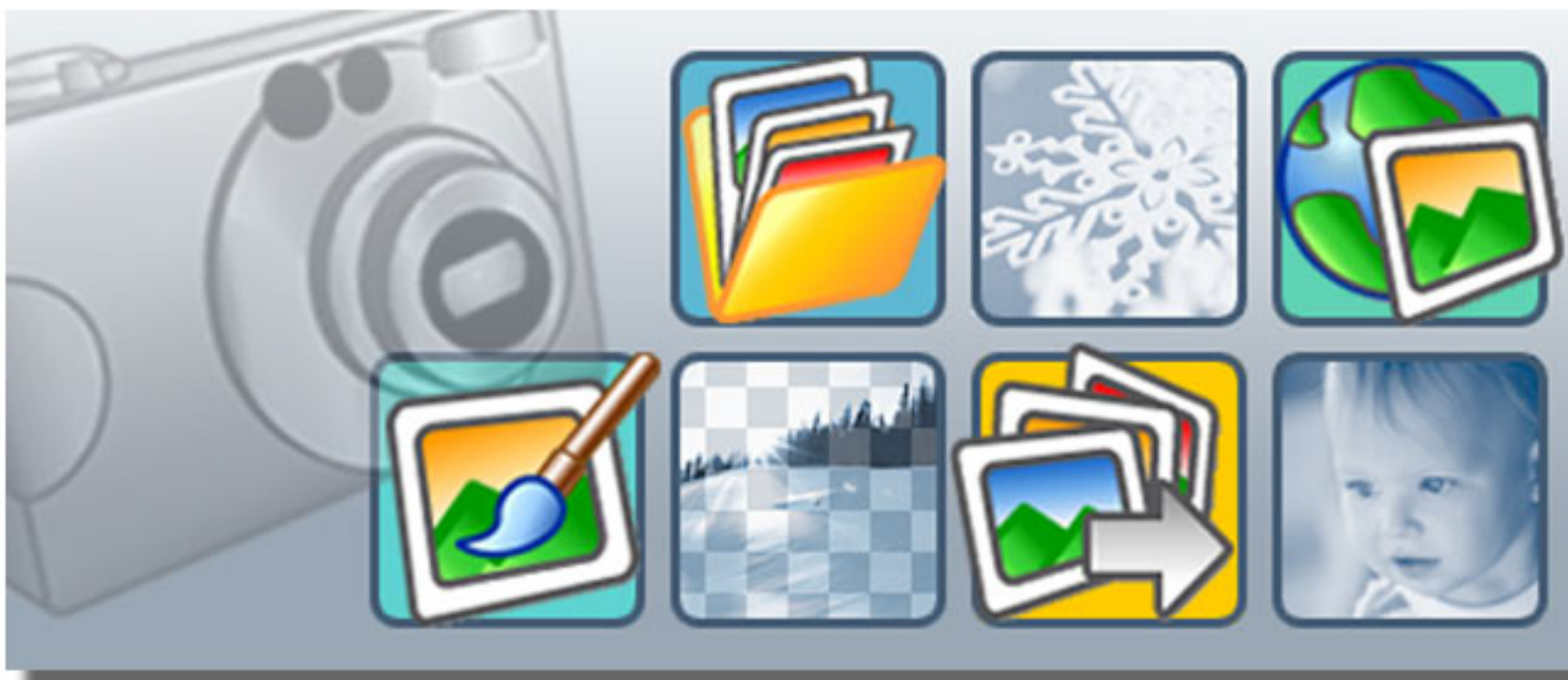


Canon

Canon Utilities ZoomBrowser EX

ソフトウェアガイド



目次や索引、各章の先頭にジャンプするときは、これらのタブをクリックします


「次のページ」に進むときは、このボタンをクリックします
「前のページ」に戻るときは、このボタンをクリックします
(このページは先頭ページですので、[戻る] ボタンは使えません)

目次 (1 / 2)

印刷機能について


このボタンをクリックすると、このマニュアル全体が印刷されます。




各項目の先頭の  をクリックすると、その項目が印刷されます。

 全体を印刷

このボタンをクリックすると、章全体が印刷されます。



第1章 ZoomBrowser EXって？

 この章を印刷


-  ZoomBrowser EXでできること 5
-  ウィンドウの紹介 6
-  タスクボタンとメインウィンドウの機能 8






第2章 画像を取り込んで印刷する








 この章を印刷

-  画像をパソコンに取り込む 12
-  1枚の用紙に1つの画像を印刷する 20


第3章 カメラを接続してできること








 この章を印刷

-  カメラコントロールウィンドウ 22
-  自動で画像を取り込む - カメラの操作 24
-  自動で画像を取り込む - パソコンの操作 26
-  カメラ内の画像を確認して取り込む 29
-  カメラ内の画像を削除する 31


-  カメラ内のサウンドファイルを取り込む 32
-  カメラブラウザウィンドウのその他の機能 35
-  カメラ内の画像を印刷する 36
-  マイカメラを設定する 40
-  カメラの設定を確認、変更する 48
-  画像をカメラに書き込む 49
-  パソコンからシャッターを操作する 51





第4章 画像を見る

 この章を印刷









-  フォルダを選ぶ 55
-  表示モードを変更する 57
-  表示フォルダを変更する 60
-  メインウィンドウの表示を変更する 63
-  マウスオーバーウィンドウで画像を確認する 68
-  画像を開く 69
-  ビューアウィンドウを使う 70

第5章 画像を管理する


 この章を印刷













-  画像を選ぶ 75
-  お気に入り度を設定する 76
-  キーワードを設定する 78
-  画像を分類する 80






目次 (2 / 2)

 画像の名前を変更する	81
 画像を検索する	83
 画像を移動、コピーする	85
 画像を削除する	89
 画像を回転する	91
 画像の情報を見る	92
 フォルダを作る	95
 フォルダを更新する	96


第6章 いろいろな機能を活用する






 この章を印刷

 画像を編集する	97
 他のソフトウェアで画像を編集する	107
 画像を電子メールで送る	108
 画像を書き出す	110
 スライドショーで再生する	114
 画像にサウンドを付ける	116
 画像を印刷する	117
 インデックスを印刷する	118
 マイカメラメーカーを使う (Windows XP、Windows 2000のみ)	120
 サウンドファイルを再生する	123
 動画を再生する	124
 動画を編集する	125


 動画を書き出す	129
 動画から静止画を取り出す (Windows XPのみ)	131
 RAW 画像を現像する	133
 パノラマ画像を合成する - PhotoStitch	139
 画像を CD-R/RW ディスクに保存する (Windows XPのみ)	140





第7章 インターネットを活用する

 この章を印刷


 CANON iIMAGE GATEWAY について	141
 会員登録をする	142
 画像をアップロードする	145
 アルバムを活用する	148
 画像や音声ファイルをダウンロードする	150


付録

 この章を印刷

 対応している画像タイプ	152
 環境設定について	153
 メニューのカスタマイズ	157
 困ったときには	158

索引

 この章を印刷

 索引	163
--	-----

表記について

マークについて

本書では、次のようなマークを使用しています。



解説 機能や用語の解説、操作に必要な知識などが書いてあります。



操作 操作手順が書いてあります。



ヒント 操作する上でヒントになることや、便利な使い方について書いてあります。必要に応じて、お読みください。

重要

操作する上で守って欲しいことや、重要な事項について書いてあります。必ずお読みください。

◆ 参 考 ◆

操作や説明についての補足的な事項が書いてあります。必要に応じて、お読みください。

ご注意

- ・ 本書では、Windows XPの画面と操作手順を使って説明を進めています。お使いのWindowsのバージョンによっては、実際の画面や操作手順が多少異なる場合があります。
- ・ お使いのカメラやプリンターによっては、表示される画面や操作手順が多少異なる場合があります。

ZoomBrowser EXでできること

ここでは、ZoomBrowser EXの持つ機能を簡単に紹介します。

■ カメラを接続してできること

- ・ カメラ内の画像をパソコンに取り込む。
- ・ サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込む。(サウンドレコーダー機能に対応した機種のみ)
- ・ パソコン内の画像をカメラに保存する。
- ・ カメラやメモリーカード内の画像を直接指定して印刷する。
- ・ パソコンからカメラのシャッターを操作して撮影する。
(リモート撮影に対応した機種のみ)
- ・ カメラの設定を確認・変更する。
- ・ マイカメラコンテンツ(カメラの起動画面や起動音、操作音、セルフタイマー音、シャッター音)を設定する。(マイカメラに対応した機種のみ)

■ 画像を見る

- ・ 取り込んだ画像や撮影情報を表示する。
- ・ 表示モード(ズーム、スクロール、プレビュー)を切り替える。

■ 画像を管理する

- ・ 画像にお気に入り度やキーワードを設定する。
- ・ 画像を撮影日で分類する。
- ・ 画像を検索する。

■ いろいろな機能を活用する

- ・ パソコンに取り込んだ画像を印刷する。
- ・ 画像、動画を編集する。
- ・ パノラマ画像を合成する。
- ・ RAW画像を現像する。(一部の機種を除きます)
- ・ 動画から静止画を取り出す。(Windows XPのみ)
- ・ 画像をスクリーンセーバーや壁紙にする。
- ・ 画像の撮影情報をテキストファイルとして書き出す。
- ・ 画像をCD-R/RWディスクにコピーする。(Windows XPのみ)
- ・ マイカメラメーカー機能を使って、マイカメラコンテンツ用の画像および音声ファイルを作成する。(Windows XP、Windows 2000のみ)

■ インターネットを活用する

- ・ オンラインフォトサービス「CANON iMAGE GATEWAY」に画像をアップロードしたり、マイカメラコンテンツをダウンロードしたりする。

◆ 参 考 ◆

- ・ 「CANON iMAGE GATEWAY」は、本製品を購入された方に提供するオンラインサービスです。
- ・ 付属のキヤノン製CD-ROMには、あらかじめマイカメラコンテンツ用ファイルが用意されています。これらのファイルは、ZoomBrowser EXのインストール時に自動的にパソコンに保存されます。

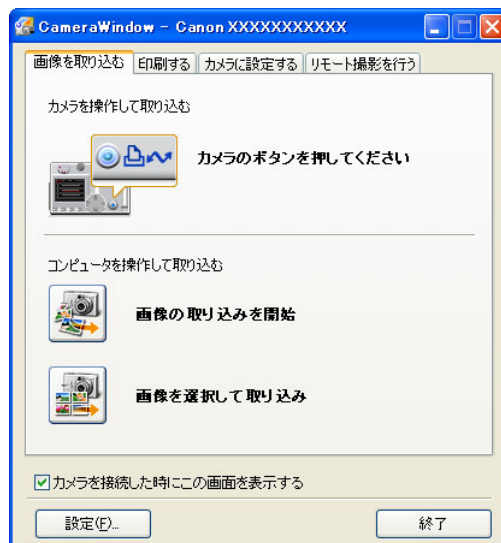
ウィンドウの紹介 (1 / 2)

ここでは、ZoomBrowser EXの作業の中心となる2つのウィンドウの役割と機能を紹介します。

解説 カメラコントロールウィンドウ

カメラコントロールウィンドウは、カメラとパソコンを接続したり、メモリーカードリーダーにメモリーカードをセットしたときなどに、自動的に表示されるウィンドウです。

簡単な操作でカメラやメモリーカードの画像をパソコンに取り込めます。また、カメラやメモリーカード内の画像を直接指定して印刷したり、パソコンからカメラの設定を変更することもできます。



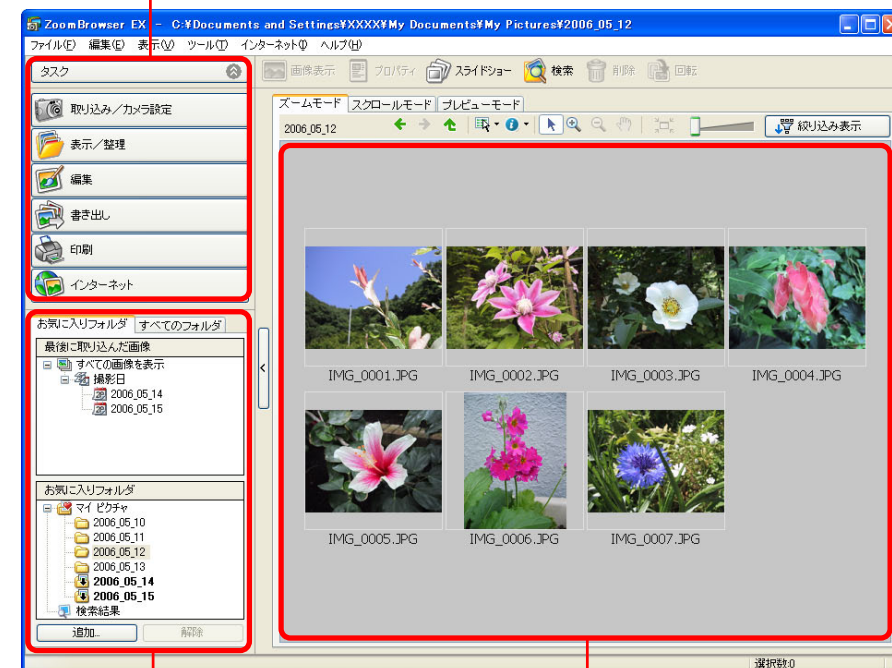
無線接続時は、表示されるウィンドウが若干異なります。

解説 メインウィンドウ

ZoomBrowser EXを起動すると表示されます。

パソコンに取り込んだ画像を表示したり、管理したりするためのウィンドウです。

タスクエリア



フォルダエリア

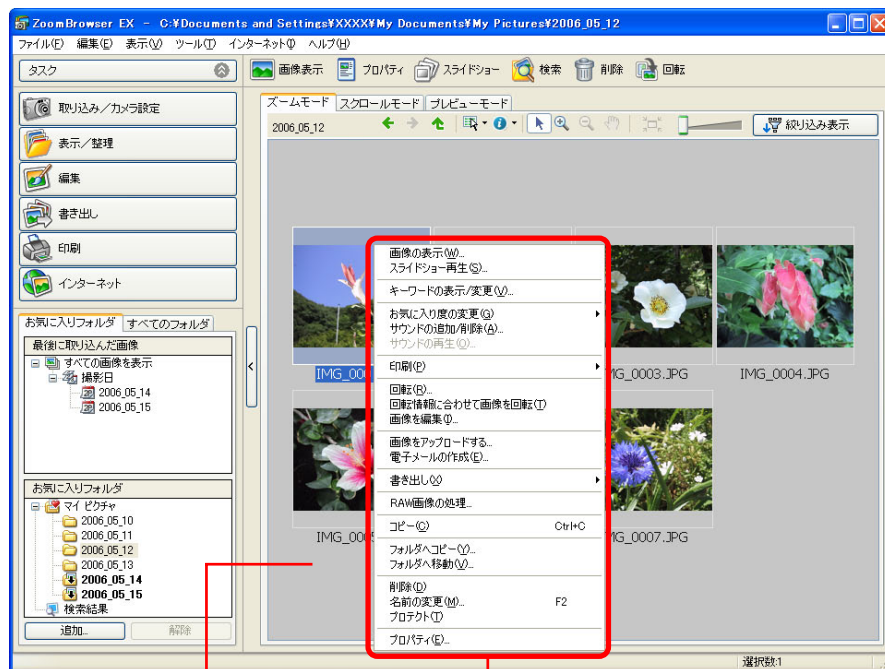
ブラウザエリア

ウィンドウの紹介 (2 / 2)

ヒント ⑧ 右クリックを使った操作について

ZoomBrowser EXでは、いろいろな場面で右クリックを使うことができます。

例えば、ブラウザエリアで画像にポインタを合わせ、右クリックすると、次のようなメニューが表示されます。



ブラウザエリア

画像の上で右クリックすると
表示されるメニュー

この「右クリックで表示されるメニュー」に表示される項目は、ウィンドウ上のボタンやメニューに用意されている機能の中から、現在利用可能な機能や便利な機能を集めたものです。

右クリックを活用することで、ZoomBrowser EXを効率的に使いこなせるようになります。

ZoomBrowser EXの操作に慣れたら、いろいろな場面で右クリックを試してみてください。

タスクボタンとメインウィンドウの機能 (1 / 4)

解説 タスクエリアとタスクボタン

メインウィンドウのタスクエリアには、6種類のタスクボタンが用意されています。メインウィンドウでは、これらのボタンを使って、作業をはじめます。

■ 取り込み／カメラ設定

カメラコントロールウィンドウが表示されます。カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続して、カメラ内の画像をパソコンに取り込んだり、印刷するときなどに使います。

■ 表示／整理

ブラウザエリアの画像をスライドショーで表示したり、画像をフォルダに分類したり、検索するときなどに使います。

■ 編集

画像や動画を編集したり、パノラマ合成を行ったり、RAW画像の処理をするときなどに使います。

■ 書き出し

画像や撮影情報をさまざまな方法で書き出したり、動画から複数の静止画を取り出したり、画像をCDにバックアップするときなどに使います。

■ 印刷

パソコンに取り込んだ画像を印刷するときに使います。

■ インターネット

画像をメールに添付して送信したり、CANON IMAGE GATEWAYの会員登録をしたり、画像をアップロードするときなどに使います。

タスクボタンをクリックすると、次のようなメニュー項目が表示されます。



◆ 参 考 ◆

- ・ タスクを切り替える場合は、切り替えたいタスクボタンをクリックします。
- ・ タスクエリア内にメニュー項目が収まらなくなった場合には、メニュー項目の右端にスクロールをするためのボタンが表示されます。

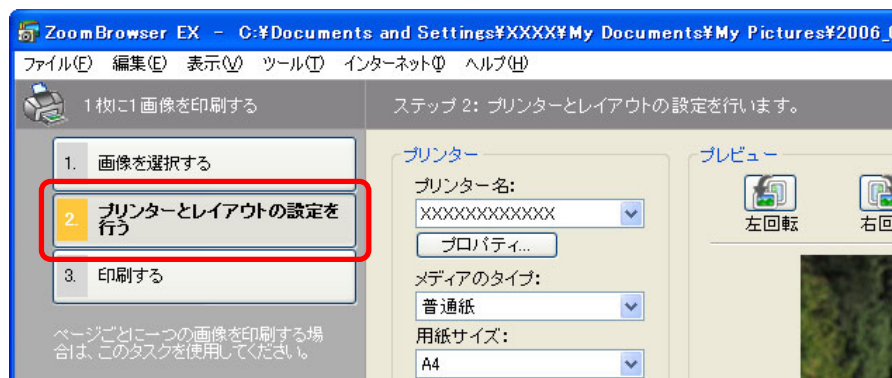
タスクボタンとメインウィンドウの機能 (2 / 4)

解説 タスク画面の使い方

メニュー項目の中から機能を選択すると、タスクエリアに操作手順のすべてが表示されます。

■ オレンジ色のボタン

現在、行っている操作です。右側の画面に表示されるメッセージにしたがって操作を進めていきます。操作が終了したら、別のボタンをクリックして次の手順に進みます。



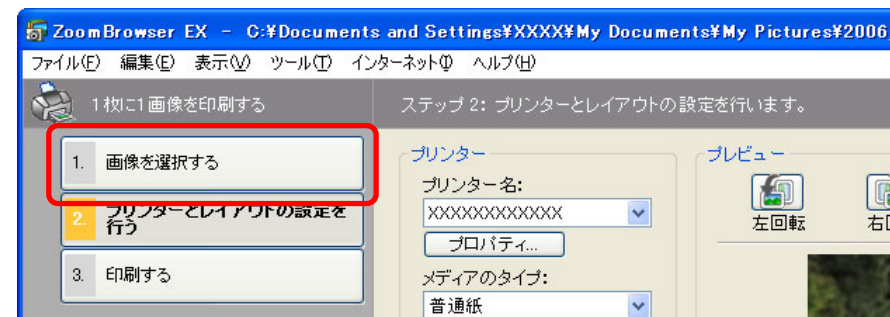
◆ 参 考 ◆

- ・ 通常は、手順番号の順番に作業を進めていくことをおすすめします。前の手順のボタンをクリックして前の手順に戻ることもできます。また、ウィンドウの右側下部にある [戻る] [次へ] のボタンをクリックすることでも、前後の手順に移動することができます。(タスクによっては、これらのボタンがない場合もあります)
- ・ 元の画面に戻るには、メニュー項目の下に表示されている [メインメニューに戻る] をクリックします。

■ 灰色のボタン (文字が黒色)

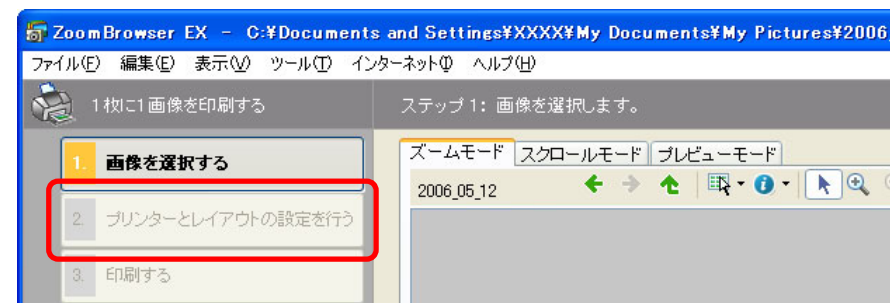
現在、選択できる操作です。このボタンをクリックして、手順を切り替えます。

例えば、すでに画像の選択が終了して [2. プリンターとレイアウトの設定を行う] の画面に切り替わっていても、もう一度 [1. 画像を選択する] をクリックして画像の選択をやり直せます。



■ グレーアウトされたボタン (文字が灰色)

選択できない操作です。現在、選択されている手順を終了すると、選択できるようになります。



タスクボタンとメインウィンドウの機能 (3 / 4)

解説 機能ボタン

機能ボタンには、次のボタンが用意されています。



【画像表示】ボタン
選択している画像を、ビューアウィンドウで表示します。



【プロパティ】ボタン
選択している画像やフォルダの情報などを、プロパティウィンドウで表示します。



【スライドショー】ボタン
選択している画像のスライドショーをはじめます。



【検索】ボタン
お気に入り度や、更新日、撮影日、コメント、キーワードなどの条件で画像を検索します。

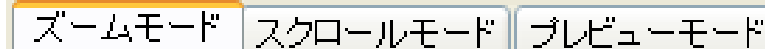


【削除】ボタン
選択している画像またはフォルダを削除します。



【回転】ボタン
選択している画像を回転します。(右に90度、左に90度、180度の中から選べます)

解説 表示モード



ブラウザエリアの表示形式を切り替えます。

解説 表示コントロールパネル

表示コントロールパネルには、次の機能が用意されています。



「戻る」ボタン
直前に表示されていたブラウザエリアの表示に戻ります。



「進む」ボタン
「戻る」ボタンを押す前のブラウザエリアの表示に戻りません。



「上のフォルダに移動」ボタン
深い階層のフォルダが表示されている状態から、上の(浅い)階層のフォルダに戻ります。



選択メニュー
ブラウザエリアの全画像を選択する場合や選択をすべて解除する場合に使います。また、ブラケット撮影画像(カメラのAEB機能を利用して撮影した画像)を選択する場合にも使います。

タスクボタンとメインウィンドウの機能 (4 / 4)



「情報の表示」メニュー

ファイル名や撮影日、お気に入り度などの画像情報をサムネイルの下に表示／非表示したい場合に、ここで設定します。また、フォルダやサムネイルの周りに表示される属性アイコンやマウスオーバーウィンドウの表示／非表示もここで設定します。



「選択」ボタン (ズームモード時のみ)

「ズームイン」「ズームアウト」ボタン使用時に、マウスポインタを矢印のポインタに戻します。



「ズームイン」ボタン (ズームモード時のみ)

ブラウザエリアのフォルダや画像をズームインして表示します。



「ズームアウト」ボタン (ズームモード時のみ)

ブラウザエリアのフォルダや画像をズームアウトして表示します。



「スクロール」ボタン (ズームモード時のみ)

ブラウザエリアのフォルダや画像をズームインして表示したときに、サムネイル一覧をドラッグして、表示する範囲を変更します。



「元のサイズで表示」ボタン (ズームモード時のみ)

ウィンドウに収まるように、サムネイル一覧の大きさを変更します。

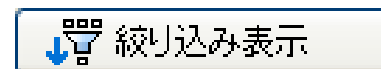


「表示サイズ」

(ズームモード、スクロールモード時のみ)

ズームモードのときは、ブラウザエリア全体の表示倍率を変更します。

スクロールモードのときは、サムネイルの表示サイズを変更します。



絞り込み表示

[絞り込み表示]

指定した条件に該当する画像だけを表示します。

タスクボタンや機能ボタンについては、第4章以降で、詳しく説明します。

画像をパソコンに取り込む (1 / 8)

この章では、「カメラの画像を取り込む」「取り込んだ画像を印刷する」という一連の基本操作を、順を追って説明します。

ここでは、カメラの画像を取り込む操作を説明します。

重要

- ・このソフトウェアガイドでは、すでに各ソフトウェアやドライバが正しくインストールされていることを前提に説明を進めていきます。まだソフトウェアをインストールしていない場合は、製品に付属の説明書をご覧ください。ソフトウェアのインストールを行ってください。



ZoomBrowser EX の起動方法

ZoomBrowser EXを起動するには、「カメラとパソコンを接続する」方法と「アイコンから起動する」方法があります。

通常、カメラの画像をパソコンに取り込む場合には、「カメラとパソコンを接続する」方法が便利です。「アイコンから起動する」方法は、次のような場合に利用してください。

- ・カメラやメモリーカードリーダーを接続しないまま ZoomBrowser EX を使いたい場合
- ・ZoomBrowser EXをいったん終了した後、カメラやメモリーカードリーダーを接続したまま、もう一度起動する場合
- ・カメラを接続したときに自動起動するソフトを、ZoomBrowser EX 以外に設定している場合

重要

- ・Windowsのバージョンによっては、パソコンを起動してから最初の接続時に限って、「カメラとパソコンを接続する」方法が使えない場合があります。(Windowsの制限によるものです)
この場合は、「アイコンから起動する」方法で ZoomBrowser EX を起動してください。2度目からは「カメラとパソコンを接続する」方法で ZoomBrowser EX を起動できます。

画像をパソコンに取り込む (2 / 8)

操作 カメラとパソコンを接続する

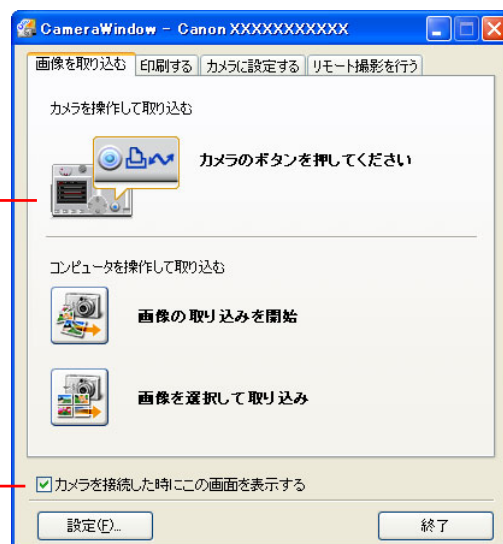
カメラをパソコンに接続し、通信可能な状態にする方法です。

- 1 カメラとパソコンを接続した状態で、再生モードにします。カメラとパソコンの接続方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

カメラコントロールウィンドウが表示されます。

無線接続時は、表示されるウィンドウが若干異なります。

カメラコントロール
ウィンドウ



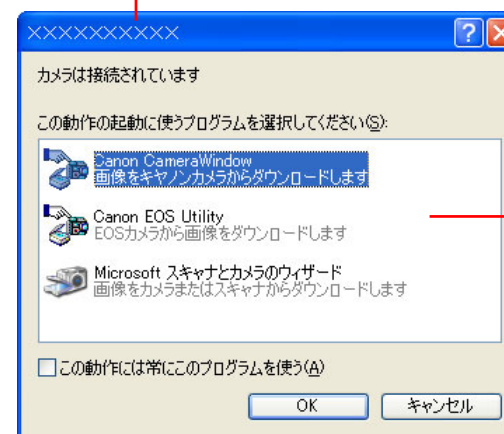
チェックマークを付けて
おくと、パソコンとカメ
ラを接続したときに、
このウィンドウが自動起
動します

カメラとパソコンをはじめて接続するとき

カメラとパソコンをはじめてインターフェースケーブルで接続するときは、以下の設定を行ってください。2回目以降の接続時には、この操作は必要ありません。

次のようなウィンドウ（イベントダイアログ）が表示されたら、[Canon CameraWindow] を選択し、[OK] をクリックします。

ここでは「カメラとパソコンを接続したら、自動的にZoomBrowser EXのカメラコントロールウィンドウを表示する」ための設定を行っています。



お使いのカメラの機種名
または
[Canon Camera] が表示
されます

表示されるプログラムは、
お使いのパソコンの環境
によって異なります

イベントダイアログが表示されない場合は、付録の「困ったときには」をご覧ください。

画像をパソコンに取り込む (3 / 8)

◆ 参 考 ◆

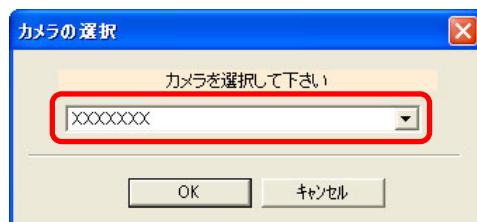
- ・メモリーカードリーダーの場合は、毎回イベントダイアログが表示され、[画像を表示する・取り込む
Canon CameraWindow 使用] を選択すると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

重 要

- ・Windowsのバージョンによっては、パソコンを起動してから最初の接続時に限って、この方法が使えない場合があります。(カメラとパソコンを正しく接続しても、カメラコントロールウィンドウが表示されない状態になります)
この場合は、「アイコンから起動する」方法でZoomBrowser EXを起動してください。

◆ 参 考 ◆

- ・[スキャナとカメラ ウィザード] が表示された場合は、いったんウィザードを終了し、「アイコンから起動する」方法でZoomBrowser EXを起動してください。
- ・カメラの機種を選択するウィンドウが表示されたら、お使いのカメラの機種または [Canon Camera] が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。



画像をパソコンに取り込む (4 / 8)

ここでは、カメラの画像をパソコンに取り込む方法を、次の2種類の場合に分けて説明します。

●カメラの操作で画像を取り込む

ダイレクト転送機能に対応しているカメラの場合は、カメラでの操作で画像を取り込むことができます。

●パソコンの操作で画像を取り込む

パソコンの操作で、カメラ、またはメモリーカードリーダーから画像を取り込みます。カメラが「ダイレクト転送機能に対応している／していない」に関わらず操作できます。



重要

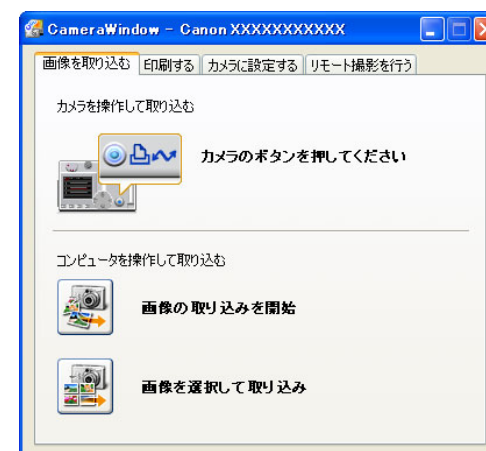
- ・ あらかじめ、パソコンとカメラ(またはメモリーカードリーダー)が通信できる状態になっていることを確認しておいてください。

◆ 参 考 ◆

- ・ ここでは、「まだパソコンに取り込んでいないカメラの画像を全部取り込む」という簡単な方法で、パソコンに画像を取り込みます。カメラやメモリーカード内の画像を選択して取り込む方法や、保存先を変更する方法などについては、第3章で詳しく説明します。
- ・ サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込むこともできます。取り込み方法については、第3章の「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

操作 カメラの操作で画像を取り込む

- 1 表示されているウィンドウを確認します。パソコン上に、カメラコントロールウィンドウが表示されている場合は、手順2に進んでください。お使いのカメラに  (イージーダイレクト) ボタンがある場合は  (イージーダイレクト) ボタンが点灯し、カメラの液晶モニターには右下のようなダイレクト転送のメニューが表示されます。



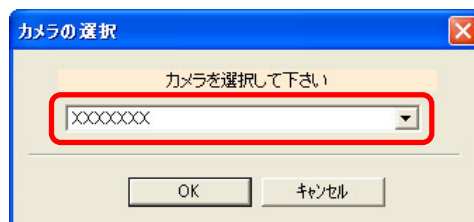
◆ 参 考 ◆

- ・ カメラの液晶モニターにダイレクト転送メニューが表示されない場合には、カメラの操作で画像の取り込みはできません。
- ・ カメラの液晶モニターに表示される画面やダイレクト転送メニューの表示方法は、お使いのカメラによって異なる場合があります。

画像をパソコンに取り込む (5 / 8)

◆ 参 考 ◆

- カメラの機種を選択する
ウィンドウが表示されたら、
お使いのカメラの機種また
は [Canon Camera] が表示
されていることを確認し、
[OK] をクリックします。



2 カメラでダイレクト転送の操作を行い、 (イージーダイレクト) ボタンまたは SET ボタンを押します。

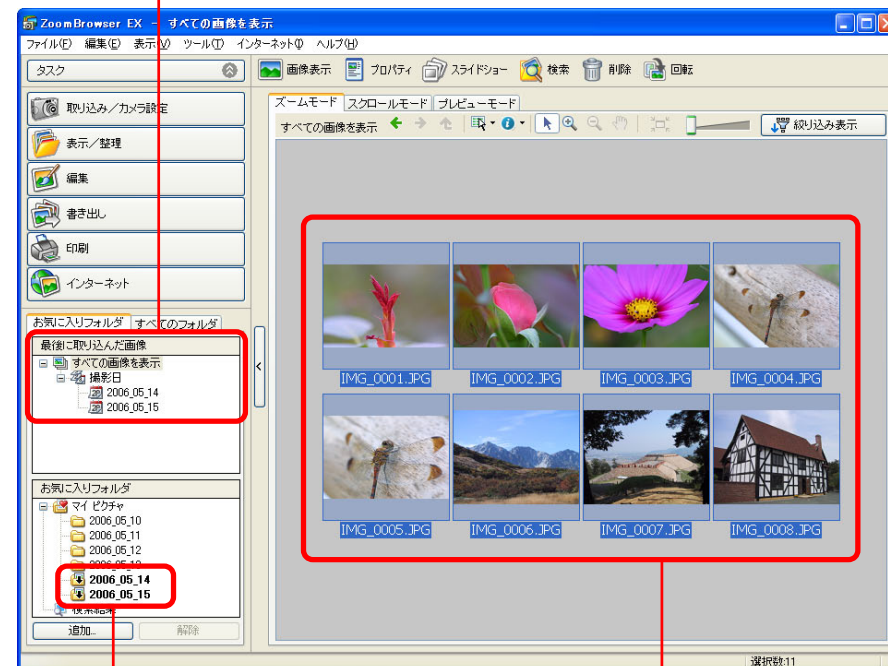
◆ 参 考 ◆

- カメラの液晶モニターに表示されるダイレクト転送メニューに関する設定や操作については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- パソコンに表示されているカメラコントロールウィンドウの [設定] をクリックすると、画像の保存先フォルダを変更できます。変更方法については、第3章の「自動で画像を取り込む」で説明しています。
- 初期設定では、取り込まれた画像は [マイ ピクチャ] フォルダに保存されます。

取り込みが終了すると、メインウィンドウに取り込まれた画像が表示されます。また、画像が取り込まれたフォルダには取り込みマークが表示されます。


同時に、フォルダエリア上部の [最後に取り込んだ画像] の部分にも、撮影日ごとに表示されます。

新しく取り込まれた画像を示します
撮影日ごとに画像を表示することができます
(これは仮想フォルダです)



新しく画像が取り込まれたフォルダです
新しく取り込まれた画像がある場合には
このマークが表示されます

◆ 参 考 ◆

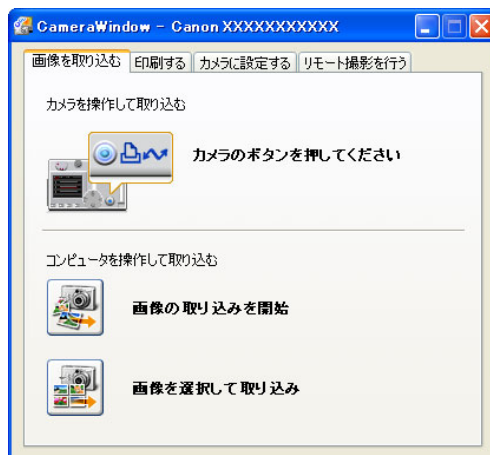
-  (情報の表示) メニューの [取り込みマークを表示] のチェックマークを外すことで、取り込みマークを非表示にできます。

画像をパソコンに取り込む (6 / 8)

操作 パソコンの操作で画像を取り込む

1 表示されているウィンドウを確認します。

右のようなカメラコントロールウィンドウが表示されている場合には、手順3に進んでください。



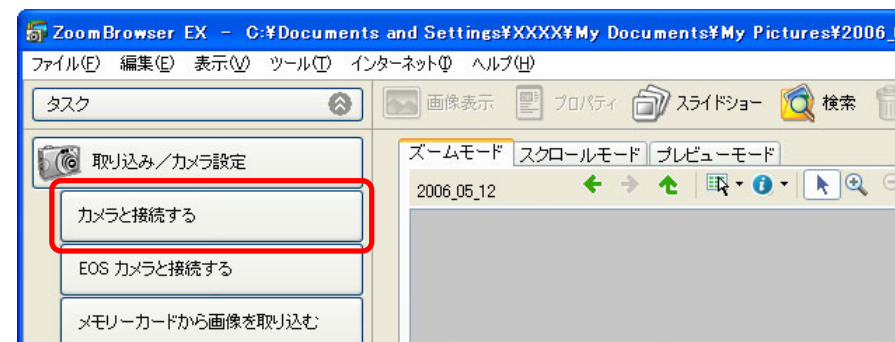
ZoomBrowser EXのメインウィンドウが表示されている場合には、手順2に進んでください。

◆ 参 考 ◆

- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合には、次のようなカメラコントロールウィンドウが表示されます。



2 メインウィンドウで [取り込み/カメラ設定] をクリックし、[カメラと接続する] をクリックします。



メモリーカードリーダーをお使いの場合は、メモリーカードリーダーにメモリーカードが正しくセットされていることを確認した後[取り込み/カメラ設定]をクリックし、[メモリーカードから画像を取り込む]をクリックします。

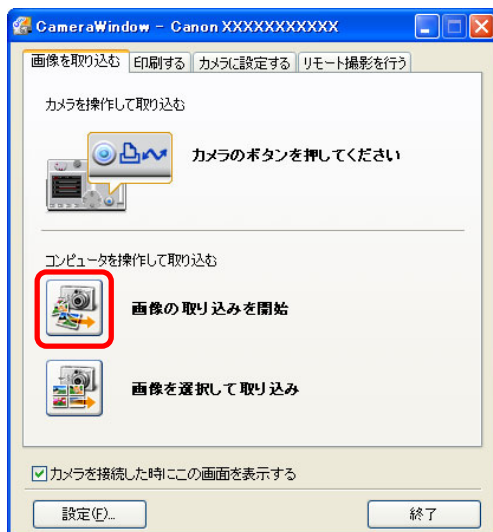
◆ 参 考 ◆

- ・カメラの機種を選択するウィンドウが表示されたら、お使いのカメラの機種または [Canon Camera] が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。



画像をパソコンに取り込む (7 / 8)

3 [画像の取り込みを開始] をクリックします。



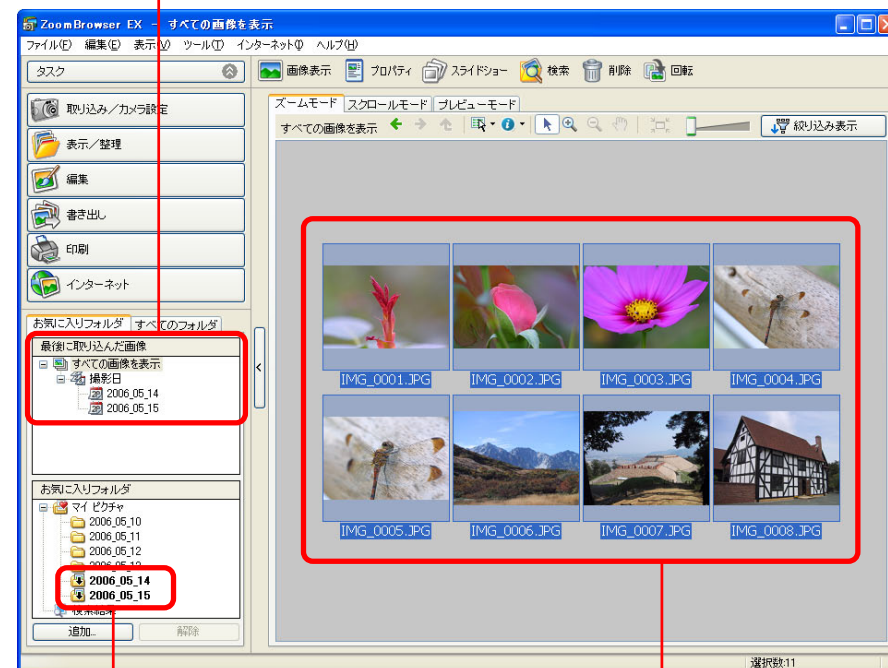
◆ 参考 ◆

- ・ [設定] をクリックすると、画像の保存先フォルダや、取り込む画像の種類などを変更できます。変更方法については、第3章の「自動で画像を取り込む」で説明しています。
- ・ 初期設定では、まだ取り込んでいない画像がすべて [マイ ピクチャ] フォルダに取り込まれます。

取り込みが終了すると、メインウィンドウに取り込まれた画像が表示されます。また、画像が取り込まれたフォルダには取り込みマークが表示されます。

同時に、フォルダエリア上部の [最後に取り込んだ画像] の部分にも、撮影日ごとに表示されます。

新しく取り込まれた画像を示します
撮影日ごとに画像を表示することができます
(これは仮想フォルダです)



新しく画像が取り込まれたフォルダです
新しく取り込まれた画像がある場合には
このマークが表示されます

画像をパソコンに取り込む (8 / 8)

操作 アイコンから起動する

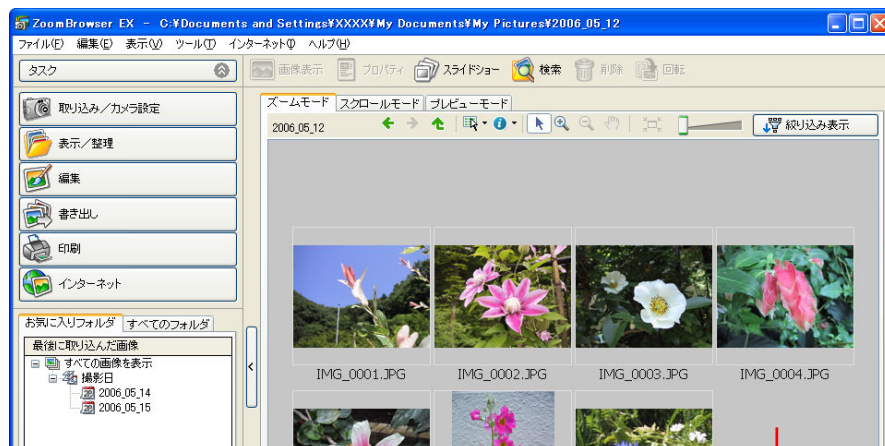
アイコンやメニューを使って ZoomBrowser EX を起動します。

■ アイコンから起動する方法

- 1 デスクトップの「ZoomBrowser EX」アイコンをダブルクリックします。



ZoomBrowser EX が起動し、メインウィンドウが表示されます。



メインウィンドウ


これ以降の画像を取り込む操作については「画像をパソコンに取り込む (6/8)」で説明しています。

■ メニューから起動する方法

- 1 [スタート] メニューの [すべてのプログラム] (または [プログラム]) から、[Canon Utilities] ▶ [ZoomBrowser EX] ▶ [ZoomBrowser EX] を選択します。
ZoomBrowser EX が起動し、メインウィンドウが表示されます。

これ以降の画像を取り込む操作については「画像をパソコンに取り込む (6/8)」で説明しています。

操作 ZoomBrowser EX を終了する

ZoomBrowser EX を終了するときは、メインウィンドウの  (クローズボックス) をクリックするか、[ファイル] メニューから [終了] を選択します。

1枚の用紙に1つの画像を印刷する (1 / 2)

パソコンに取り込んだ画像をプリンターで印刷します。
ここでは、1枚の用紙に1つの画像を印刷する操作を説明します。
写真のような印刷が簡単にできます。

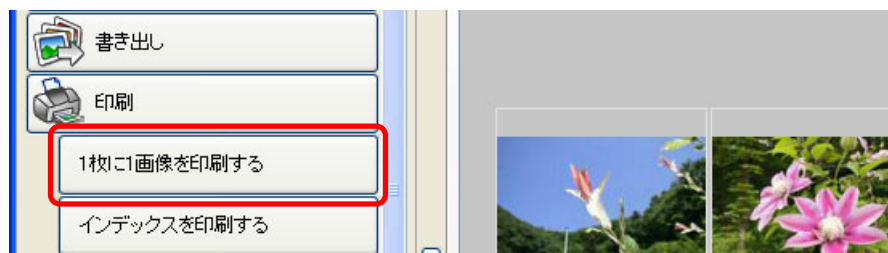
重要

- ・ キヤノン製のプリンターに付属する「Easy-PhotoPrint」がインストールされている場合に「1枚に1画像を印刷する」を選択すると、自動的にEasy-PhotoPrintの印刷画面に進みます。操作方法については、Easy-PhotoPrintのヘルプなどをご覧ください。
- ・ 「1枚に1画像を印刷する」を選択したときに、手順2のようなZoomBrowser EXの印刷画面に進むようにする方法は、付録の「環境設定について」で説明しています。

◆ 参考 ◆

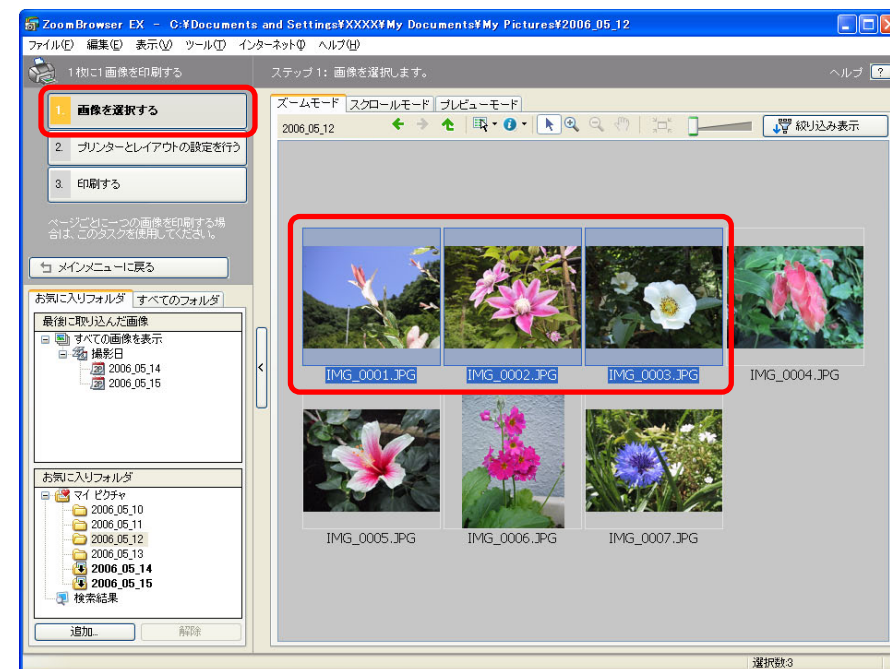
- ・ インデックスを印刷する操作については、第6章の「インデックスを印刷する」で説明しています。

1 メインウィンドウで「印刷」をクリックし、「1枚に1画像を印刷する」をクリックします。



2 「1. 画像を選択する」が選択されていることを確認し、印刷する画像を選択します。

選択した画像の背景が青色に変わります。



◆ 参考 ◆

- ・ 「[Ctrl]」キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択できます。選択を解除したい場合は、「[Ctrl]」キーを押しながら選択された画像をもう一度クリックします。

1 枚の用紙に 1 つの画像を印刷する (2 / 2)

3 [2. プリンターとレイアウトの設定を行う] をクリックし、必要な項目を設定します。

4 [3. 印刷する] をクリックします。印刷が実行されます。

プリンターや用紙のサイズなどを設定します

画像を回転します

トリミング機能（画像の一部を切り出して印刷する機能）を使うときにクリックします

複数の画像を選択した場合は、このボタンで画像を切り替えます

印刷部数を設定します

撮影日時の印刷およびその色を設定します

フチなし印刷、自動トリミング機能（用紙の縦横比に合わせて画像の上下端または左右端を切り取る機能）を設定します

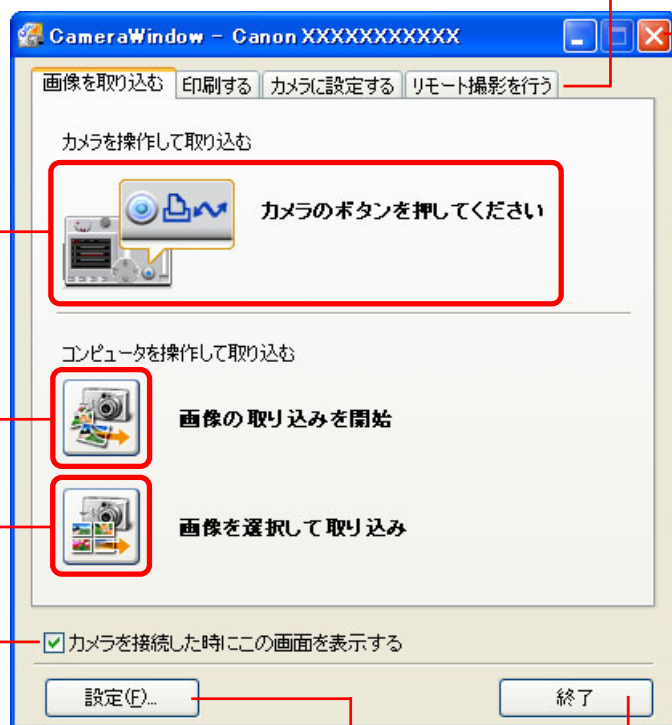
フチなし印刷、自動トリミング機能（用紙の縦横比に合わせて画像の上下端または左右端を切り取る機能）を設定します

カメラコントロールウィンドウ (1 / 2)

この章では、「カメラコントロールウィンドウ」から行う操作を説明します。

カメラのダイレクト転送の機能を使って、カメラの画像を取り込むときの操作説明です

カメラコントロールウィンドウの機能を選択します



パソコンの操作で、画像を一括して取り込むことができます

パソコンの操作で、画像を確認してから取り込むことができます

このチェックマークを外すと、次回、パソコンとカメラを接続したときに、イベントダイアログ (P.13) が起動します*

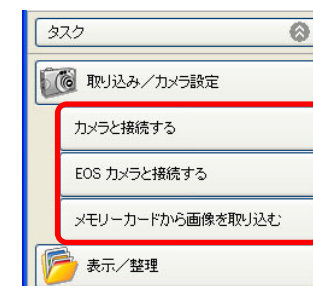
自動取り込みの取り込み対象となる画像の条件や保存先などを設定します

カメラコントロールウィンドウが終了します*

操作 カメラコントロールウィンドウを表示する

カメラとパソコンを接続すると、自動的にカメラコントロールウィンドウが表示されます。

ZoomBrowser EXのメインウィンドウが表示されている場合には、タスクエリアの[取り込み/カメラ設定]をクリックし、各メニュー項目をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。



◆ 参 考 ◆

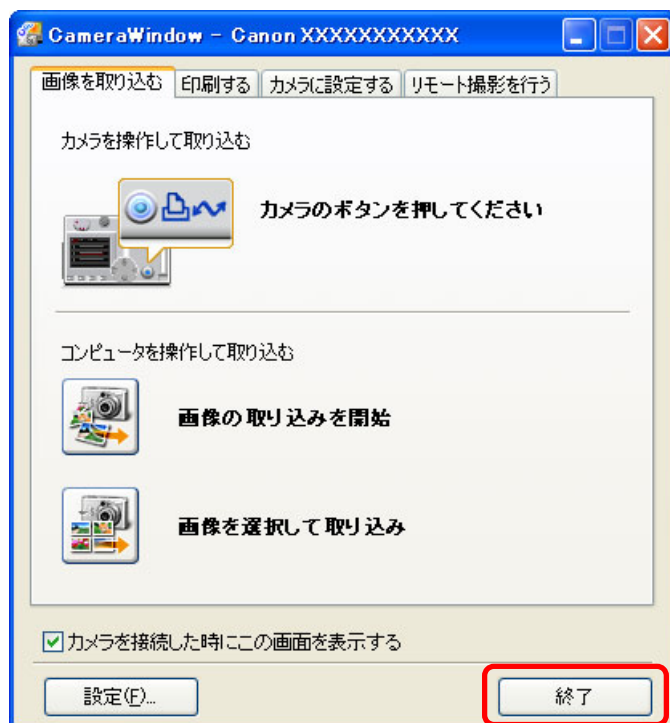
- ・カメラコントロールウィンドウが表示されない場合は、[スタート]メニューから [すべてのプログラム] または [プログラム] ▶ [Canon Utilities] ▶ [CameraWindow] ▶ [PowerShot - IXY - IXUS - DV 6] ▶ [CameraWindow] を選択してください。
- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合は、[スタート]メニューから [すべてのプログラム] または [プログラム] ▶ [Canon Utilities] ▶ [CameraWindow] ▶ [CameraWindowMC] ▶ [CameraWindow] を選択してください。

* 無線接続の場合はグレーアウトされます

カメラコントロールウィンドウ (2 / 2)

操作 カメラコントロールウィンドウを終了する

[終了]をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが終了します。



無線接続の場合は、接続を切断するとカメラコントロールウィンドウが終了します。無線接続の切断については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

自動で画像を取り込む - カメラの操作 (1 / 2)

操作 自動取り込みを実行する

- 1 カメラで直接転送機能の設定を行い、直接転送を実行します。
これで、画像が自動的にパソコンに取り込まれます。

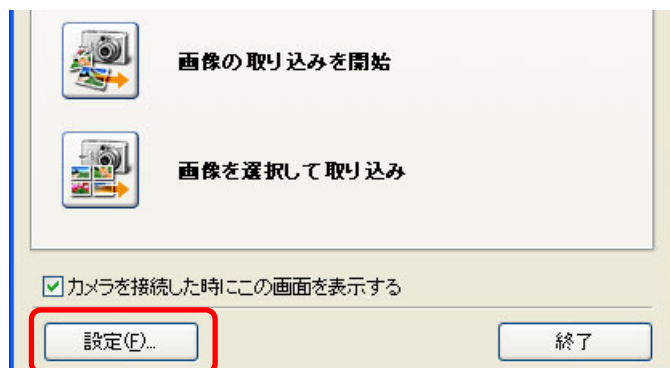
◆ 参 考 ◆

- ・カメラの液晶モニターに表示される直接転送メニューに関する設定や操作については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルは、直接転送機能では取り込めません。取り込み方法については、「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

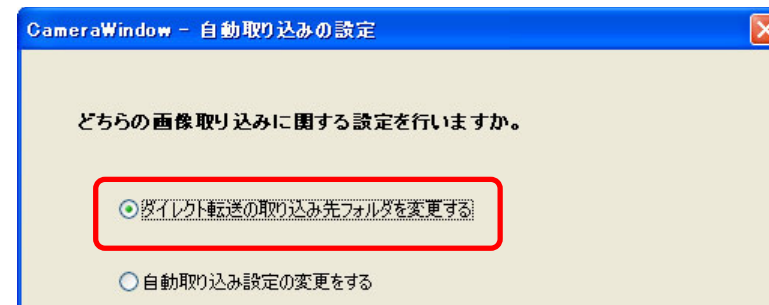
操作 自動取り込みの設定を変更する

パソコンに取り込まれる画像の取り込み先を変更します。

- 1 [設定] をクリックします。

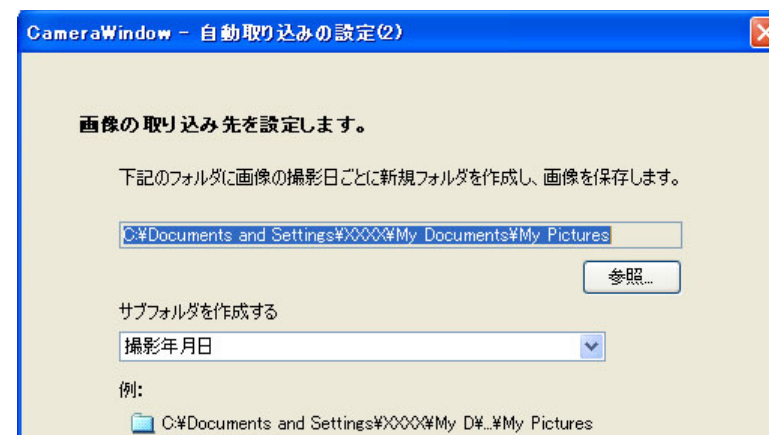


- 2 [直接転送の取り込み先フォルダを変更する] を選択して、[次へ] をクリックします。



- 3 画像の取り込み先となるフォルダと、取り込み時に新規作成するフォルダの作成方法を設定し、[次へ] をクリックします。

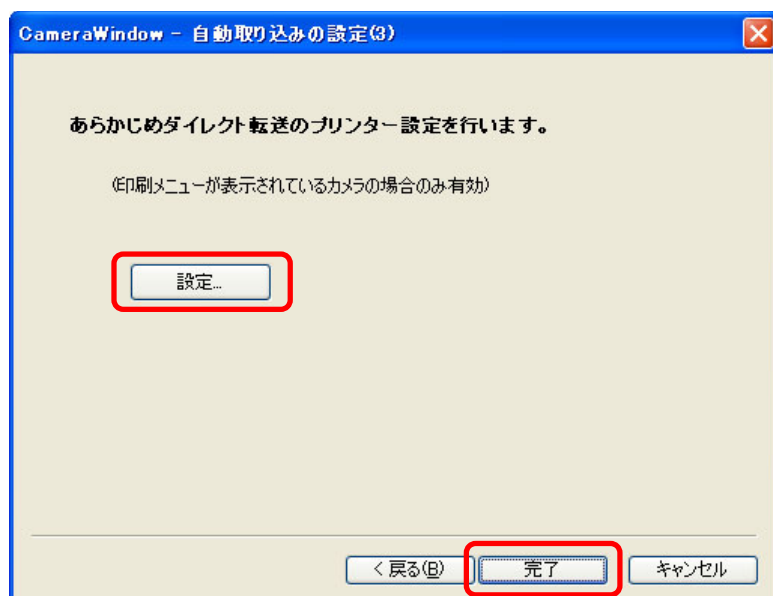
[完了] が表示された場合は、手順5に進んでください。



自動で画像を取り込む - カメラの操作 (2 / 2)

- 4** カメラとパソコンを無線接続して「パソコン経由プリント」を行う場合は、[設定] をクリックし、使用するプリンターや用紙サイズなどの設定を行います。
無線接続の「パソコン経由プリント」を使わない場合は、手順5に進んでください。

- ◆ 参 考 ◆
- ・カメラのダイレクト転送メニューに関する設定や操作については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

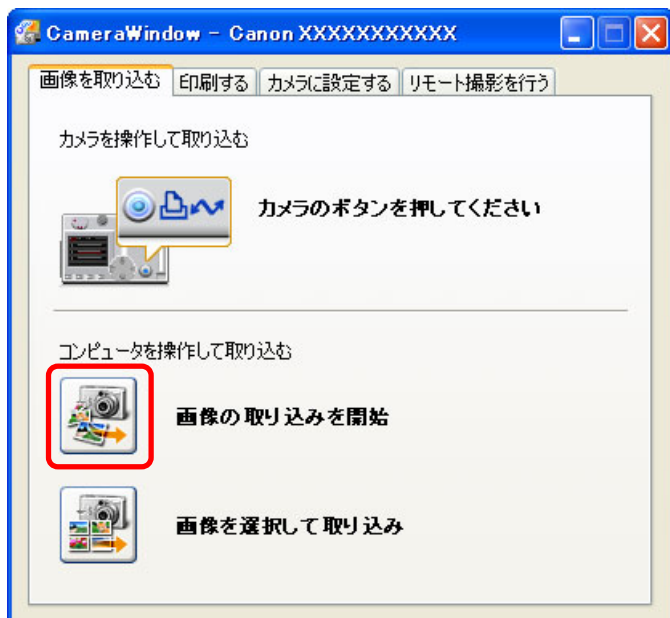


- 5** [完了] をクリックします。
設定が完了します。

自動で画像を取り込む - パソコンの操作 (1 / 3)

操作 自動取り込みを実行する

- 1 カメラコントロールウィンドウの[画像の取り込みを開始]をクリックします。
初期設定では、まだパソコンに取り込んでいない画像が、すべて自動的にパソコンに取り込まれます。



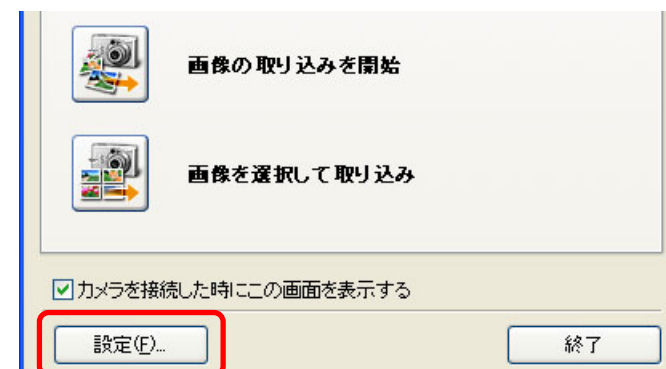
◆ 参 考 ◆

- ・ サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルは、自動取り込みでは取り込めません。取り込み方法については、「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

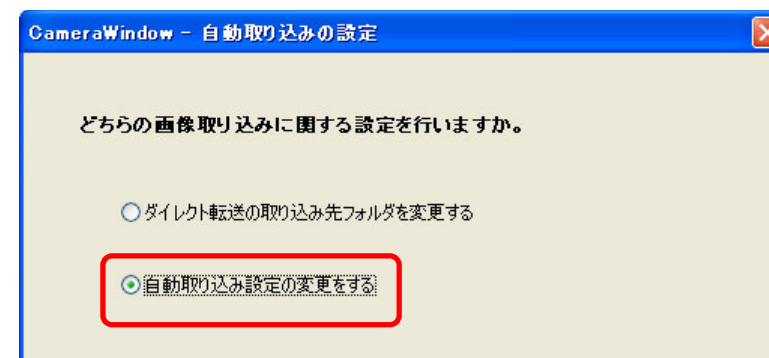
操作 自動取り込みの設定を変更する

パソコンに取り込む画像の種類や、取り込み先などを変更します。

- 1 [設定] をクリックします。

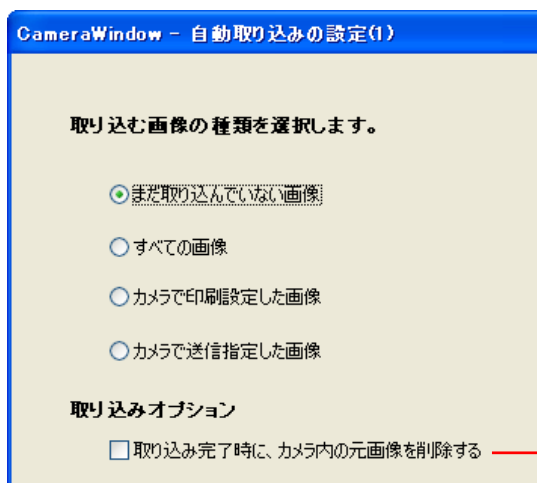


- 2 [自動取り込み設定の変更をする] を選択して、[次へ] をクリックします。



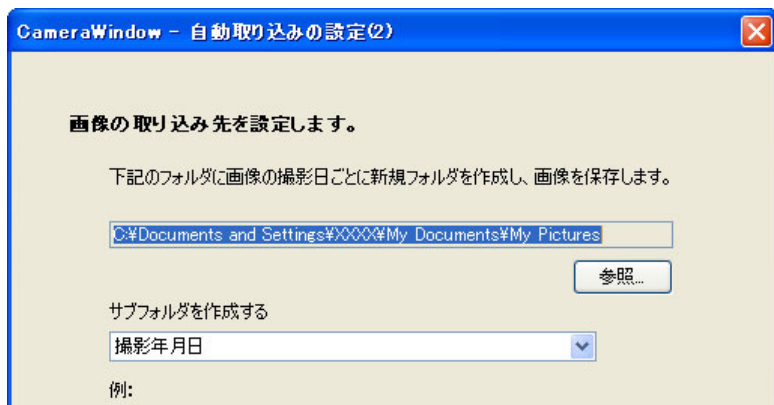
自動で画像を取り込む - パソコンの操作 (2 / 3)

3 取り込む画像の種類を選択して、[次へ]をクリックします。



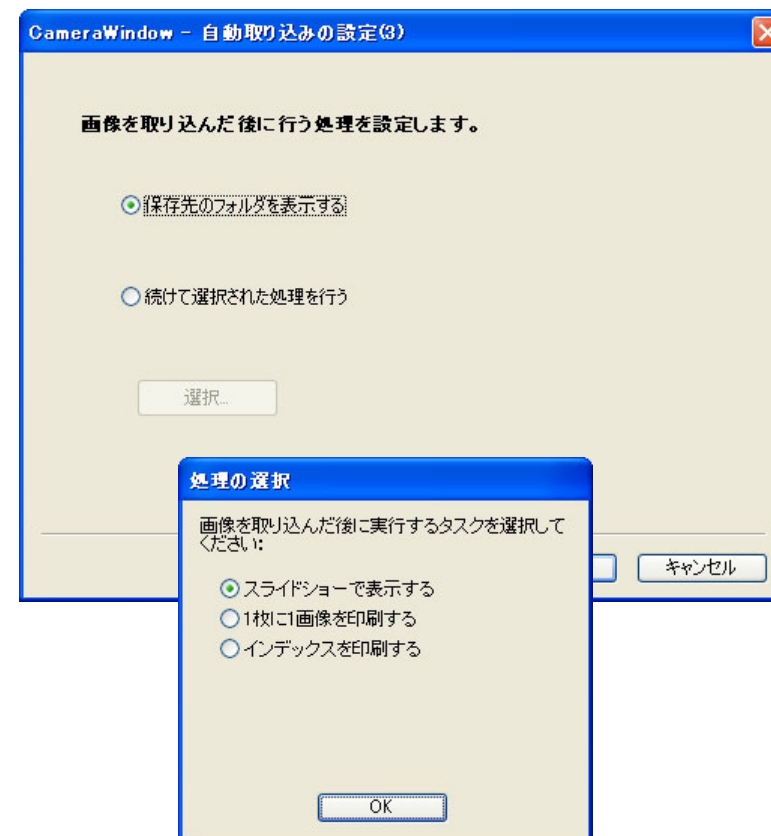
画像取り込み後にカメラ内の元画像を削除したい場合はここにチェックマークを付けます

4 画像の取り込み先となるフォルダと、取り込み時に新規作成するサブフォルダの作成方法を設定し、[次へ]をクリックします。



5 画像を取り込んだ後に行う処理を設定し、[次へ]をクリックします。

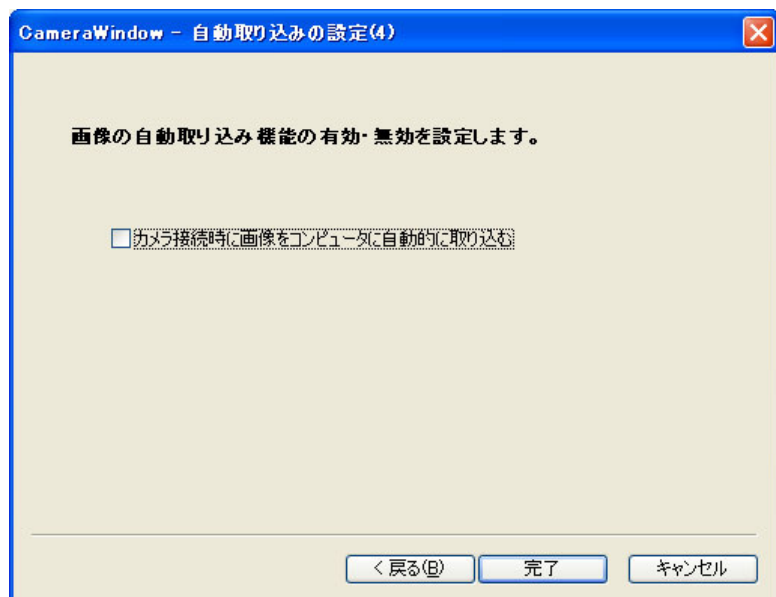
ZoomBrowser EXのブラウザウィンドウで画像を表示するだけの場合は「保存先のフォルダを表示する」を選択します。その他の処理を実行させる場合は、「続けて選択された処理を行う」を選択し、処理の選択ウィンドウで処理を選択します。



自動で画像を取り込む - パソコンの操作 (3 / 3)

6 設定した自動取り込みの処理を、カメラとパソコンを接続した直後に実行させたい場合には、[カメラ接続時に画像をコンピュータに自動的に取り込む] にチェックマークを付けます。

無線接続の場合には、この項目にチェックは付けられません。



7 [完了] をクリックします。
設定が完了します。

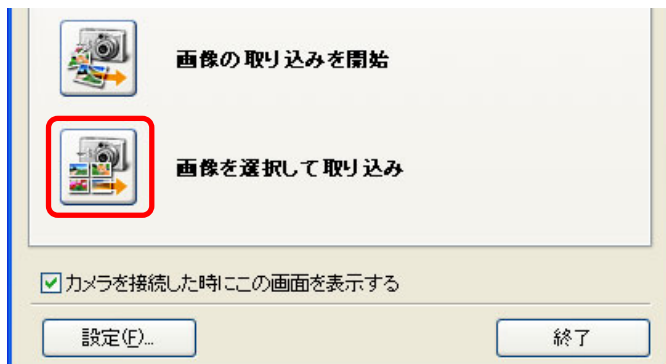
◆ 参 考 ◆

- ・ ZoomBrowser EXでは、カメラでの表示に合わせて、画像を回転して表示します。ただし、画像データ自体は回転されません。このような画像を画像の回転表示に対応していないソフトウェアで開くと、横方向の状態が表示されます。画像データ自体を縦方向に回転して取り込む方法については、付録の「環境設定について」で説明しています。

カメラ内の画像を確認して取り込む (1 / 2)

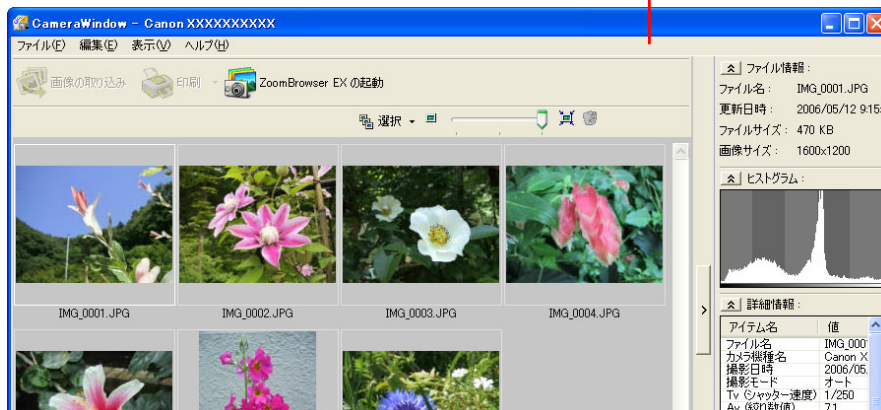
操作 画像を選択して取り込みを実行する

- 1 カメラコントロールウィンドウの「画像を選択して取り込み」をクリックします。



カメラブラウザウィンドウが表示され、カメラに入っている画像が一覧で表示されます。

カメラブラウザウィンドウ

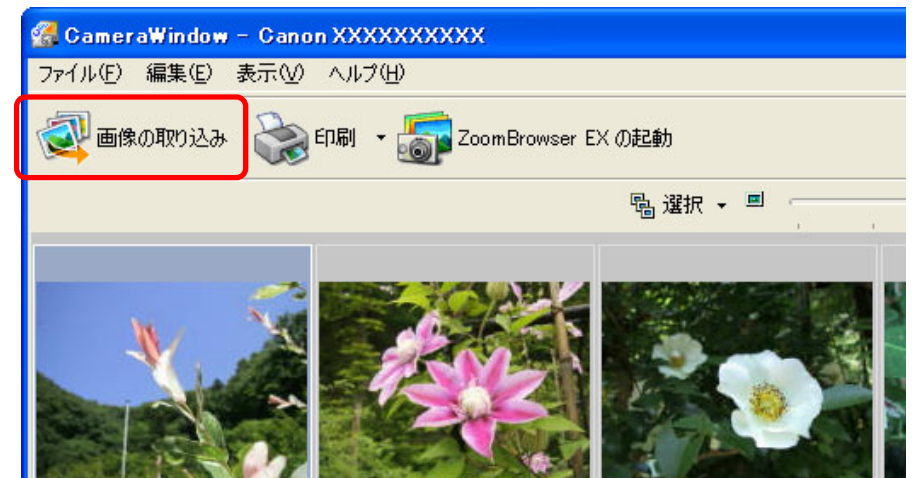


- 2 カメラブラウザウィンドウで、取り込みたい画像を選択します。

選択された画像の背景の色が青色になります。

[Ctrl] キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[Shift] キーを押しながら画像をクリックすると、画像をまとめて選択できます。

- 3 「画像の取り込み」をクリックします。



保存先などを設定する画面が表示されます。

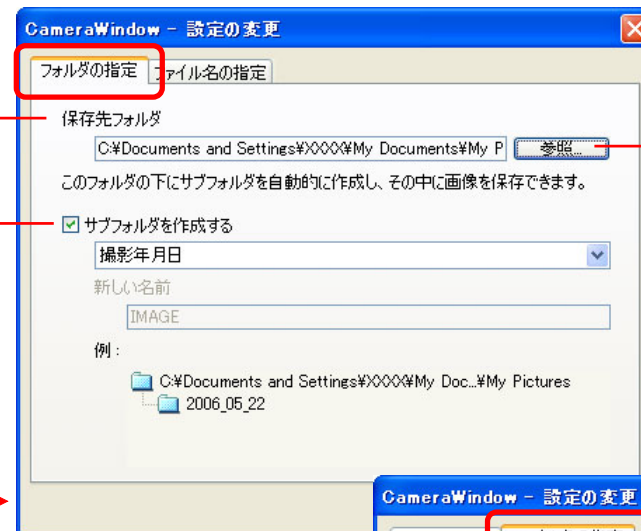
カメラ内の画像を確認して取り込む (2 / 2)

- 4 保存先やファイル名変更の有無を確認します。
設定を変更するときは、「設定の変更」をクリックします。



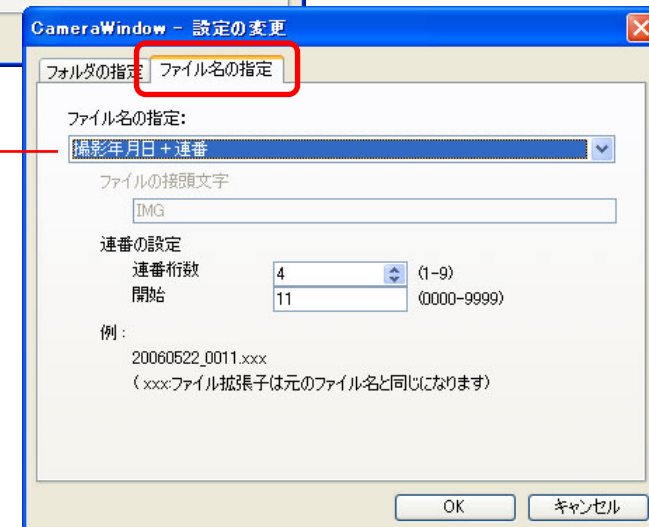
画像の保存先となるフォルダを指定します

サブフォルダの作成の有無や、名称を指定します



保存先を変更するときにクリックします

ファイル名を変更する
場合に、文字列と連番
の付け方を設定します



- 5 「取り込み開始」をクリックします。
画像がパソコンに取り込まれます。

◆ 参 考 ◆

- サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込むこともできます。取り込み方法については、「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

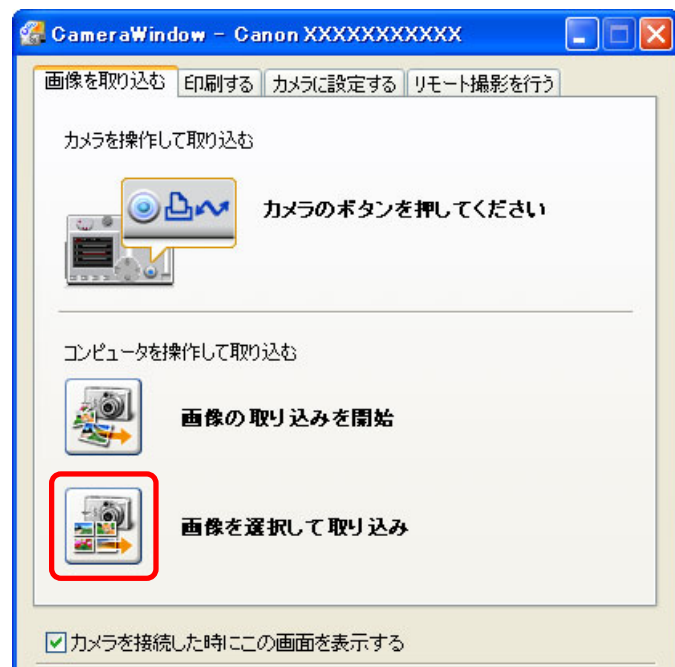
カメラ内の画像を削除する

ここでは、カメラブラウザウィンドウを使って、カメラ内の画像を削除する方法を説明します。

◆ 参 考 ◆

- ・プロテクトされている画像（ マークが付いている画像）は削除できません。

1 カメラコントロールウィンドウの「画像を選択して取り込み」をクリックします。



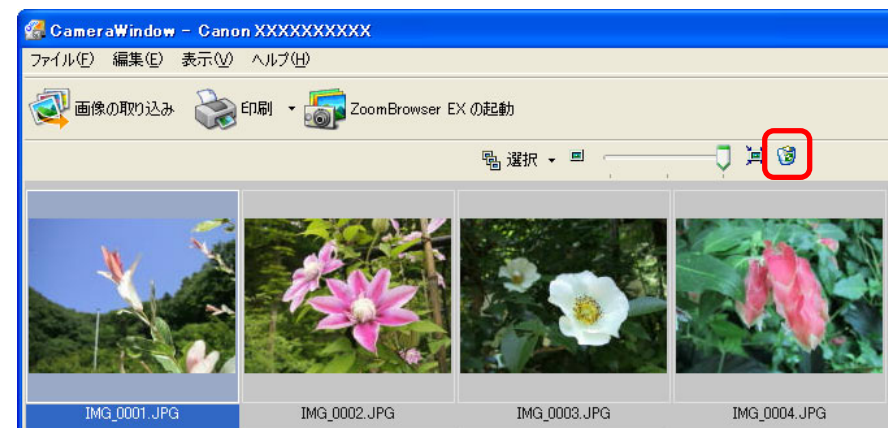
カメラブラウザウィンドウが表示されます。

2 カメラブラウザウィンドウで、削除したい画像を選択します。

選択された画像の背景の色が青色に変わります。

[Ctrl] キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[Shift] キーを押しながら画像をクリックすると、画像をまとめて選択できます。

3 （画像削除）をクリックします。



確認のメッセージが表示されます。

4 「はい」をクリックします。 画像が削除されます。

カメラ内のサウンドファイルを取り込む (1 / 3)

カメラのサウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込む方法を説明します。

重要

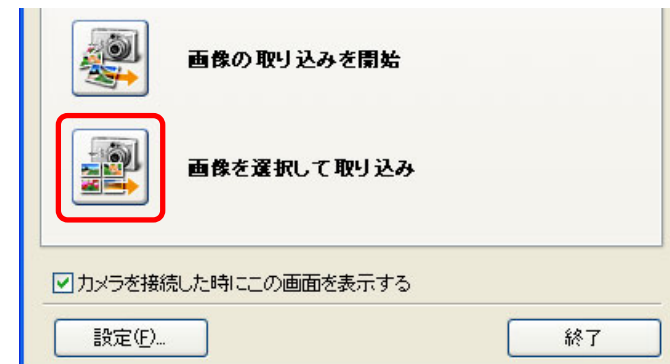
- ・お使いのカメラがサウンドレコーダー機能に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・カメラブラウザウィンドウでサウンドファイルの削除はできません。

◆ 参 考 ◆

- ・サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドは、画像に付けたサウンドとは異なり、独立したサウンドファイル (WAVタイプ) になります。

操作 1 取り込みを実行する

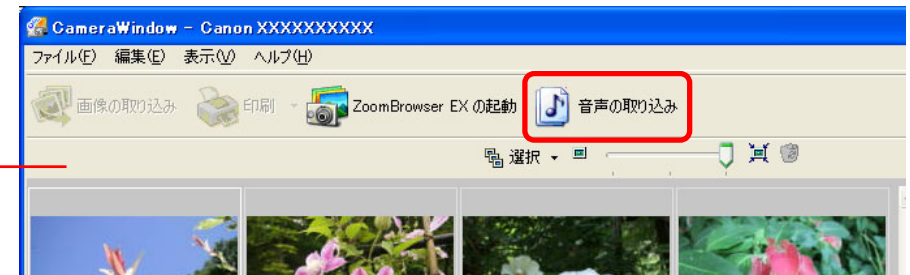
- 1 カメラコントロールウィンドウの [画像を選択して取り込み] をクリックします。



カメラブラウザウィンドウが表示され、カメラやメモリーカード内にサウンドファイルが入っている場合は、[音声の取り込み]が表示されます。

- 2 [音声の取り込み] をクリックします。

カメラブラウザ
ウィンドウ



カメラ内のサウンドファイルを取り込む (2 / 3)

サウンドファイルの一覧が表示されます。



ファイルがプロテクトされている場合は、このマークが付きます

すでにパソコンに取り込んだファイルの場合は、このマークが付きます

3 取り込みたいサウンドファイルを選択します。

選択されたファイルは、青色で表示されます。

[Ctrl] キーを押しながらファイルをクリックして、複数のファイルを選択できます。また、[Shift] キーを押しながらファイルをクリックすると、ファイルをまとめて選択できます。

◆ 参考 ◆

- すべてのファイルを選択するときや、選択を解除するとき、プロテクトされたファイルやまだ取り込んでいないファイルを選択するときは、[ファイル選択] のメニューを使うと便利です。

4 [音声の取り込み] をクリックします。



保存先などを設定する画面が表示されます。

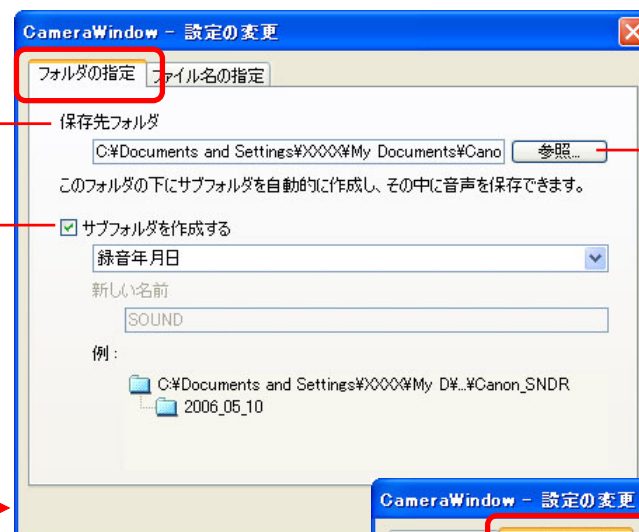
カメラ内のサウンドファイルを取り込む (3 / 3)

5 保存先やファイル名変更の有無などを確認します。 設定を変更するときは、「設定の変更」をクリックします。



ファイルの保存先
となるフォルダを
指定します

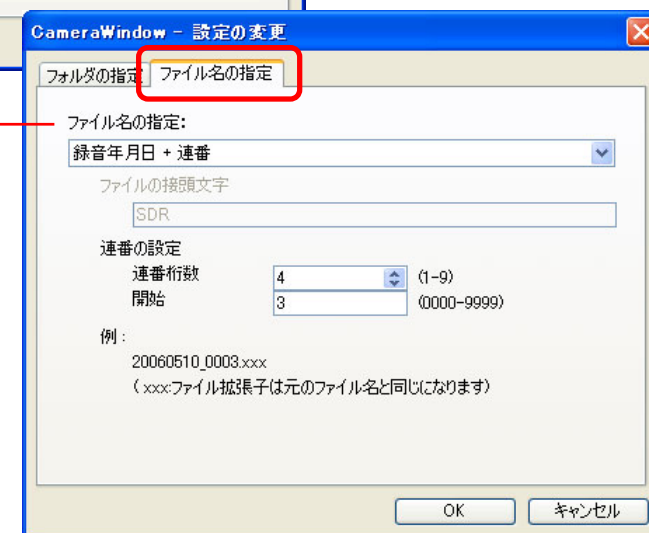
サブフォルダの作
成の有無や、名称
を指定します



保存先を変更するときに
クリックします

6 [取り込み開始] をクリックします。 ファイルがパソコンに取り込まれます。

ファイル名を変更する
場合に、文字列と連番
の付け方を設定します



カメラブラウザウィンドウのその他の機能

ここでは、カメラブラウザウィンドウのその他の機能について説明します。

◆ 参 考 ◆

- ・カメラブラウザウィンドウに表示されている画像を、ZoomBrowser EXのブラウザエリアやフォルダエリアへドラッグアンドドロップすることでも、パソコンに画像を取り込めます。

選択した画像を印刷します

ZoomBrowser EXを起動します

画像の枠やファイル名の表示／非表示を選択します

画像の選択方法を選択します

画像一覧のサムネイル（縮小表示）の大きさを変更します

画像情報（メモリーカードリーダーをお使いの場合は、表示されません）

ヒストグラム

ウィンドウ右部に表示されている画像情報の表示／非表示を選択します

CameraWindow - Canon XXXXXX XXXX

ファイル(E) 編集(E) 表示(O) ヘルプ(H)

画像の取り込み 印刷 ZoomBrowser EXの起動 音声の取り込み

選択

ファイル情報:

ファイル名: IMG_0001.JPG
更新日時: 2006/05/10 9:15:2
ファイルサイズ: 470 KB
画像サイズ: 1600x1200

ヒストグラム:

詳細情報:

アイテム名	値
ファイル名	IMG_0001
カメラ機種名	Canon X
撮影日時	2006/05/10 9:15:2
撮影モード	オート
シャッター速度	1/250
Av (絞り数値)	7.1
測光方式	中央部
デジタルズーム	なし
画像サイズ	1600x1200
画質 (圧縮率)	ファイ
ストロボ	非発光
ホワイトバランス	オート
合焦AFフレーム	[中央]
AF測距モード	マクロ
現像パラメータ	コントラスト

1/7画像選択

カメラ内の画像を印刷する (1 / 4)

カメラやメモリーカード内の画像を直接指定して印刷します。

解説 4種類の印刷方法

カメラ内の画像を印刷する方法には、次の4種類があります。

■ すべての画像を印刷する

カメラの全画像を、1枚の用紙に1画像という形式で印刷します。

■ すべての画像のインデックスを印刷する

カメラの全画像をインデックス形式(1枚の用紙に画像を並べる形)で印刷します。

■ DPOF設定に従って印刷する

カメラ側の操作で設定したDPOFの設定にしたがって印刷を行います。

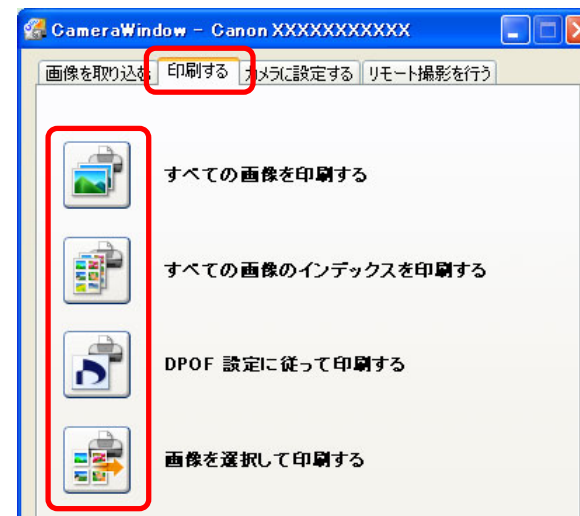
■ 画像を選択して印刷する

カメラに入っている画像の一覧を表示し、印刷したい画像だけを選択して印刷します。

操作 印刷の操作

1 カメラコントロールウィンドウで[印刷する]タブをクリックします。

2 4種類のいずれかの印刷方法をクリックします。



選択した印刷方法に合わせて、印刷の設定を行うウィンドウが表示されます。それぞれの印刷設定ウィンドウの操作については、次項から説明します。

◆ 参考 ◆

- ・ ZoomBrowser EXのメインウィンドウが表示されている場合には、タスクエリアの[取り込み/カメラ設定]をクリックし、[カメラと接続する]をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。メモリーカードリーダーをお使いの場合は、[取り込み/カメラ設定]をクリックし、[メモリーカードから画像を取り込む]をクリックします。

3 印刷の設定を行い、[印刷]をクリックします。印刷が実行されます。

カメラ内の画像を印刷する (2 / 4)

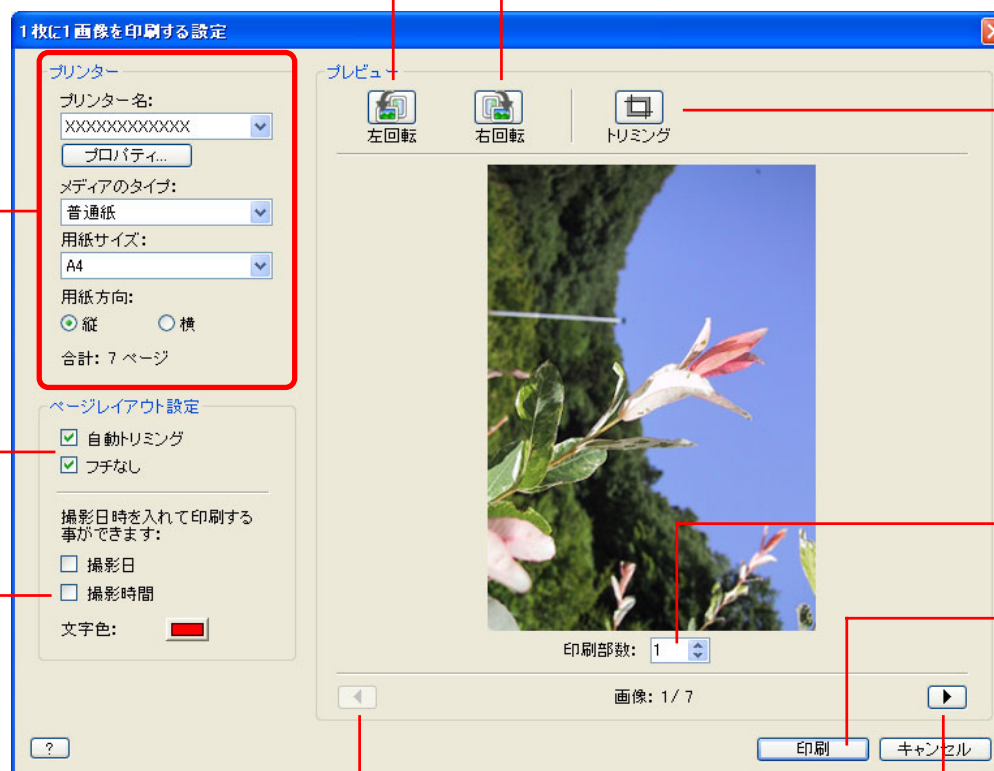
操作 すべての画像を印刷する

[すべての画像を印刷する]を選択した場合には、次のような印刷設定ウィンドウが表示されます。

操作 DPOF 設定に従って印刷する - スタンダード印刷

[DPOF 設定に従って印刷する]を選択し、カメラ側でDPOFのスタンダード印刷が設定されている場合にも、次のような印刷設定ウィンドウが表示されます。

画像を回転します



プリンターや用紙のサイズ
などを設定します

自動トリミング機能（用紙の
縦横比に合わせて画像の上下
端または左右端を切り取る機
能）やフチなし印刷を設定し
ます

撮影日時の印刷および
その色を設定します

トリミング機能（画像の一部を切り
出して印刷する機能）を使うとき
にクリックします

印刷部数を設定します

[印刷]をクリックすると、印刷が
開始されます

複数の画像を選択した場合は、この
ボタンで画像を切り替えます

カメラ内の画像を印刷する (3 / 4)

操作 すべての画像のインデックスを印刷する

[すべての画像のインデックスを印刷する]を選択した場合には、次のような印刷設定ウィンドウが表示されます。

操作 DPOF 設定に従って印刷する - インデックス印刷

[DPOF設定に従って印刷する]を選択し、カメラ側でDPOFのインデックス印刷が設定されている場合にも、次のような印刷設定ウィンドウが表示されます。

画像を回転します

トリミング機能 (画像の一部を切り出して印刷する機能) を使うときにクリックします

この部分の機能は、下に表示されている画像のいずれかを選択してから操作します

複数のページになる場合は、このボタンでページを切り替えます

[印刷] をクリックすると、印刷が開始されます

プリンターや用紙のサイズなどを設定します

印刷部数を設定します

行数と列数を設定します

撮影情報やコメント、ヘッダー、フッター、ページ番号の印刷を設定します

カメラ内の画像を印刷する (4 / 4)

操作 画像を選択して印刷

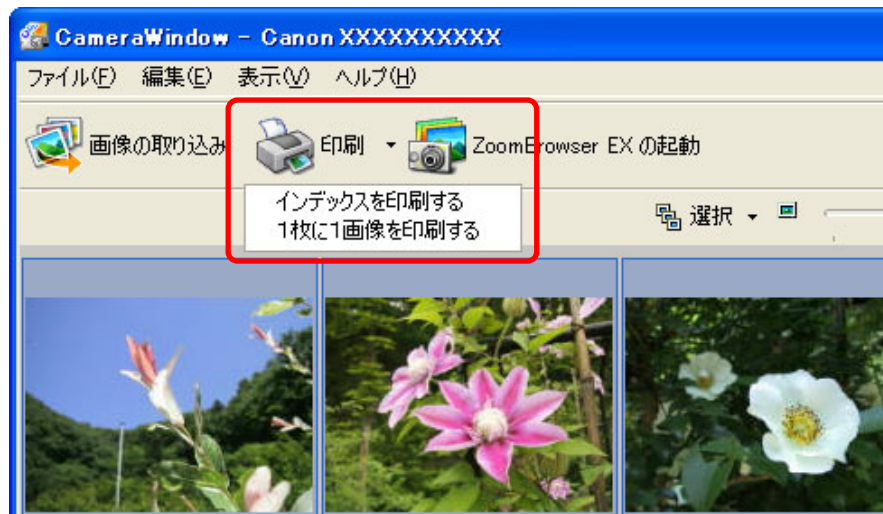
[画像を選択して印刷する]を選択した場合には、カメラブラウザウィンドウが表示され、カメラに入っている画像が一覧で表示されます。

1 カメラブラウザウィンドウで、印刷したい画像を選択します。

選択された画像の背景の色が青色に変わります。

[Ctrl] キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[Shift] キーを押しながら画像をクリックすると、画像をまとめて選択できます。

2 [印刷] をクリックし、メニューから [インデックスを印刷する] または [1 枚に 1 画像を印刷する] を選択します。



印刷の設定を行う画面が表示されます。

インデックス印刷については前項を、1枚に1画像の印刷については前々項をご覧ください。

マイカメラを設定する (1 / 8)

ここでは、パソコンの中に保存されている「マイカメラコンテンツ」をカメラに登録したり、カメラに登録されている「マイカメラコンテンツ」をパソコンに保存する方法を説明します。

重要

- ・お使いのカメラがマイカメラ機能に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・マイカメラコンテンツをカメラに登録する場合は、必ずカメラに付属のソフトウェアをインストールしてください。

解説 マイカメラコンテンツって？

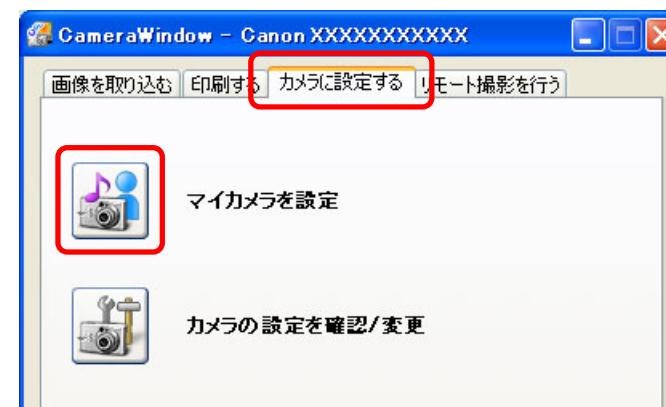
カメラの起動画面や起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音のことを「マイカメラコンテンツ」と呼びます。

カメラ側のマイカメラコンテンツには、好きな画像や音をパソコン側から登録できます。

操作 マイカメラコンテンツを表示する

ZoomBrowser EXにあらかじめ用意されているマイカメラコンテンツを表示します。

- 1 カメラコントロールウィンドウで [カメラに設定する] タブをクリックします。
- 2 [マイカメラを設定] をクリックします。



マイカメラウィンドウが表示されます。

◆ 参 考 ◆

- ・ ZoomBrowser EX のメインウィンドウが表示されている場合には、タスクエリアの [取り込み / カメラ設定] をクリックし、[カメラと接続する] をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

マイカメラを設定する (2 / 8)

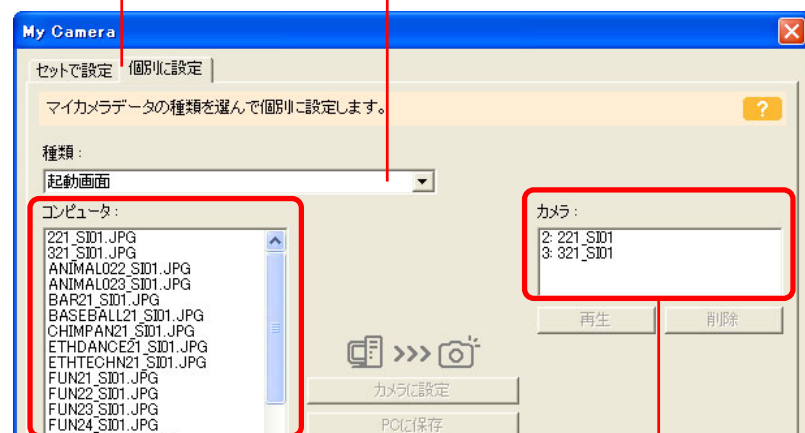
3 [セットで設定] / [個別に設定] タブを切り替えたり、[個別に設定] ウィンドウの「種類」を切り替えます。

「コンピュータ」の一覧に、マイカメラコンテンツ(画像や音声ファイル)が表示されます。

また、「カメラ」には、カメラ内のマイカメラコンテンツが表示されます。(変更できるコンテンツだけが表示されます)

セットと各コンテンツを
切り替えます

種類を切り替えます



パソコン内にあらかじめ用意
されているマイカメラコンテ
ンツが表示されます

カメラに入っている
マイカメラコンテンツ
が表示されます

「コンピュータ」の一覧に表示されているコンテンツは、カメラに登録
できます。

◆ 参 考 ◆

- ・「セット」は、「起動画面」「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」が、あるテーマにそってまとめられたものです。
- ・「セット」を選び、任意のセットをカメラに登録すると、「起動画面」「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」を一括して変更できます。
- ・「コンピュータ」の一覧に、新しいファイルをコンテンツとして追加することもできます。コンテンツを追加する方法については後述します。
- ・あらかじめ用意されているマイカメラコンテンツは、インストールしたドライブの「Program Files」▶「Canon」▶「CameraWindow」▶「MyCameraFiles」の中にあります。
- ・メインウィンドウの[編集]メニューから[マイカメラの管理]を選択して、マイカメラウィンドウを表示することもできます。ただし、画面に表示されるボタンなどが左記の画面とは若干異なります。

マイカメラを設定する (3 / 8)

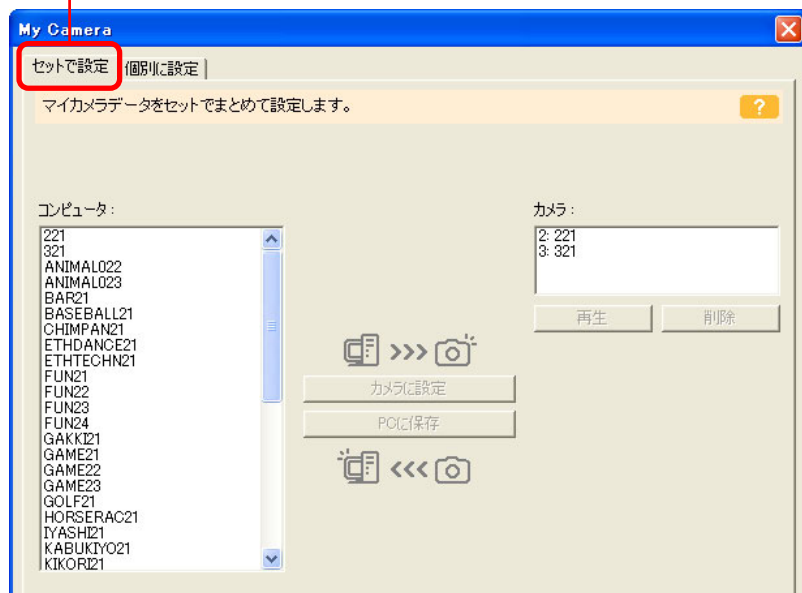
操作 コンテンツをカメラに登録する

ここでは、用意されているマイカメラコンテンツを、カメラに登録します。

1 マイカメラウィンドウで [セットで設定] タブが選択されていることを確認します。

起動画面、起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音を個別に登録したい場合には、[個別に設定] タブをクリックし、「種類」の項目で [起動画面] [起動音] [シャッター音] [操作音] [セルフタイマー音] を選択します。

[セットで設定] を選択します



2 「コンピュータ」の一覧から、登録したいコンテンツを選択します。

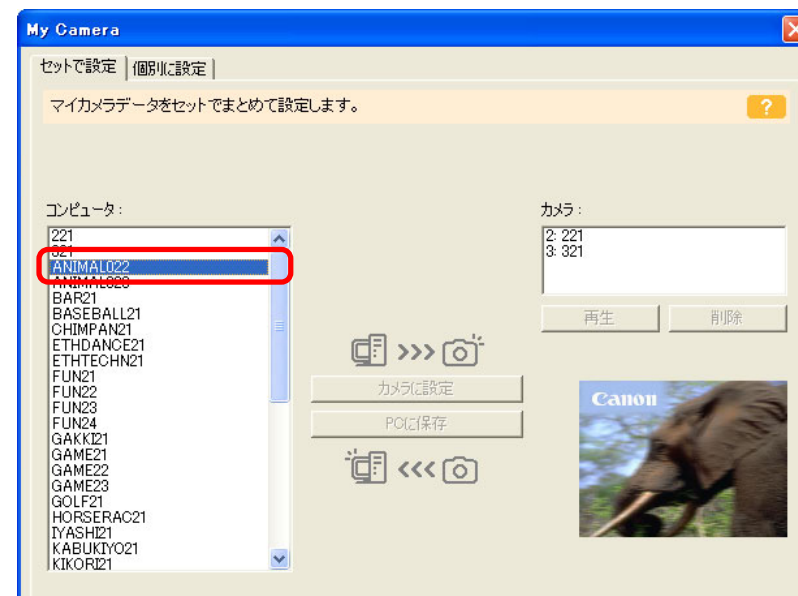
[セットで設定] の場合：

コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」が連続して再生されます。

[個別に設定] の場合：

起動画面の場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

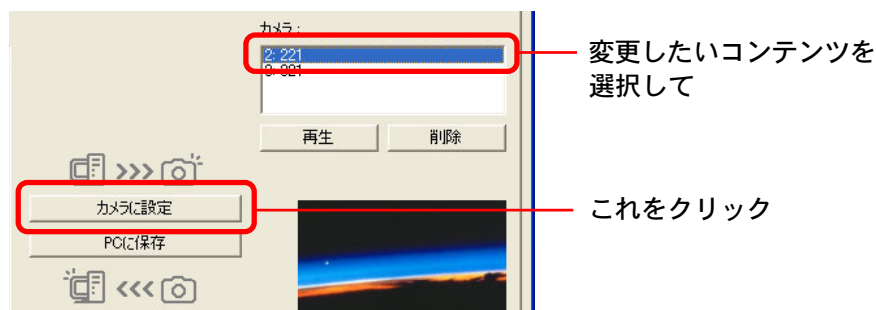
音の場合は、コンテンツを選択すると、自動的に再生されます。



マイカメラを設定する (4 / 8)

3 「カメラ」の一覧から変更したいコンテンツを選択し、[カメラに設定] をクリックします。

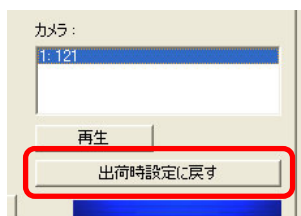
確認の画面で [OK] をクリックすると、「カメラ」のコンテンツが、「コンピュータ」で指定したコンテンツに置き換わります。



必要に応じて、手順1～3を繰り返して、登録したいコンテンツを置き換えます。

◆ 参考 ◆

- ・カメラのコンテンツは上書きされ、元の設定は消えてしまいます。設定を元に戻すには、元のコンテンツを改めて登録する必要があります。カメラの元のコンテンツが [コンピュータ] の一覧にあることを確認しておいてください。
- ・お使いのカメラによっては、[出荷時設定に戻す] ボタンが表示されます。



4 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。これで、カメラへの登録は完了です。

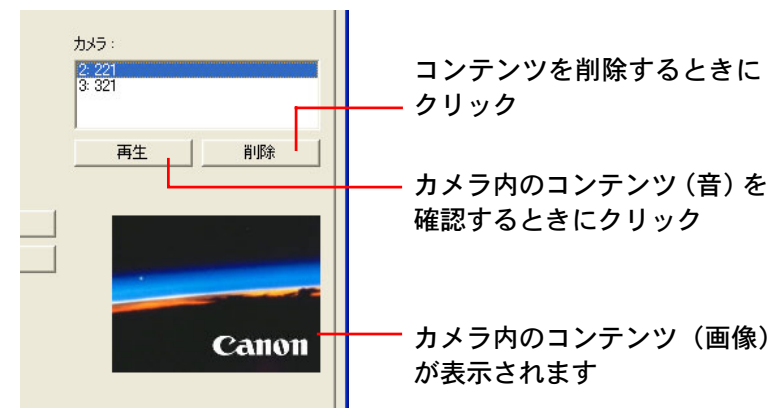
カメラの起動画面や起動音などの変更については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

重要

- ・コンテンツをカメラに登録している間は、通信を切断しないでください。

◆ 参考 ◆

- ・「カメラ」に登録したコンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、[削除] をクリックします。カメラに登録できるコンテンツが1つの場合、コンテンツの削除はできません。
- ・[再生] をクリックすると、カメラ内のコンテンツ (音) を確認できます。



マイカメラを設定する (5 / 8)

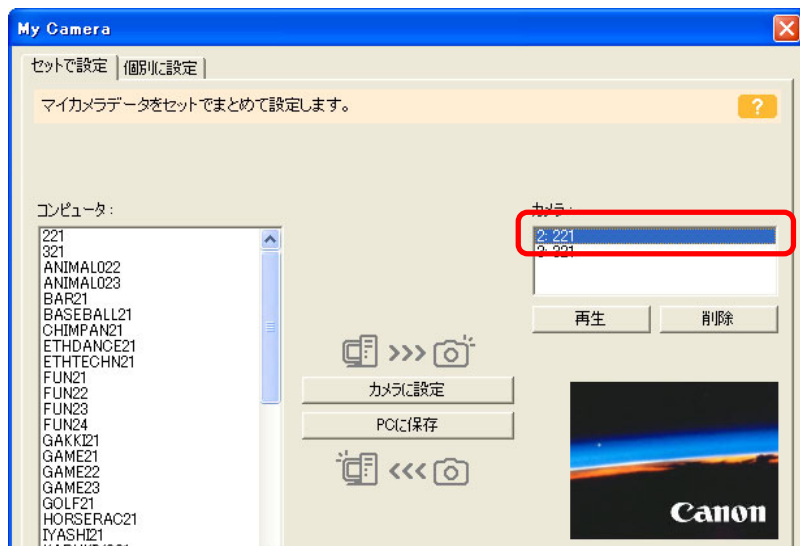
操作 コンテンツをパソコンに保存する

前の操作とは逆に、カメラに登録されているマイカメラコンテンツを、パソコンに保存する操作です。

1 マイカメラウィンドウで [セットで設定] タブが選択されていることを確認します。

起動画面、起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音を個別に保存したい場合には、[個別に設定] タブをクリックし、「種類」の項目で [起動画面] [起動音] [シャッター音] [操作音] [セルフタイマー音] を選択します。

2 「カメラ」の一覧から、保存したいコンテンツを選択します。



[セットで設定] の場合：

コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」が連続して再生されます。

[個別に設定] の場合：

起動画面の場合は、コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

音の場合は、コンテンツを選択すると、自動的に再生されます。

3 [PCに保存] をクリックします。

4 保存するコンテンツに名前を付け、[OK] をクリックします。コンテンツがパソコンに保存されます。すでに同じ名前のコンテンツが登録されている場合は上書きされます。

必要に応じて、手順1～4を繰り返して、登録したいコンテンツを保存します。

5 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。これで、パソコンへの保存は完了です。

重要

- ・コンテンツをパソコンに保存している間は、通信を切断しないでください。

マイカメラを設定する (6 / 8)



操作

他のマイカメラコンテンツを利用する

ZoomBrowser EX付属のマイカメラコンテンツ以外に、次のような方法でマイカメラコンテンツを入手、作成することができます。

■ CANON iIMAGE GATEWAY からダウンロード

インターネット上の「CANON iIMAGE GATEWAY」で公開されているマイカメラコンテンツをダウンロードして使うことができます。ダウンロードされたコンテンツは、自動的にマイカメラウィンドウに表示されます。

「CANON iIMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツをダウンロードする方法については、第7章の「画像や音声ファイルをダウンロードする」をご覧ください。

■ マイカメラメーカーで作成する

付属の「マイカメラメーカー」を使って作成したマイカメラコンテンツを使うことができます。「マイカメラメーカー」で作成したコンテンツは、自動的にマイカメラウィンドウに表示されます。

「マイカメラメーカー」の機能については、第6章の「マイカメラメーカーを使う」で説明します。

■ 他のソフトウェアで作成する

付属の「マイカメラメーカー」を使わないで、カメラで撮影した画像や録音した音声などのファイルを、画像処理ソフトや音声処理ソフトを用いて加工すれば、マイカメラコンテンツとして追加できます。この場合、作成したファイルは、手動でマイカメラウィンドウに追加する必要があります。この追加の操作、および作成時の制限事項などについては、次項で説明します。

マイカメラを設定する (7 / 8)

操作 マイクメラコンテンツ用ファイルの作成と追加

画像処理ソフトや音声処理ソフトを用いてマイカメラコンテンツ用ファイルを作る場合の制限、および作成したファイルをマイカメラウィンドウに追加する操作を説明します。

■ マイクメラコンテンツ用ファイルの制限

画像処理ソフトを使って、起動画面用の画像ファイルを作成するときは、次のような設定にしてください。

圧縮方法	: JPEG (ベースライン JPEG)
データサンプリング	: 4:2:0 または 4:2:2
画素数	: 横 320 × 縦 240 画素

音声処理ソフトを使って、音声ファイルを作成するときは、次のような設定にしてください。

圧縮方法	: WAVE (モノラル)
量子化ビット	: 8bit
サンプリング周波数	: 11.025kHz または 8.000kHz

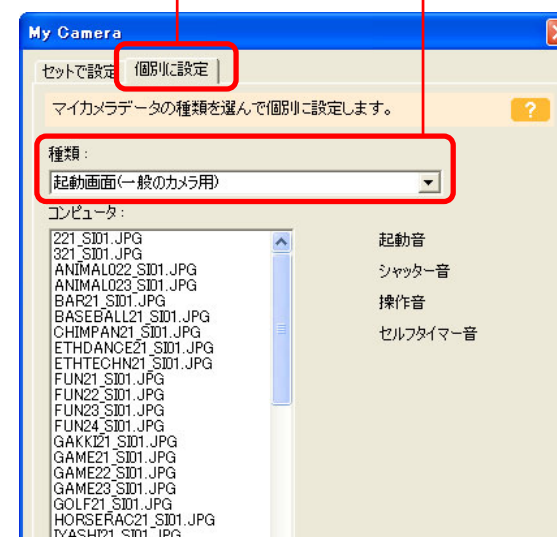
また、カメラに登録できる音声ファイルの長さは、次の表を目安にしてください。

音の種類	秒数	
	11.025kHzのとき	8.000kHzのとき
起動音	1.0秒以下	1.3秒以下
操作音	0.3秒以下	0.4秒以下
セルフタイマー音	2.0秒以下	2.0秒以下
シャッター音	0.3秒以下	0.4秒以下

■ ファイルをマイカメラウィンドウに追加する

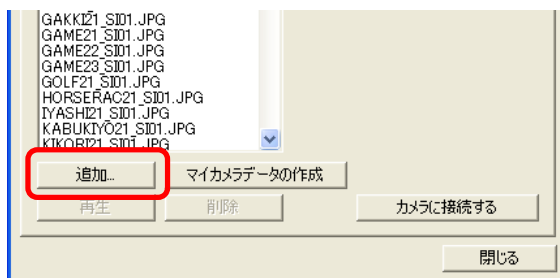
- 1 起動画面となる画像ファイルや、起動音などに使う音声ファイルを作成し、パソコンに保存します。
- 2 ZoomBrowser EXのメインウィンドウで、[編集]メニューから[マイカメラの管理]を選択します。マイカメラウィンドウが表示されます。
- 3 マイクメラウィンドウの[個別に設定]タブをクリックし、「種類」を切り替えます。

[個別に設定] タブをクリックし、種類を切り替えます

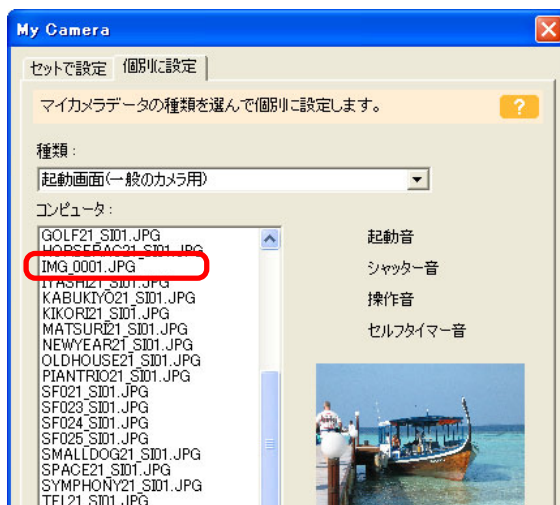


マイカメラを設定する (8 / 8)

4 [追加] をクリックします。

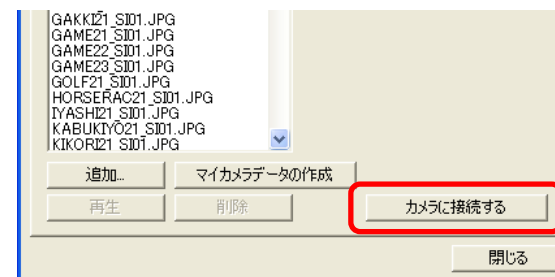


5 [ファイルを開く] ダイアログが表示されたら、あらかじめ作成してあるファイルを選択し、[開く] をクリックします。指定したファイルがコンテンツとして「コンピュータ」の中に表示されます。



これで、コンテンツが追加できました。

6 カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、[カメラに接続する] をクリックします。



追加したコンテンツは、「コンテンツをカメラに登録する」と同じ操作でカメラに登録できます。

無線接続の場合は、[カメラに接続する] は使用できません。いったんマイカメラウィンドウを閉じて、無線接続したときに表示されるカメラコントロールウィンドウからマイカメラウィンドウを表示します。

◆ 参 考 ◆

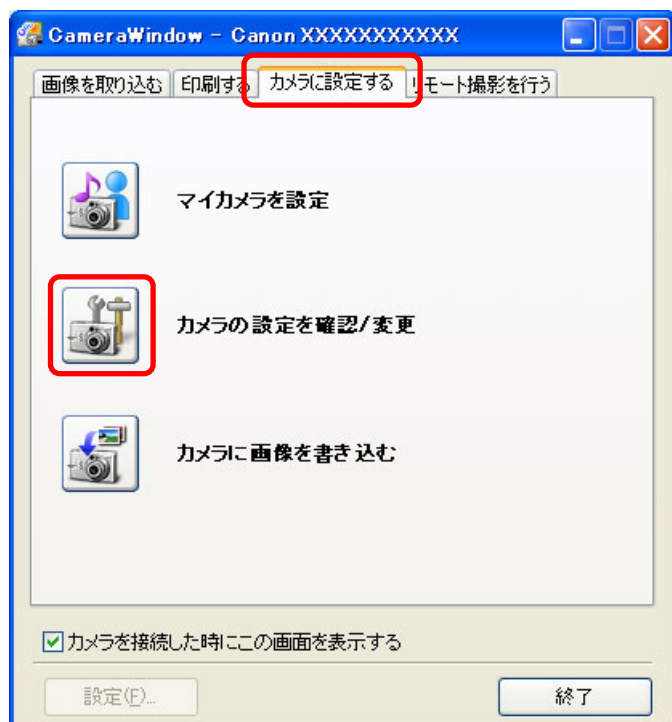
- ・コンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、「コンピュータ」の下側にある [削除] をクリックします。

カメラの設定を確認、変更する

カメラの設定をパソコン上で確認し、変更できます。

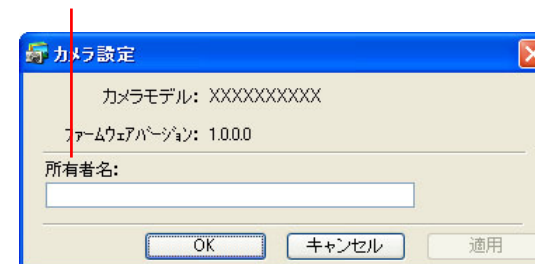
1 カメラコントロールウィンドウで [カメラに設定する] タブをクリックします。

2 [カメラの設定を確認/変更] をクリックします。



カメラ設定のウィンドウが表示されます。カメラ設定のウィンドウでは、右のような設定ができます。

カメラの所有者名を入力できます



3 確認、変更が終わったら、[OK] をクリックします。

◆ 参 考 ◆

- ・ ZoomBrowser EX のメインウィンドウが表示されている場合には、タスクエリアの [取り込み/カメラ設定] をクリックし、[カメラと接続する] をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

画像をカメラに書き込む (1 / 2)

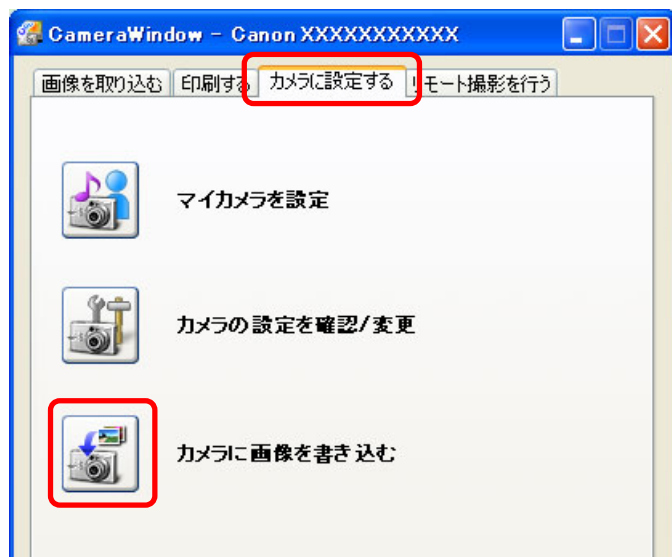
パソコンに保存されている画像 (JPEGタイプのみ) を、カメラ内のメモリーカードに書き込めます。

重要

- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合、メモリーカードに画像を書き込むことはできません。

1 カメラコントロールウィンドウで [カメラに設定する] タブをクリックします。

2 [カメラに画像を書き込む] をクリックします。



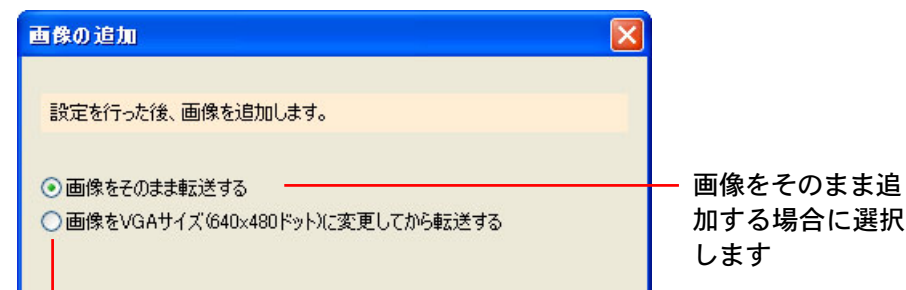
画像ファイルを選択するダイアログが表示されます。

3 書き込む画像ファイルを選択して、[開く] をクリックします。

◆ 参考 ◆

- ・ZoomBrowser EXのメインウィンドウが表示されている場合には、タスクエリアの [取り込み/カメラ設定] をクリックし、[カメラと接続する] をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。
- ・複数の画像を一度に書き込むこともできます。

4 次のようなウィンドウが表示されたら、必要に応じて項目を選択し、[追加] をクリックします。画像が追加されます。



画像のサイズを変更してから追加する場合に選択します

画像をカメラに書き込む (2 / 2)

◆ 参 考 ◆

- ・ 複数の画像を選択した場合、設定した画像サイズは、すべての画像に反映されます。
- ・ [画像をそのまま転送する] を選択できるのは、DCF 規格に準拠した JPEG 画像を追加するときだけです。それ以外の画像の場合は、[画像を VGA サイズ (640 × 480 ドット) に変更してから転送する] を選択してください。
- ・ RAW 画像および動画は、カメラに追加できません。

パソコンからシャッターを操作する (1 / 4)

パソコン側から、接続されているカメラのシャッターを操作する「リモート撮影」について説明します。

重要

- ・お使いのカメラがリモート撮影に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・レンズカバーがあるカメラの場合は、リモート撮影を行う前にレンズカバーを開いておいてください。
- ・リモート撮影は、必ずパソコンのスタンバイ設定を解除してから始めてください。お使いのパソコンがスタンバイ状態になるよう設定されていると、スタンバイ状態に入ってから動作は保証されません。
- ・リモート撮影でカメラをコントロールしている間、ズームも含め、シャッターボタン以外のボタンやスイッチは使えません。
- ・リモート撮影は、通常のカメラでの撮影に比べ、シャッターボタンを押してから撮影されるまでの時間が若干長くなります。
- ・お使いのカメラによっては、ここで紹介しているソフトウェアと異なるソフトウェアが起動する場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

◆ 参考 ◆

- ・リモート撮影の詳しい操作方法については、ヘルプ（リモート撮影のウィンドウの [ヘルプ] メニューから開きます）をご覧ください。

操作 リモート撮影を行う

カメラとパソコンを接続し、カメラを通信可能な状態にしてから、操作をはじめます。

1 カメラコントロールウィンドウで [リモート撮影を行う] タブをクリックします。

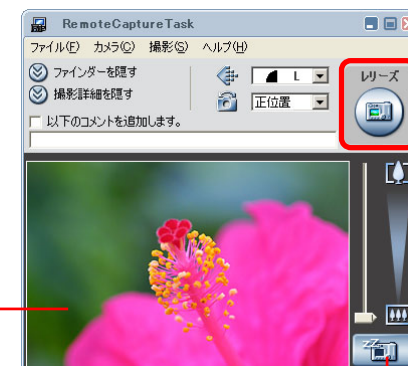
2 [リモート撮影を開始] をクリックします。

◆ 参考 ◆

- ・メインウィンドウが表示されている場合は、[取り込み / カメラ設定] をクリックし、[カメラと接続する] をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。

3 保存先を選択するダイアログが表示されたら、撮影した画像の保存先を指定して [OK] をクリックします。

次のようなリモート撮影のウィンドウが表示されます。



4 [レリーズ] ボタンをクリックします。

撮影が実行されます。

ここには、カメラのとらえている映像が表示されます

映像の表示 / 非表示を切り替えます

パソコンからシャッターを操作する (2 / 4)

解説 リモート撮影のウィンドウの機能

撮影する画像のサイズと画質を選択します

撮影する画像の回転を設定します

お使いのカメラで撮影モードの[縦横自動回転]機能を[入]にした場合は、この項目の設定はできません

ビューファインダーや詳細設定の部分の表示/非表示を切り替えます

ここにチェックマークを付け、下の欄に文字を入力することで、画像にコメントを付けることができます



シャッターを切ります (カメラのシャッターボタンまたはキーボードのスペースキーを押しても撮影できます)

ビューファインダー

カメラのズームを設定します

ビューファインダー表示のオン/オフを切り替えます

露出、ピント、ホワイトバランスを再設定します (このボタンをクリックしないかぎり、露出、ピント、ホワイトバランスは固定されたままとなります)

撮影に関する設定を行います

[画角とストロボ設定] タブと [撮影設定] タブに分かれています (表示される項目は、お使いのカメラによって異なります)

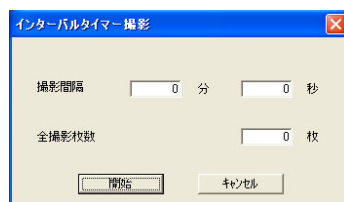
パソコンからシャッターを操作する (3 / 4)

ヒント リモート撮影のその他の機能

■ インターバルタイマー撮影

インターバルタイマー撮影とは、一定の間隔を置いて、指定した枚数を撮影する撮影方法のことです。

リモート撮影のウィンドウの[撮影]メニューから[インターバルタイマー撮影]を選択します。警告メッセージで[OK]をクリックすると、左のようなウィンドウが表示されます。



と、左のようなウィンドウが表示されます。各数値を設定して[開始]をクリックします。(撮影間隔は5秒～60分の範囲、撮影枚数は2枚以上を設定します)

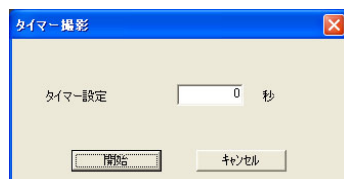
◆ 参 考 ◆

- ・ 撮影間隔が短いと、画像の転送や保存が間に合わず、設定した間隔での撮影ができなくなることがあります。

■ タイマー撮影

タイマー撮影とは、何秒後に撮影するかを指定して撮影する撮影方法のことです。

リモート撮影のウィンドウの[撮影]メニューから[タイマー撮影]を選択すると、左のようなウィンドウが表示されます。秒数を設定して[開始]をクリックします。タイマー設定範囲は、2秒から30秒です。



■ 撮影設定の保存と呼び出し

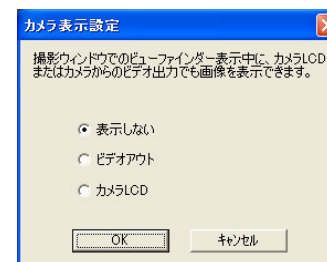
リモート撮影のウィンドウの[ファイル]メニューから[撮影設定値を保存]を選択すると、その時点のズームの設定や[画角とストロボ設定]タブや[撮影設定]タブの各設定が保存されます。

後で、その設定を呼び出したいときは、リモート撮影のウィンドウの[ファイル]メニューから[一括撮影設定]を選択します。

■ カメラの液晶モニターに被写体を表示する

カメラの液晶モニターやカメラに接続したテレビに被写体を表示した状態でリモート撮影ができます。

リモート撮影ウィンドウの[カメラ]メニューから[カメラ表示設定]を選択すると、次のようなウィンドウが表示されます。



[ビデオアウト]または[カメラLCD]を選択し、[OK]をクリックします。

◆ 参 考 ◆

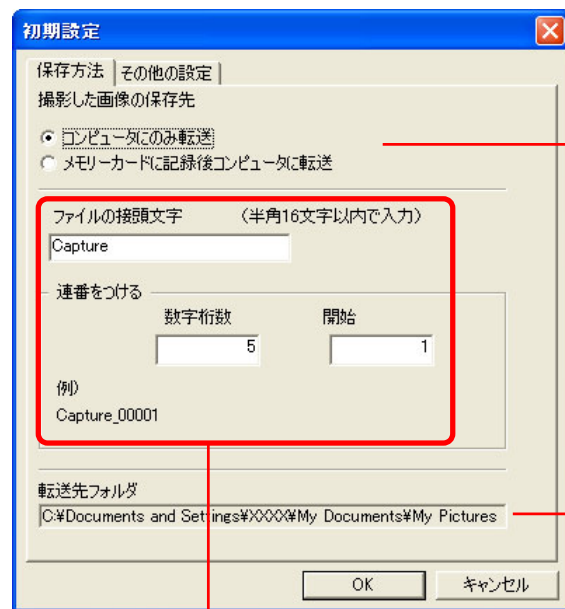
- ・ カメラとテレビの接続については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

パソコンからシャッターを操作する (4 / 4)

ヒント リモート撮影の初期設定

リモート撮影ウィンドウの [ファイル] メニューから [初期設定] を選択すると、初期設定のウィンドウが表示されます。

■ [保存方法] タブの設定項目



撮影した画像をパソコンだけに保存するか、カメラ内のメモリーカードにも保存するかを設定します

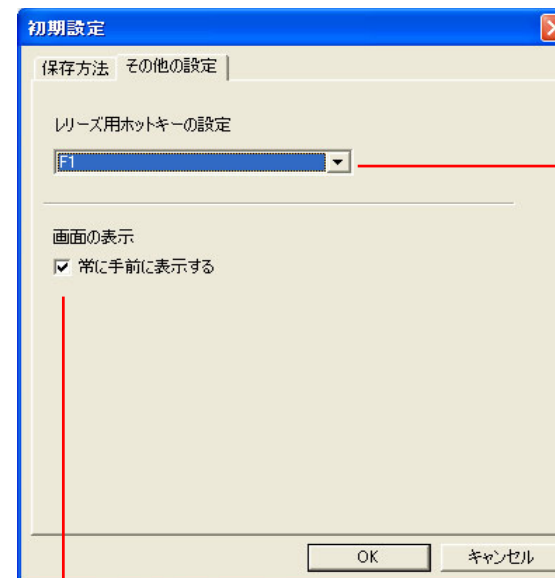
撮影した画像が保存されるフォルダ (リモート撮影を開始した時に指定したフォルダです)

画像を保存するときのファイル名を設定します
たとえば「Capture」と入力すると、保存されるファイル名には「Capture_00001.jpg」から始まる連番のファイル名が、自動的に付けられます
また、連番の桁数や開始番号も変更できます

◆ 参考 ◆

- ・「撮影した画像の保存先」で [コンピュータにのみ転送] を選択すると、カメラにメモリーカードを入れていない状態や、カメラ内のメモリーカードがいっぱいで画像を記録できない状態でも、撮影できます。

■ [その他の設定] タブの設定項目



ここで指定したキーでリリースできます

リモート撮影のウィンドウを常に手前にしておく場合にチェックを付けます

フォルダを選ぶ (1 / 2)

この章では、ZoomBrowser EXで画像を表示する方法を説明します。ここでは、フォルダエリアを使って、見たい画像の入っているフォルダを選択する方法を説明します。

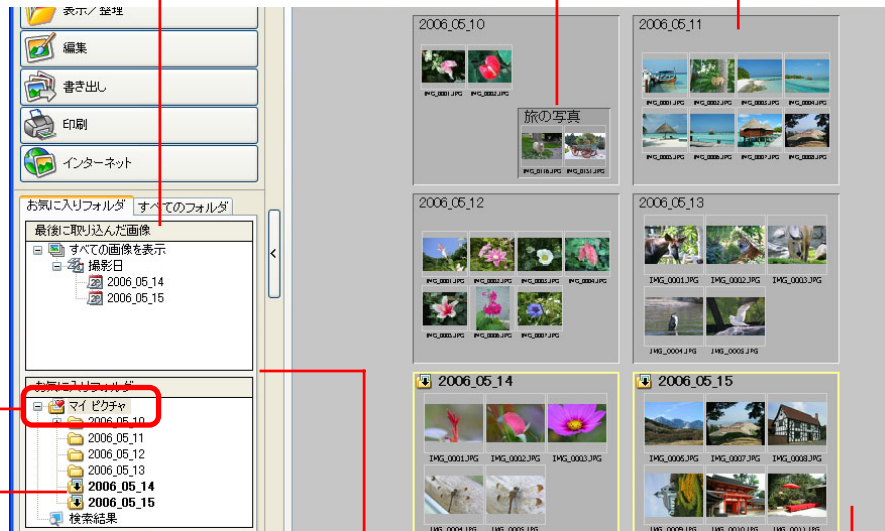
操作 フォルダを選択する

フォルダエリアで、フォルダをクリックすると、ブラウザエリアにそのフォルダに入っている画像の一覧が表示されます。フォルダの内容の表示を閉じたり、開いたりするときは、フォルダ名の左側の[-] [+]
のボタンを使います。

選択した
フォルダ

最後に取り込
んだ画像

選択したフォルダに入っている画像が表示されます
(フォルダの中にフォルダがある場合には、フォルダ
が四角い枠で表示されます)



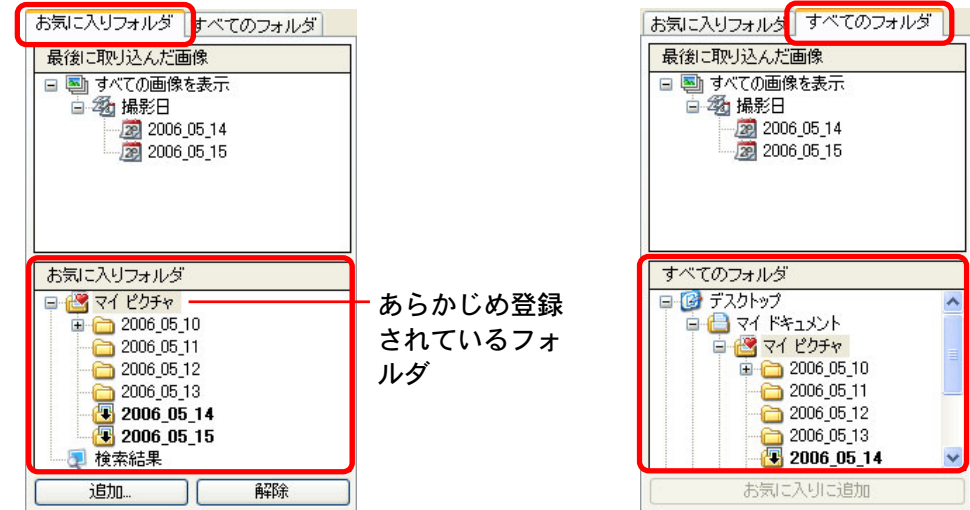
フォルダに新しく取り込まれた
画像があることを示すマーク

フォルダエリア

ブラウザエリア

解説 「お気に入りフォルダ」と「すべてのフォルダ」

フォルダエリアの上部には、「お気に入りフォルダ」と「すべてのフォルダ」という2つのタブが表示されています。

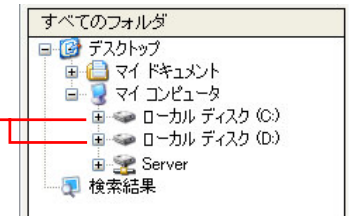


あらかじめ登録
されているフォルダ

「お気に入りフォルダ」タブを選択すると、あらかじめ登録されているフォルダが表示されます。よく使うフォルダは、「お気に入りフォルダ」に登録しておくとお便利です。

「すべてのフォルダ」タブを選択すると、お使いのパソコンに接続されているすべてのディスク（およびその中のフォルダ）が表示されます。

接続されているドライブ



フォルダを選ぶ (2 / 2)



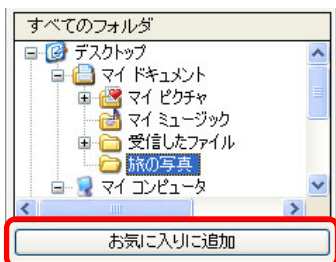
操作

「お気に入りフォルダ」にフォルダを登録する

- 「お気に入りフォルダ」が選択されている場合
フォルダエリア下部の [追加] をクリックし、表示されたウィンドウで、登録したいフォルダを選び、[OK] をクリックします。



- 「すべてのフォルダ」が選択されている場合
フォルダエリアで登録したいフォルダを開き、フォルダエリア下部の [お気に入りに追加] をクリックします。



または、登録したいフォルダをクリックし、そのまま [お気に入りフォルダ] タブにドラッグアンドドロップします。

◆ 参考 ◆

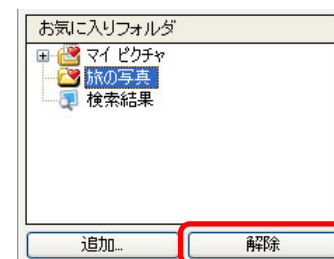
- ・「お気に入りフォルダ」に登録されたフォルダのアイコンには、ハートのマークが表示されます (📁❤️)。



操作

「お気に入りフォルダ」のフォルダの登録を解除する

- 「お気に入りフォルダ」タブを選択し、登録を解除するフォルダを選択して、フォルダエリア下部の [解除] をクリックします。



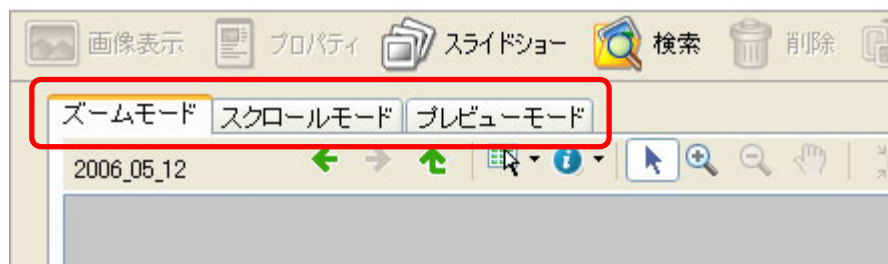
表示モードを変更する (1 / 3)

ブラウザエリアは、使いやすいように表示方法を変更できます。

解説 3種類の表示モード

ブラウザエリアでの画像の表示方法には「ズームモード」「スクロールモード」「プレビューモード」という3種類の表示モードがあり、ブラウザエリア上部のタブを使って切り替えます。

初期状態では「ズームモード」になっています。



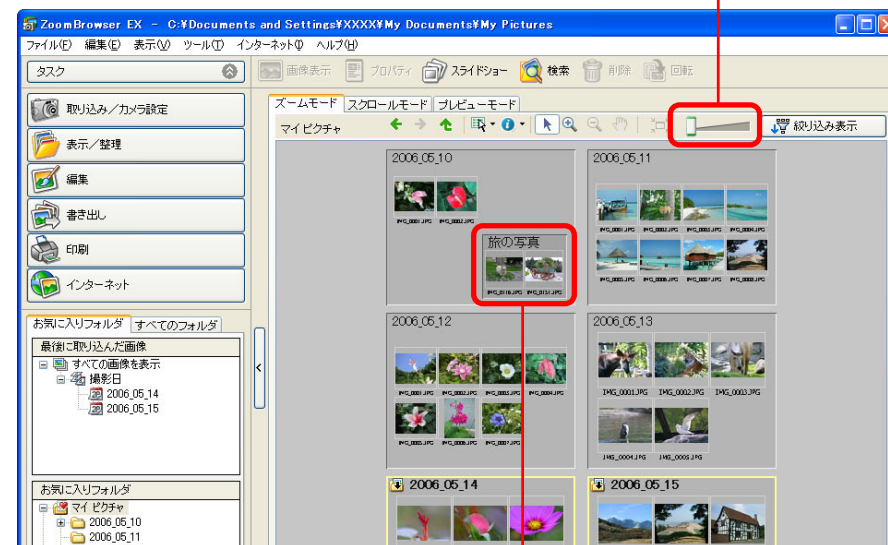
◆ 参 考 ◆

- フォルダは、メインウィンドウのタスクエリアの下に表示されます。お好みにより「お気に入りフォルダ」か「すべてのフォルダ」を選択してください。クリックしたフォルダ内の画像が、それぞれのモードで表示されます。

■ ズームモード

フォルダ内の画像がすべてサムネイル(縮小画像)で表示されます。たくさんの画像を一覧で表示できるので、全体を見ながら目的の画像を探すときに便利なモードです。

ブラウザエリア全体の表示倍率を変更できます



フォルダ内の画像のサムネイルも表示されます(四角い枠はフォルダを示しています)

◆ 参 考 ◆

- ズームのスピードは変更できます。変更方法については、付録の「環境設定について」で説明しています。

表示モードを変更する (2 / 3)

■ スクロールモード

複数のフォルダ内の画像を同時に確認するときに便利なモードです。表示するフォルダの深さ（階層レベル）が「1」以上の場合、フォルダ内の画像のサムネイルも表示されます。

● フォルダの深さを「0」に設定した場合（初期設定）：

フォルダはアイコンで表示されます。このアイコンをダブルクリックして、フォルダを開いていきます。

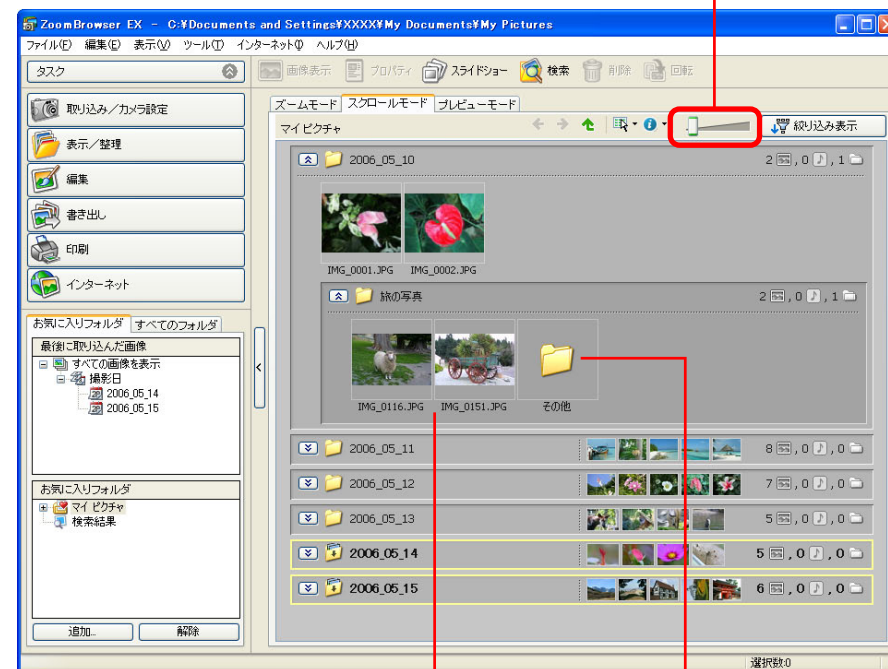


フォルダアイコンをダブルクリックすると、
画像やフォルダが表示されます



● フォルダの深さを「2」に設定した場合：

サムネイルの大きさを変更できます



フォルダの深さが「2」までは、フォルダ内の画像のサムネイルが表示されます

フォルダの深さが「3」以上の場合は、フォルダアイコンが表示されます

◆ 参 考 ◆

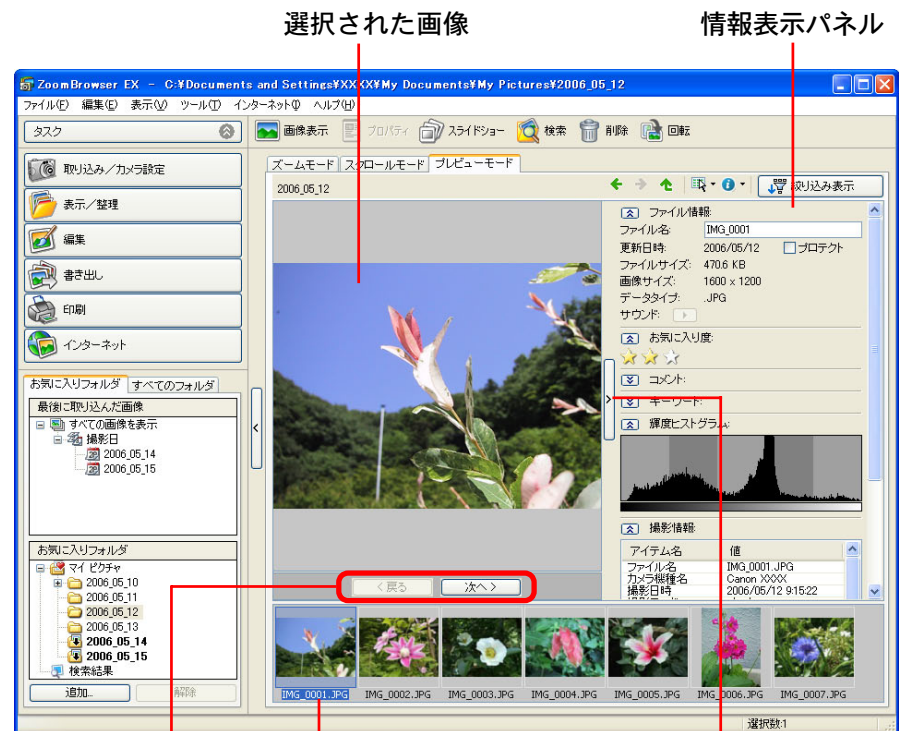
- ・ フォルダの深さ（階層レベル）の変更方法については、付録の「環境設定について」で説明しています。

表示モードを変更する (3 / 3)

■ プレビューモード

ブラウザエリアの下部にサムネイル（縮小画像）を表示し、選択されたサムネイルの画像と、情報表示パネル（画像情報が表示されます）を上部に表示します。

また、[戻る] [次へ] のボタンで表示する画像を切り替えることもできます。



前後の画像に切り替えます



選択されたサムネイル

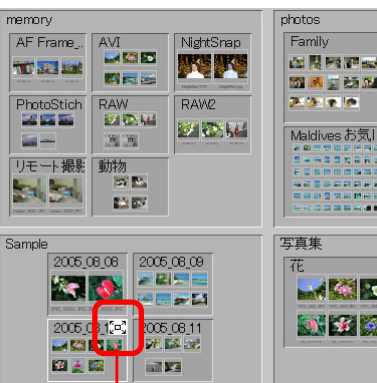
ここをクリックすると、情報表示パネルが隠れます

表示フォルダを変更する (1 / 3)

操作 深い階層のフォルダを開く

■ ズームモードの場合



ブラウザエリアに表示されたフォルダの上にマウスを移動すると右上に  が表示されます。この  をクリックすると、そのフォルダがズームインして表示されます。(フォルダ内の画像のないところをダブルクリックすることでも、同様にズームインします)




このマークをクリックするとそのフォルダがズームインされます

この操作を繰り返すことで、深い階層のフォルダを開いていくことができます。

◆ 参考 ◆


- ・  (戻る) ボタンを使って直前の表示に戻ったり、 (進む) ボタンを使って進んだりできます。
- ・ フォルダの階層が深いほど、フォルダを示す枠の背景色は暗い色になります。

■ スクロールモードの場合

フォルダの深さを「1」以上に設定した場合、ブラウザエリアに表示されたフォルダアイコン左側の  をクリックすると、そのフォルダ内の画像やフォルダが表示されます。



ここをダブルクリックすると、フォルダ内の画像が表示されます

フォルダ名の左側の  をクリックすると、フォルダ内の画像が表示されます

下位の階層のフォルダ

この操作を繰り返すことで、深い階層のフォルダを開いていくことができます。

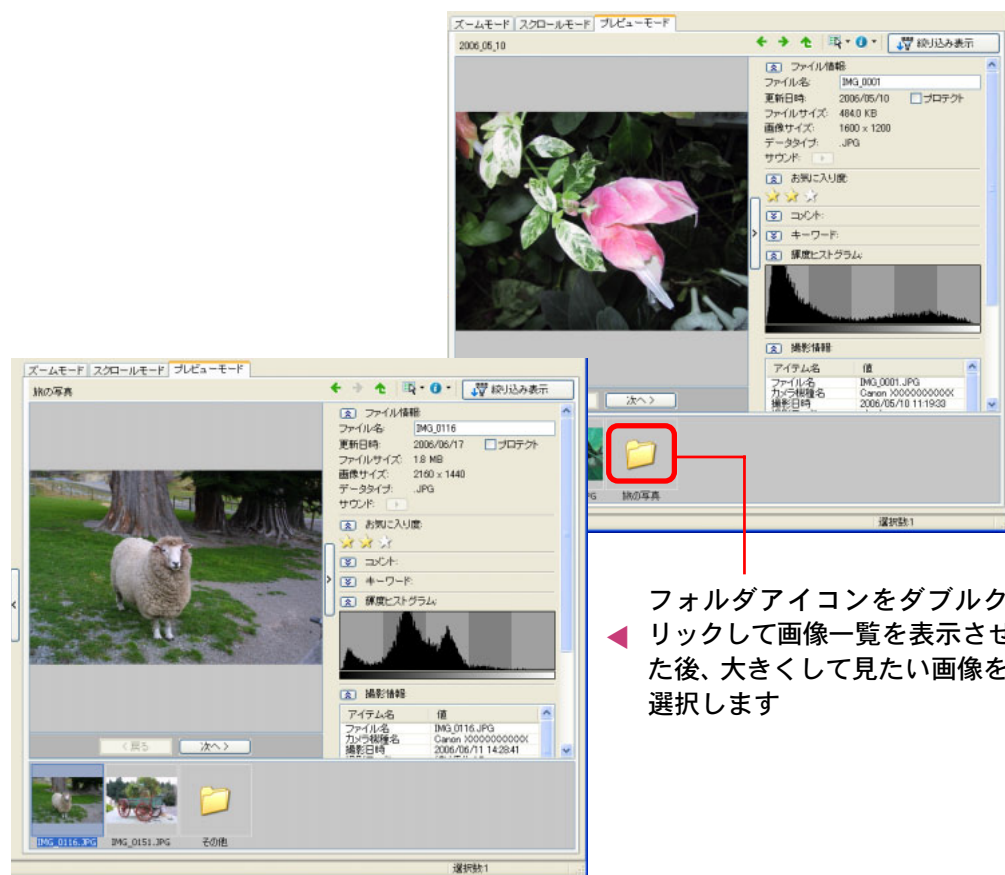
◆ 参考 ◆

- ・ フォルダの階層が深いほど、フォルダを示す背景色は暗い色になります。

表示フォルダを変更する (2 / 3)


■ プレビューモードの場合

ブラウザエリア下部に表示されたフォルダアイコンをダブルクリックすると、そのフォルダ内の画像やフォルダがブラウザエリア下部に表示されます。

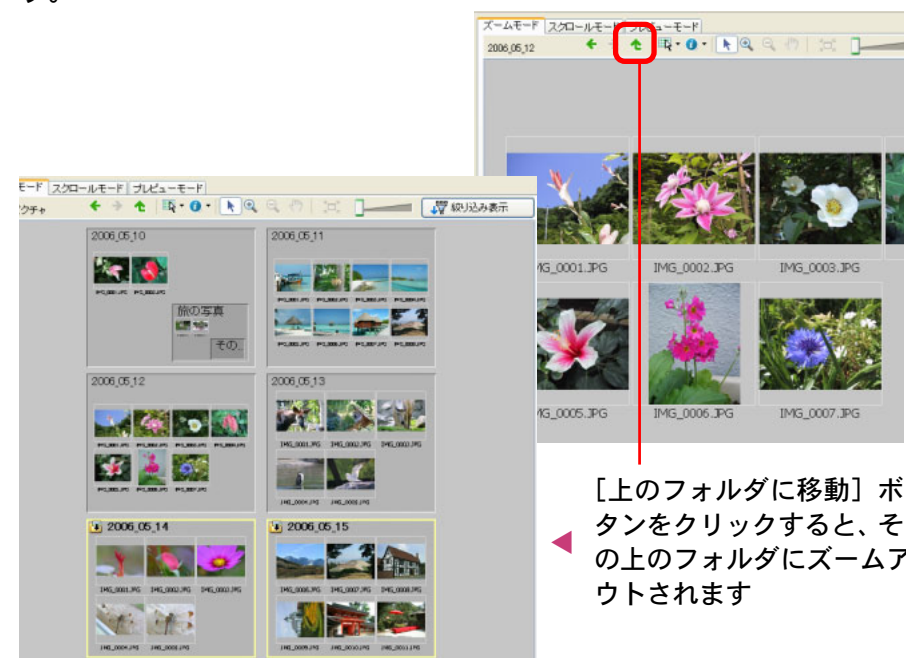


この操作を繰り返すことで、深い階層のフォルダを開いていくことができます。




操作 上位の階層に戻る

深い階層のフォルダが表示されている状態から、上の（浅い）階層に戻る場合には、（上のフォルダに移動）ボタンを使います。

下の画面例は、ズームモードの例ですが、他の表示モードでも同様です。



◆ 参 考 ◆


- ・ （戻る）や （進む）ボタンを使って、直前に表示されていたフォルダや （上のフォルダに移動）ボタンを押す前のフォルダに移動できます。

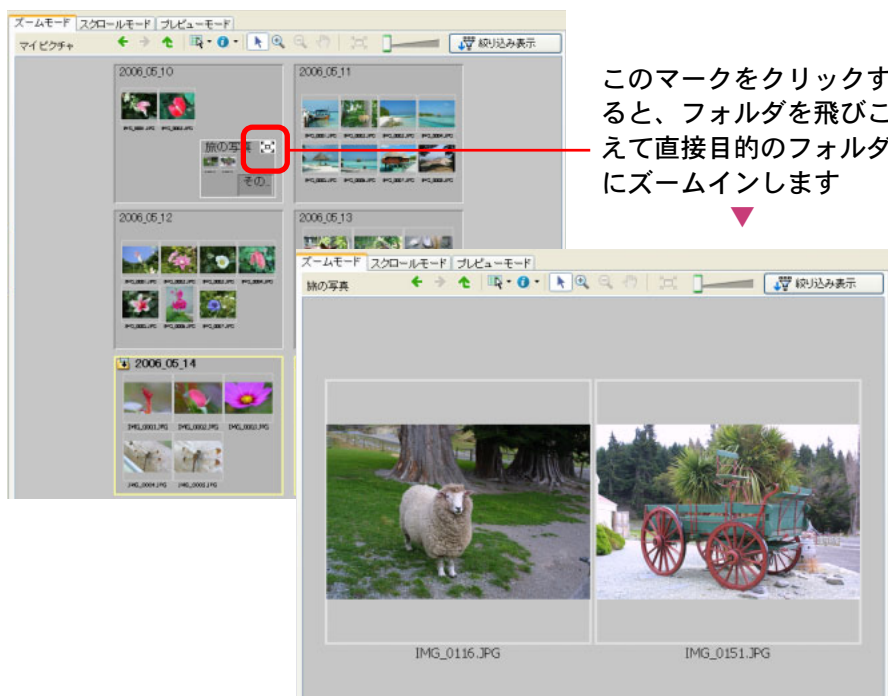
表示フォルダを変更する (3 / 3)

ヒント ズームモードではこんなこともできます

ズームモードの場合は、さらに便利な使い方があります。

■ 階層を飛びこえてズームインする

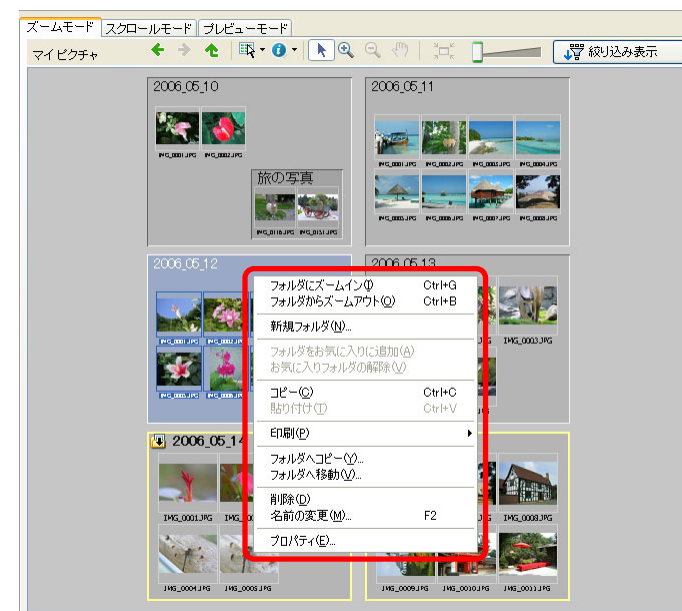
ブラウザエリアに表示されているフォルダの  をクリックすれば、いくつもの途中のフォルダを飛びこえて、一気にズームインできます。



■ 右クリックで操作する

ブラウザエリアの適当な位置にマウスポインタを合わせて右クリックすると、次のようなメニューが表示されます。

このメニューから「フォルダにズームイン」や「フォルダからズームアウト」を選択します。



メインウィンドウの表示を変更する (1 / 5)

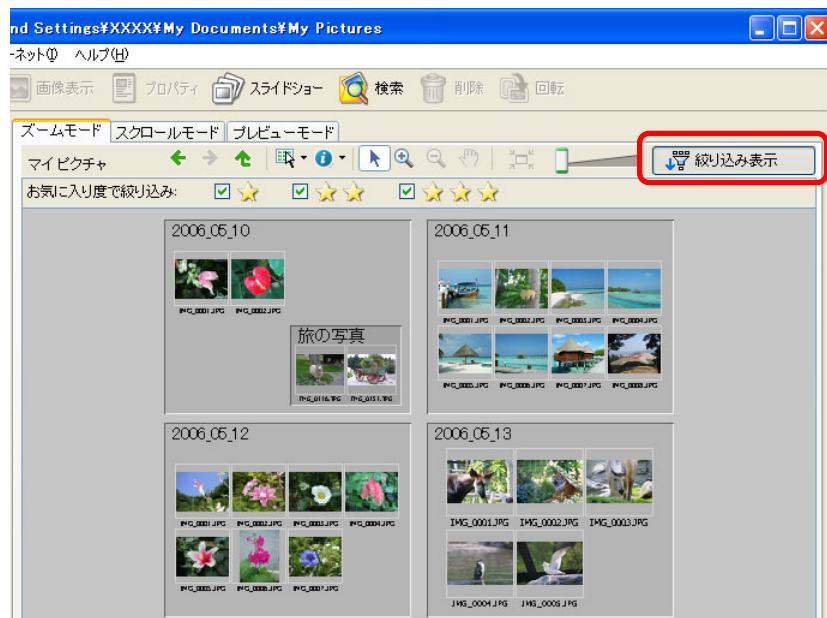
ここでは、ブラウザエリアに表示する画像を絞り込む方法や、サムネイルにファイル名以外の情報を表示する方法などを説明します。



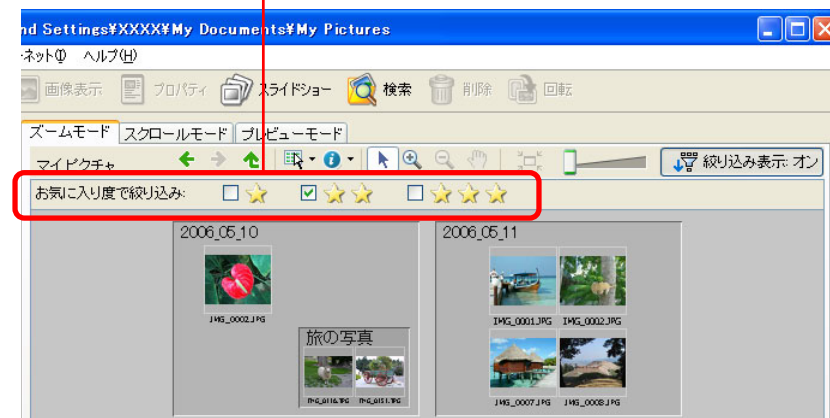
表示するサムネイルを絞り込む

ブラウザエリアに表示する画像を絞り込むことができます。

[絞り込み表示]をクリックして条件を選択すると、指定された条件に該当する画像だけが表示されます。



条件の指定



すべての画像を表示させる場合は、再度 [絞り込み表示] をクリックしてください。


◆ 参 考 ◆

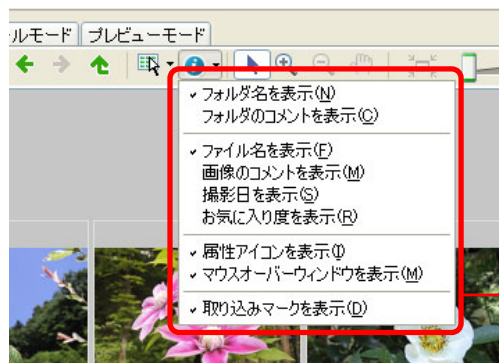
- ・「お気に入り度」の設定方法については、第5章の「お気に入り度を設定する」をご覧ください。

メインウィンドウの表示を変更する (2 / 5)

操作 サムネイルに表示する情報を設定する

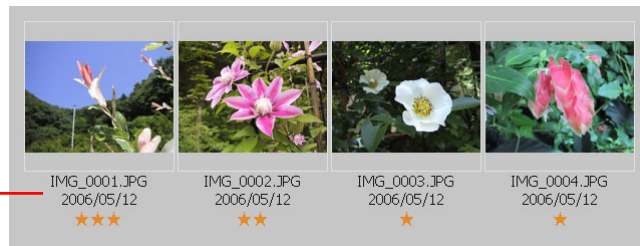
サムネイルの下に表示する画像情報を設定できます。

表示コントロールパネルの  (情報の表示) をクリックしてサブメニューを開き、表示させたい情報にチェックマークを付けます。



表示させたい情報にチェックマークを付ける

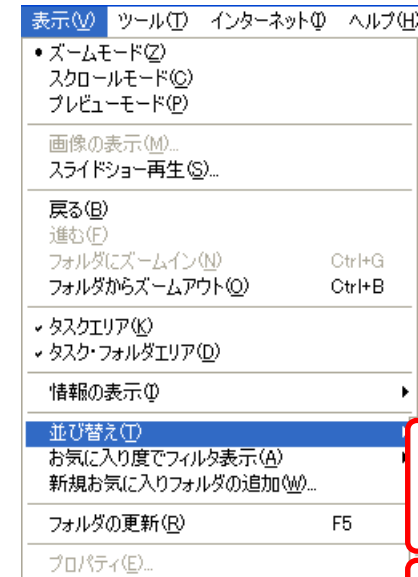
「ファイル名」「撮影日」「お気に入り度」にチェックマークを付けた場合



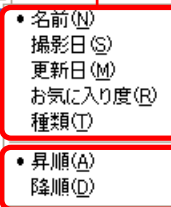
操作 サムネイルを並び替える

表示順序の基準となる情報を設定できます。

[表示] メニューの [並び替え] サブメニューを開き、基準となる情報を選択します。



並び替えの基準とする情報にチェックマークを付ける

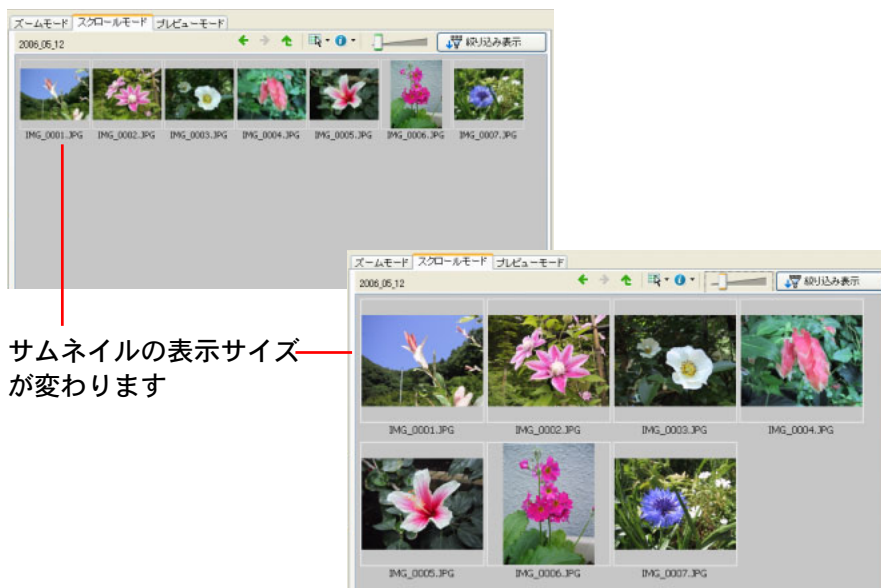
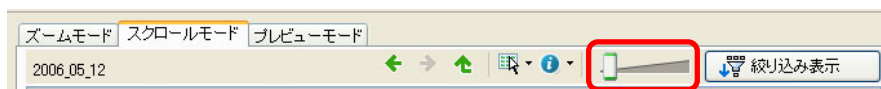


昇順と降順を切り替えます

メインウィンドウの表示を変更する (3 / 5)

操作 サムネイルの表示サイズを変える (スクロールモードのみ)

スクロールモードのときに、画像上部のレバーを左右に動かして、サムネイルの表示サイズを変更できます。

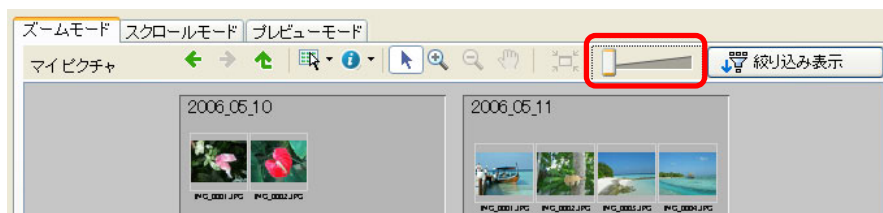


メインウィンドウの表示を変更する (4 / 5)


操作 表示倍率を変える (ズームモードのみ)


■ 表示サイズのレバーで操作する

ズームモードのときに、画像上部のレバーを左右に動かして、ブラウザエリア全体の表示倍率を変更できます。



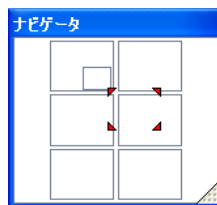
■ ズームイン、ズームアウトのボタンで操作する

表示コントロールパネルの  (ズームイン) をクリックすると、マウスポインタの中央にプラス (+) 記号が表示されます。この状態でブラウザエリアをクリックすると、クリックした箇所を中心にズームイン (拡大表示) されます。

 (ズームアウト) をクリックして、同様の操作を行うと、ズームアウト (縮小表示) されます。

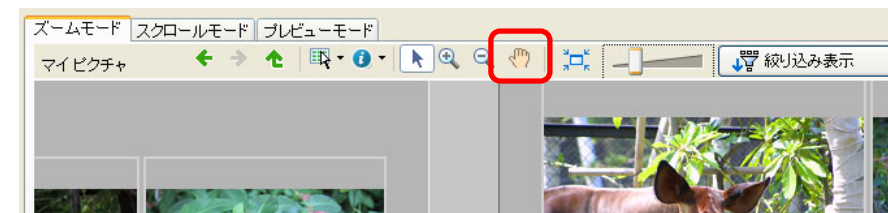
◆ 参 考 ◆

- 表示倍率を大きくすると、右のようなナビゲータウィンドウが表示されます。赤いマークで囲まれた部分が、ブラウザエリアで表示されている範囲です。

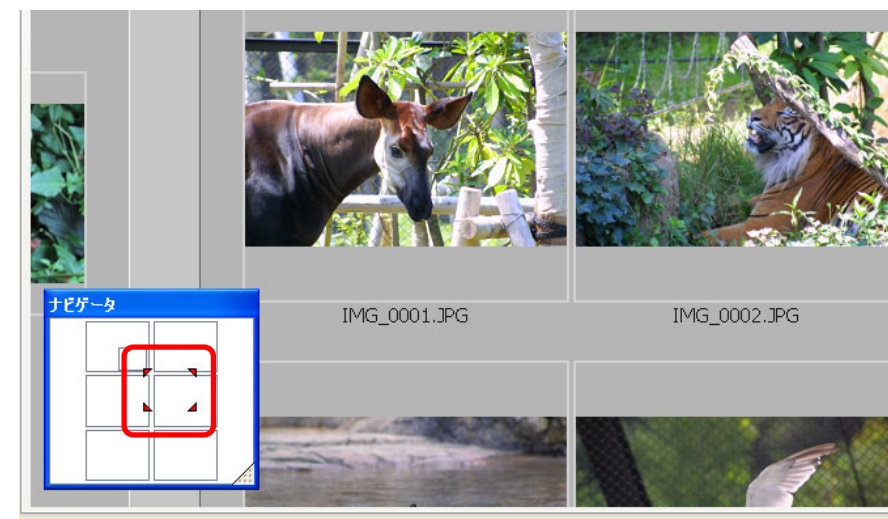


■ 表示位置を変更する

「スクロール」ボタンをクリックした後、ブラウザエリアをクリックし、ドラッグすることで、ブラウザエリアの表示位置を変更できます。



また、ナビゲータウィンドウ上で赤いマークを移動したり、赤いマーク以外の箇所をクリックすることでも、ブラウザエリアの表示位置を変更できます。



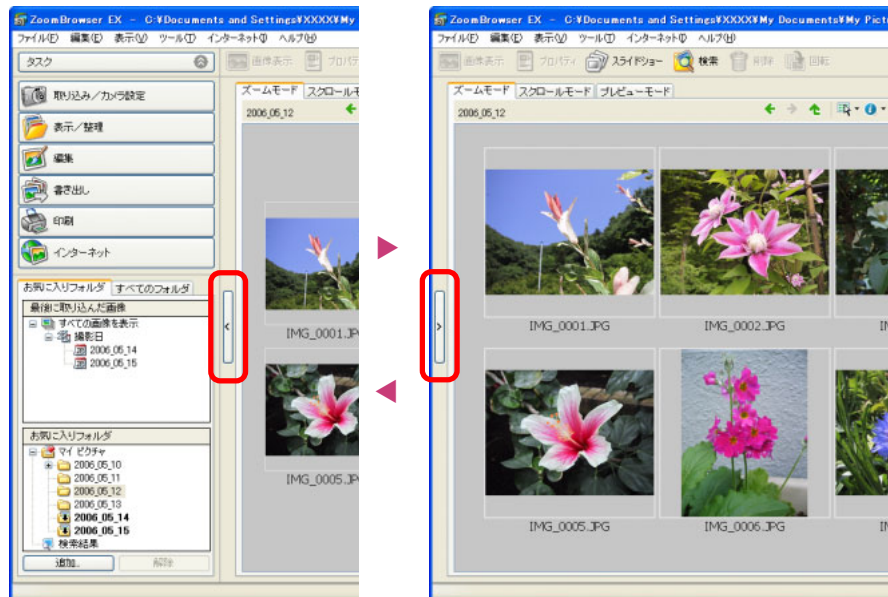
メインウィンドウの表示を変更する (5 / 5)

操作 タスクエリアとフォルダエリアの表示を変更する



タスクエリアやフォルダエリアを隠して、ブラウザエリアを広く表示できます。

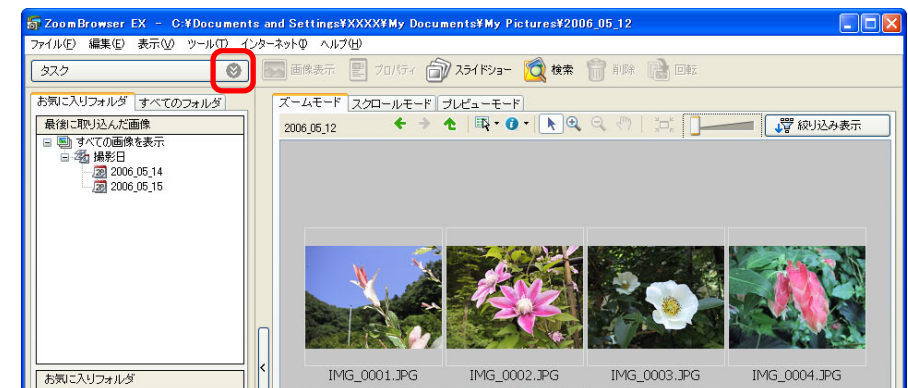
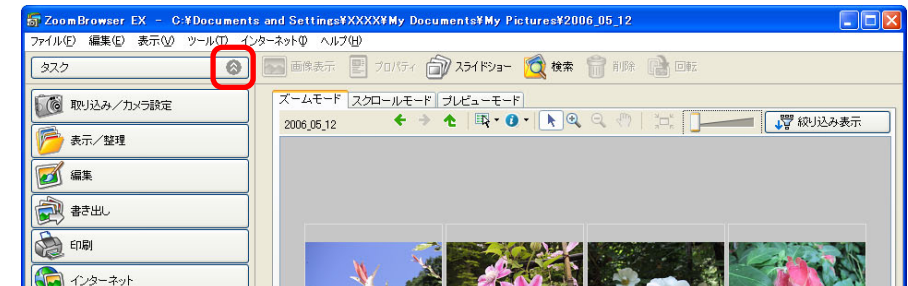
■ タスクエリアとフォルダエリアを隠す

ブラウザエリアの左側にある [<] をクリックすると、タスクエリアとフォルダエリアが隠され、ブラウザエリアが広がります。元に戻すときは、[>] をクリックします。



■ タスクエリアを隠す

タスクエリアの右上にある  のボタンをクリックすると、タスクエリアが隠され、フォルダエリアが広がります。元に戻すときは、 のボタンをクリックします。



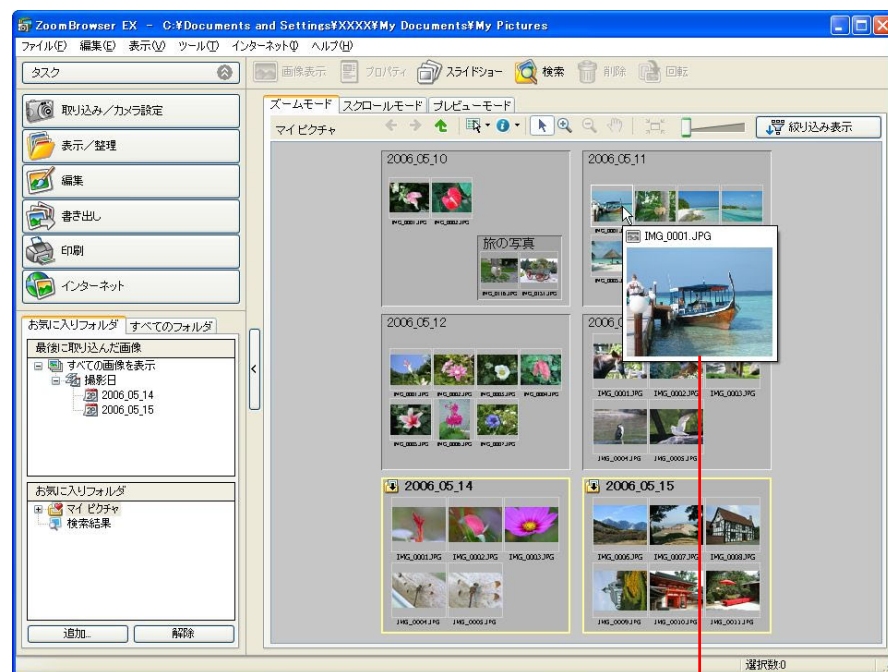
マウスオーバーウィンドウで画像を確認する

マウスポインタをサムネイルやフォルダに合わせると、マウスオーバーウィンドウが表示され、画像を確認できます。

たくさんのサムネイルがブラウザエリアに表示されているときに、目的の画像かどうかをすぐに確認できます。

操作 サムネイルを確認する

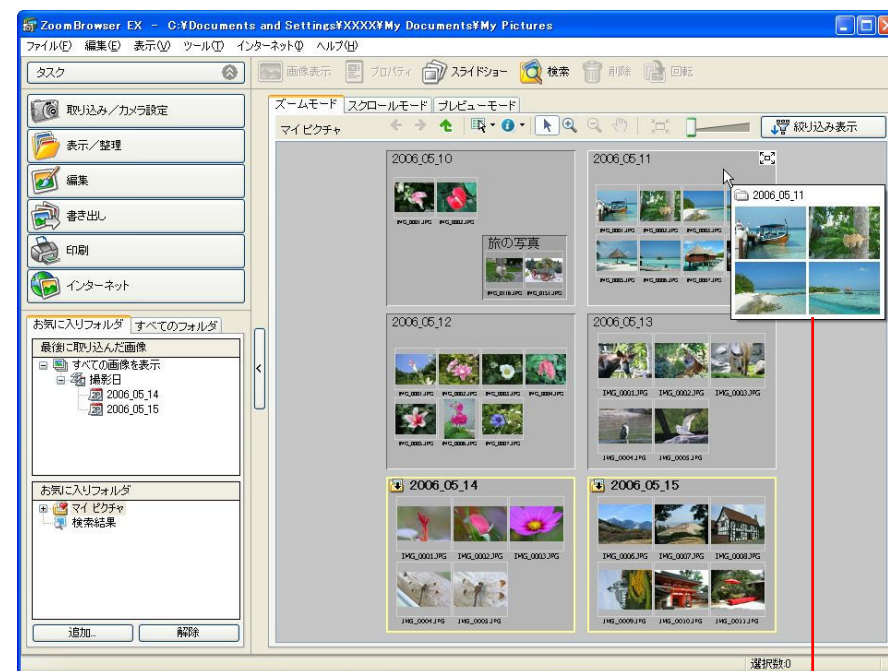
マウスポインタをサムネイルに合わせた場合は、拡大表示されたサムネイルとファイル名が表示されます。



マウスオーバーウィンドウ

操作 フォルダを確認する

マウスポインタをフォルダに合わせた場合は、フォルダに入っている画像のうち、最初の4枚の画像のサムネイルが表示されます。このとき、マウスオーバーウィンドウにはフォルダ名も表示されます。



マウスオーバーウィンドウ

◆ 参考 ◆

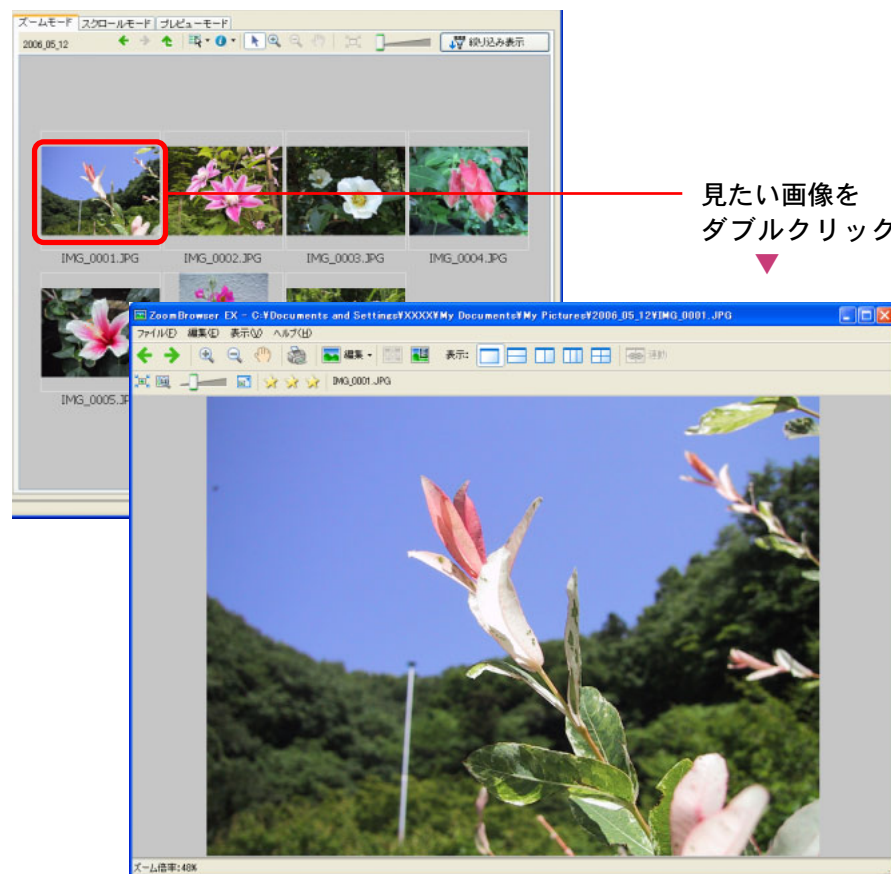
- ・ (情報の表示) メニューの [マウスオーバーウィンドウを表示] のチェックマークを外すことで、マウスオーバーウィンドウを非表示にすることもできます。

画像を開く

ブラウザエリアから、ビューアウィンドウを使って画像を開く操作です。


操作 1つの画像を開く

ブラウザエリアの開きたい画像をダブルクリックすると、ビューアウィンドウが開き、画像が表示されます。



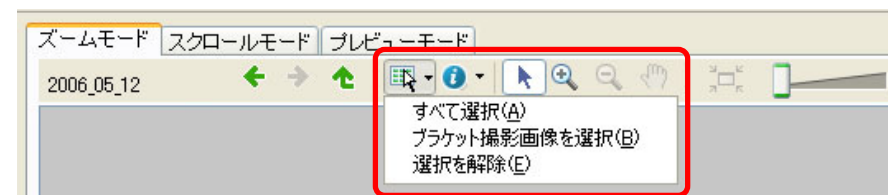
操作 複数の画像を開く

[Ctrl] キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[Shift] キーを押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

複数の画像を選択し、 (画像表示) をクリックすると、まとめて画像を開くことができます。

◆ 参 考 ◆

- すべての画像を選択するときや、選択を解除するときは、表示コントロールパネルの「画像の選択」メニューを使うと便利です。

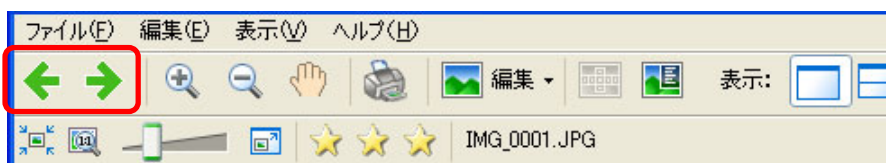


ビューアウィンドウを使う (1 / 5)

ここでは、ビューアウィンドウの使い方を説明します。

操作 前後の画像を開く


ビューアウィンドウの「戻る」「次へ」ボタンをクリックすると、表示中の画像の前後の画像を表示できます。



◆ 参 考 ◆

- ・複数の画像を選択してビューアウィンドウを表示させた場合には、「戻る」「次へ」ボタンをクリックすると、選択していた画像が切り替わります。1つの画像のみを選択した場合は、同じフォルダ内の画像を切り替えることができます。

操作 表示倍率を変える

画像上部のレバーを左右に動かして画像の表示倍率を変更できます。表示サイズをビューアウィンドウのサイズに合わせるときは、 (ウィンドウサイズ) をクリックします。



◆ 参 考 ◆

- ・表示倍率を大きくすると、右のようなナビゲータウィンドウが表示されます。赤いマークで囲まれた部分が、ビューアウィンドウで表示されている範囲です。この赤いマークを移動したり、赤いマーク以外の箇所をクリックすることで、ビューアウィンドウの表示位置を変更できます。



操作 フルスクリーンで表示する

ビューアウィンドウの「画像をフルスクリーン表示」ボタンをクリックすると、表示中の画像が、画面いっぱいの大きさで表示されます。画像をクリックするか、キーボードのいずれかのキーを押すと、元の表示に戻ります。



ビューアウィンドウを使う (2 / 5)

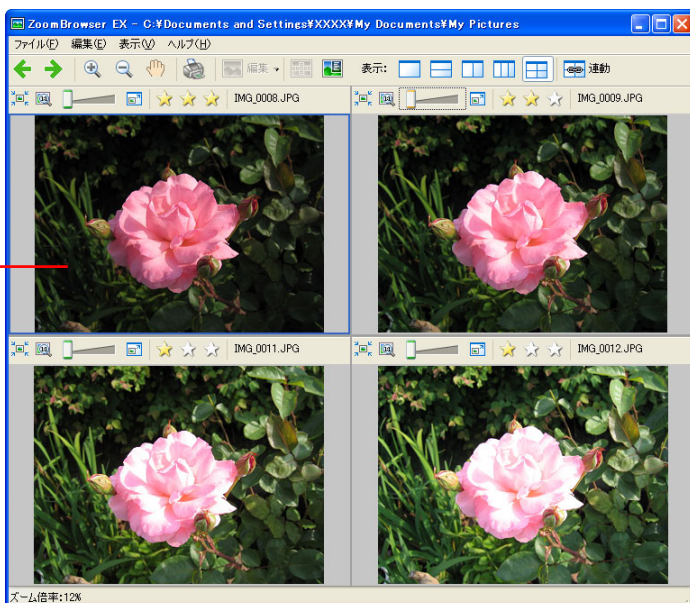
操作 複数の画像を表示する

「表示枚数」ボタンをクリックすることで、ビューアウィンドウに2～4画像を並べて表示し、比較することができます。同じ被写体を異なる設定やアングルで撮影した後、その画像を見比べるときなどに利用してください。



[4つの画像を表示] の例

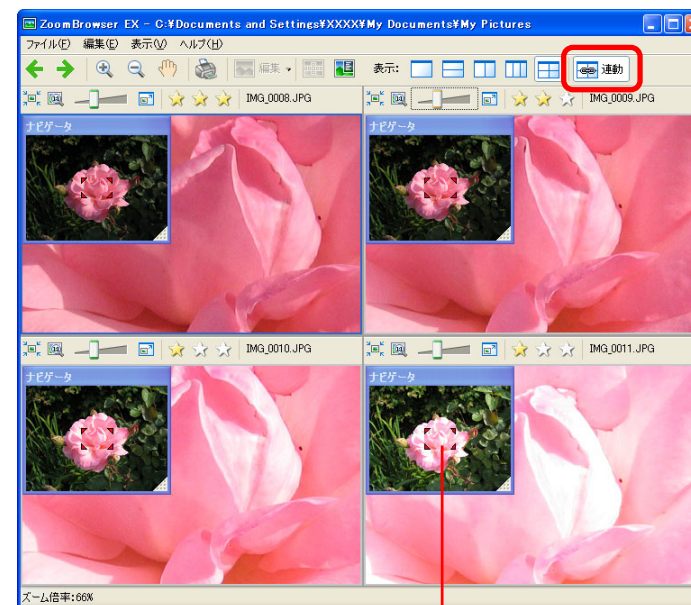
現在選択されている画像



ビューアウィンドウに複数の画像が表示されているときに「戻る」「次へ」をクリックすると、すべての画像が、前後の画像に切り替わります。

操作 複数の画像を連動させる

ビューアウィンドウに複数の画像が表示されているときに「連動」をクリックすると、すべての画像の表示倍率と画像上の表示位置を連動して変更できます。



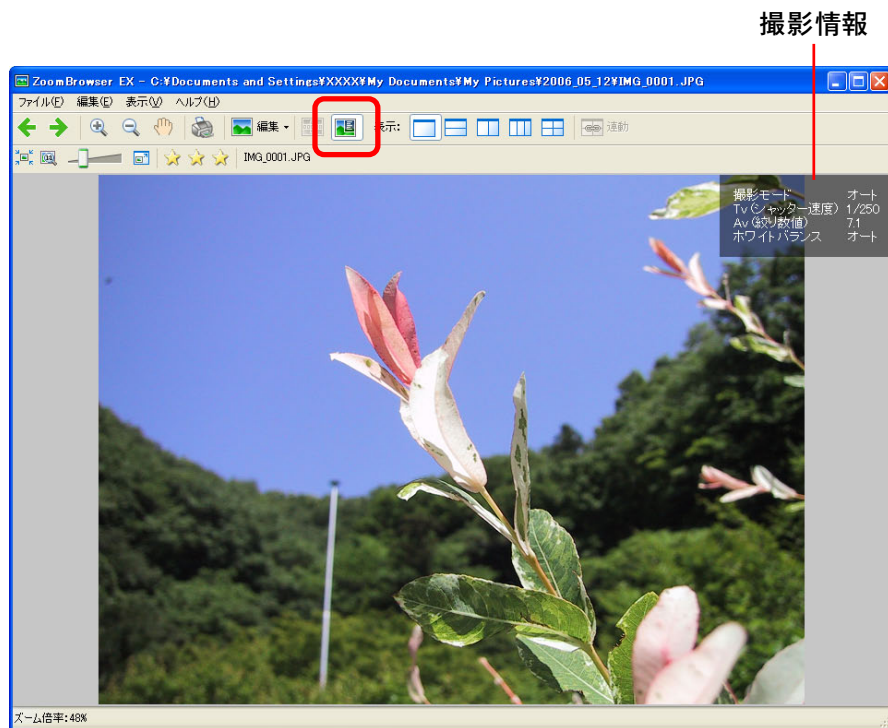
表示倍率、表示位置が連動

ビューアウィンドウを使う (3 / 5)



画像の撮影情報を表示する

「撮影情報の表示」ボタンをクリックすると、画像の撮影情報が表示されます。



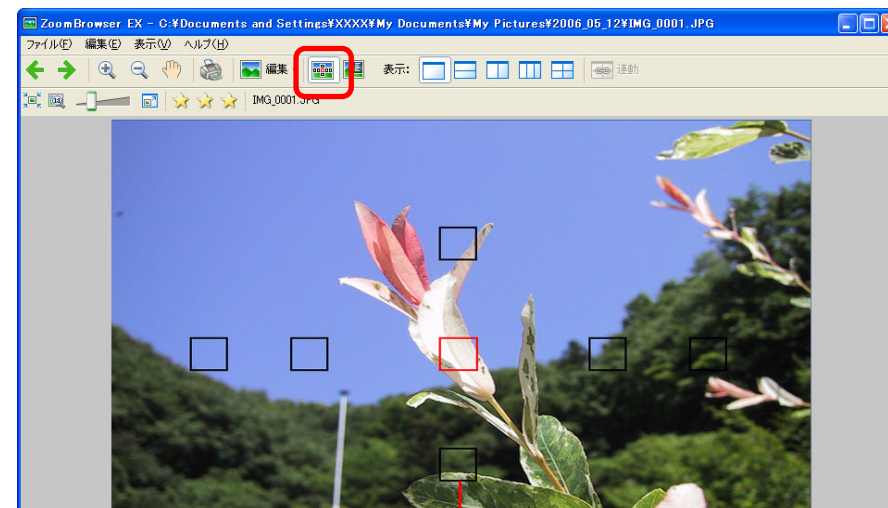
◆ 参 考 ◆

- 表示される撮影情報の項目を変更する方法については、付録の「環境設定について」をご覧ください。



オートフォーカスのフレームを表示する

「AF フレーム枠の表示」ボタンをクリックすると、撮影時のフォーカスの位置が表示されます。



オートフォーカスのフレーム枠

重要

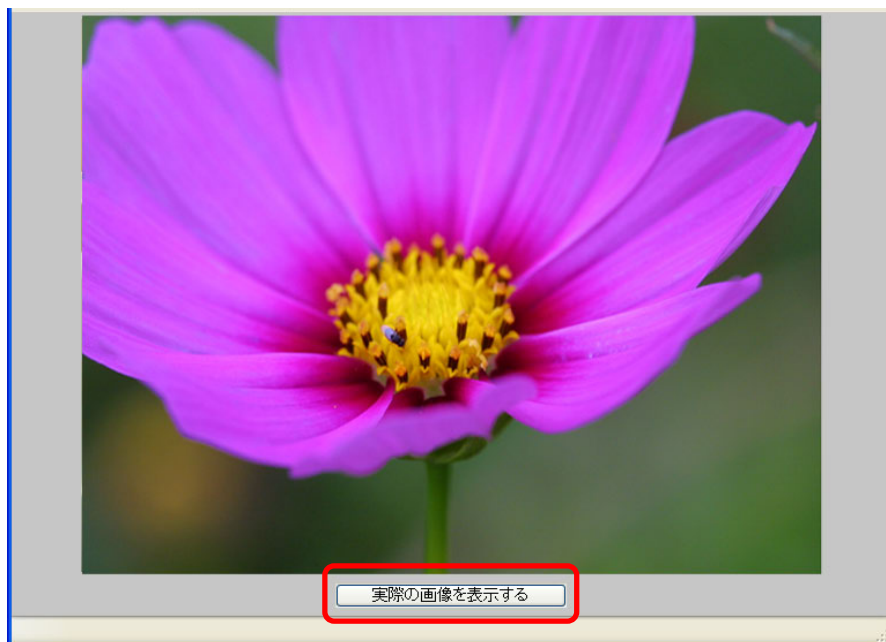
- お使いのカメラがオートフォーカスのフレーム表示に対応しているかどうかについては、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

ビューアウィンドウを使う (4 / 5)

操作 RAW 画像を現像して表示する

ビューアウィンドウでは、RAW画像も通常の画像と同様に表示されますが、この画像は、表示用のデータを使って簡易的に表示しているものです。

[実際の画像を表示する] ボタンをクリックすると、オリジナルのRAW画像が現像されて、ビューアウィンドウに表示されます。

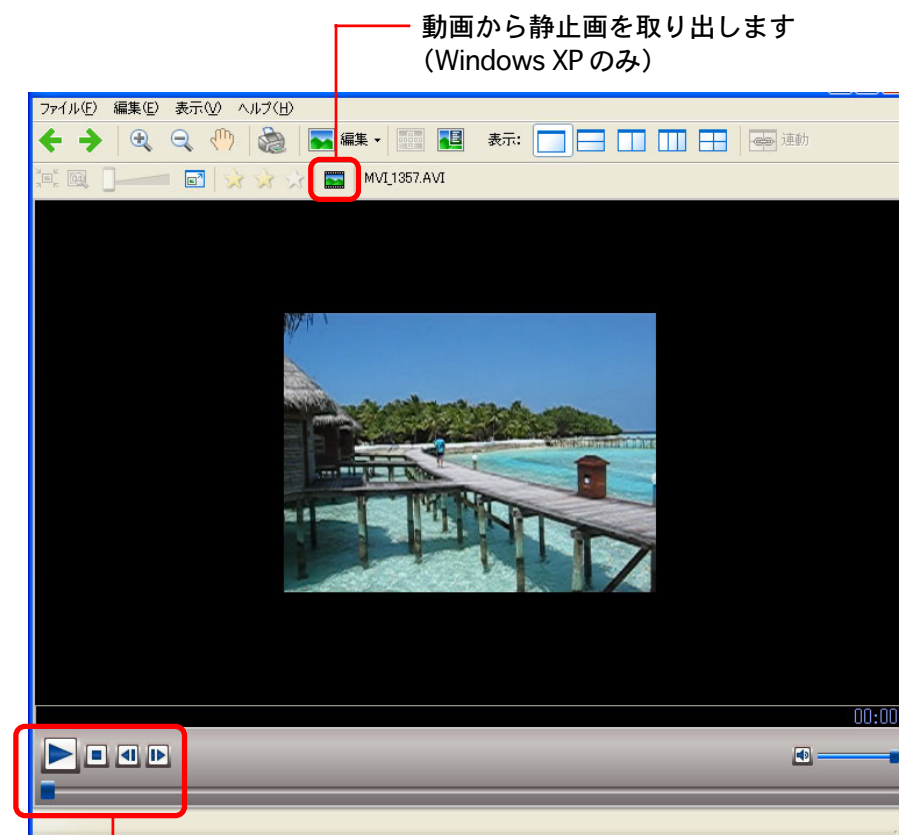


◆ 参 考 ◆

- ・ビューアウィンドウでRAW画像の編集や保存はできません。編集や保存については、第6章の「RAW画像を現像する」をご覧ください。

操作 動画を再生する

動画をビューアウィンドウで表示すると、ウィンドウの左下に動画をコントロールするボタンが表示されます。これらのボタンを使って動画を再生/停止します。

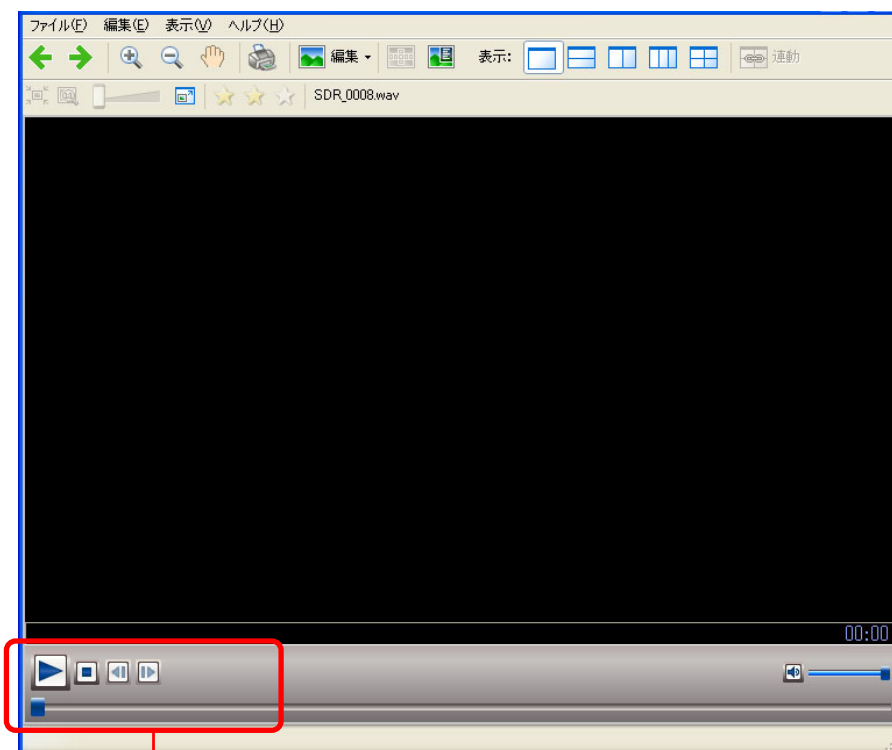


動画をコントロールするボタン

ビューアウィンドウを使う (5 / 5)

操作 サウンドファイルを再生する

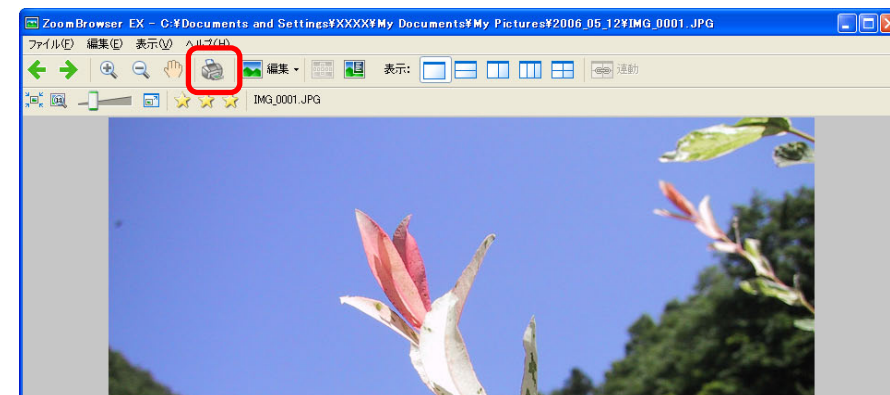
カメラのサウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをビューアウィンドウで表示すると、ウィンドウの左下にサウンドファイルをコントロールするボタンが表示されます。これらのボタンを使ってサウンドファイルを再生/停止します。




サウンドファイルをコントロールするボタン

操作 表示されている画像を印刷する

「印刷」ボタンをクリックすると、表示されている画像を印刷できます。印刷の設定方法については、第2章の「1枚の用紙に1つの画像を印刷する」をご覧ください。



操作 ビューアウィンドウを閉じる

ビューアウィンドウを閉じるときは、 をクリックします。

◆ 参 考 ◆

- ・ビューアウィンドウの [編集] の機能については、第6章の「画像を編集する」をご覧ください。

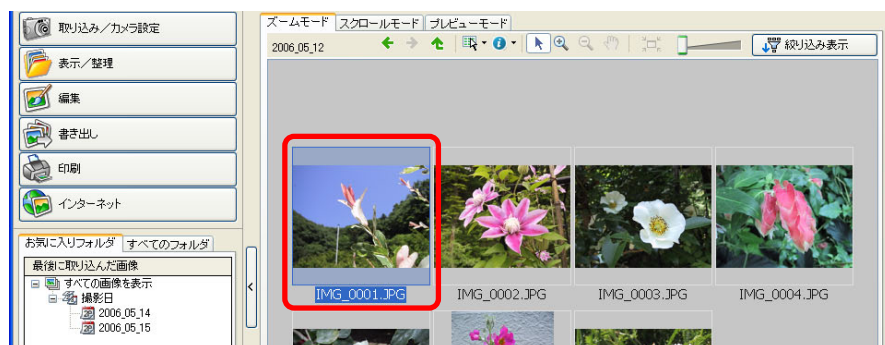
画像を選ぶ

この章では、ZoomBrowser EXで画像を管理するための機能を説明します。

ここでは画像管理の基本操作として、あらかじめブラウザエリアで画像を選択する方法を説明します。

操作 1つの画像を選択する

画像を1つ選択するときは、選択したい画像をクリックします。選択した画像の背景の色が青色に変わります。



◆ 参 考 ◆

- ・ 選択を解除するときは、[Ctrl] キーを押しながら選択されている画像をもう一度クリックします。

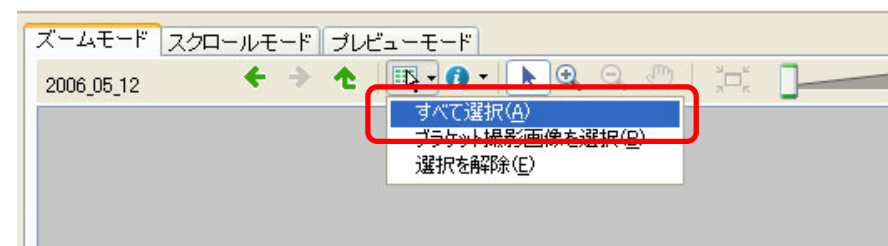
操作 複数の画像を選択する

複数の画像を選択するときは、[Ctrl] キーを押しながら画像をクリックします。

また、[Shift] キーを押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

操作 全画像を選択する

表示コントロールパネルの [選択] メニューから [すべて選択] を選択すると、ブラウザエリアに表示されている全画像が一度に選択できます。



操作 全画像の選択を解除する

表示コントロールパネルの [選択] メニューから [選択を解除] を選択すると、画像の選択がすべて解除されます。

◆ 参 考 ◆

- ・ 画像の選択方法は、「クリックするたびに選択・非選択を切り替える」方法に変更できます。選択方法の変更については、付録の「環境設定について」の [選択] タブで説明しています。

お気に入り度を設定する (1 / 2)

ここでは、検索時や画像一覧の表示時に利用する「お気に入り度」を設定する操作を説明します。

解説 お気に入り度とは

画像に3段階のランク「☆☆☆」「☆☆」「☆」を付けることができます。カメラの画像をパソコンに取り込んだ時点では、「☆☆」のランクが付けられます。

操作 お気に入り度を設定する

表示モードを「プレビューモード」にしたブラウザエリアで、お気に入り度を設定する画像を選択し、情報表示パネルの「お気に入り度」の☆マークをクリックして、画像のランクを選択します。




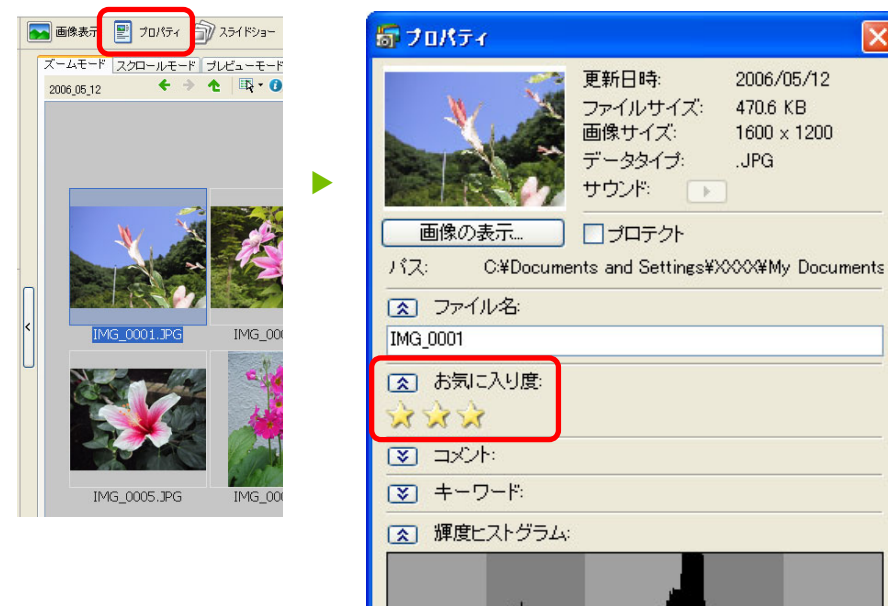
ヒント その他の方法

■ メニューを使う方法

ブラウザエリアでお気に入り度を設定する画像を選択し、[編集]メニューの「お気に入り度の変更」サブメニューからランクを選択します。

■ プロパティウィンドウを使う方法

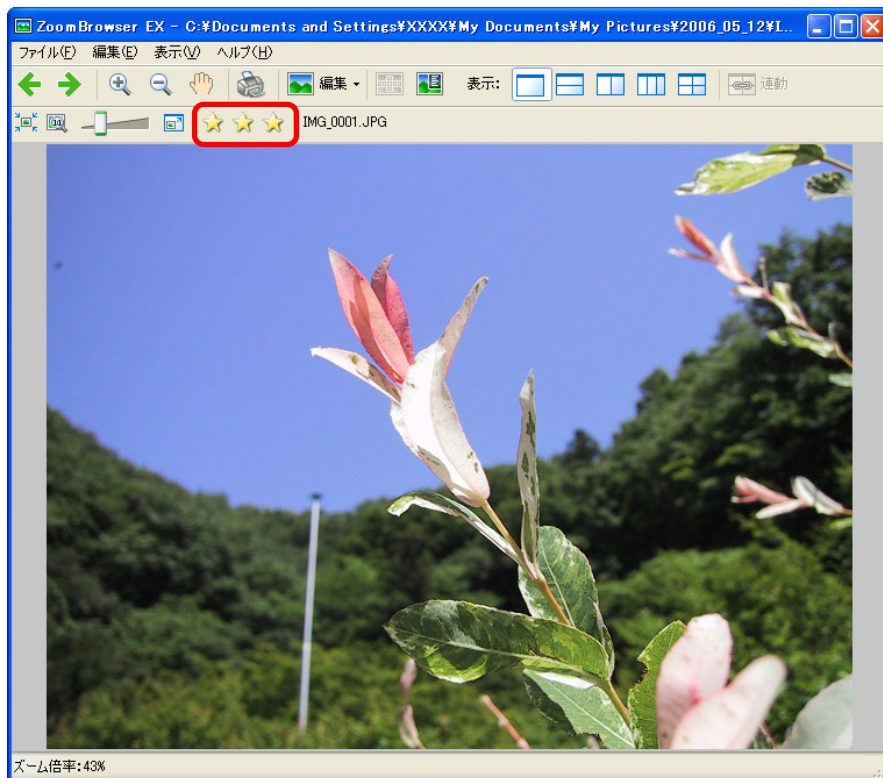
ブラウザエリアでお気に入り度を設定する画像を選択し、 (プロパティ) をクリックします。表示されたプロパティウィンドウで、「お気に入り度」の☆マークをクリックして、画像のランクを選択します。



お気に入り度を設定する (2 / 2)

■ ビューアウィンドウを使う方法

ビューアウィンドウでお気に入り度を設定する画像を表示し、「お気に入り度」の☆マークをクリックして、画像のランクを選択します。



■ スライドショー実行中に設定する方法

スライドショーの実行中、画面右下に表示される☆マークをクリックして、表示中の画像のランクを選択します。



キーワードを設定する (1 / 2)

ここでは、検索時に利用する「キーワード」を画像に設定する操作を説明します。


解説 キーワードとは

検索時に利用する情報です。

「人物」「場所」「イベント」などの分類別に、画像に合ったキーワードを設定します。

たとえば、「休日に家族で海へ行った画像」の場合なら、「人物」で「家族」を、「場所」で「海」を、「イベント」で「休日」を設定します。

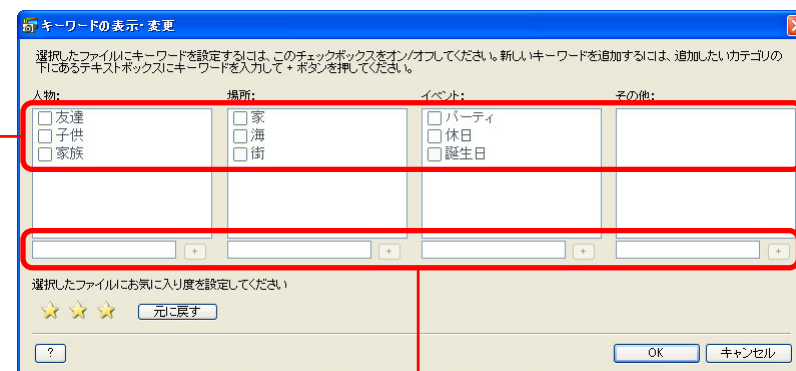
操作 キーワードを設定する

- 1 表示モードを [プレビューモード] にしたブラウザエリアで、キーワードを設定する画像を選択します。
- 2 情報表示パネルの「キーワード」の  をクリックした後、[キーワードの表示・変更] をクリックします。



キーワードを設定するウィンドウが表示されます。

- 3 「人物」「場所」「イベント」「その他」の各カテゴリで、該当するキーワードにチェックマークを付け、[OK] をクリックします。



該当するキーワードに
チェックマーク

新しいキーワードを追加する場合は、ここに
キーワードを入力し、[+] をクリック



キーワードを設定する (2 / 2)

ヒント その他の方法

■ メニューを使う方法

ブラウザエリアでキーワードを設定する画像を選択し、[ツール] メニューの [キーワードの表示・変更] を選択します。

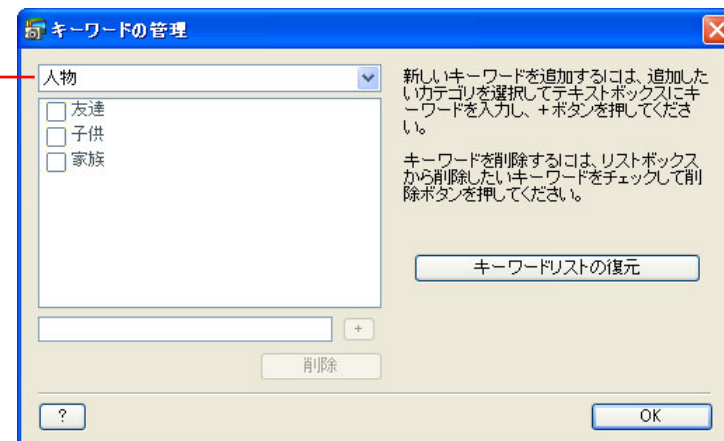
■ プロパティウィンドウを使う方法

ブラウザエリアでキーワードを設定する画像を選択し  (プロパティ) をクリックします。表示されたプロパティウィンドウで「キーワード」の  をクリックした後、[キーワードの表示・変更] をクリックします。

操作 キーワードを管理する

- 1 [ツール] メニューの [キーワードの管理] を選択します。キーワード管理のウィンドウが表示されます。
- 2 キーワードの追加や削除、復元を行います。

カテゴリ



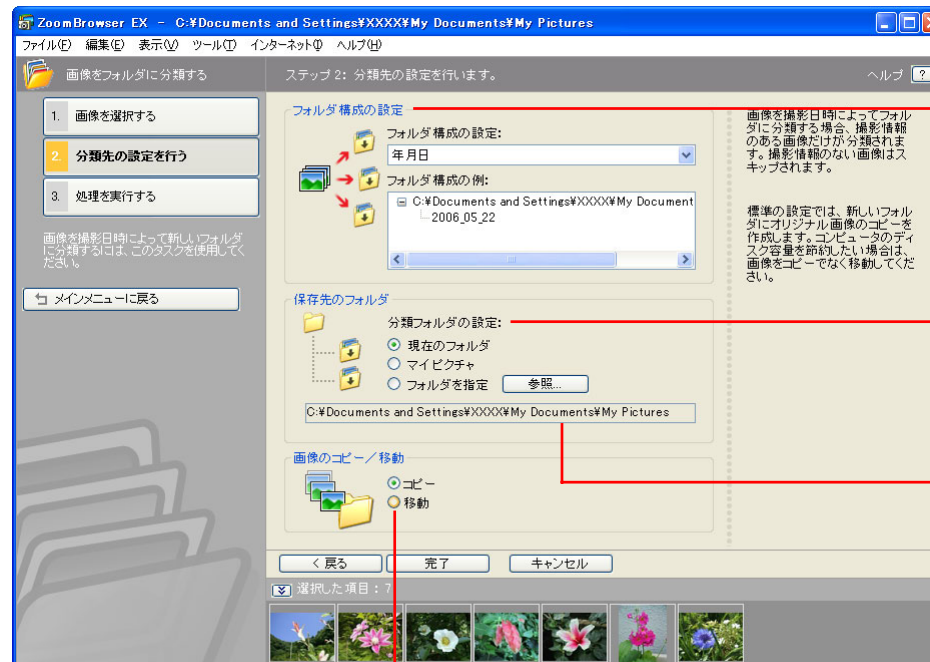
- キーワードの追加
カテゴリを選択し、一覧の下の枠内に新しいキーワードを入力して、[+] をクリックします。
- キーワードの削除
カテゴリを選択し、削除するキーワードにチェックマークを付けて、[削除] をクリックします。
- キーワードリストの復元
キーワードの付けられている画像をもとに、キーワードの一覧を復元します。過去に利用したキーワードを削除してしまった場合などに利用します。

画像を分類する

選択した画像を、撮影日別のフォルダに分類できます。

- 1 メインウィンドウで [表示/整理] をクリックし、
[画像をフォルダに分類する] をクリックします。
- 2 [1. 画像を選択する] が選択されていることを確認し、ブラ
ウザエリアで分類する画像を選択します。
- 3 [2. 分類先の設定を行う] をクリックし、分類方法を設定し
ます。

- 4 [3. 処理を実行する] をクリックします。
分類が実行されます。



分類方法(フォルダ構成)を
選択します

保存先となるフォルダを選
択します

実際に作成されるフォルダ
名のサンプルです

元の画像ファイルを残す場合は [コピー] を、元の
画像を残さない場合は [移動] を選択します

画像の名前を変更する (1 / 2)

ここでは、画像の名前（画像ファイル名）を変更する操作を説明します。

重要

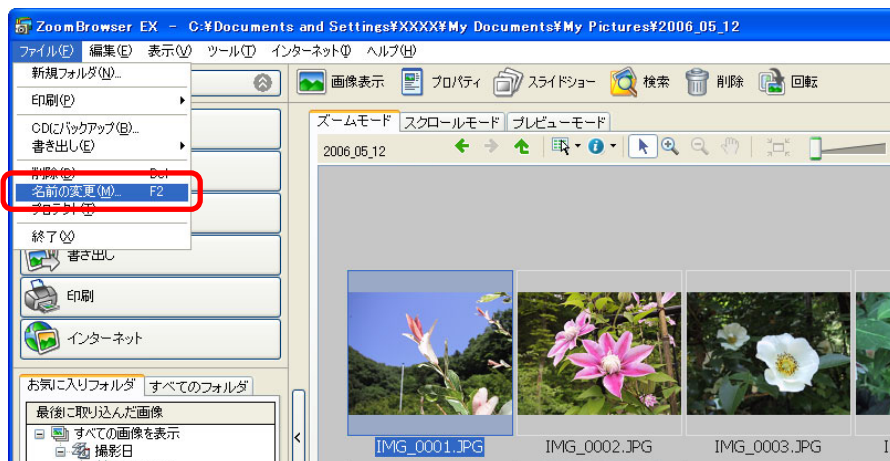
- ZoomBrowser EX上で画像の名前を変更すると、ディスクに入っている実際の画像ファイルのファイル名も変更されます。

◆ 参考 ◆

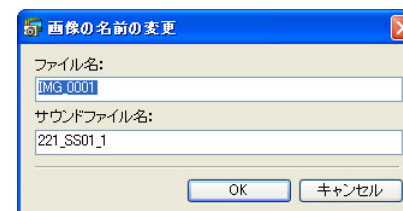
- ファイルの種類を示す「拡張子」は自動的に付けられますので、入力しないようにしてください。（例えば、「xxxx.JPG」というファイル名の「.JPG」の部分が拡張子です）

操作 [名前の変更] の機能を使う

- 名前を変更する画像を選択し、[ファイル]メニューから[名前の変更]を選択します。



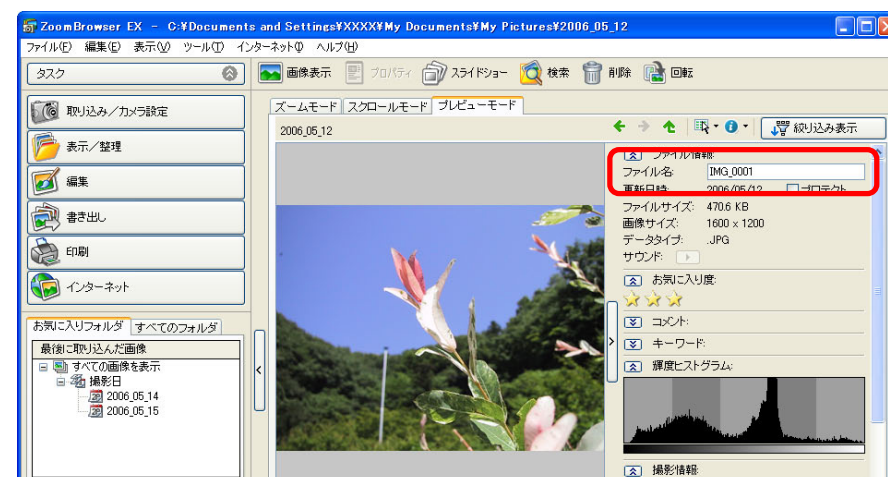
次のようなウィンドウが表示されます。



- 新しい名前を入力し、[OK] をクリックします。名前が変更されます。画像に付いているサウンドの名前を変更することもできます。

操作 [プレビューモードを使う]

[プレビューモード]を選択した状態のブラウザエリアで、画像を選択すると、その画像の名前を変更することができます。

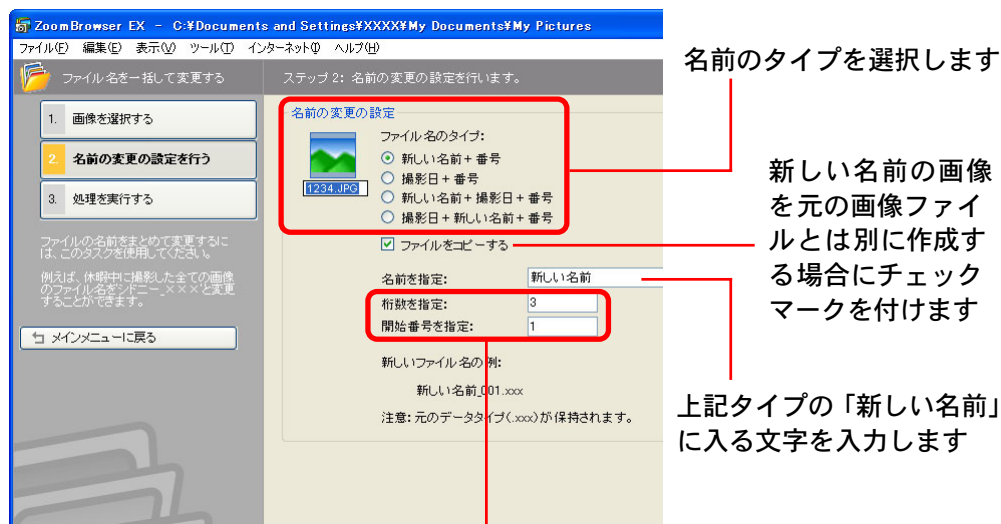


画像の名前を変更する (2 / 2)

操作 まとめて画像ファイル名を変更する

複数の画像のファイル名をまとめて変更することもできます。

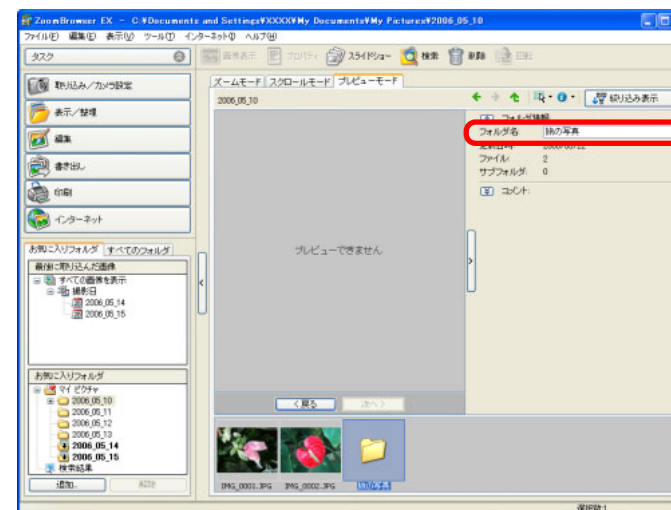
- 1 メインウィンドウで [表示/整理] をクリックし、
[ファイル名を一括して変更する] をクリックします。
- 2 [1. 画像を選択する] が選択されているのを確認し、ブラウ
ザエリアで名前を変更する複数の画像を選択します。
- 3 [2. 名前の変更の設定を行う] をクリックし、変更方法を設
定します。



- 4 [3. 処理を実行する] をクリックします。
処理が実行されます。

操作 フォルダ名を変更する

- 1 名前を変更するフォルダを選択し、[ファイル] メニューから
[名前の変更] を選択します。
- 2 新しい名前を入力し、[OK] をクリックします。
名前が変更されます。
[プレビューモード]を選択した状態のブラウザエリアでフォルダを選
択して、フォルダ名を変更することもできます。




画像を検索する (1 / 2)

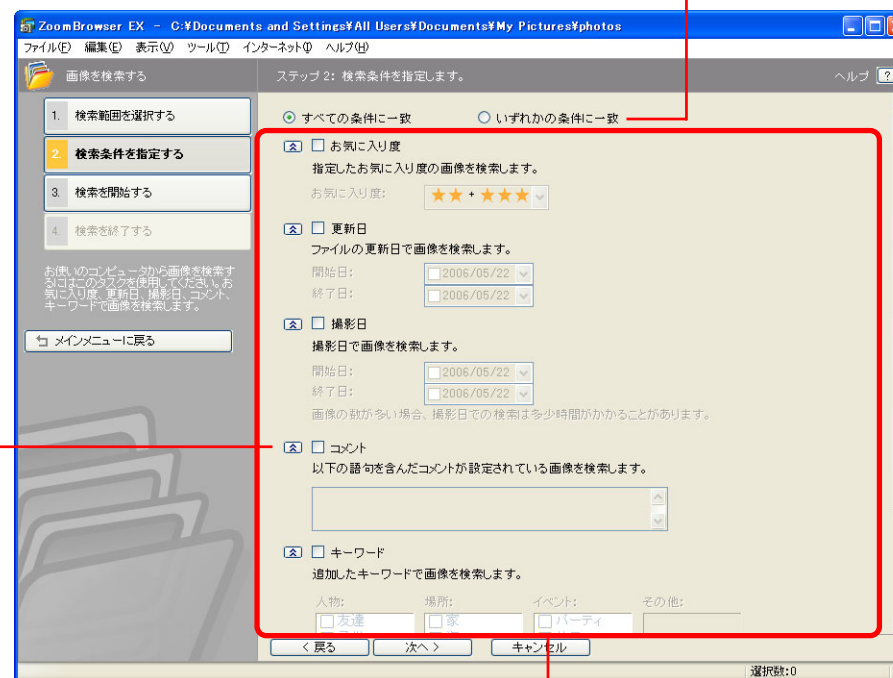
お気に入り度や、更新日、撮影日、コメント、キーワードなどの条件で画像を検索できます。

◆ 参考 ◆

- ・ お気に入り度の設定については、「お気に入り度を設定する」を、キーワードの設定については「キーワードを設定する」をご覧ください。

- 1 メインウィンドウで [表示/整理] をクリックし、[画像を検索する] をクリックします。
- 2 [1. 検索範囲を選択する] が選択されていることを確認し、ブラウザエリアで検索したいフォルダを選択します。ブラウザエリア内に表示されているすべての画像とフォルダを検索対象にしたい場合は、表示コントロールパネルの  メニューから [すべて選択] を選択します。
- 3 [2. 検索条件を指定する] をクリックし、検索条件を設定します。

下のすべての条件を満たす画像を検索するか/どれか1つでも満たす画像を検索するかを指定します



ここをクリックして、検索条件の詳細を隠せます

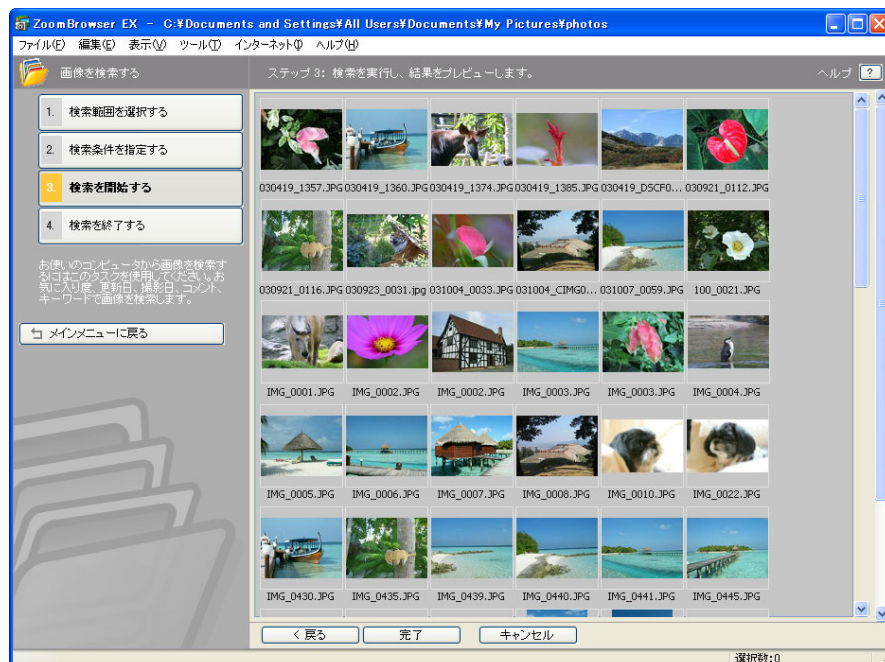
ここで検索条件を指定します
まず、条件にしたい項目にチェックマークを付けます
続いて、更新日、撮影日を選択した場合は、検索条件とする日付の範囲を指定します
お気に入り度を選択した場合は、ランクを選択します
キーワードを選択した場合は、検索条件となるキーワードを選択します

画像を検索する (2 / 2)

4 条件の設定が終わったら [3. 検索を開始する] をクリックします。

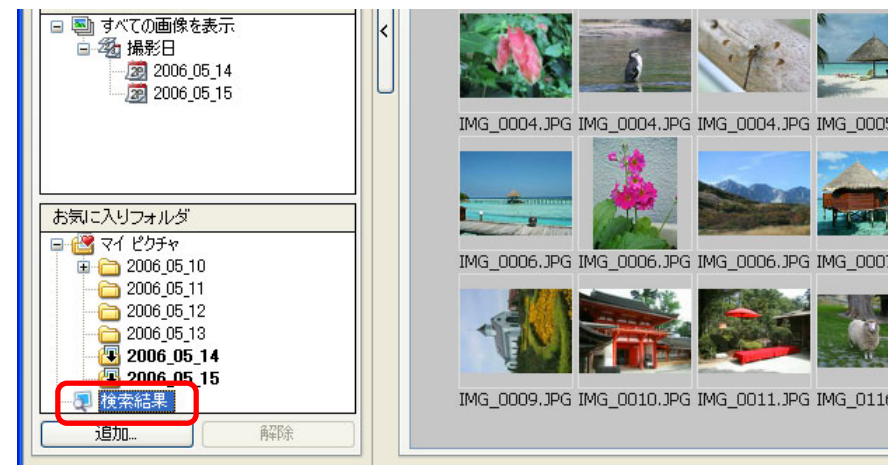
検索結果となる画像の一覧が表示されます。

5 検索結果を確認し、[4. 検索を終了する] をクリックします。 検索条件を指定しないう場合は、手順3～4の操作を繰り返します。



これで検索が完了します。


確認の画面で [OK] をクリックすると、メインウィンドウの [検索結果] フォルダの中に検索条件に合致した画像が表示されます。



重要

- ・ [検索結果] フォルダ内の画像を削除すると、元の画像が削除されます。

◆ 参考 ◆

- ・ [検索結果] フォルダ内の画像を選択して、印刷したり、別のフォルダにコピーしたりできます。
- ・ [検索結果] フォルダ内の画像は、ZoomBrowser EX を終了するまで、または、次の検索を行うまで記録されます。
- ・ 機能ボタンの  (検索) をクリックして検索を行うこともできます。

画像を移動、コピーする (1 / 4)

ここでは、フォルダ間で画像を移動したり、コピーしたりする操作を説明します。この操作はズームモードで行うと便利です。

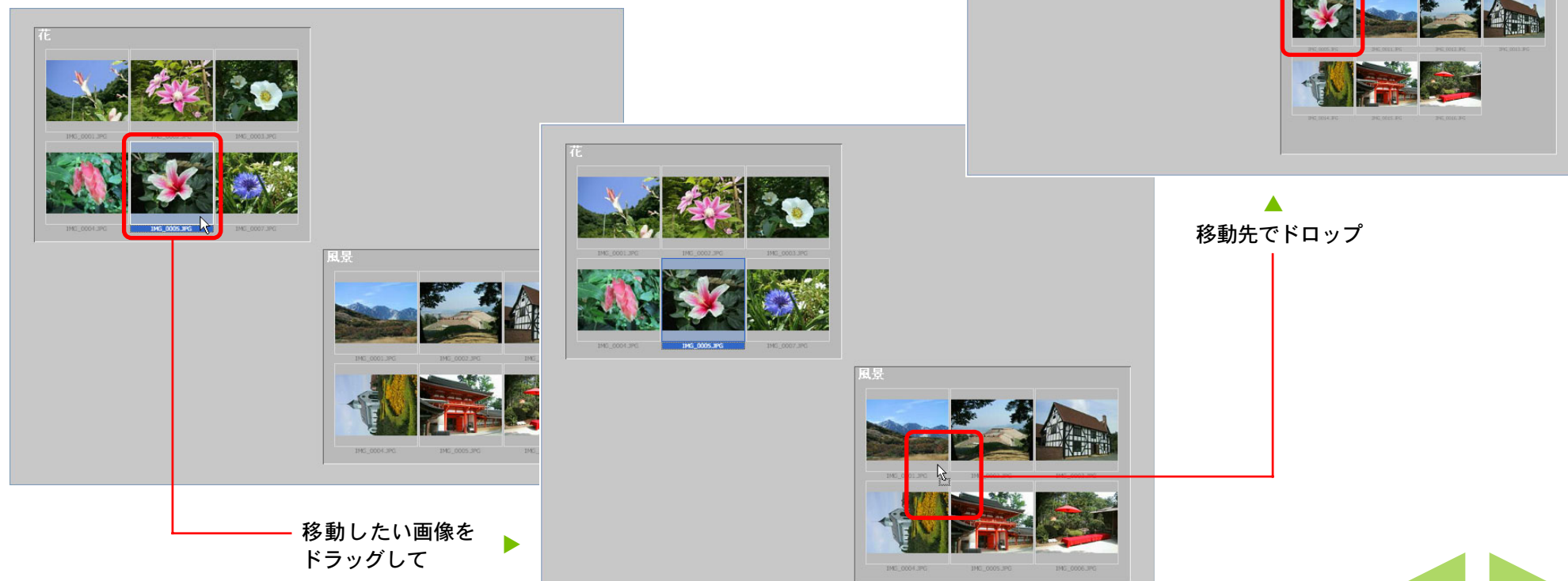
◆ 参 考 ◆

- ・ ZoomBrowser EX で画像の移動やコピーを行うと、Windows 上の画像ファイルの保存場所も変更されます。



ブラウザエリア内で移動、コピーする

画像の移動は、目的の画像をドラッグ アンド ドロップするだけです。



画像を移動、コピーする (2 / 4)

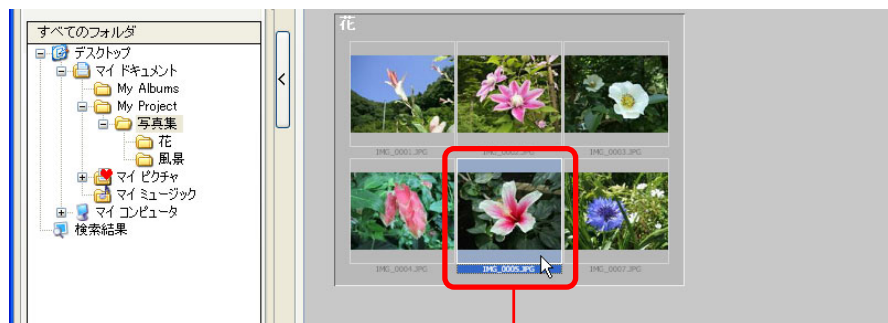
画像をコピーするときは、ドロップする前に [Ctrl] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。



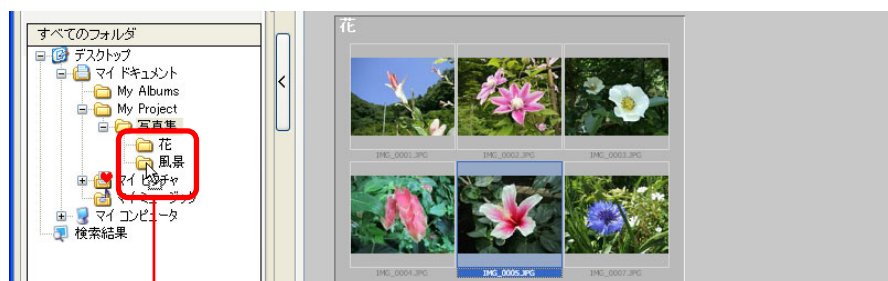
画像を移動、コピーする (3 / 4)

操作 ブラウザエリアからフォルダエリアへ移動、コピーする

異なるフォルダ間で、画像の移動やコピーを行う場合は、ブラウザエリアからフォルダエリアへのドラッグアンドドロップを行います。



移動したい画像をドラッグして



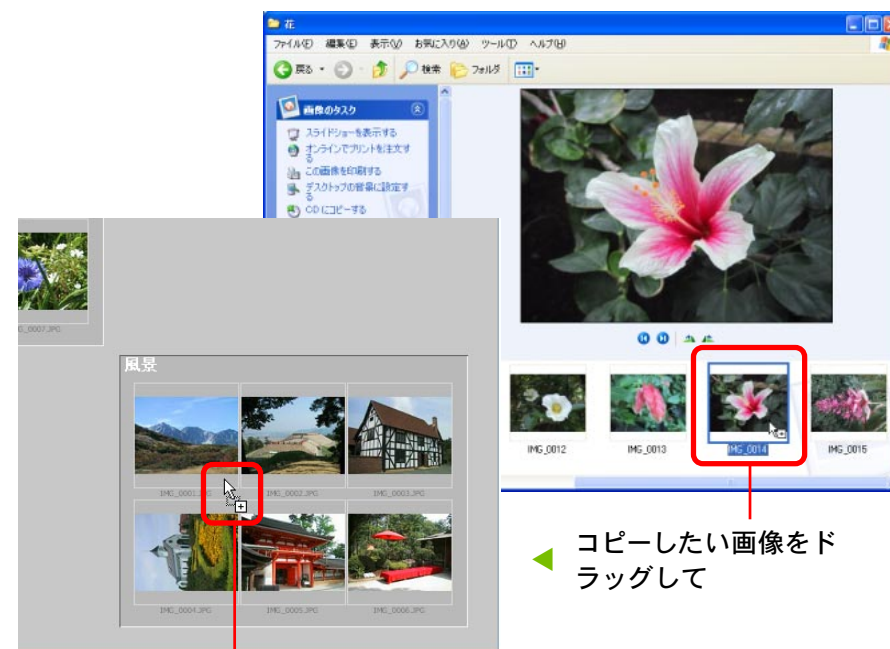
移動先でドロップ

◆ 参 考 ◆

- ・ブラウザエリア内での操作と同様、画像をコピーするときは、ドロップする前に [Ctrl] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。

操作 Windows のウィンドウとの間でコピーする

Windows 上のウィンドウに表示されている画像ファイルのアイコンを、ZoomBrowser EX のウィンドウにドラッグアンドドロップすることでもコピーできます。



◀ コピーしたい画像をドラッグして

コピー先でドロップ

◆ 参 考 ◆

- ・逆にブラウザエリアの画像を Windows のウィンドウにドラッグアンドドロップすることでも画像ファイルのコピーが行えます。

画像を移動、コピーする (4 / 4)

ヒント その他の方法

■ 複数の画像を移動、コピーする

[Ctrl] キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択できます。また、[Shift] キーを押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。複数の画像を選択した状態で、ドラッグアンドドロップすると、複数の画像を一度に移動、コピーできます。

■ フォルダごと移動、コピーする


画像ではなくフォルダを選択した状態(表示モードがズームモードの場合は、フォルダの枠内で画像のないところをクリックすると選択できます)でドラッグアンドドロップすると、フォルダごと移動、コピーできます。

表示モードやフォルダの選択については、第4章の「表示モードを変更する」と「フォルダを選ぶ」で説明します。

■ メニューを使ってコピーする

画像を選択して[編集]メニューから[コピー]を選択します。次にコピー先のフォルダをフォルダエリアで選択して[編集]メニューから[貼り付け]を選択すると、画像のコピーができます。(ただし、Windows 98 SEでは操作できません)

◆ 参 考 ◆


- ・表示コントロールパネルの  メニューから[すべて選択]を選択するか、[編集]メニューの[すべて選択]を選択すると、現在ブラウザエリアに表示されている全フォルダと全画像を一度に選択できます。

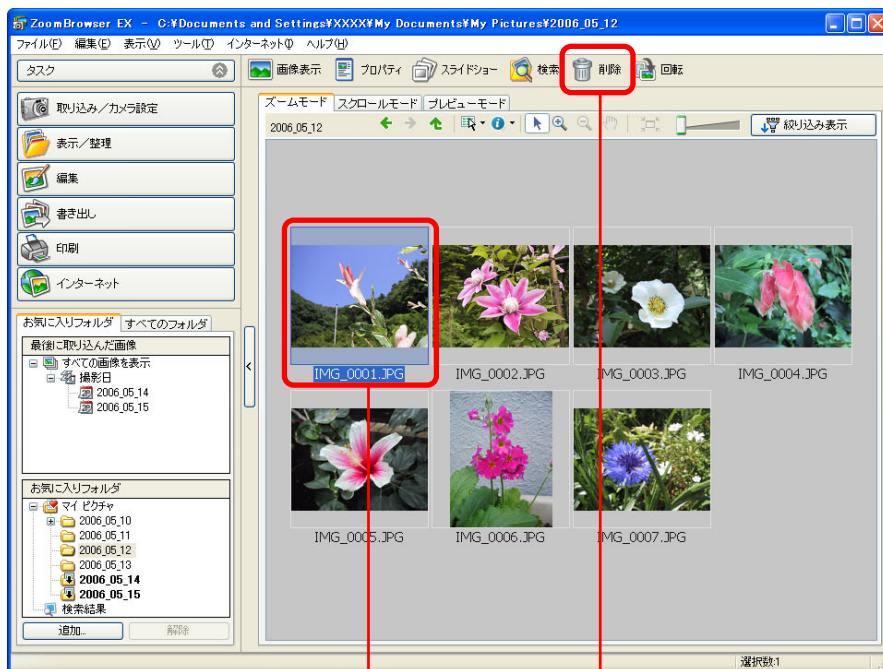
画像を削除する (1 / 2)

不要な画像やフォルダを削除する操作を説明します。

操作 画像を削除する

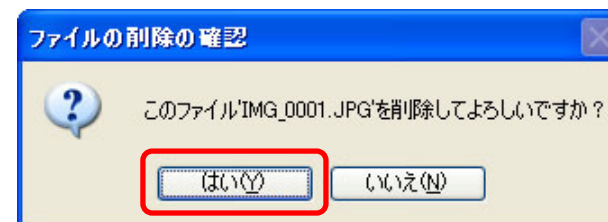
1 ブラウザエリアで不要な画像を選択します。

2  (削除) をクリックします。



削除したい画像を選択して、「削除」をクリック

3 次のような確認のメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。




◆ 参考 ◆

- 削除した画像は、Windowsのデスクトップにある「ごみ箱」から元に戻すことができます。戻した後、ZoomBrowser EXの「表示」メニューの「フォルダの更新」を選択すると、画像が元の場所に表示されます。
- なお、音声メモ付きファイルの場合は、「ごみ箱」から戻しても画像と音声メモの関連付けは復元できません。

画像を削除する (2 / 2)

ヒント その他の方法

■ 複数の画像を削除する

[Ctrl] キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことや [Shift] キーを押しながら画像をクリックすると、複数の画像を選択できます。複数の画像を選択した状態で、 (削除) をクリックすると、複数の画像を一度に削除できます。


■ メニューを使って削除する

画像を選択し、[ファイル] メニューから [削除] を選択します。

◆ 参 考 ◆

- これらの操作の後、デスクトップの [ごみ箱] アイコンをダブルクリックしてウィンドウを開き、[ごみ箱のタスク] の [ごみ箱を空にする] を実行すると、画像が完全に削除されます。(Windows 2000/Windows Me/Windows 98 SE の場合は、画面左側の [ごみ箱を空にする] を実行すると、画像が完全に削除されます)

操作 フォルダを削除する

- 1 ブラウザエリアで不要なフォルダを選択します。
- 2  (削除) をクリックします。

重要


- ・フォルダを削除すると、その中に入っていた実際の画像やフォルダがすべて削除されます。

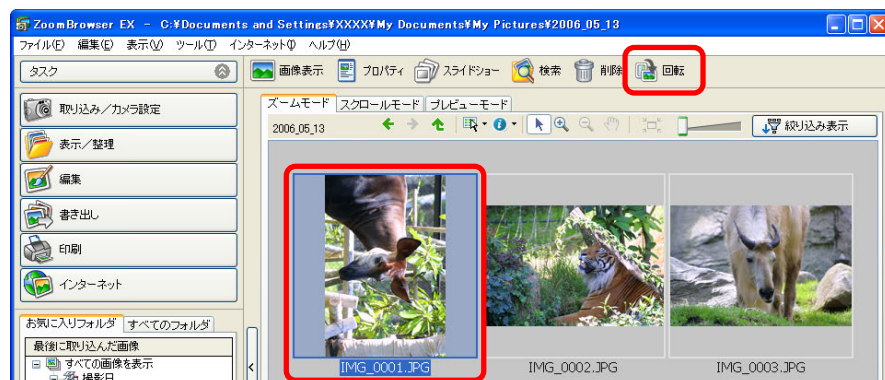
画像を回転する

ここでは、画像の向きを回転する操作を説明します。
Windows XPでは、動画も回転できます。

操作 画像を回転する

1 回転する画像を選択します。

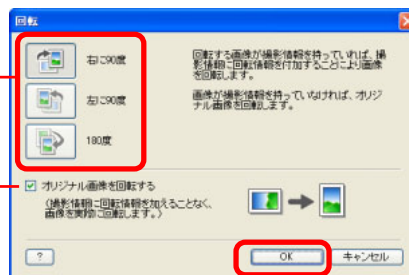
2  (回転) をクリックします。
回転を設定するウィンドウが表示されます。



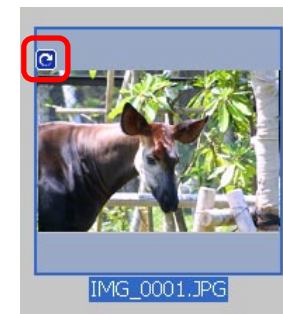
3 回転方向、角度などを設定し、[OK] をクリックします。

回転方向、角度を
選択します

画像データそのものを回転する
場合には、ここにチェックマークを付
けます (静止画のみ)



表示のみ回転されている場合は、右のような
マークが表示されます。この場合、画像デー
タそのものは回転されていません。



◆ 参 考 ◆

- ・ [編集] メニューの [回転情報に合わせて画像を回転] を選択すること
で、表示されている向きに合わせて、オリジナル画像を回転する
ことができます。(静止画のみ)
- ・ 動画を回転できない場合は、タスクエリアの [書き出し] ▶ [動画を
書き出す] で回転方向を指定します。

ヒント その他の方法

■ 複数の画像を回転する

[Ctrl] キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことや
[Shift] キーを押しながら画像をクリックすると、複数の画像を選択
できます。複数の画像を選択した状態で、操作を行えば、複数の画像
を一度に回転できます。

■ メニューを使って回転する


画像を選択し、[編集] メニューの [画像の回転] を選択します。

画像の情報を見る (1 / 3)

選択した画像のさまざまな情報を見る操作です。


操作 プロパティウィンドウで情報を見る

1 ズームモード、またはスクロールモードのブラウザエリアで画像を選択します。

2  (プロパティ) をクリックします。
プロパティウィンドウが表示されます。

プロパティウィンドウでは、画像の更新日やファイルサイズ、撮影日時、撮影時のカメラの設定など、さまざまな情報を見ることができます。

また、ファイル名を変更したり、お気に入り度やキーワードを設定したり、「コメント」を入力できます。

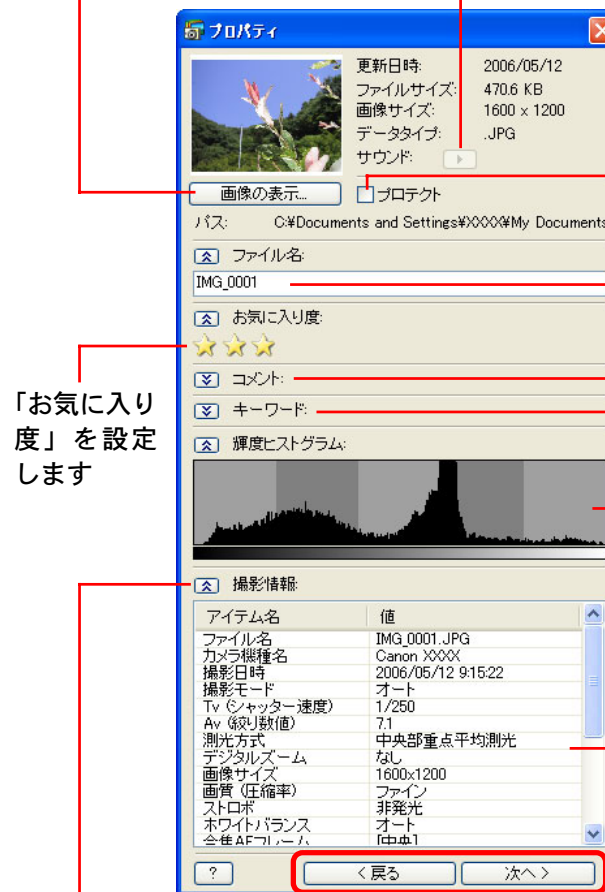
プロパティのウィンドウを閉じるときは  (クローズボックス) をクリックします。

◆ 参 考 ◆

- ・カメラで撮影した画像を、他の画像編集ソフトウェアで加工して保存した場合には、撮影に関する情報が失われる場合があります。
- ・複数の画像を選択して、プロパティウィンドウを表示させた場合には、[戻る] [次へ] をクリックすると、選択していた画像内で情報表示が切り替わります。

ビューアウィンドウ
を表示します

画像にサウンドが付いている
場合は、サウンドを再生でき
ます



ここにチェックマークを付け
ると、読み取り専用ファイル
になります

ファイル名を変更できます

「お気に入り
度」を設定
します

コメントを入力します
キーワードを設定します

ヒストグラム

ここに表示される撮影情報
は、お使いのカメラや撮影時
の設定によって異なります

表示中の画像の前の画像や次
の画像を表示できます

ここをクリックして、表示項目の詳細を開
いたり、閉じたりできます

画像の情報を見る (2 / 3)

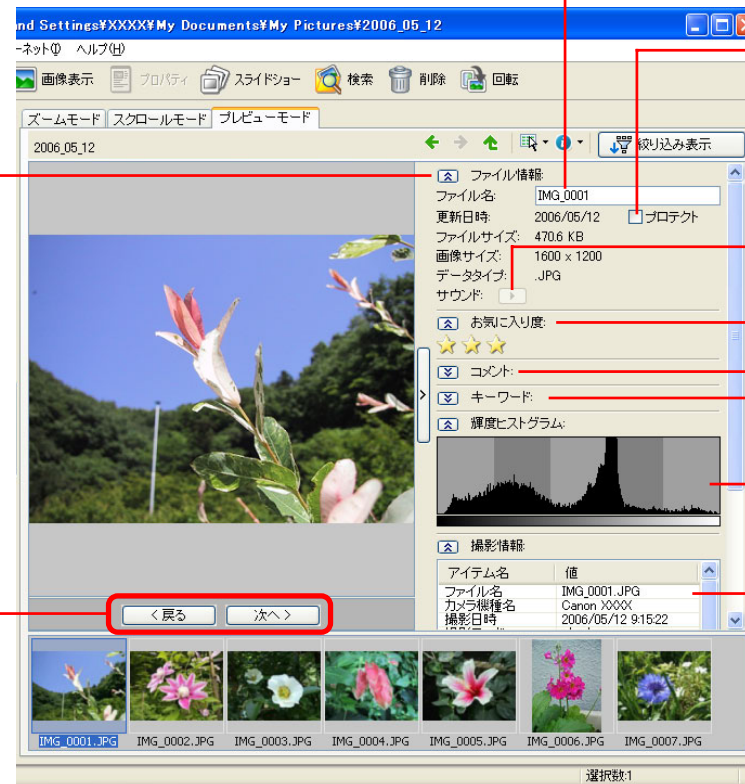
操作 プレビューモードで情報を見る

表示モードを[プレビューモード]の状態にして、画像を選択すると、その画像の情報を見ることができます。

この画面では、画像の更新日やファイルサイズ、撮影日時、撮影時のカメラの設定など、さまざまな情報を見ることができます。また、ファイル名を変更したり、お気に入り度やキーワードを設定したり、「コメント」を入力できます。

ここをクリックして、表示項目の詳細を開いたり、閉じたりできます

表示中の画像の前の画像や次の画像を表示できます



ファイル名を変更できます

ここにチェックマークを付けると、読み取り専用ファイルになります

画像にサウンドが付いている場合は、サウンドを再生できます

「お気に入り度」を設定します

コメントを入力します

キーワードを設定します

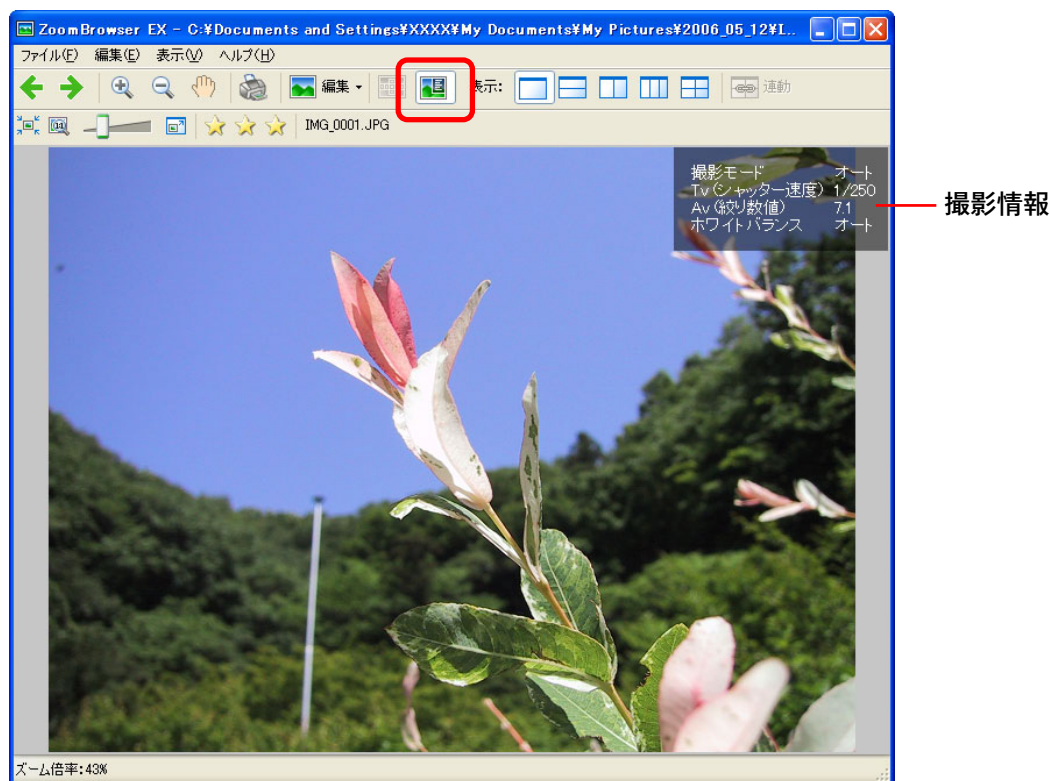
ヒストグラム

ここに表示される撮影情報は、お使いのカメラや撮影時の設定によって異なります

画像の情報を見る (3 / 3)

操作 ビューアウィンドウで情報を見る

ビューアウィンドウで、画像を表示しているときに、[撮影情報の表示]をクリックすると、画像に重ねて撮影情報が表示されます。



◆ 参 考 ◆

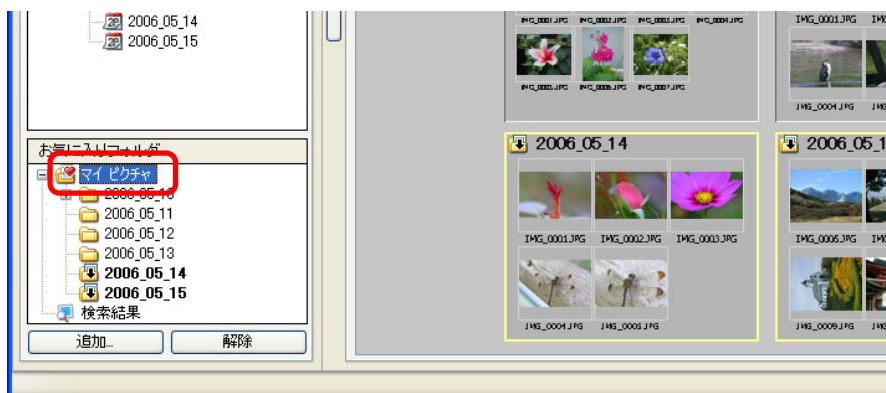
- ・ 情報を表示するフォントや文字サイズの変更方法については、付録の「環境設定について」で説明しています。

フォルダを作る

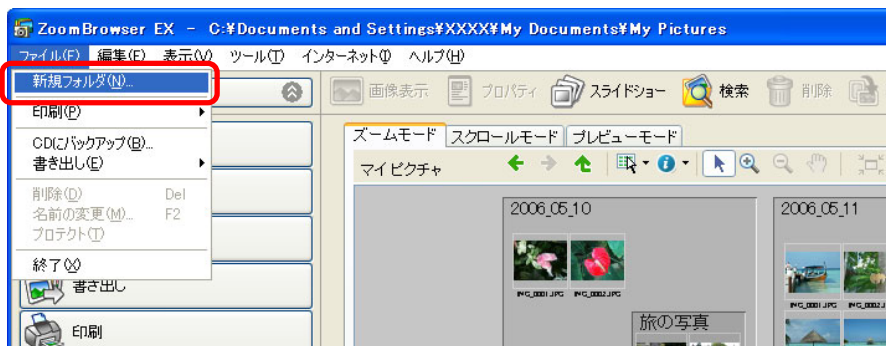
フォルダの中に、新しいフォルダを作る方法を説明します。

操作 フォルダを作成する

- 1 フォルダエリアで、フォルダを選択します。
ここで選択したフォルダの中に新しいフォルダが作成されます。

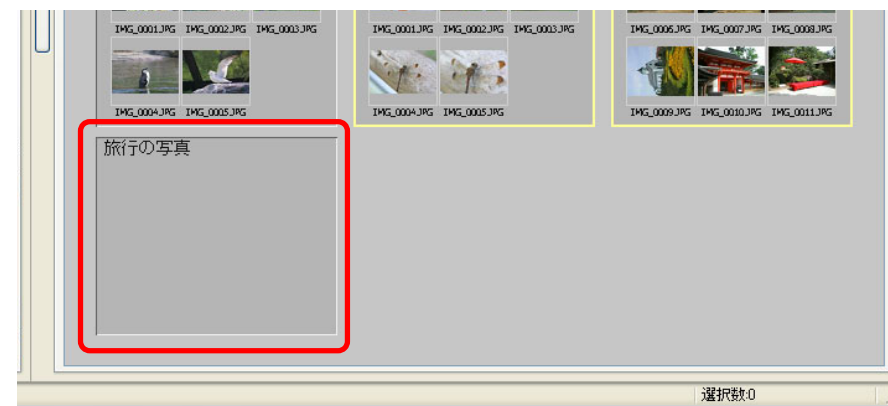
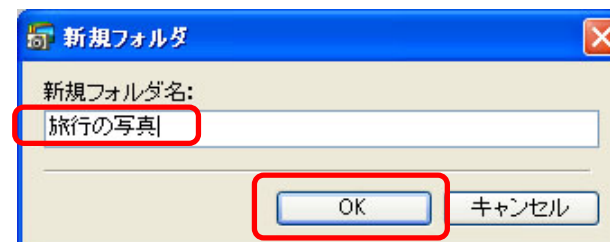


- 2 [ファイル] メニューから、[新規フォルダ] を選択します。



- 3 新しいフォルダのフォルダ名を入力し、[OK] をクリックします。

これで、新しいフォルダが作成されます。



◆ 参考 ◆

- ・ フォルダの名前を変更する操作については、「画像の名前を変更する」をご覧ください。
- ・ フォルダを削除する操作については、「画像を削除する」をご覧ください。

フォルダを更新する

ここでは、フォルダの更新の操作を説明します。

解説 フォルダの更新の意味

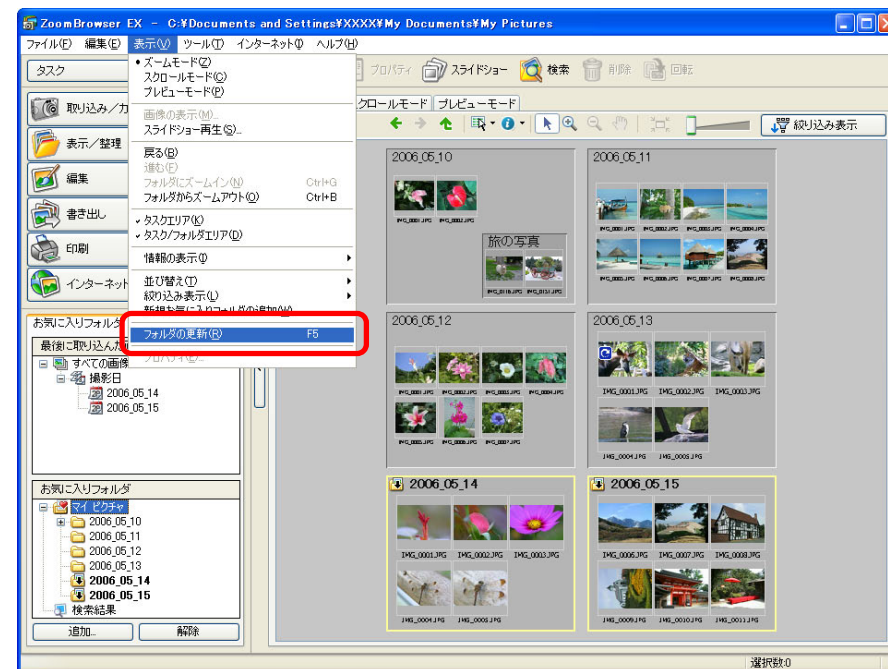
ZoomBrowser EX上で画像の追加や移動、コピー、編集を行っている限り、ZoomBrowser EX内のフォルダや画像ファイルはすべてブラウザエリアに正しく表示されます。

しかし、Windows上で画像ファイルの移動やコピーを行ったり、あるいは別のソフトウェアで画像ファイルを編集したりすると、ZoomBrowser EXの持っている情報と、実際の画像ファイルの情報が異なってしまいます。

このような場合に、「フォルダの現在の状況を調べ、最新の情報を持った状態に作り直す作業」、これが「フォルダの更新」です。

操作 フォルダを更新する

[表示]メニューから[フォルダの更新]を選択します。これで表示しているフォルダが更新されます。



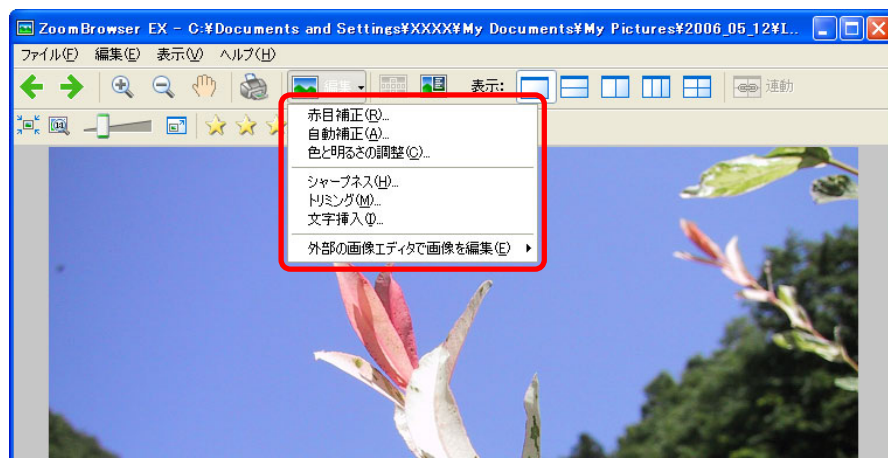
画像を編集する (1 / 10)

この章では、ZoomBrowser EXで保管している画像を、さまざまな場面で活用する方法を説明します。

ここでは、ビューアウィンドウに表示されている画像を編集する操作について説明します。

解説 編集機能について

ビューアウィンドウでは、次のような編集作業を行うことができます。



■ 赤目補正

人物の目が赤く写ってしまった画像を補正するときに使います。

■ 自動補正

画像の色合いを自動的に補正するときに使います。

■ 色と明るさの調整

明るさ、彩度、コントラスト、RGB (赤緑青) の濃淡や、レベル、トーンカーブを調整して、画像のイメージを変化させるときに使います。

■ シャープネス

人物や物の境界線を強調してはっきりさせるときに使います。

■ トリミング (切り抜き)

画像の一部を切り出します。周囲の不要な部分をカットするときに使います。

■ 文字挿入

画像に文字を書き込むときに使います。

■ 外部の画像エディタで画像を編集

「他のソフトウェアで画像を編集する」をご覧ください。

次のページから、この編集機能の操作を説明していきます。

重要

- ・ RAW 画像や動画の場合には、これらの編集作業はできません。


◆ 参考 ◆

- ・ メインウィンドウのタスクエリアで [編集] ▶ [画像を編集する] を選択して、画像を編集することもできます。

画像を編集する (2 / 10)

操作 赤目補正をする

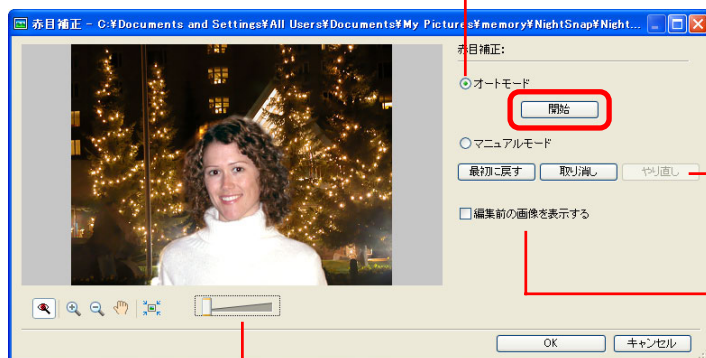
人物の目が赤く写ってしまった場合に、赤目の部分を補正します。

ビューアウィンドウの  (編集) をクリックして [赤目補正] を選択すると、赤目補正のウィンドウが表示されます。

■ オートモード

- 1 [オートモード] を選択し、[開始] をクリックします。
自動で赤目補正が行われます。
- 2 補正が終了したら、[OK] をクリックします。

自動で赤目補正するときを選択します



[最初に戻す] をクリックすると、補正前の画像に戻ります
[取り消し] をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します
[やり直し] をクリックすると、[取り消し] で取り消した操作をやり直します

チェックマークをつけると補正前の画像に切り替わり、補正後の画像と比較できます

表示倍率を変更できます

■ マニュアルモード

- 1 [マニュアルモード] を選択します。
- 2 赤目の部分にマウスポインタを移動して、該当部分をクリックします。
赤目の部分にマウスポインタを移動すると、該当する範囲が強調表示になります。
- 3 補正が終了したら、[OK] をクリックします。

手動で赤目補正するときを選択します



画像を編集する (3 / 10)

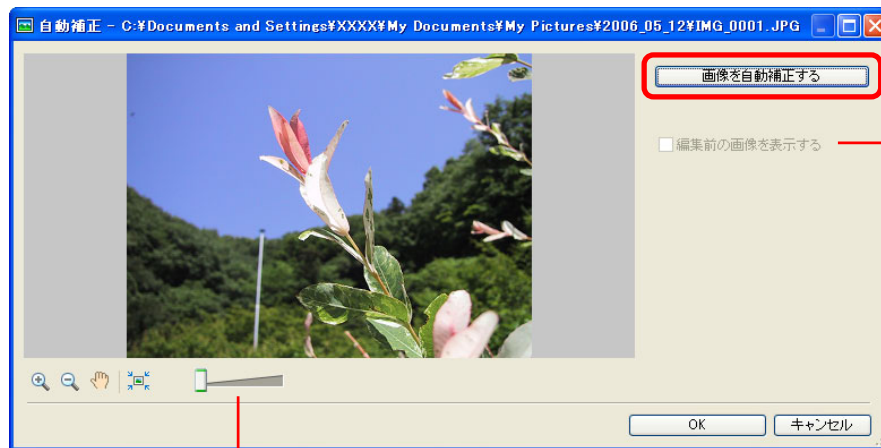
操作 画像を自動補正する

自動で画像の色合いや明るさを調整します。

1 ビューアウィンドウの  (編集) をクリックして [自動補正] を選択します。

自動補正のウィンドウが表示されます。

2 [画像を自動補正する] をクリックします。



表示倍率を変更できます

チェックマークをつけると補正前の画像に切り替わり、補正後の画像と比較できます

3 [OK] をクリックします。
自動補正が完了します。

画像を編集する (4 / 10)

操作 色と明るさを調整する

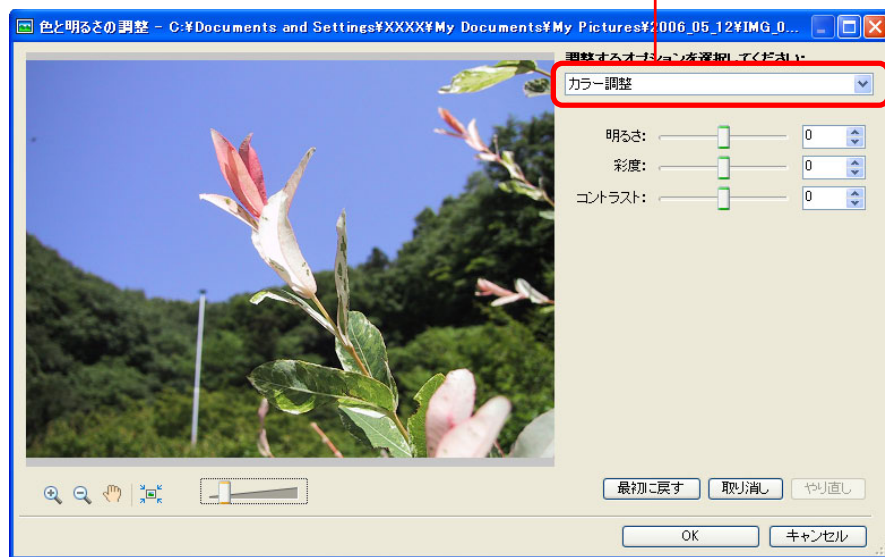
明るさ、彩度、コントラスト、RGB（赤緑青）の濃淡や、レベル、トーンカーブを調整します。

1 ビューアウィンドウの  (編集) をクリックして [色と明るさの調整] を選択します。

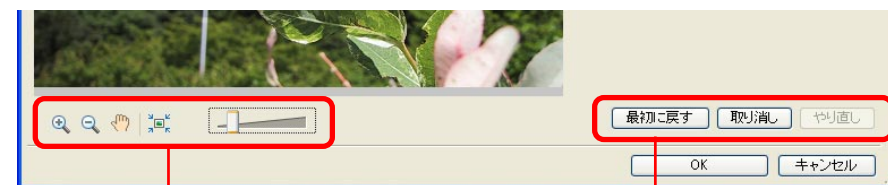
色と明るさを調整するウィンドウが表示されます。

2 次の部分で補正方法を選択し、各画面で補正を実行し、[OK] をクリックします。

この部分で補正方法を切り替えます



■ 各補正で共通の部分



表示倍率や表示部分を変更できます

[最初に戻す] をクリックすると、補正前の画像に戻ります
[取り消し] をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します
[やり直し] をクリックすると、[取り消し] で取り消した操作をやり直します

■ カラー調整のウィンドウ

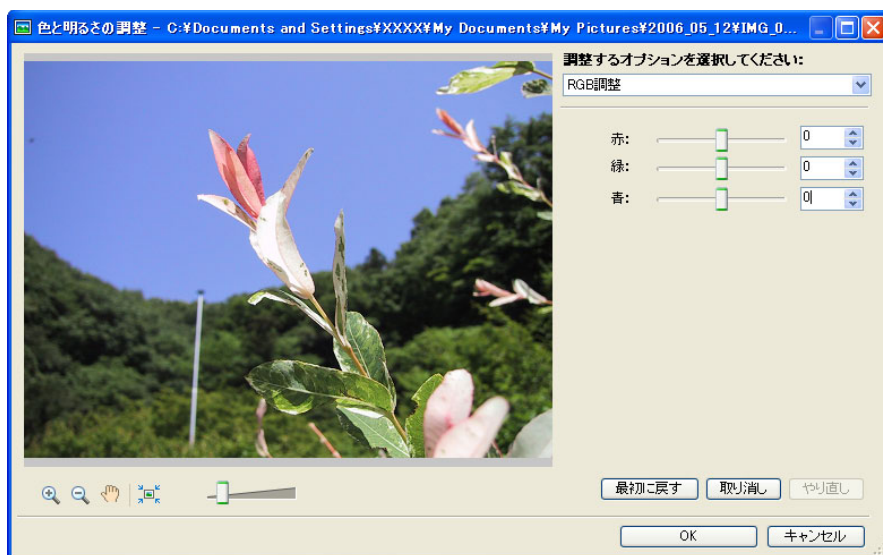
明るさ、彩度、コントラストを調整します



画像を編集する (5 / 10)

■ RGB 調整のウィンドウ

RGB (赤緑青) の濃淡を調整します。



■ レベル補正のウィンドウ

ヒストグラムを見ながら、画像のハイライト(一番明るい部分)やシャドウ(一番暗い部分)、中間調のレベルを調整します。



調整するチャンネルを選択します

レベルを自動補正します

ヒストグラム

画像のシャドウ(一番暗い部分)、中間調、ハイライト(一番明るい部分)を設定します

補正前の画像を表示します

前回と同じ調整を行う場合に使います

補正後のシャドウレベル、ハイライトレベルを設定します

画像を編集する (6 / 10)

■ トーンカーブ補正のウィンドウ

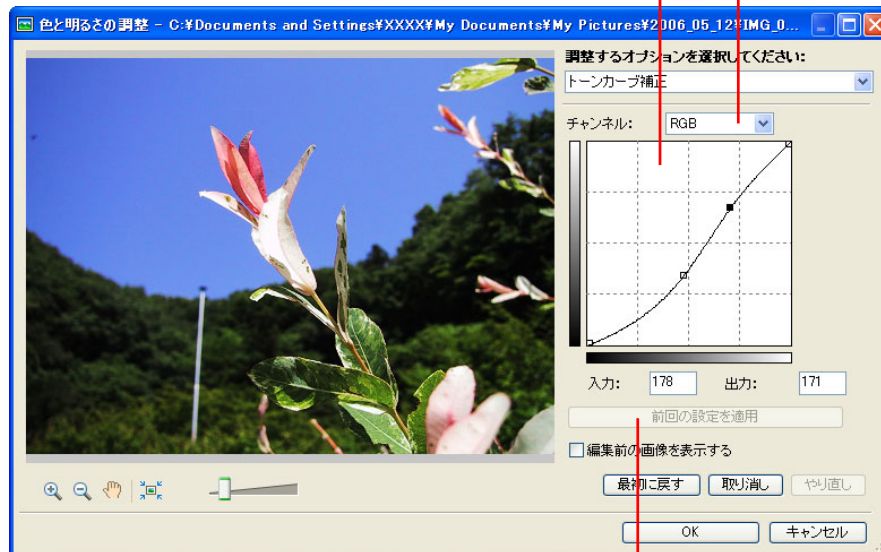
トーンカーブ（画像の輝度の入出力の変換グラフ）を使って、画像の明るさや色合いを調整します。よりなだらかな補正ができます。

◆ 参考 ◆

- ・ カーブのポイントを選択し、[DEL] キーを押すと、そのポイントを削除することができます。

調整するチャンネルを選択します

この中でクリックし、トーン
カーブを調整します




前回と同じ調整を行う
場合に使います

画像を編集する (7 / 10)

操作 シャープネスを調整する

人物や物の境界線を強調してはっきり表示させるときに使用します。

- 1 ビューアウィンドウの  (編集) をクリックして [シャープネス] を選択します。
シャープネスのウィンドウが表示されます。
- 2 シャープまたはアンシャープマスクのタブを選択して、各画面で設定を行った後、[OK] をクリックします。



■ シャープのウィンドウ

効果の大きさを設定します



■ アンシャープマスクのウィンドウ

効果の大きさ、半径(輪郭を検出する大きさ)、しきい値(輪郭と判定する基準値)を設定します



画像を編集する (8 / 10)

操作 トリミング (切り抜き) をする

周囲の不要な部分を削除し、必要な部分だけを切り出します。

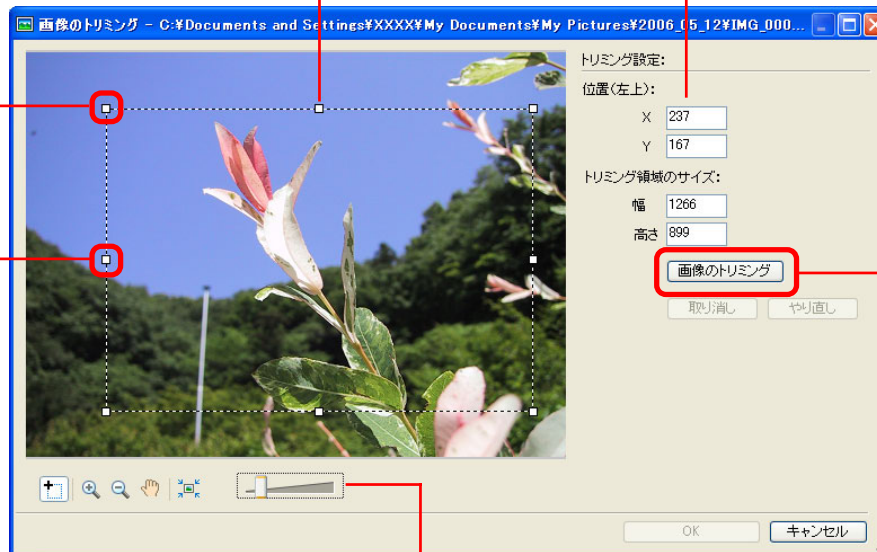
1 ビューアウィンドウの  (編集) をクリックして [トリミング] を選択します。

切り抜きを指定するウィンドウが表示されます。

2 画像内にマウスポインタを置き、ドラッグして、切り出す範囲を指定します。

ドラッグで範囲指定

範囲を数値で指定することもできます



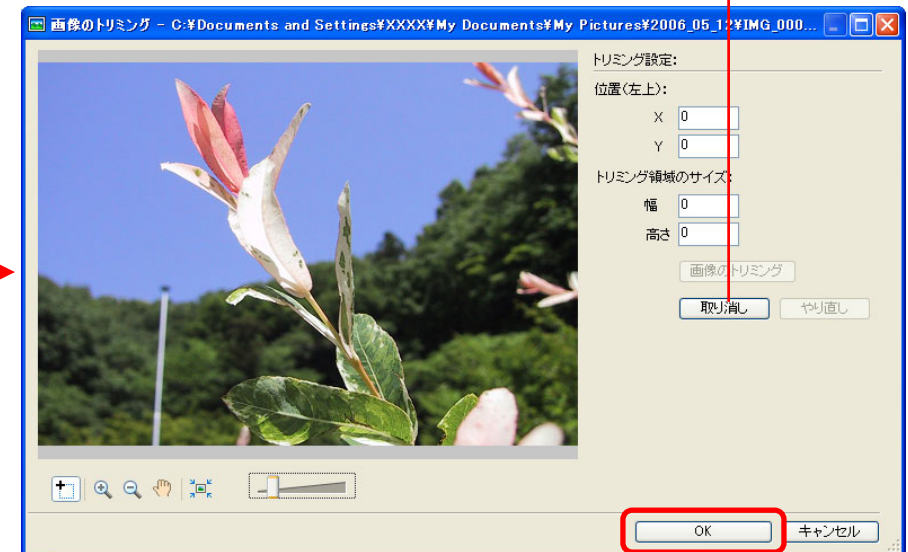
頂点や辺中央をドラッグして、
範囲を調整できます

表示倍率を変更できます

3 [画像のトリミング] をクリックします。
指定した範囲が切り出されます。

4 切り抜かれた画像を確認し、[OK] をクリックします。
トリミングの完了です。

範囲を指定しなおす
場合に使用します



画像を編集する (9 / 10)

操作 文字を挿入する

画像に文字を挿入します。

1 ビューアウィンドウの  (編集) をクリックして [文字挿入] を選択します。

文字挿入のウィンドウが表示されます。

2 画像にマウスポインタを移動し、文字を挿入したい位置でクリックします。

3 文字を入力し、フォントやフォントサイズなどを設定します。

4 [OK] をクリックします。
文字挿入が完了します。

◆ 参 考 ◆

- ・ 文字挿入枠をドラッグすることで、文字挿入枠を動かします。
- ・ 文字挿入枠の4隅、辺の中央をドラッグすることで、文字挿入枠の大きさを変更できます。

画面上でドラッグ (またはクリック) すると、文字挿入枠が表示されます
続いて、右側のボックスに文字を入力します

表示倍率や表示部分を変更できます



フォント、フォントサイズ、文字色、文字飾りを設定します

文字のエッジを、下の画像になじむようにするときにチェックマークを付けます

画像に付けられているコメントや撮影日時を挿入します

[最初に戻す] をクリックすると、補正前の画像に戻ります
[取り消し] をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します
[やり直し] をクリックすると、[取り消し] で取り消した操作をやり直します

画像を編集する (10 / 10)

◆ 参考 ◆

- ・編集時には、次のような機能を使うことができます。



「ズームイン／ズームアウト」ボタン
画像をズームイン（表示倍率を大きく）したり、ズームアウト（表示倍率を小さく）して表示します。ズームインしたときは、ナビゲータウィンドウが表示されます。



「スクロール」ボタン
（画像がズームインされているときのみ）
画像をクリックして、そのままドラッグすると、ウィンドウ内で表示されている範囲を変更できます。



「ウィンドウサイズ」ボタン
画像の表示サイズをウィンドウのサイズに合わせます。



「表示サイズ」
画像の表示倍率を変更します。

- ・「ズームイン」「ズームアウト」「スクロール」ボタン使用時に、赤目補正、トリミング、文字入力を行える状態に戻します。



「赤目補正」ボタン（赤目補正のマニュアルモード時のみ）
赤目の部分をクリックして補正します。



「トリミング」ボタン（トリミング時のみ）
ドラッグしてトリミング（切り抜き）範囲を指定します。



「テキスト」ボタン（文字挿入時のみ）
ドラッグ（またはクリック）して文字の挿入位置を指定します。



別名で保存する

オリジナルの画像はそのまま残し、編集した画像を別の名前で保存できます。

画像の編集を終えた後、ビューアウィンドウの [ファイル] メニューから [別名で保存] を選択すると、保存のダイアログが表示されます。ファイル名やファイルの種類、画質を指定して、[保存] をクリックしてください。



画像を上書き保存する

編集を終えた画像を、オリジナルの画像に上書きする場合は、「別名で保存」の操作で表示される保存ダイアログで、オリジナル画像と同じファイル名を指定して保存します。


（オリジナル画像のファイル名は、ビューアウィンドウに表示されています）



他のソフトウェアで画像を編集する

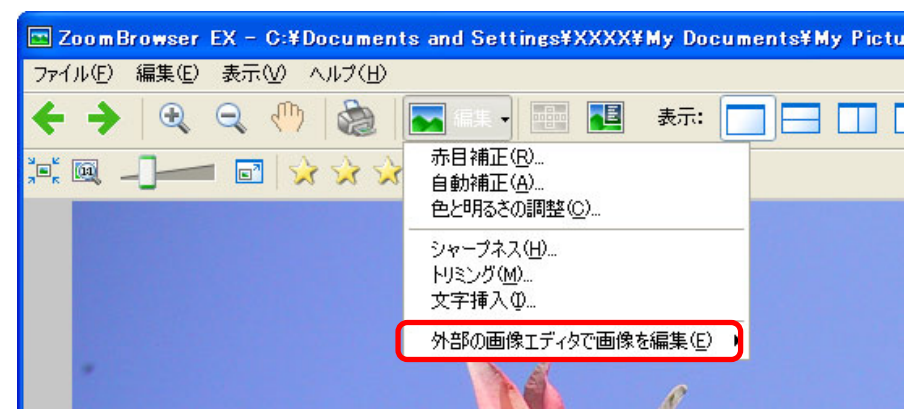
ZoomBrowser EX で選択した画像を、他の画像編集ソフトウェアを使って編集するとき、そのソフトウェアを起動する方法を説明します。

◆ 参 考 ◆

- ・ 他の画像編集ソフトウェアを登録したい場合には、ビューアウィンドウの  (編集) をクリックし、[外部の画像エディタで画像を編集] サブメニューから [画像エディタの管理] を選択して、登録してください。

操作 他のソフトウェアを起動する

- 1 ビューアウィンドウの  (編集) をクリックし、[外部の画像エディタで画像を編集] サブメニューから、編集するソフトウェアを選択します。



画像編集ソフトウェアが起動し、選択した画像が開かれます。

◆ 参 考 ◆

- ・ メインウィンドウのタスクエリアで [編集] ▶ [画像を編集する] を選択して、他の画像編集ソフトウェアを起動することもできます。

画像を電子メールで送る (1 / 2)

ここでは、画像を電子メールで送る方法を説明します。

重要

- 画像を電子メールで送るには、お使いの電子メールソフトウェアがMAPIクライアントに設定されている必要があります。設定方法については電子メールソフトウェアの説明書などをご覧ください。

操作 画像を電子メールで送信する

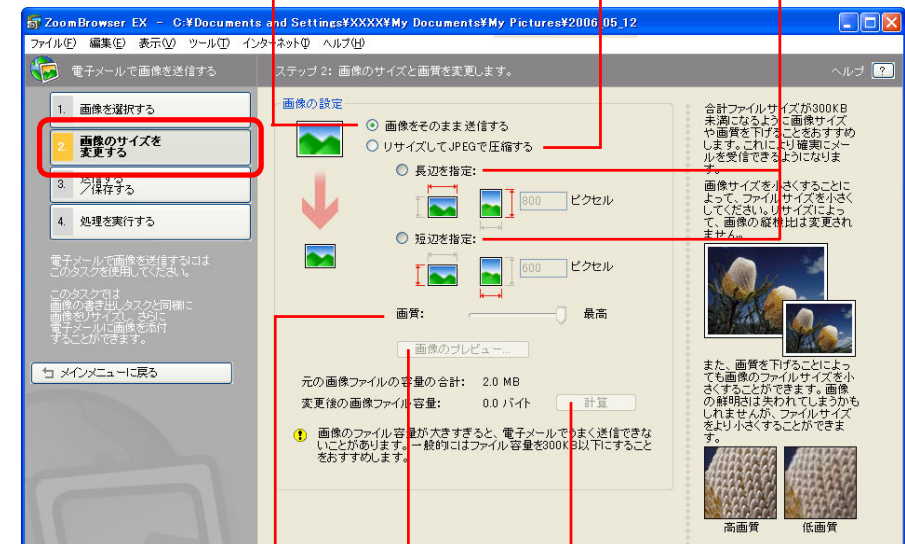
- メインウィンドウで[インターネット]をクリックし、[電子メールで画像を送信する]をクリックします。
- [1. 画像を選択する]が選択されていることを確認し、ブラウザエリアで送信したい画像を選択します。
複数の画像を選択したり、フォルダを選択してフォルダ内の全画像を指定したりもできます。
RAW 画像は添付できません。

3 [2. 画像のサイズを変更する]をクリックし、画像サイズと画質を設定します。

そのままのファイルサイズ
で送信する場合には選びます

長辺または短辺を選択し、画像
サイズを数値で指定します

ファイルサイズを小さくする
場合は、こちらを選びます



画質を設定します（低くするほど
画像は粗くなりますが、ファイル
サイズは小さくなります）

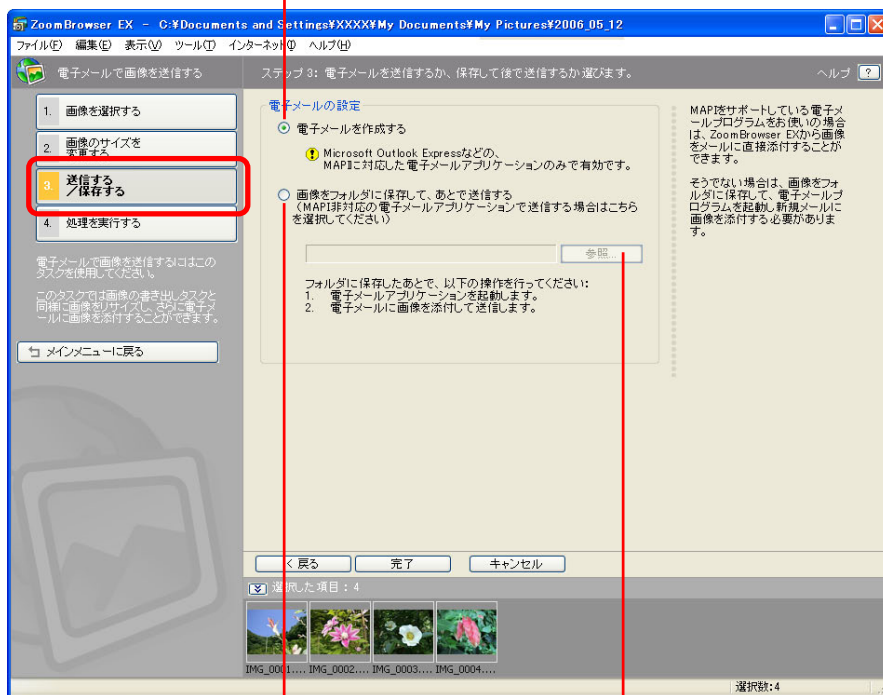
実際に圧縮したときのファイルサイズを
確認するときに使います（ファイルサイ
ズは「変更後の画像ファイル容量」に表
示されます）

実際に圧縮したときの画質を確認するときをクリック
します（プレビュー画像が表示されます）

画像を電子メールで送る (2 / 2)

4 [3. 送信する／保存する] をクリックし、電子メールを作成するか、画像を保存するかを選択します。

すぐに電子メールソフトウェアを起動して、メールを送信するときに選びます

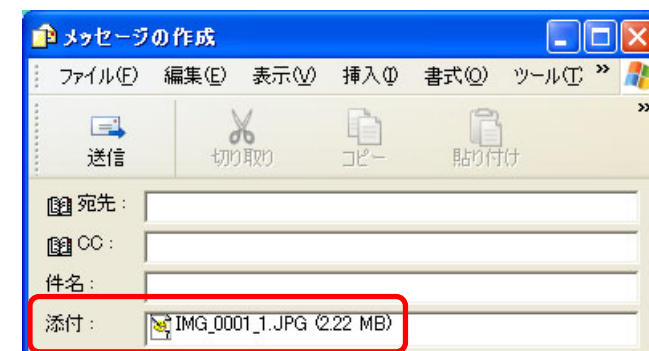


いったんディスクに画像を保存しておくときに選択します

[画像をフォルダに保存して、あとで送信する] を選択した場合は、[参照] をクリックして保存先を指定します

5 [4. 処理を実行する] をクリックします。

- ・ [電子メールを作成する] を選択した場合：
電子メールソフトウェアが起動し、選択した画像が指定されたメールの送信画面に、添付ファイルとして表示されます。宛先やメール本文を入力してメールを送信してください。



- ・ [画像をフォルダに保存して、あとで送信する] を選択した場合：
指定した保存先に画像が保存されます。
電子メールで画像を送信するときは、電子メールソフトウェアを起動し、保存した画像を添付ファイルとして指定してください。

◆ 参 考 ◆

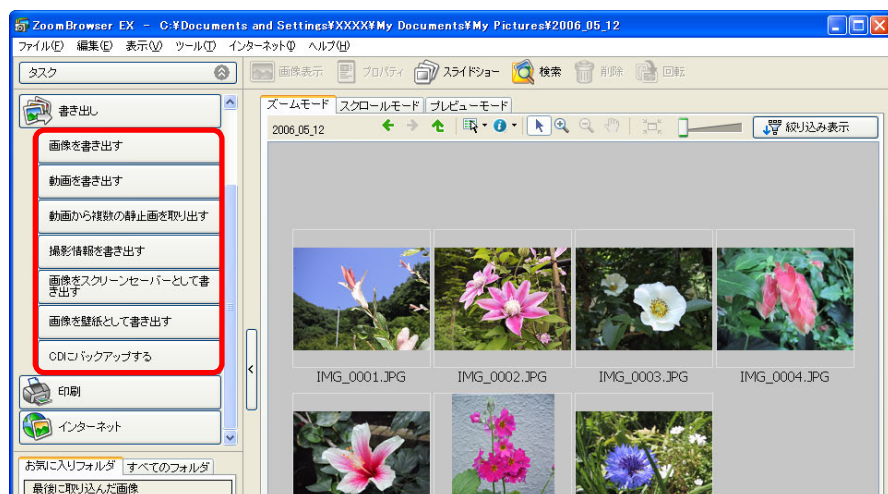
- ・ 一部、自動起動できない電子メールソフトウェア(MAPI非対応のもの)もあります。この場合は、画像をいったんディスクに保存し、電子メールソフトウェアを起動してから、送信メールに添付してください。

画像を書き出す (1 / 4)

ここでは、選択した画像を、大きさや解像度、タイプなどを変えて別の画像ファイルとして書き出す方法や、スクリーンセーバーや壁紙用のファイルとして書き出す方法、撮影情報をテキストファイルに書き出す方法を説明します。

解説 書き出し方法の種類

画像の書き出し方法には、次の種類があります。



● [画像を書き出す]

画像タイプやサイズを変更して保存します。

画像タイプは、JPEG、TIFF、Windowsビットマップ (BMP) の3種類から選択できます。また、ファイル名の先頭に特定の文字を付加することもできます。

● [動画を書き出す]

動画の大きさやタイプなどを変更して、別の動画ファイルとして書き出します。詳しい操作については「動画を書き出す」をご覧ください。

● [動画から複数の静止画を取り出す]

動画から静止画を取り出し、画像ファイルとして保存します。詳しい操作については「動画から静止画を取り出す」をご覧ください。(Windows XPのみ)

● [撮影情報を書き出す]

詳細な撮影情報の中から必要な情報を選択して、その情報をテキストファイルとして書き出します。

● [画像をスクリーンセーバーとして書き出す]

スクリーンセーバー用のファイルとして書き出します。

● [画像を壁紙として書き出す]

壁紙用のファイルとして書き出します。複数の画像を選択している場合、この書き出しはできません。

● [CDにバックアップする]

画像をCD-R/RWディスクにコピーして保存します。詳しい操作については「画像をCD-R/RWディスクに保存する」をご覧ください。(Windows XPのみ)

◆ 参 考 ◆

- ・ [画像を書き出す] で画像タイプをJPEGにして保存した場合は、撮影情報も一緒に保存されます。

画像を書き出す (2 / 4)

操作 画像を書き出す

- 1 メインウィンドウで [書き出し] をクリックし、表示されたメニュー項目から、書き出し方法を選択します。
- 2 [1. 画像を選択する] が選択されていることを確認し、ブラウザエリアで書き出したい画像を選択します。
複数の画像を選択したり、フォルダを選択してフォルダ内の全画像を指定したりすることもできます。
- 3 [2. 書き出しの設定を行う] をクリックし、書き出しの設定を行います。
設定内容は、書き出し方法によって異なります。各画面での機能や操作方法については、次のページで説明します。
いずれの場合も、書き出し後、どこにファイルが書き出されたかわからなくなってしまうように、ファイルの保存先やファイル名を確認しておいてください。
- 4 [3. 書き出しを開始する] をクリックします。
これで画像が書き出されます。

解説 画像を書き出す

各設定を行い、[3. 書き出しを開始する] をクリックします。

画像の大きさを 変更します

画像タイプや画質 を変更します

変換後のファイルサイズを計算します

保存先フォルダ

保存先を変更 します

ファイル名の先頭に特定の 文字を付加します

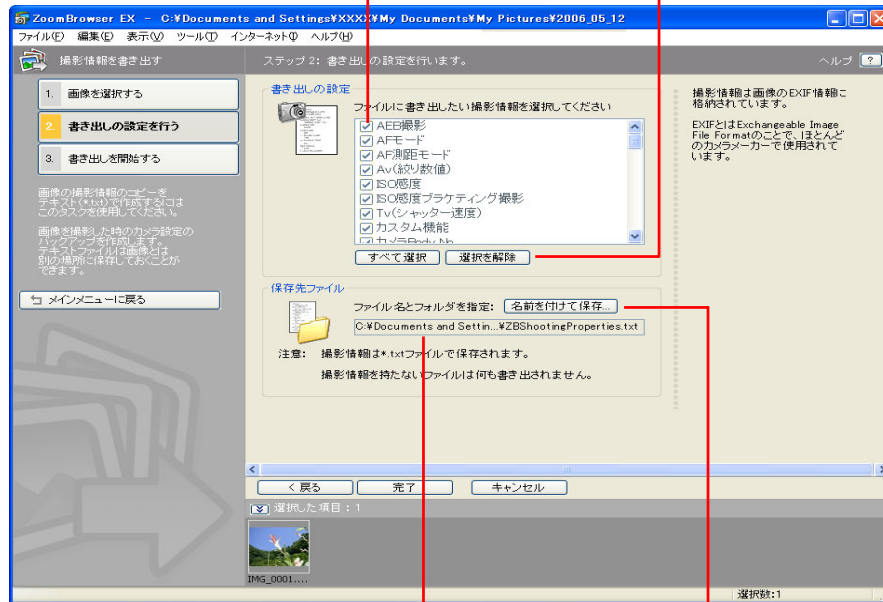
画像を書き出す (3 / 4)

解説 撮影情報を書き出す

各設定を行い、[3. 書き出しを開始する] をクリックします。

書き出す項目にチェック
マークを付けます

チェックマークをまとめて付け
たり、消したりできます



保存先フォルダ

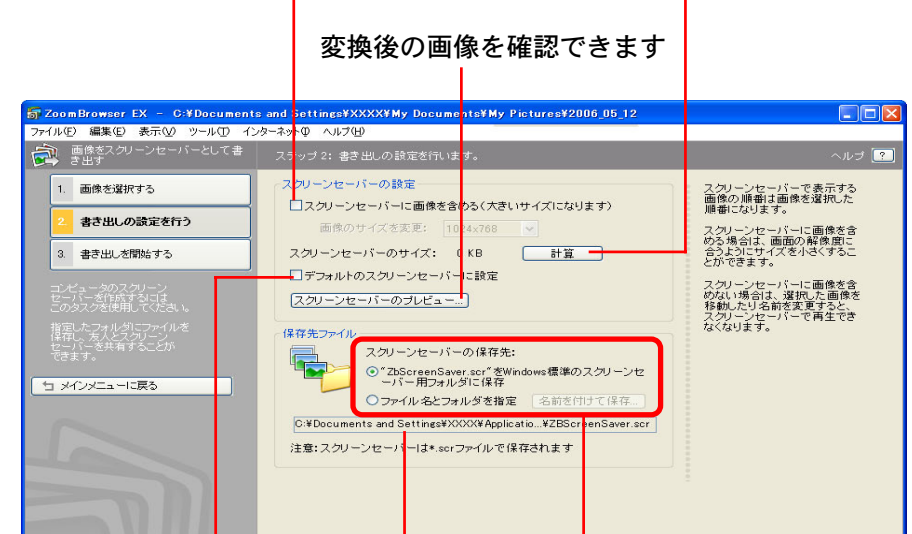
保存先を変更します
(ファイル名も指定します)

解説 画像をスクリーンセーバーとして書き出す

各設定を行い、[3. 書き出しを開始する] をクリックします。

選択した画像を新しいスクリーンセーバーに埋
め込む場合は、チェックマークを付けます
(すぐ下の項目で、画像のサイズを選択します)

変換後のファイルサイズ
を計算します



変換後の画像を確認できます

保存先フォルダ

デフォルトのスクリーンセーバーに
設定する場合は、チェックマークを
付けます
(Windows XP、Windows 2000のみ)

保存先を変更します
(ファイル名も指定します)

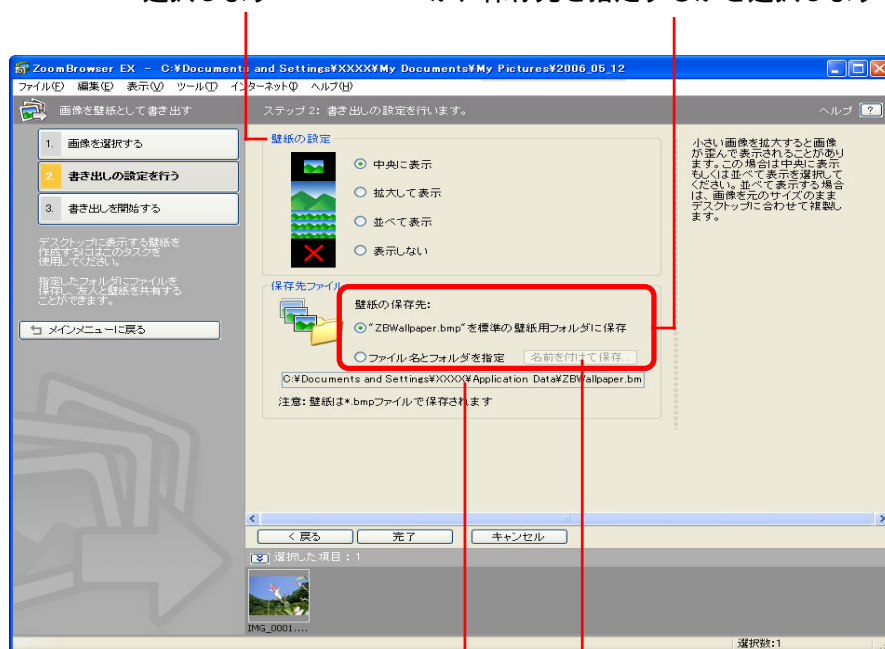
画像を書き出す (4 / 4)

解説 画像を壁紙として書き出す

各設定を行い、[3. 書き出しを開始する] をクリックします。

壁紙の表示方法を
選択します

Windows の壁紙用フォルダに保存する
か、保存先を指定するかを選択します



保存先フォルダ

保存先を変更します
(ファイル名も指定します)

スライドショーで再生する (1 / 2)

選択した複数の画像を、画面いっぱいに連続して表示する「スライドショー」の使い方を説明します。

操作 スライドショーを設定し、実行する

1 メインウィンドウで [表示／整理] をクリックし、[スライドショーで表示する] をクリックします。

2 [1. 画像を選択する] が選択されていることを確認し、ブラウザエリアで表示したい画像を選択します。

複数の画像を選択したり、フォルダを選択してフォルダ内の全画像を指定したりすることもできます。

ここで選択した順番でスライドショーの画像表示が行われます。

画像を画面に表示する際の拡大／縮小の方法を選択します

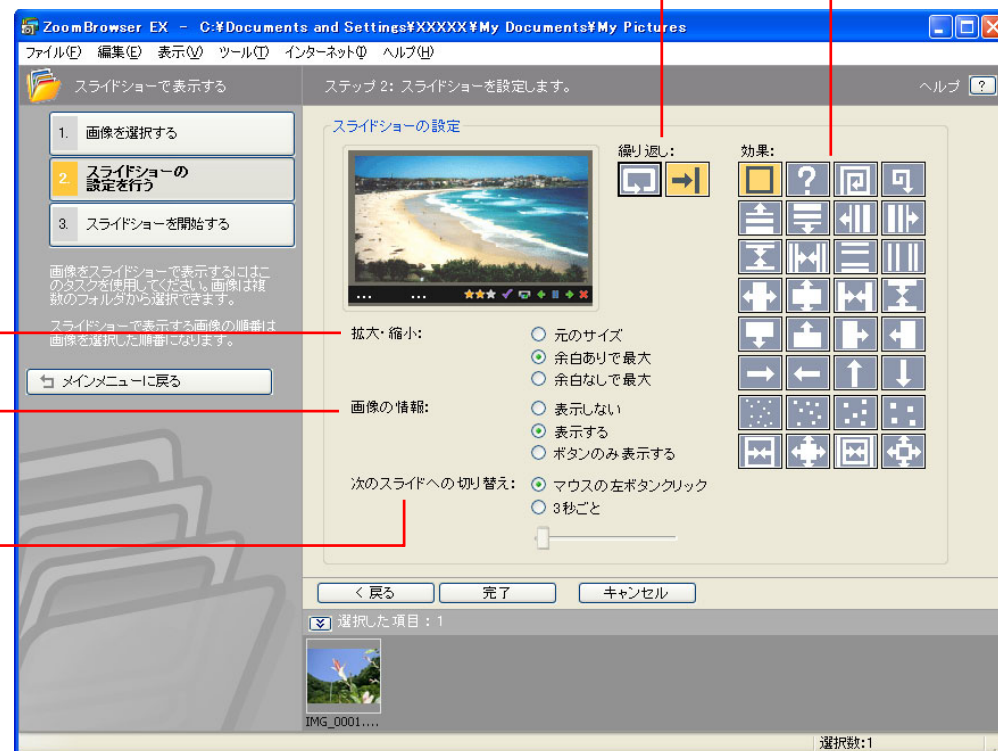
ファイル名やコメントなどの画像情報や操作ボタン(次のページで説明します)の表示方法を選択します

画像が表示された後、自動で進行しないようにする場合は「マウスの左ボタンクリック」を選択します
自動的に次の画像が表示されるようにする場合「X秒ごと」を選択し、待機する秒数をスライダーで指定します

3 [2. スライドショーの設定を行う] をクリックし、スライドショーの表示方法を設定します。

スライドショーを繰り返し表示する(左)か、1回表示したら終了する(右)かを選択します

画像の切り替え時に使用する効果を選択します(効果をクリックすると、その効果が画面で確認できます)
なお、「？」は「ランダムに効果を利用する」という効果です



スライドショーで再生する (2 / 2)

- 4 [3. スライドショーを開始する] をクリックします。
スライドショーがはじまります。



前ページの設定で、「画像の情報」の「表示する」を選択すると、ファイル名や操作ボタンなどが表示されます

◆ 参 考 ◆

- ・フォルダの全画像をスライドショーで見る場合には、表示コントロールパネルの メニューから [すべて選択] を選択すると便利です。
- ・機能ボタンの (スライドショー) をクリックしてスライドショーを開始することもできます。

解説 スライドショーのボタン操作

スライドショーの実行中には、画面右下の操作ボタンを使って次のような操作ができます。

左から【前の画像に戻るボタン】、【一時停止するボタン】、【次の画像に進むボタン】です



スライドショーを終了するときにクリックします

【印刷指定ボタン】

印刷する画像を選択することができます
スライドショー終了後、クリックした画像を印刷する画面が表示されます

【画像選択ボタン】

画像を選択することができます
スライドショー終了後、クリックした画像がブラウザエリアで選択された状態となります

【お気に入り度設定ボタン】

表示中の画像のお気に入り度を設定できます

画像にサウンドを付ける

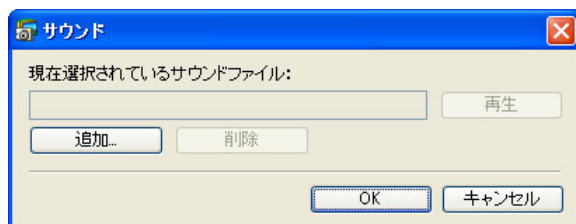
画像にサウンドを付け、必要に応じてそのサウンドを再生することができます。

◆ 参 考 ◆

- ・ 画像に付けるサウンドファイルは、WAVEタイプ(拡張子は「.wav」)またはMIDIタイプ(拡張子は「.mid」「.midi」)のいずれかになっている必要があります。
- ・ カメラのサウンドレコーダー機能で録音したサウンドファイルも、画像に付けられます。

操作 画像にサウンドを付ける

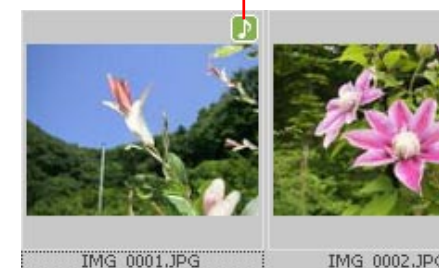
- 1 ブラウザエリアで画像を選択します。
- 2 [編集]メニューから[サウンドの追加・削除]を選択します。次のようなウィンドウが表示されます。



- 3 [追加]をクリックします。ファイルを選択するダイアログが表示されます。
- 4 画像に付けるサウンドファイルを選択し、[開く]をクリックします。

- 5 [OK]をクリックします。画像にサウンドが付けられます。サウンドの付いた画像には、右のようなマークが表示されます。

サウンドが付いていることを示すマーク



◆ 参 考 ◆

- ・ サウンドを外したい場合は、その画像を選択し、[編集]メニューから[サウンドの追加・削除]を選択して、[削除]をクリックします。続いて、[OK]をクリックすると、サウンドが削除されます。
- ・ 画像にサウンドファイルを付けると、指定したサウンドファイルが、その画像ファイルと同じフォルダにコピーされます。

操作 画像のサウンドを再生する

サウンドの付いた画像を選択し、[編集]メニューから[サウンドの再生]を選択します。次のようなウィンドウが表示され、再生が実行されます。



参 考 ◆

- ・ 表示モードを[プレビューモード]にした場合の情報表示パネルや、プロパティウィンドウに表示される[サウンドの再生]をクリックすることでも、サウンドを再生できます。

画像を印刷する

解説 2種類の印刷方法

画像の印刷の方法は、次の2種類から選択することができます。

■ 1枚に1画像を印刷する

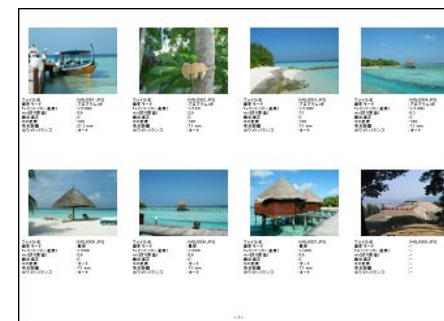
1枚の用紙に1画像を印刷します。写真のような印刷が簡単にできます。複数の画像を選択すれば、その枚数分の印刷が行われます。



この印刷方法については、第2章の「1枚の用紙に1つの画像を印刷する」で説明しています。

■ インデックスを印刷する

選択した複数の画像を縦横に並べて印刷します。



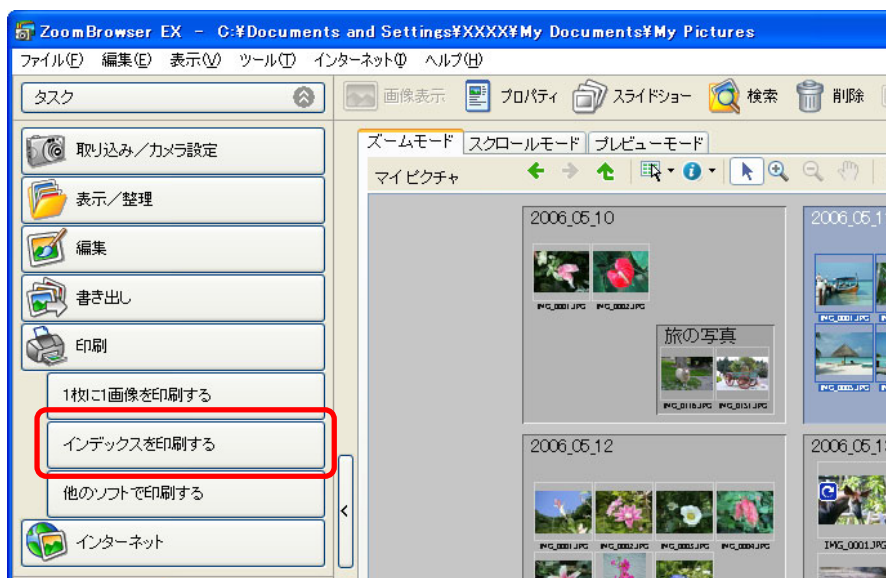
この印刷方法については、次ページの「インデックスを印刷する」で説明しています。

◆ 参 考 ◆

- ・メインウィンドウで [印刷] をクリックし、[他のソフトで印刷する] をクリックすると、印刷に使用するソフトウェアを選択することもできます。

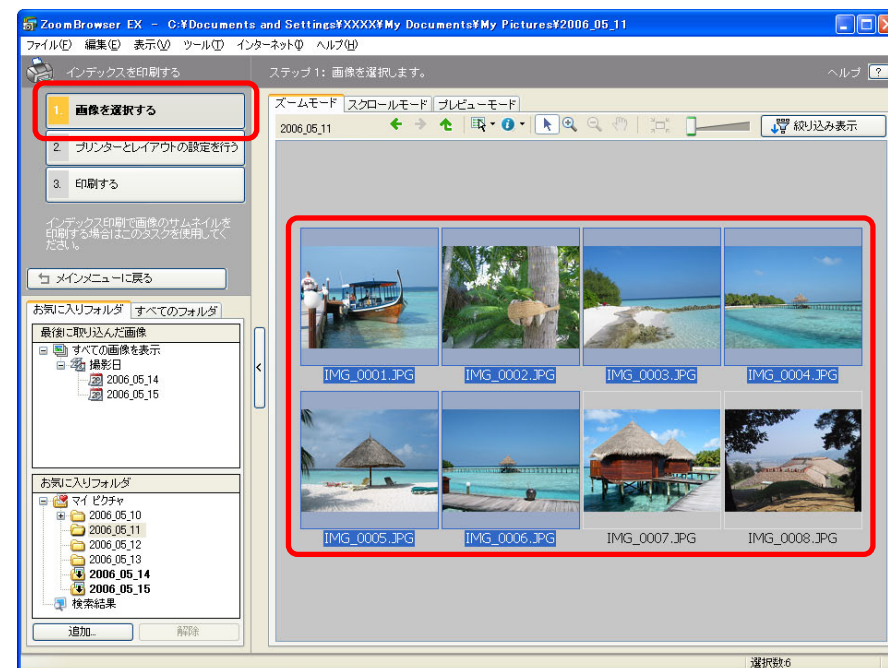
インデックスを印刷する (1 / 2)

1 メインウィンドウで [印刷] をクリックし、[インデックスを印刷する] をクリックします。



2 [1. 画像を選択する] が選択されていることを確認し、印刷する画像を選択します。

選択した画像の背景が青色に変わります。



◆ 参 考 ◆

- ・ [Ctrl] キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択できます。選択を解除したい場合は、[Ctrl] キーを押しながら選択された画像をもう一度クリックします。

インデックスを印刷する (2 / 2)

3 [2. プリンターとレイアウトの設定を行う] をクリックし、必要な項目を設定します。

4 [3. 印刷する] をクリックします。印刷が実行されます。

画像を回転します

トリミング機能(画像の一部を切り出して印刷する機能)を使うときにクリックします

この部分の機能は、下に表示されている画像のいずれかを選択してから操作します

複数のページになる場合は、このボタンでページを切り替えます

プリンターや用紙サイズなどを設定します

行数と列数を設定します

撮影情報やコメント、ヘッダー、フッター、ページ番号の印刷を設定します

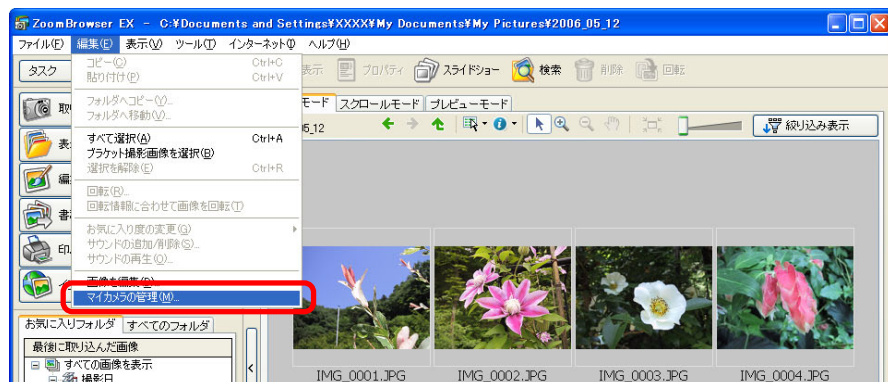
印刷部数を設定します

マイカメラメーカーを使う (Windows XP、Windows 2000のみ) (1 / 3)

ここでは、「起動画面」「起動音」「シャッター音」「操作音」「セルフタイマー音」を録音、編集する「マイカメラメーカー」の機能を紹介します。

操作 マイカメラメーカーを起動する

- 1 メインウィンドウの [編集] メニューから [マイカメラの管理] を選択します。

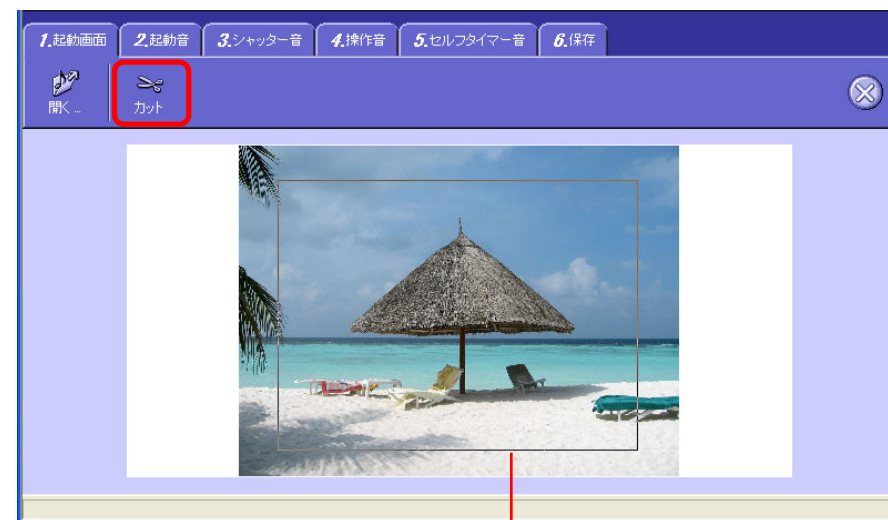


マイカメラウィンドウが表示されます。

- 2 [個別に設定] タブをクリックし、[マイカメラデータの作成] をクリックします。
「My Camera Maker (マイカメラメーカー)」のウィンドウが表示されます。

操作 起動画面を作成する

- 1 マイカメラメーカーのウィンドウで [1. 起動画面] タブを選択します。
- 2 [開く] をクリックし、起動画面にする画像ファイルを開きます。
- 3 起動画面にする範囲を指定し、[カット] をクリックします。
起動画面が作成されます。



枠の頂点や辺をドラッグして、
範囲を指定します

マイカメラメーカーを使う (Windows XP、Windows 2000のみ) (2 / 3)

操作 サウンドを録音、編集する

- 1 マイカメラメーカーのウィンドウで [2. 起動音] ~ [5. セルフタイマー音] のいずれかのタブを選択します。
- 2 右記の画面の各ボタンを使って、サウンドの作成、編集を行います。

重要

- ・ 音声の長さが制限を超えている場合には、「サウンド時間」が赤い数字で表示されます。

この場合は、青と赤のつまみで必要な音声の範囲を囲み、[カット] のメニューから [青のつまみより前と、赤のつまみの後の両方をカットする] を選択して不要な部分を削除してください。また、[青と赤のつまみを制限時間以下に限定する] のボタンをクリックしておく、各つまみが制限時間以上の幅には開かなくなります。

◆ 参 考 ◆

- ・ 音量つまみの設定は、保存する音声ファイルの音量に反映されます。つまり、録音した音をパソコンで再生したときに音が大きすぎるからといって、音量つまみで音量をしばると、カメラに転送したとき、妙に音が小さくなってしまうこととなります。パソコンでの再生音が大きすぎる場合は、スピーカーなどのボリュームつまみで音量をしばってください。

録音を実行します

音声ファイルを開きます

ファイルのタイプを変更します

不要な部分をカットします

終了します

このタブで録音、編集の対象を切り替えます

再生開始位置を示します

音量

青と赤のつまみの動きを設定します

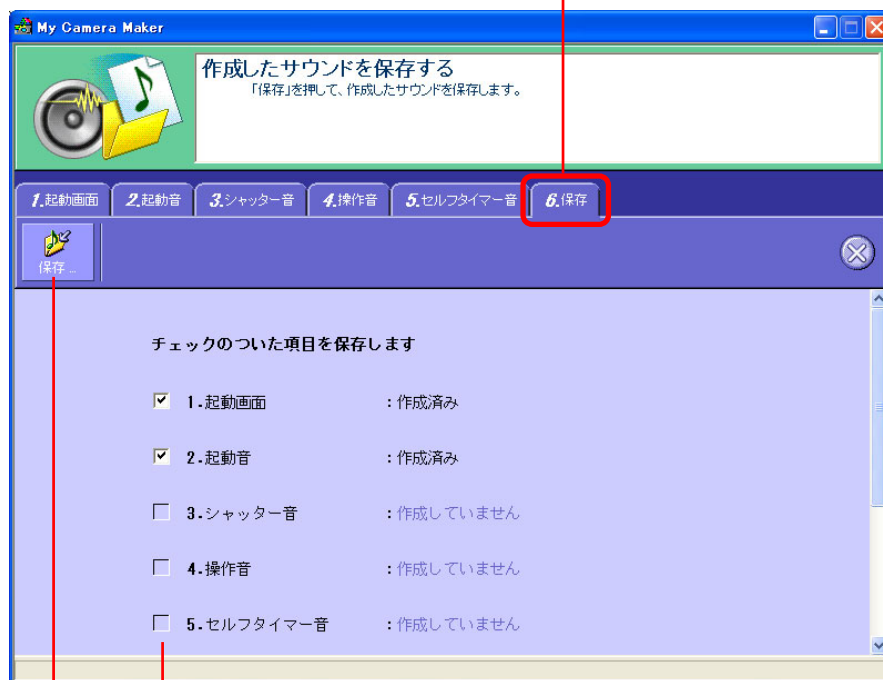
再生します

青と赤のつまみで音声の範囲を指定します(つまみで必要な範囲を指定し、上の [カット] で不要な部分を削除します)

マイカメラメーカーを使う (Windows XP、Windows 2000のみ) (3 / 3)

操作 データを保存する

[6. 保存] タブで、保存の画面に切り替えます



保存するデータを選択します

保存を実行します
(ファイル名を付ける画面が表示されます)

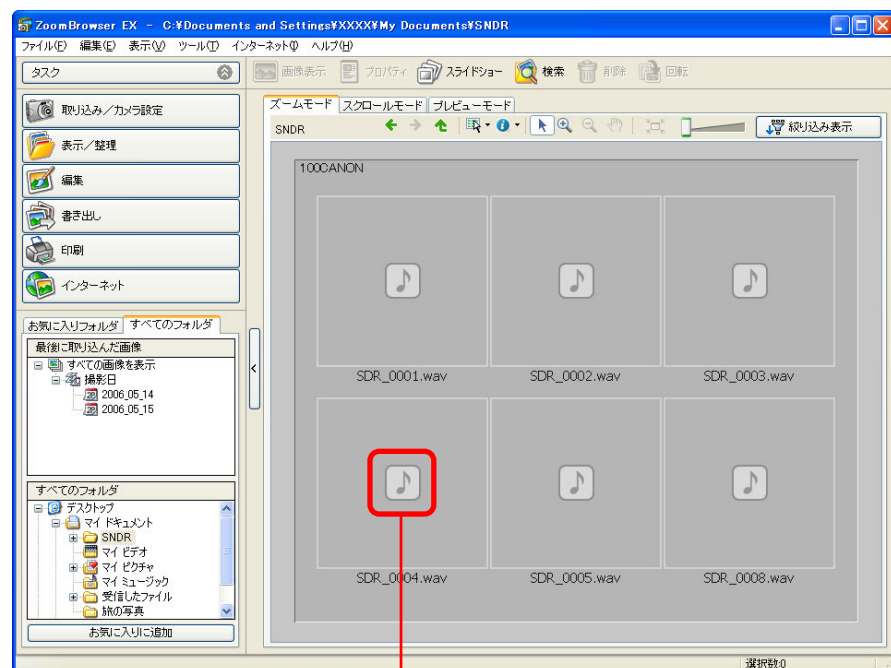
◆ 参 考 ◆

- ・ 実際のファイル名は、指定した文字の後ろに、画像やサウンドの種類を示す文字 (_SI01 や _OP01, _SS01 など) と拡張子 (.JPG や .WAV) が付けられたものとなります。
- ・ 複数の種類のデータを一度に保存する場合、ファイル名の前半の文字は同一となります。

サウンドファイルを再生する

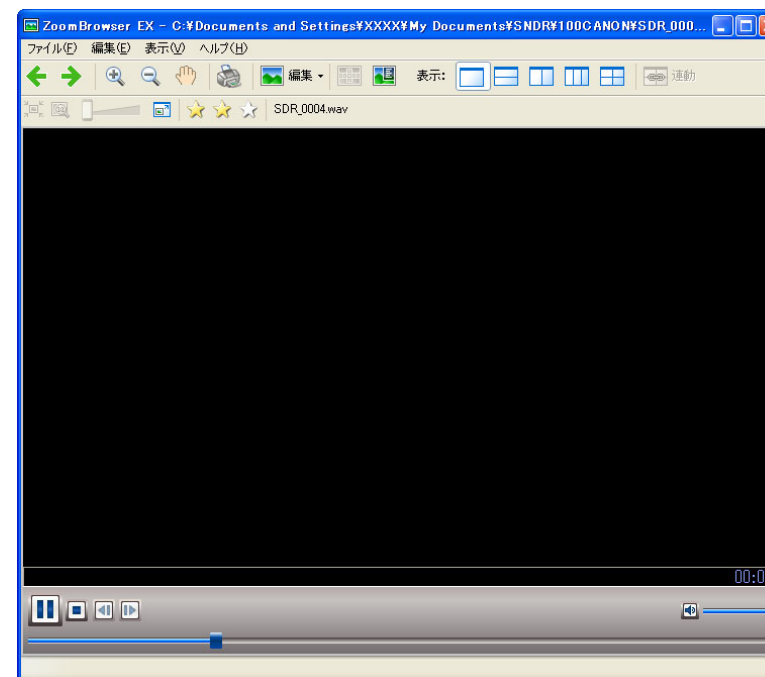
カメラのサウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルは、通常の画像のようにパソコンに取り込めます。

このとき、ブラウザエリアのサムネイルにはサウンドファイルのマークが表示されます。



サウンドファイルのマーク

サムネイルをダブルクリックするとビューアウィンドウが表示され、サウンドが再生されます。



◆ 参 考 ◆

- ・メインウィンドウでサウンドファイルを選択し、[編集]メニューから[サウンドの再生]を選択することでも、サウンドファイルを再生できます。

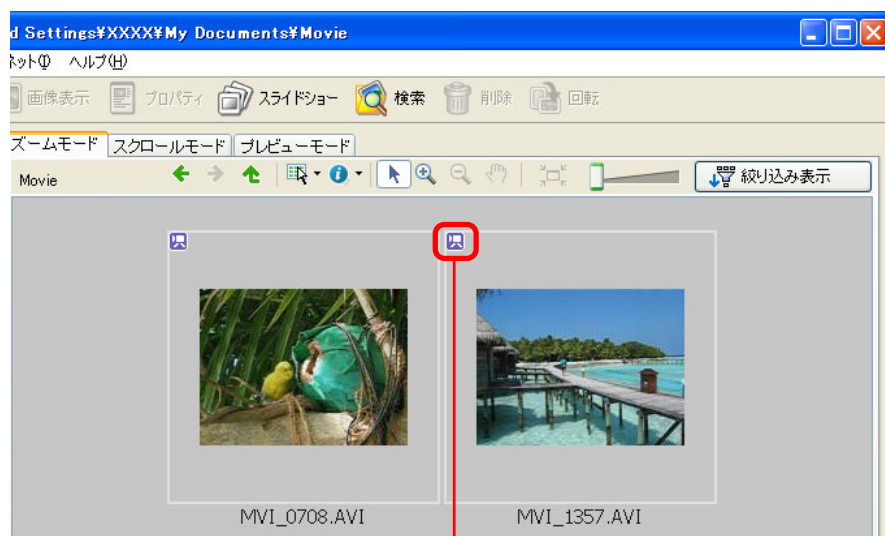
また、表示モードを[プレビューモード]にした場合の情報表示パネルや、プロパティウィンドウに表示される[サウンドの再生]をクリックすることでも、サウンドファイルを再生できます。

動画を再生する

ZoomBrowser EXで動画を扱うことができます。

動画ファイルは、通常の画像のようにパソコンに取り込んだり、ブラウザエリアで表示できます。

このとき、ブラウザエリアにはサムネイルと動画のマークが表示されます。



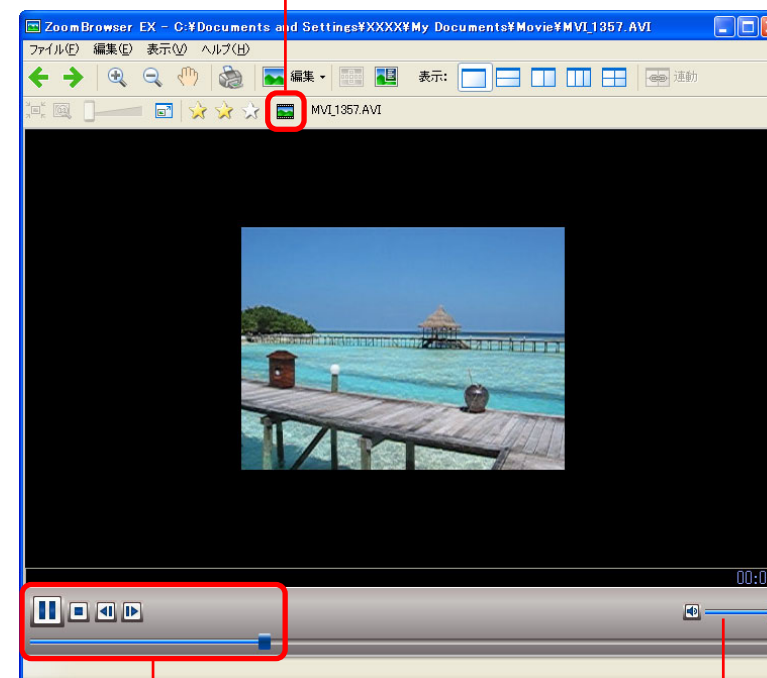
動画マーク

重要

- Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SEをお使いの場合、動画を再生するにはQuickTimeが必要です。「ソフトウェアクイックガイド」をご覧ください、QuickTimeをインストールしてください。

サムネイルをダブルクリックするとビューアウィンドウが表示され、動画が再生されます。

表示されているシーンを静止画として保存できます（Windows XPのみ）



動画を再生したり、前後にコマ送りできます

音量のコントロールができます

動画を編集する (1 / 4)

パソコンに取り込んだ動画や静止画をつなげたり、タイトルなどの文字やBGMを挿入したり、さまざまな効果を付けたりして、動画を編集できます。

重要

- Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SEをお使いの場合、動画を編集するにはQuickTimeが必要です。「ソフトウェアクイックガイド」をご覧ください、QuickTimeをインストールしてください。

◆ 参考 ◆

- 動画は、Motion JPEG (AVI)タイプのファイルとして保存されます。

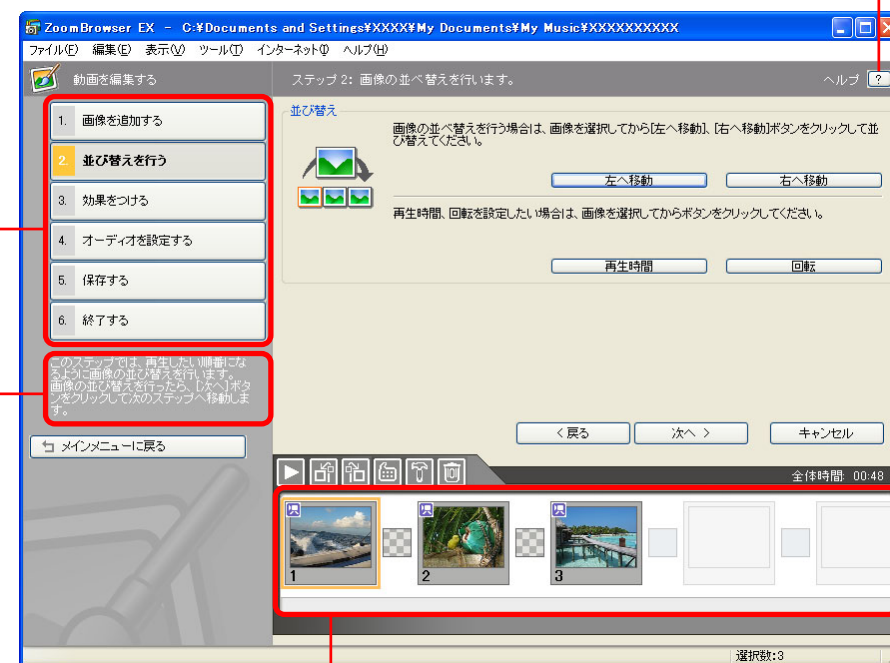


動画を編集する操作

- 1 メインウィンドウで [編集] をクリックし、[動画を編集する] をクリックします。
- 2 [1. 画像を追加する] が選択されていることを確認し、ブラウザエリアで編集したい画像（動画または静止画）を選択します。
複数の動画や静止画を選択できます。
- 3 画面の左側に表示される手順 2～5 にしたがって、動画を編集し、最後に [6. 終了する] をクリックします。
各画面での機能や操作方法については次ページから説明していきます。

この手順にしたがって
操作を進めていきます

詳しい操作方法を知りたいときは、
このボタンをクリックします



ガイダンス

ストーリーボードエリア
選択した画像のサムネイルが表示されます
左端の画像から、右方向へ順番に画像がつながります

動画を編集する (2 / 4)

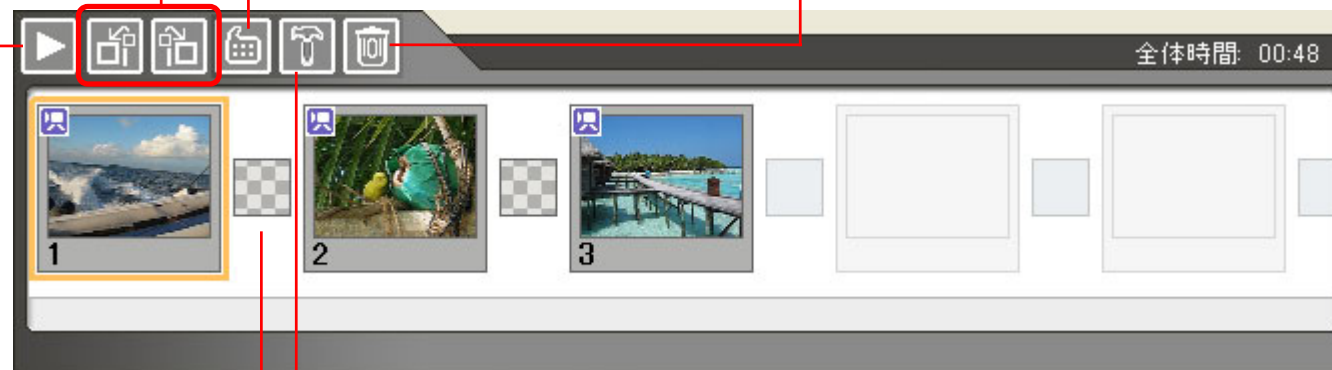
解説 ストーリーボードエリアの機能

選択した画像の順番を
変更します

選択した画像のプロパティ
を表示します

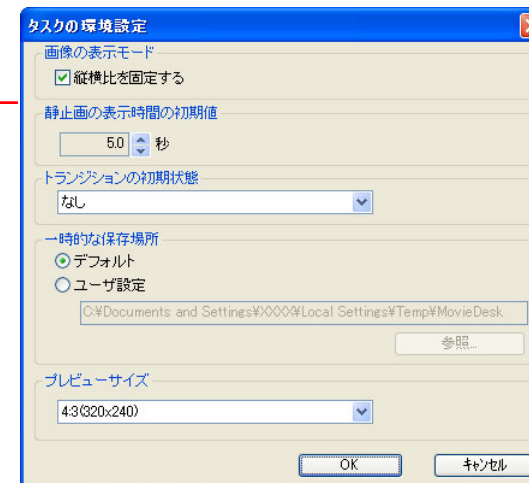
選択した画像をストーリーボード
から削除します

このボタンをクリック
すると、編集中の動画が
再生されます



トランジションボックス
となり合った画像と画像のつなぎ目に使
われる特殊効果のマークが表示されます

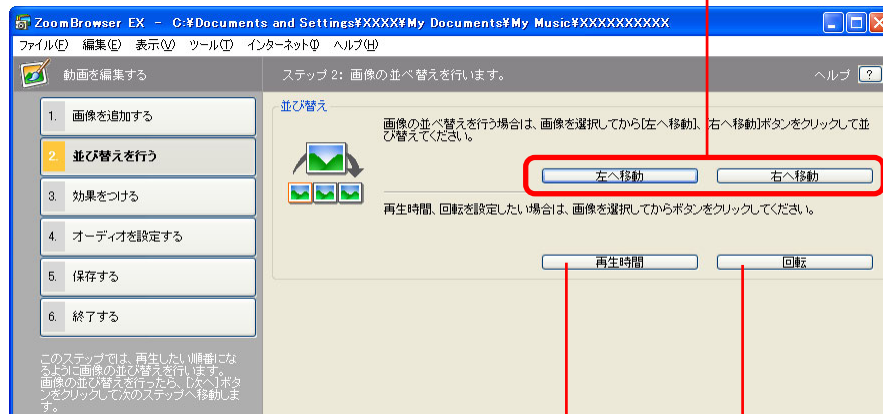
動画編集全体の設定を行う
画面が表示されます



動画を編集する (3 / 4)

解説 [2. 並び替えを行う] 画面の機能

ストーリーボードエリアで選択した画像を、
左または右に1つ動かします



ストーリーボードエリアで動画を選択してこのボタンをクリックした場合には、動画の再生範囲（再生開始と終了）を設定できます

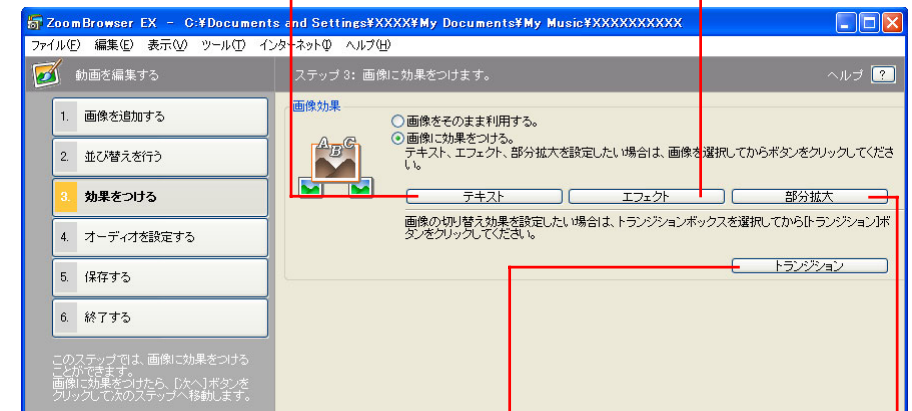
ストーリーボードエリアで静止画を選択してこのボタンをクリックした場合には、静止画の表示時間を設定できます

選択した画像を回転させたり、反転させたりすることができます

解説 [3. 効果をつける] 画面の機能

ストーリーボードエリアで選択した画像にタイトルなどの文字を書き込みます
文字のフォントを指定したり、表示時間、表示位置、文字のスクロールなどを設定できます

ストーリーボードエリアで選択した画像を、セピア調やモノクロに変換することができます



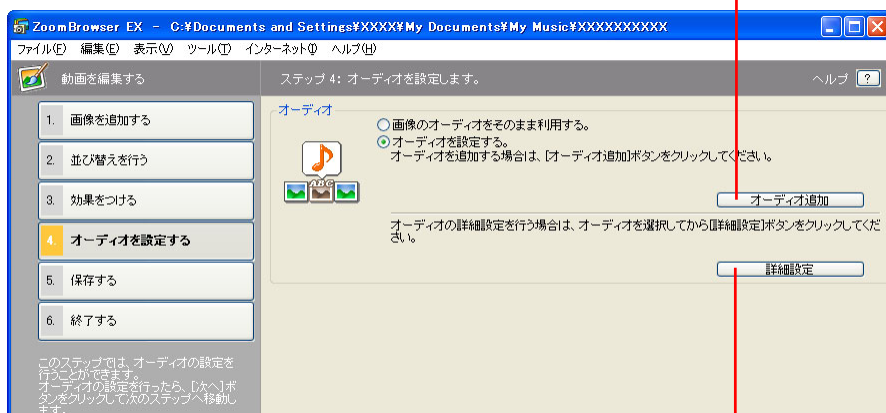
ストーリーボードエリアでトランジションボックスを選択してこのボタンをクリックすると、その前後の画像が切り替わるときの効果を設定できます

選択した画像の一部を拡大します

動画を編集する (4 / 4)

解説 [4. オーディオを設定する] 画面の機能

MP3 や WAV タイプの音声ファイルを、BGM (バックグラウンドミュージック) や効果音として追加できます
この操作で音声ファイルを追加した場合には、ストーリーボードエリアのサムネイルの下に、音声ファイルの持続時間を示すバーが表示されます



ストーリーボードエリアで動画、または追加した音声ファイルを選択してこのボタンをクリックすると、動画や音声ファイルの音量を調整したり、フェードイン(徐々に音量が上がる)やフェードアウト(徐々に音量が下がる)の設定ができます

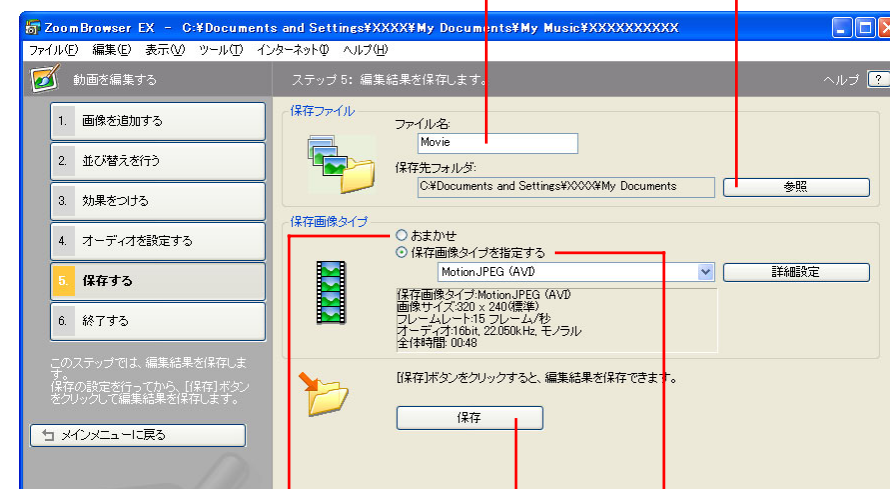
◆ 参考 ◆

- ・ カメラのサウンドレコーダー機能で録音したサウンドファイルも、BGM や効果音として追加できます。

解説 [5. 保存する] 画面の機能

ファイル名を指定します

保存先のフォルダを選択します



最も一般的な設定で保存したい場合に選択します

保存を実行します

詳細な設定を行いたい場合に選択します
すぐ下のリストで [Motion JPEG (AVI)] を選択し、右の [詳細設定] をクリックすると、保存する動画のサイズ(縦横の画素数)やフレームレート(1秒当たりのコマ数)、オーディオ(音質)を設定できます

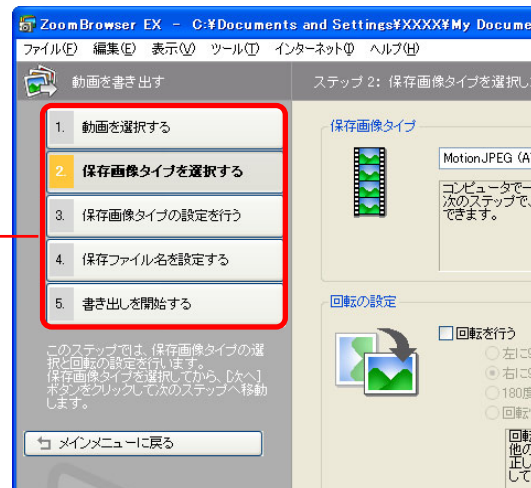
動画を書き出す (1 / 2)

動画の大きさやタイプなどを変えて、別のファイルとして書き出します。(エクスポートします)

操作 動画を書き出す操作

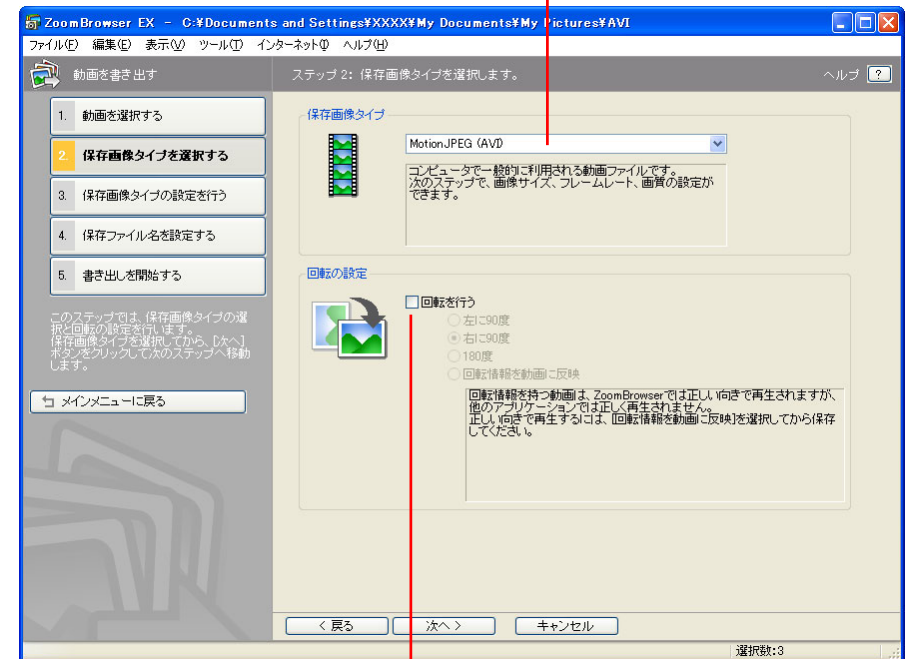
- 1 メインウィンドウで [書き出し] をクリックし、[動画を書き出す] をクリックします。
- 2 [1. 動画を選択する] が選択されていることを確認し、ブラウザエリアで書き出したい動画を選択します。
複数の動画を選択できます。
- 3 画面の左側に表示される手順 2～4 にしたがって、操作を進め、最後に [5. 書き出しを開始する] をクリックします。
各画面での機能や操作方法については次の項から説明していきます。

この手順にしたがって
操作を進めていきます



解説 [2. 保存画像タイプを選択する] 画面の機能

保存する動画のタイプを選択します

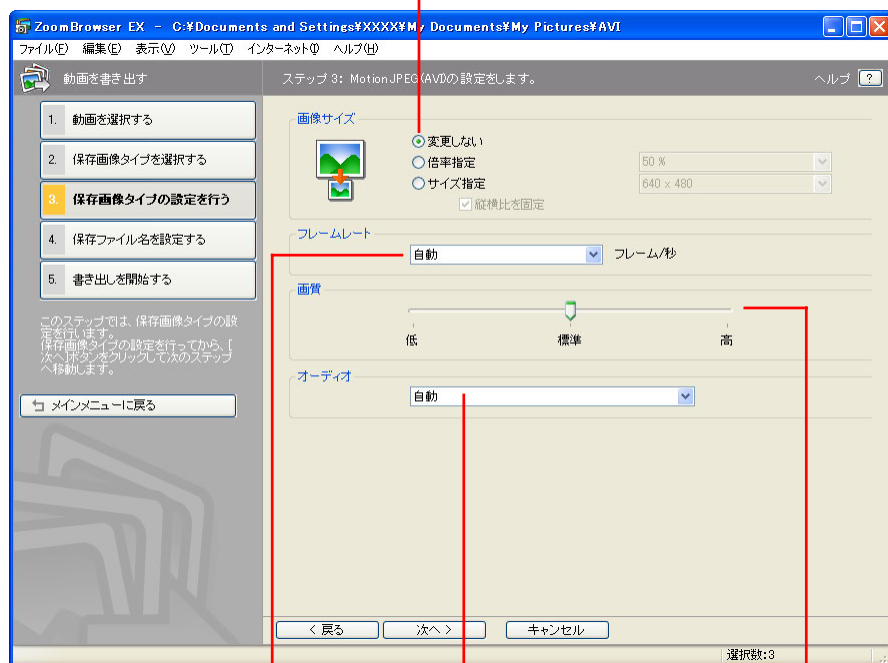


動画を回転させて保存したい場合に、ここにチェックマークを付けて、回転方向を指定します
この機能は、カメラを縦位置にかまえて撮影した動画を回転して保存したいときに便利です

動画を書き出す (2 / 2)

解説 [3. 保存画像タイプの設定を行う] 画面の機能

保存する動画の大きさを変える場合は、[倍率指定] または [サイズ指定] を選択して、大きさを指定します



1秒間に表示されるコマ数を選択します

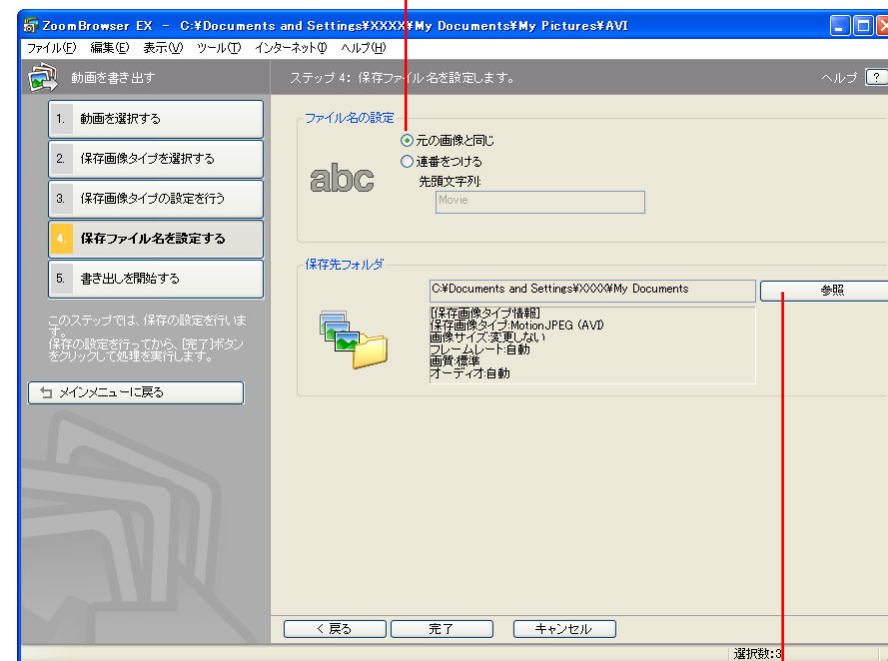
音質を選択します

画質を設定します
画質が高いほど、画像の劣化は避けられますが、ファイルサイズが大きくなります

解説 [4. 保存ファイル名を設定する] 画面の機能

元の動画と同じファイル名で保存する場合は [元の画像と同じ] を選択します

選択した複数の動画に連番を付ける場合は、[連番をつける] を選択し、番号の前に付く名称を指定します



保存先のフォルダを選択します

動画から静止画を取り出す (Windows XP のみ) (1 / 2)

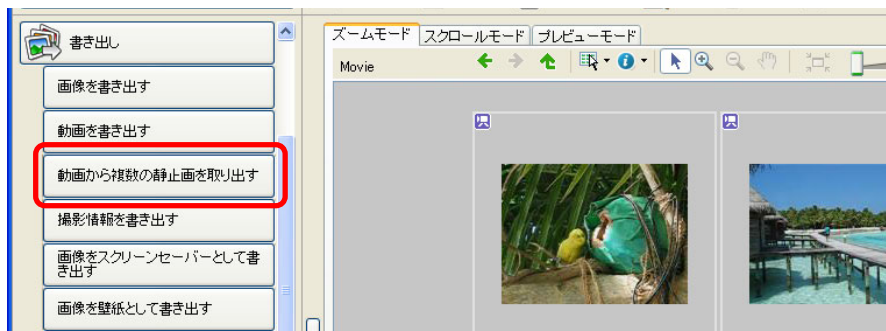
動画から静止画を取り出し、画像ファイルとして保存します。
Windows XP でのみ利用可能です。

◆ 参考 ◆

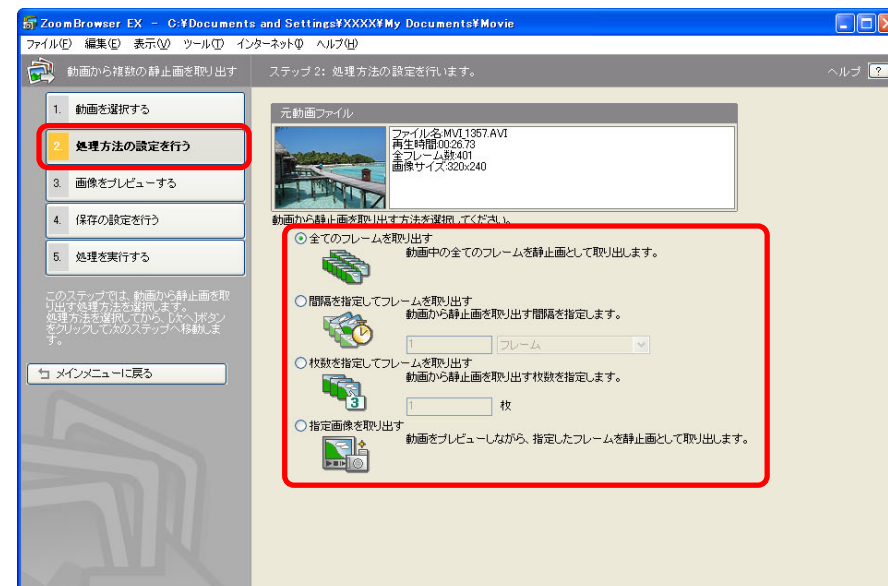
- ・ ビューアウィンドウからも、指定した画像を静止画として保存できます。

操作 動画から静止画を取り出す

- 1 メインウィンドウで [書き出し] をクリックし、[動画から複数の静止画を取り出す] をクリックします。



- 2 [1. 動画を選択する] が選択されていることを確認し、ブラウザエリアで動画を選択します。
- 3 [2. 処理方法の設定を行う] をクリックし、静止画を取り出す方法を設定します。

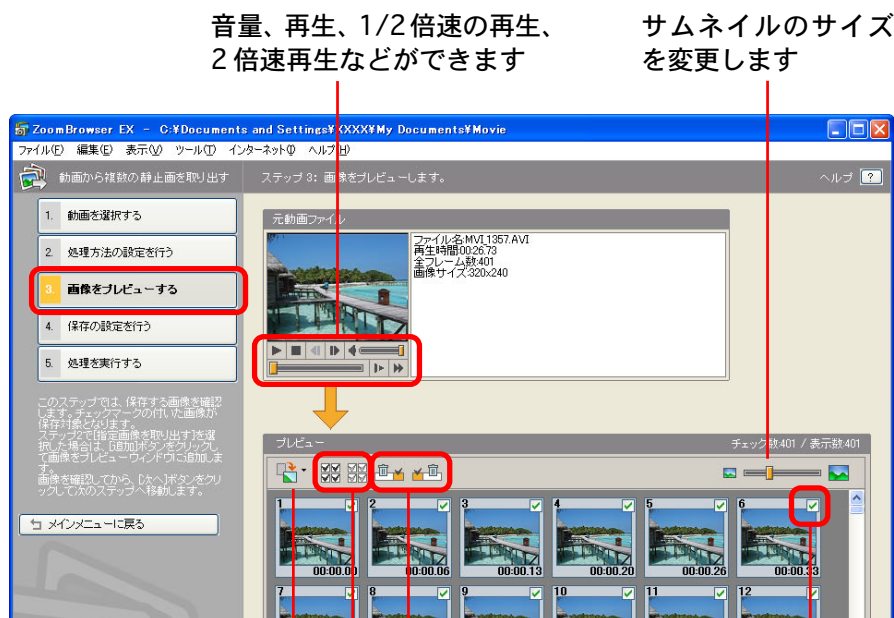


- 全てのフレームを取り出す
動画の全フレーム（全コマ）を静止画として取り出します。枚数、ファイル容量ともに大きくなりますのでご注意ください。
- 間隔を指定してフレームを取り出す
指定したフレーム間隔、あるいは指定した秒数間隔で静止画を取り出します。
- 枚数を指定してフレームを取り出す
動画全体から指定した枚数の静止画を取り出します。取り出す間隔は、指定された枚数から均等に計算されます。
- 指定画像を取り出す
気に入ったシーンを静止画として取り出します。

動画から静止画を取り出す (Windows XP のみ) (2 / 2)

4 [3. 画像をプレビューする] をクリックし、取り出す静止画を確認します。

前の画面で、[指定画像を取り出す]を選択した場合には、ウィンドウ上部に動画が表示されますので、取り出したいフレームを表示させて [追加] ボタンをクリックしてください。(何枚でも追加できます)



音量、再生、1/2倍速の再生、
2倍速再生などができます

サムネイルのサイズ
を変更します

画像を回転します
(全画像)

チェックマークの付いた
画像だけが保存されます

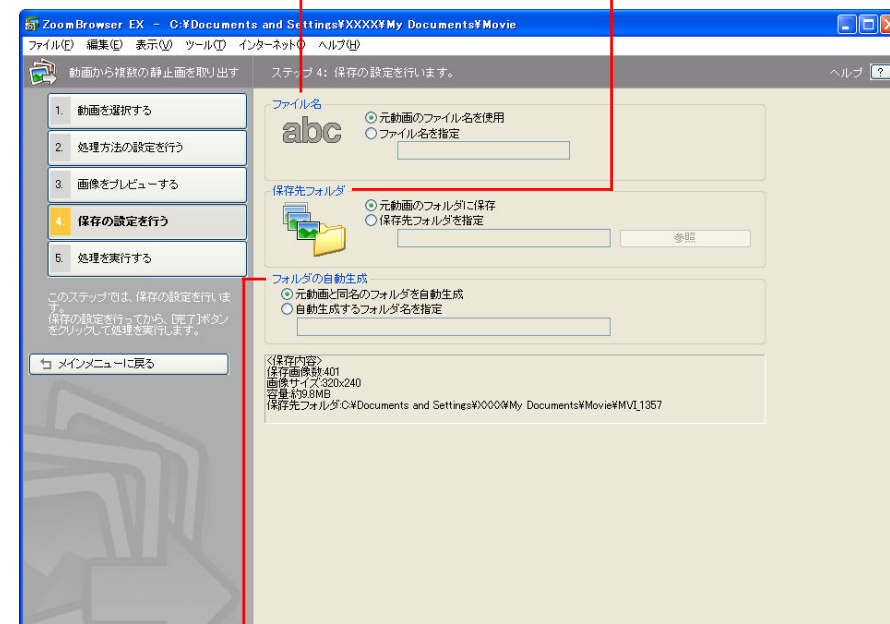
チェックマークをまとめて
消したり、付けたりします

選択した画像の前、あるい
は後のチェックマークを消
します

5 [4. 保存の設定を行う] をクリックし、保存先やファイル名を設定します。

ファイル名を指定します

保存先のフォルダを指定します



自動生成するフォルダ名を指定します

6 [5. 処理を実行する] をクリックします。 静止画の書き出しが実行されます。

RAW 画像を現像する (1 / 6)

お使いのカメラが、RAW画像に対応している場合は、より高画質な画像を扱うことができます。

ただし、RAW画像は特殊な画像タイプのため、そのままでは画像処理ソフトウェアなどで開くことはできません。一般的な画像タイプに変換するには、「現像」という処理が必要になります。

ここでは、現像の方法について説明します。

重要

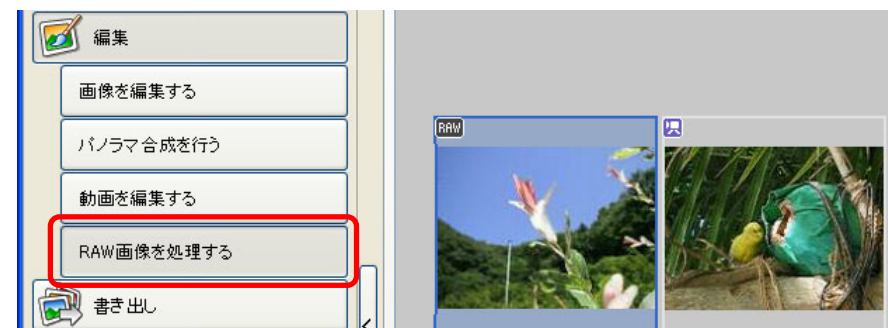
- ・お使いのカメラがRAW画像に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

◆ 参 考 ◆

- ・RAW画像は、圧縮処理による劣化がまったくない非常に高画質な画像です。
- ・現像に関する詳細については、ヘルプをご覧ください。ヘルプは、手順2の「RAW画像を処理する」をクリックした後に表示されるメインウィンドウの「ヘルプ」メニューから開きます。

操作 RAW 画像を現像する

- 1 ブラウザエリアでRAW画像を選択します。
- 2 メインウィンドウで「編集」をクリックし、「RAW画像を処理する」をクリックします。
RAW画像の現像、調整の操作手順を示す画面が表示されたら、「OK」をクリックします。

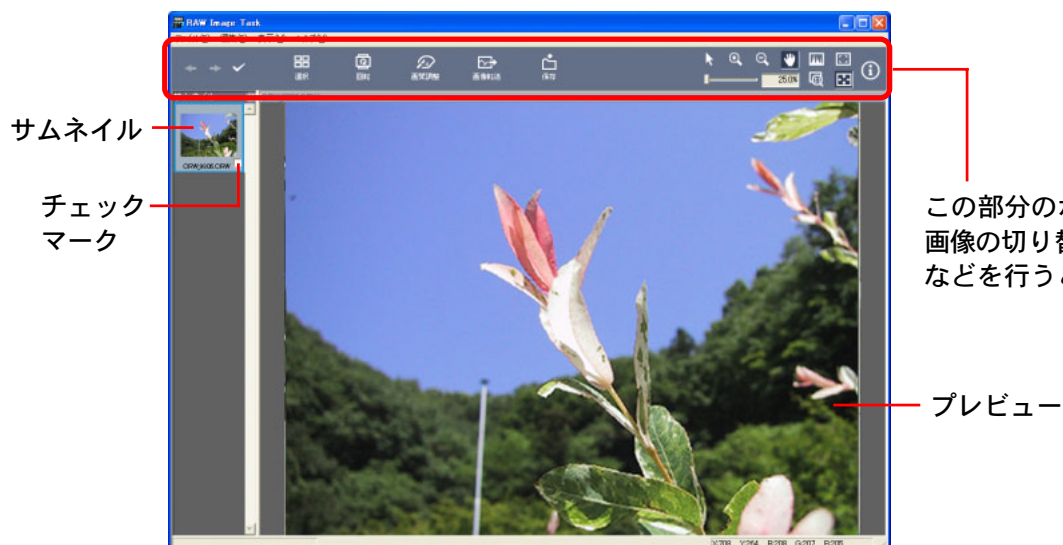


次のページのような、メインウィンドウ、ナビゲータウィンドウ、画質調整ウィンドウが表示されます。

RAW 画像を現像する (2 / 6)

■ メインウィンドウ

このウィンドウで、現像処理を行います。



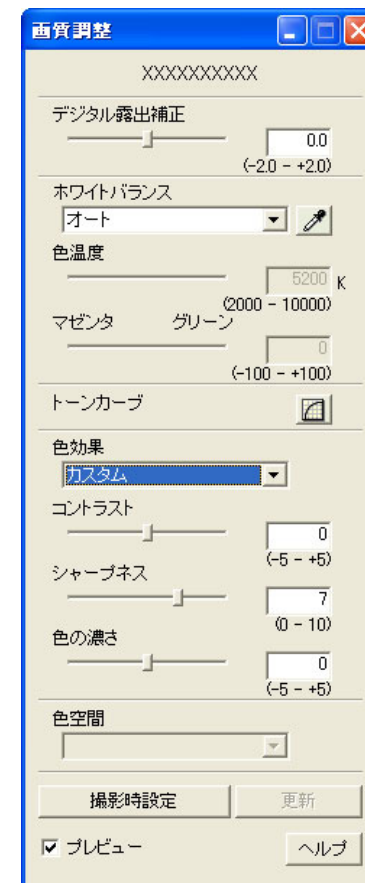
■ ナビゲータウィンドウ




メインウィンドウのプレビュー
画像を拡大表示しているとき
に、この赤いマークをドラッグ
すると、プレビューに表示され
る部分を変更できます

■ 画質調整ウィンドウ

RAW 画像を現像するとき、明るさや
コントラスト、色合いなどを調整でき
ます。詳しくは、「画質調整ウィンドウ
の機能」で説明します。



◆ 参考 ◆

- ・ ナビゲータウィンドウが表示されていない場合は、メインウィンドウの [表示] メニューから [ナビゲータ表示] を選択するか、画面右上の  をクリックします。

RAW 画像を現像する (3 / 6)

3 必要に応じて、画質調整ウィンドウで画質を調整します。

4 メインウィンドウの [保存] ボタンをクリックし、画像タイプや保存先を設定した後、[保存] をクリックします。

同じ設定で保存する画像
を選択します

画像タイプや圧縮率、解
像度などを選択します

画像ファイルの保存先を
設定します

画像ファイル名を変更し
ます

RAW 画像を現像する (4 / 6)

解説 画質調整ウィンドウの機能

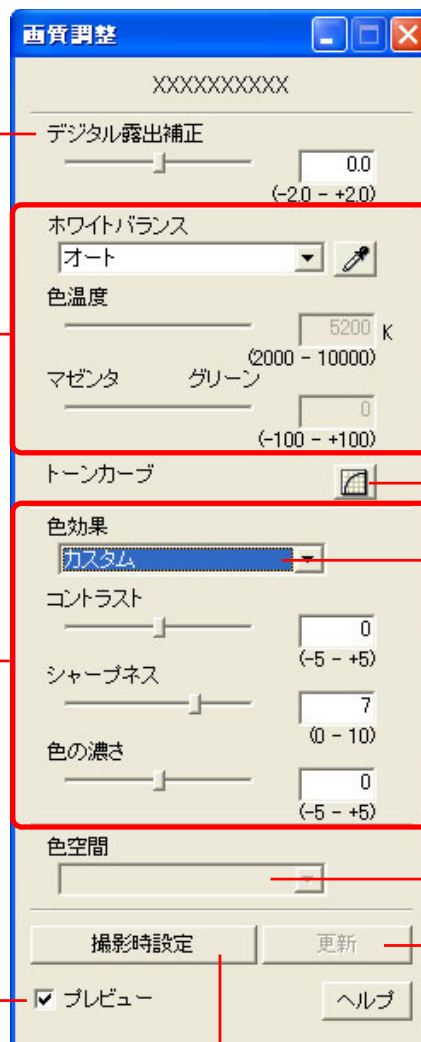
調整できる項目は、お使いのカメラによって異なります。

露出補正を調整します

ホワイトバランスを光源や色温度などで調整します

色効果、コントラスト、シャープネス、色の濃さを調整します

ここにチェックマークを付けておくと、上の設定を変更した後すぐにその結果が画面に反映されるようになります



すべての調整内容を撮影時の設定に戻します

RGB 全チャンネル、または各チャンネルごとのレベルを調整します



あらかじめ用意されている色合いやマイカラーとして登録した色合いをここから選択します (マイカラーについては、次ページで説明します)

出力する色空間を設定します

プレビューにチェックマークを付けていない場合は、このボタンで、設定の反映された画像が表示されます

RAW 画像を現像する (5 / 6)

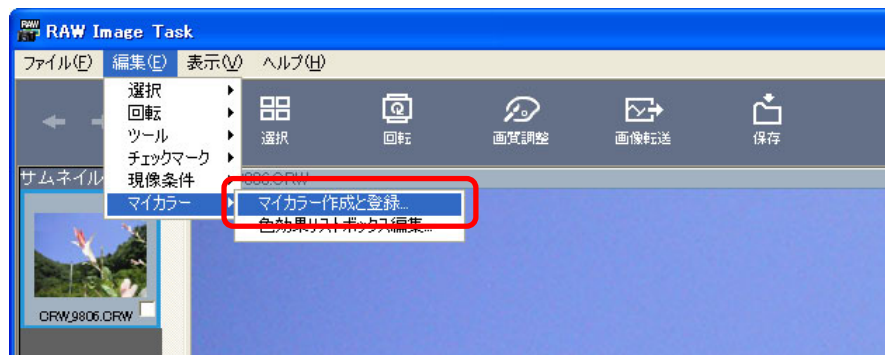
操作 自分好みの色合い（マイカラー）を登録する

自分好みの色合いを「マイカラー」として登録しておく、RAW 画像の現像時に、他の画像にも適用できます。

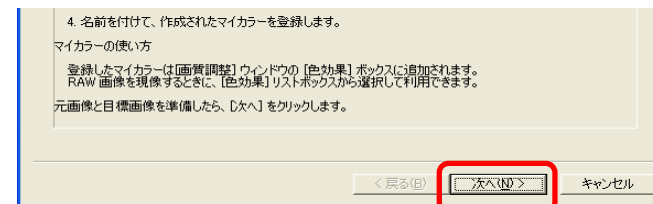
重要

- ・マイカラーを登録するには、「色を調整する前の画像」と「色を調整した後の画像」という2枚の画像が必要です。
ZoomBrowser EXの画像編集などの機能を使って、あらかじめ2枚の画像を用意しておいてください。2枚の画像は、BMPまたはTIFF、JPEGタイプで保存しておきます。
- ・お使いのカメラによっては、マイカラーを使用できない場合があります。

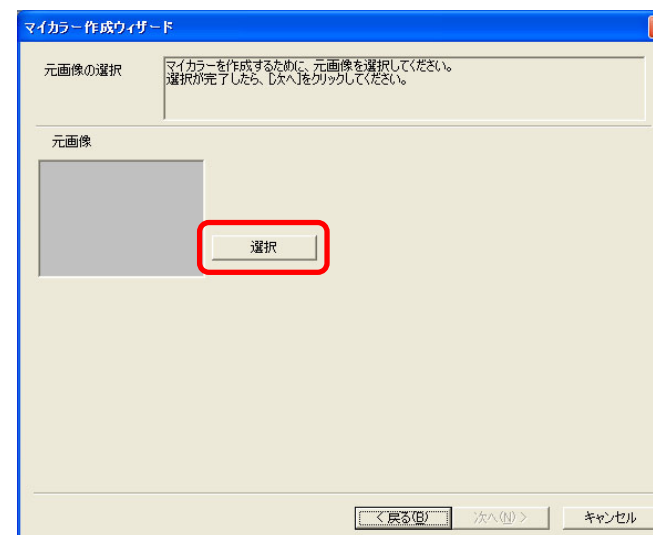
1 [編集] メニューの [マイカラー] から [マイカラー作成と登録] を選択します。



2 マイカラー作成ウィザードが表示されたら、[次へ] をクリックします。



3 元画像の [選択] をクリックし、色を調整する前の画像（元画像）を選択し、[次へ] をクリックします。



RAW 画像を現像する (6 / 6)

- 4 目標画像の [選択] をクリックし、元画像を画像処理ソフトなどで自分好みの色合いに編集した後の画像(目標画像)を選択し、[作成] をクリックします。



元画像と目標画像の色合いの変化が計算され、あらためて元画像にその計算結果が反映された画像が [マイカラーを適用した画像のプレビュー] に表示されます。



- 5 [マイカラーを適用した画像のプレビュー] を確認し、[次へ] をクリックします。

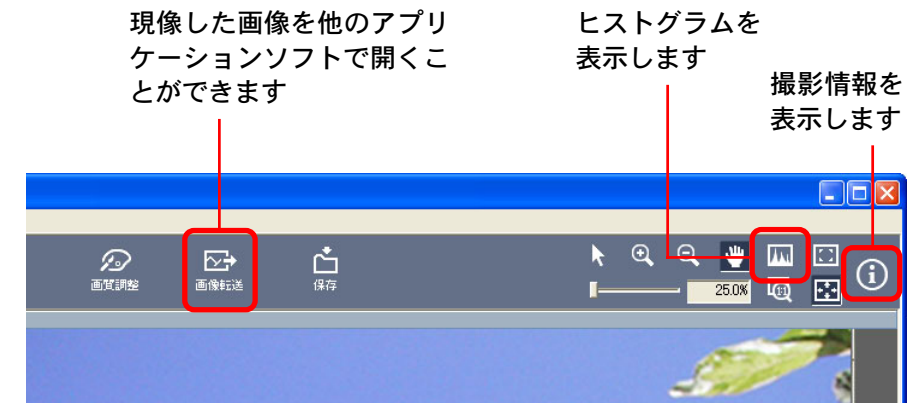
- 6 [登録する名前] や [コメント] を入力し、[完了] をクリックします。

◆ 参 考 ◆

- 登録したマイカラーは、画質調整ウィンドウの [色効果] メニューから選択して、他の RAW 画像の現像時に適用します。

解説 その他の機能

メインウィンドウでは、次のような機能も使うことができます。



パノラマ画像を合成する – PhotoStitch

少しずつ方向をずらして撮影した複数枚の画像を合成し、ワイドなパノラマ画像を作成する「PhotoStitch」(フォトスティッチ)を紹介します。

◆ 参 考 ◆

- ・ PhotoStitch の操作方法の詳細については、PhotoStitch のヘルプ ([ヘルプ] メニューから開きます) をご覧ください。
- ・ カメラの「スティッチアシストモード」を使用すると、より簡単にスティッチ合成用の画像を撮影できます。

操作 PhotoStitch を呼び出す

- 1 メインウィンドウで [編集] をクリックし、[パノラマ合成を行う] をクリックします。
- 2 [1. 画像を選択する] が選択されていることを確認し、ブラウザエリアで合成する一連の画像を選択します。
- 3 [2. PhotoStitch を起動する] をクリックします。

あとは、PhotoStitch のウィンドウの上部に表示されるガイダンスにしたがって操作するだけで、簡単に画像の合成が行えます。



画像を CD-R/RW ディスクに保存する (Windows XP のみ)

画像を CD-R/RW ディスクにコピーして、保存できます。このとき、撮影情報も一緒に保存されます。

重要

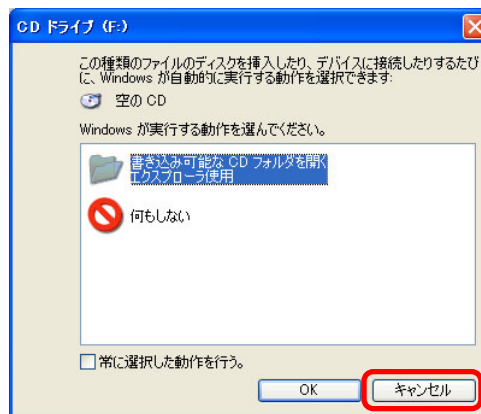
- この機能は、次の条件を満たすパソコンでのみ使用可能です。
 - Windows XP がプリインストールされていること
 - CD-R/RW ドライブが標準装備されていること

◆ 参考 ◆

- 一度書き込みした CD-R/RW ディスクに、さらに追加で画像を保存できます。

1 CD-R/RW ディスクを CD-R/RW ドライブにセットします。

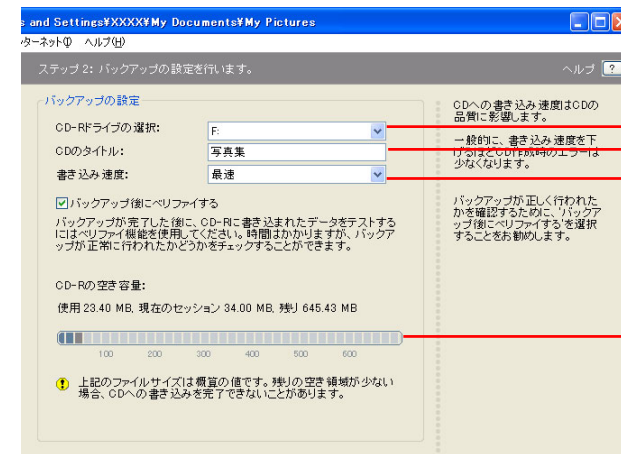
2 右のようなウィンドウが表示された場合は、[キャンセル] をクリックして、ウィンドウを閉じます。



3 ZoomBrowser EX のメインウィンドウで [書き出し] をクリックし、[CD にバックアップする] をクリックします。

4 [1. 画像を選択する] が選択されていることを確認し、ブラウザエリアで保存したいフォルダや画像を選択します。

5 [2. バックアップの設定を行う] をクリックし、保存先の CD-R/RW ドライブを選択し、CD のタイトルを入力します。



保存先のドライブ

CD のタイトル

書き込み速度

CD-R/RW の
空き容量

6 [3. バックアップを開始する] をクリックします。これで、画像が CD-R/RW ディスクにコピーされます。コピーが終了すると、ドライブからディスクが排出されます。



CANON iIMAGE GATEWAY について

この章では、インターネットに接続して「CANON iIMAGE GATEWAY」を活用する方法を説明します。

CANON iIMAGE GATEWAY は、本製品を購入された方がお使いになれるオンラインフォトサービスです。オンラインで会員登録（無料）されると、いろいろなサービスがご利用いただけます。

<http://www.imagegateway.net/>

サービス内容は、お使いのカメラの説明書でご確認ください。
なお、サービス内容は随時更新されており、上記のサイトでご確認いただけます。

◆ 参 考 ◆

- ここで紹介している画面は、最新の画面表示と異なることがあります。

重 要

- 「CANON iIMAGE GATEWAY」に接続する際にお使いいただくブラウザ（Microsoft Internet Explorer など）のバージョンや設定条件については、「CANON iIMAGE GATEWAY」（<http://www.imagegateway.net/>）でご確認ください。
- インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。



解説 CANON iIMAGE GATEWAY を利用するには

画像のアップロード、マイカメラコンテンツのダウンロード、「CANON iIMAGE GATEWAY」への会員登録には ZoomBrowser EX を使います。（会員登録は、付属のキヤノン製CD-ROMのインストーラーパネルからも行えます）

詳しい操作については、次のページから説明していきます。

会員登録をする (1 / 3)

インターネットに接続して「CANON iMAGE GATEWAY」を使う上で、まず必要なことは「会員登録」です。

重要

- ・ここでは、プロバイダとの契約や各種回線接続が完了済みで、インターネットへ接続するためのソフトウェアやインターネット上のホームページを見るためのソフトウェア（Microsoft Internet Explorerなど）があらかじめインストールされていることを前提に説明を進めていきます。
- ・会員登録は無料ですが、プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

操作 ZoomBrowser EXを使って登録する

ZoomBrowser EXを使って、会員登録をします。

- 1 カメラを用意し、本体の底面などにあるシリアル番号を確認します。

重要

- ・会員登録にはカメラのシリアル番号が必要です。

- 2 メインウィンドウで「インターネット」をクリックし、「会員登録する／接続情報を変更する」をクリックします。



- 3 [2. 会員登録をする] をクリックします。



インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、CANON iMAGE GATEWAYの会員登録入り口のページが表示されます。

会員登録をする (2 / 3)

4 [新規会員登録] ボタンをクリックします。



会員登録のページが表示されます。

◆ 参 考 ◆

- ・ CANON iMAGE GATEWAY の画面は随時更新されます。そのため、この画面例とは異なる場合があります。

5 表示されるメッセージにしたがって必要事項を入力します。 入力の前には、必ず利用規約を確認してください。

重 要

- ・ 氏名やメールアドレスは間違えないように、正しく入力してください。特に、メールアドレスを間違えると、登録完了の電子メールを受け取ることができません。必ず、受け取ることができるメールアドレスを、半角で正しく入力してください。
- ・ ここで入力したメールアドレスが、ログイン名になります。
- ・ シリアル番号の項目には、カメラの底面などにあるシリアル番号を入力します。

会員登録が終了したら、必要に応じて、Web ブラウザを終了したり、インターネットの接続を切断してください。

重 要

- ・ 会員登録の手続きが完了すると、電子メールで、パスワードが送られてきます。ログイン名は、手順4で入力したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは「CANON iMAGE GATEWAY」を利用するときに使いますので、なくさないようにしてください。また、パスワードは大切なものです。他人の目にふれないようにしっかり管理してください。
- ・ パスワードは、「CANON iMAGE GATEWAY」のトップページで変更できます。安全のため、受け取ったパスワードを早めに変更することをおすすめします。

◆ 参 考 ◆

- ・ 付属のキヤノン製CD-ROMを使って、会員登録をすることもできます。この場合は、インストーラーパネルのCANON iMAGE GATEWAYの[会員登録]をクリックします。

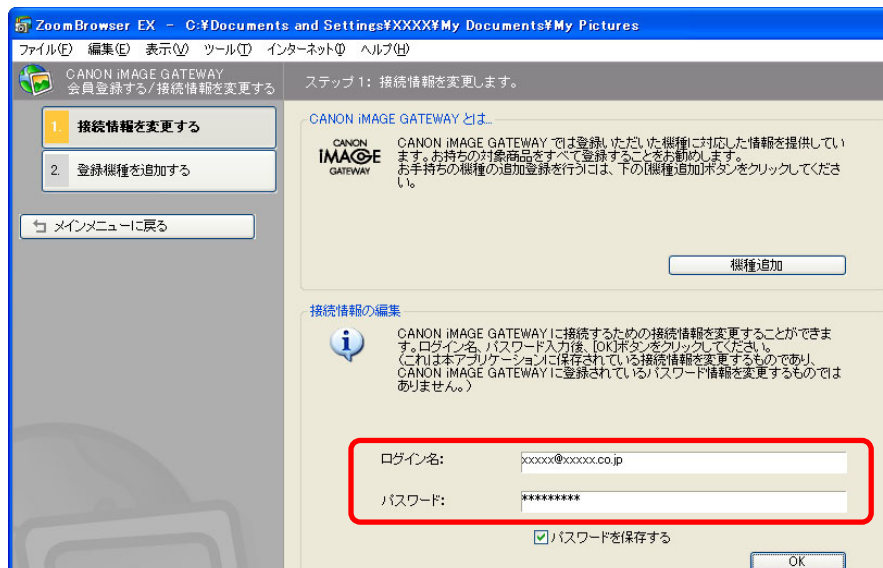
会員登録をする (3 / 3)

操作 接続情報を変更する

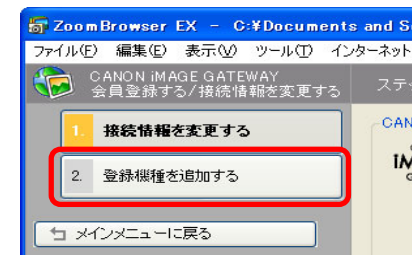
CANON iMAGE GATEWAYに接続するためのログイン名やパスワードをZoomBrowser EXに保存してある場合は、接続情報を変更できます。また、CANON iMAGE GATEWAYに接続して、カメラの機種を追加登録することもできます。

1 メインウィンドウで「インターネット」をクリックし、「会員登録する／接続情報を変更する」をクリックします。

2 接続情報を変更し、「OK」をクリックします。登録機種を追加する必要がある場合は、手順3以降の処理は必要ありません。「メインメニューに戻る」をクリックしてください。



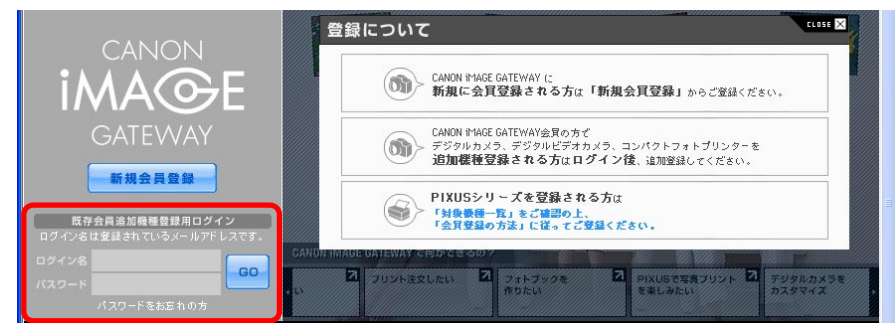
3 登録機種をCANON iMAGE GATEWAYに追加する場合は、「登録機種を追加する」をクリックします。



インターネットへの接続が開始されます。お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、CANON iMAGE GATEWAYの会員登録入り口のページが表示されます。

4 ログインした後、表示されるメッセージにしたがって必要事項を入力します。



追加処理が終了したら、必要に応じて、Webブラウザを終了したり、インターネットの接続を切断してください。



画像をアップロードする (1 / 3)

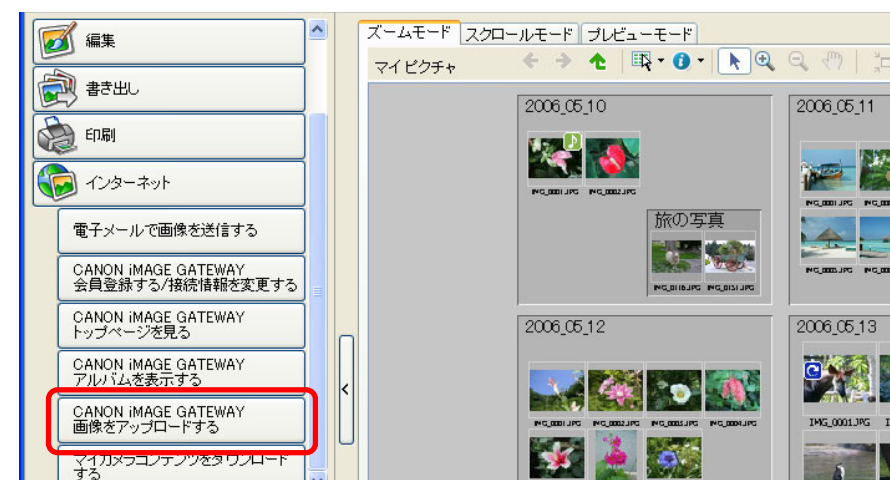
ZoomBrowser EXで保管している画像を、「CANON IMAGE GATEWAY」へアップロードする方法を説明します。

重要

- ・ 画像をアップロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。
- ・ アップロードできるのは、JPEGタイプの静止画と動画だけです。動画の場合は、追加のソフトウェア（無料）をCANON IMAGE GATEWAYからダウンロードして、あらかじめパソコンにインストールしておく必要があります。操作方法については、CANON IMAGE GATEWAYでご確認ください。
- ・ サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルはアップロードできません。

操作 画像をアップロードする

- 1 メインウィンドウで「インターネット」をクリックし、「画像をアップロードする」をクリックします。



- 2 [1. 画像を選択する] が選択されていることを確認し、ブラウザエリアで送信したい画像を選択します。
[Ctrl] キーを押しながら画像を続けてクリックしていくことで、複数の画像を選択できます。選択を解除したい場合は、[Ctrl] キーを押しながら選択された画像をもう一度クリックします。

画像をアップロードする (2 / 3)

3 [2. 静止画のサイズを変更する] をクリックし、画像サイズや画質、コメントやサウンドの扱いなどを設定します。

印刷するために、画質を保持したい場合などにはこちらを選びます

アップロード時間を短くしたり、大量の画像を保存する場合などは、こちらを選びます

元の画像に対する縮小率を設定します

画質を設定します（低くするほど画像は粗くなりますが、ファイルサイズは小さくなります）

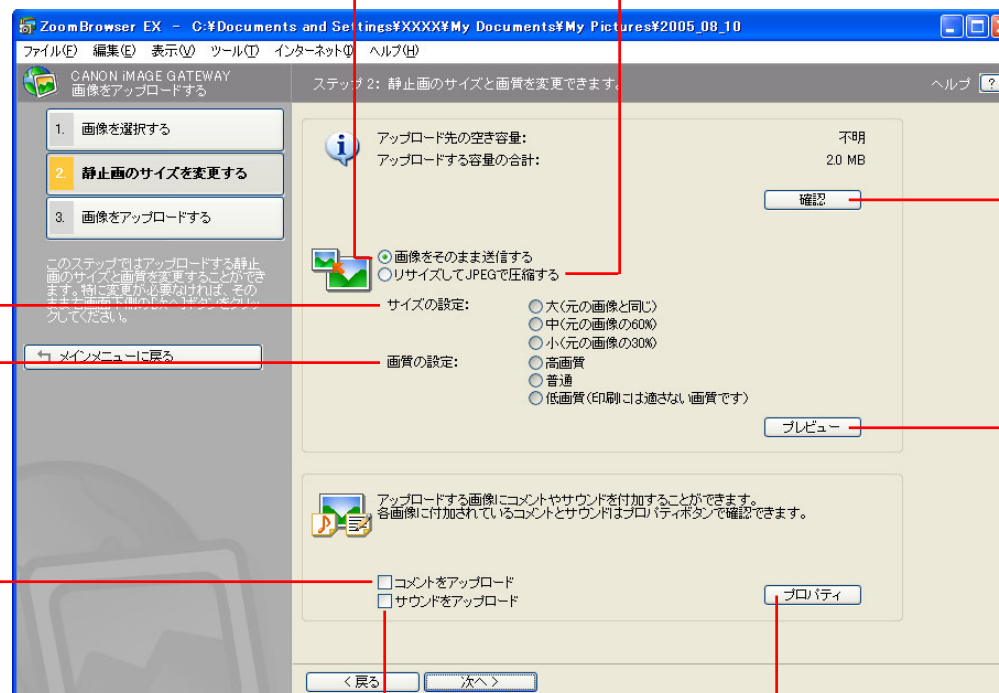
コメントを送信するときにチェックマークを付けます

サウンドを送信するときにチェックマークを付けます

コメントやサウンドを確認、変更するときにクリックします

アップロード先の空き容量を確認するときにクリックします

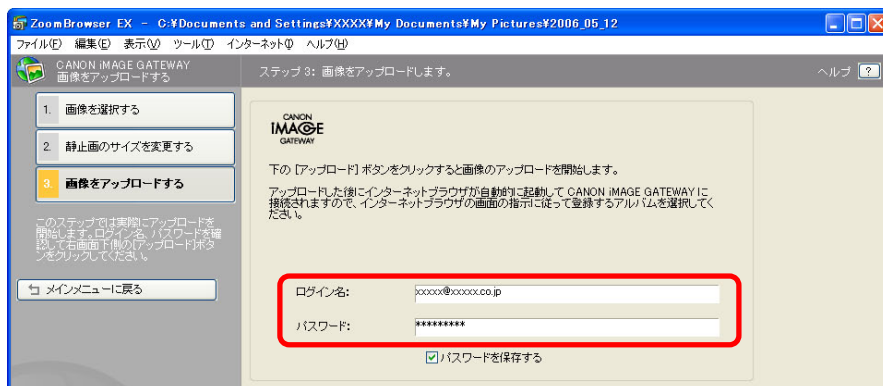
実際に圧縮したときの画質を確認するときにクリックします（プレビュー画像が表示されます）





画像をアップロードする (3 / 3)

4 [3. 画像をアップロードする] をクリックし、ログイン名とパスワードを入力します。



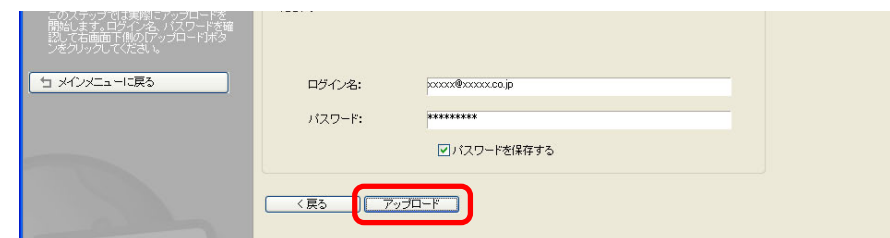
◆ 参 考 ◆

- ・ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重 要

- ・ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

5 [アップロード] をクリックします。



インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、画像が「CANON iMAGE GATEWAY」へ送信されます。

送信が終了すると、お使いのWebブラウザが起動し、画像の保存先のアルバムを選択する画面が表示されます。メッセージにしたがって、あなたのアルバムを作成してください。

操作を終了するときは、必要に応じてインターネットの接続を切断します。

アルバムを活用する (1 / 2)

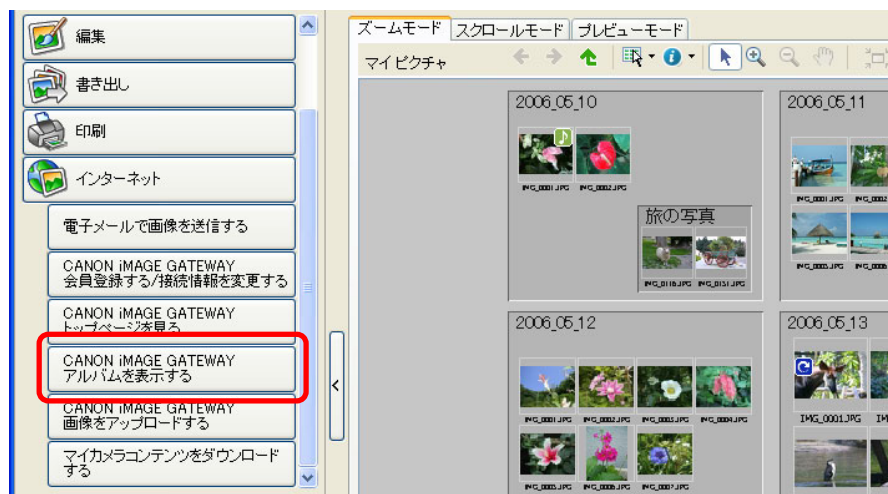
「CANON iMAGE GATEWAY」に画像をアップロードしたら、あなたのアルバムを表示して編集してみましょう。

重要

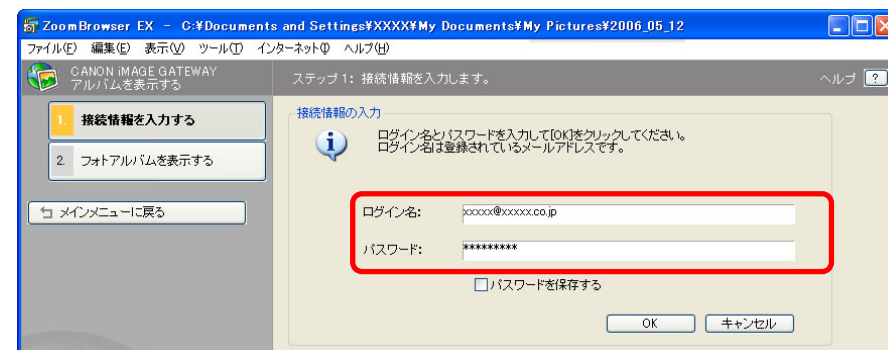
- ・アルバムを表示するには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

操作 アルバムを表示する

- 1 メインウィンドウで [インターネット] をクリックし、[アルバムを表示する] をクリックします。



- 2 [1. 接続情報を入力する] が選択されていることを確認し、ログイン名とパスワードを入力します。あらかじめ「パスワードを保存する」にチェックマークを付けてある場合には、手順2と手順3は省かれ、次ページの操作に進みます。



◆ 参考 ◆

- ・ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ・ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。



アルバムを活用する (2 / 2)

3 [2. フォトアルバムを表示する] をクリックします。

インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、あなたのアルバムが表示されます。

操作を終了するときは、必要に応じてインターネットの接続を切断します。

解説 アルバムについて

アップロードした画像は、次のように活用できます。

詳しい操作については、「CANON IMAGE GATEWAY」のヘルプをご覧ください。

- ・ アップロードした画像を編集して、オリジナルアルバムを作成する。
- ・ 自分だけでなく、お友達やご家族にも公開する。
- ・ アルバムの画像を指定して、オンラインプリントサービスに注文する。(有料)
- ・ オリジナル写真集をオンラインで注文する。(有料)

画像や音声ファイルをダウンロードする (1 / 2)

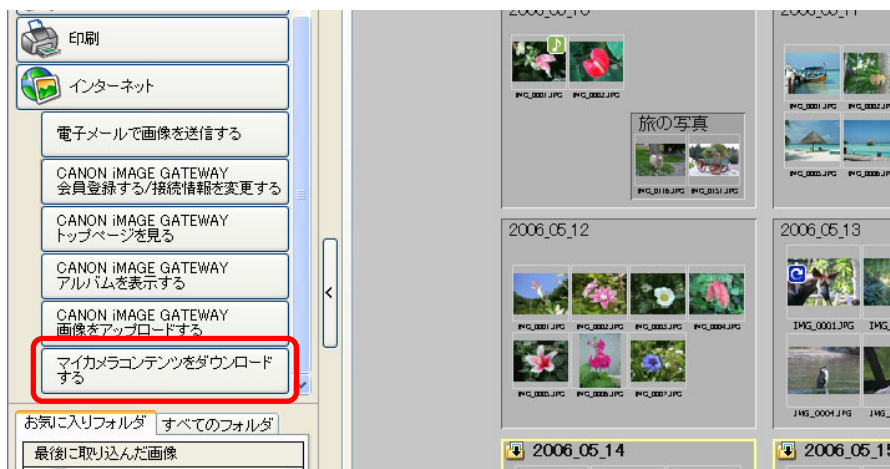
「CANON iMAGE GATEWAY」には、マイカメラコンテンツに利用する起動画面や起動音、シャッター音や、それらを組み合わせたセットのファイルが用意されています。ここでは、そのファイルをZoomBrowser EXにダウンロードする方法を説明します。

重要

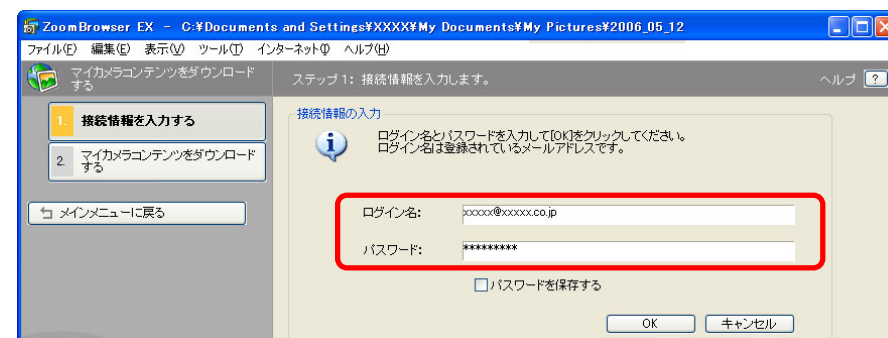
- 画像や音声ファイルをダウンロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

操作 ファイルをダウンロードする

- 1 メインウィンドウで「インターネット」をクリックし、「マイカメラコンテンツをダウンロードする」をクリックします。



- 2 [1. 接続情報を入力する] が選択されていることを確認し、ログイン名とパスワードを入力します。あらかじめ「パスワードを保存する」にチェックマークを付けてある場合には、手順2と手順3は省かれ、次ページの操作に進みます。



◆ 参考 ◆

- ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

- 3 [2. マイカメラコンテンツをダウンロードする]をクリックします。

画像や音声ファイルをダウンロードする (2 / 2)

インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネット接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、マイカメラコンテンツのダウンロードページが表示されます。

4 ダウンロードしたい画像や音声ファイル、またはこれらのセットを選択します。

5 ページ上にある「ダウンロード」というボタンをクリックします。

ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが終了すると、自動的にマイカメラウィンドウが表示されます。ダウンロードされたファイルはコンテンツとして、「コンピュータ」の一覧に表示されます。



ダウンロードしたファイルが
ここに表示されます

操作を終了するときには、必要に応じてインターネットの接続を切断します。

◆ 参 考 ◆

- ・ダウンロードしたファイルはコンテンツとして、カメラに登録できます。カメラへの登録については、第3章の「マイカメラを設定する」で説明しています。

対応している画像タイプ

ZoomBrowser EX が対応している画像タイプです。

解説



読み込み可能な画像タイプ

ZoomBrowser EX は、次のタイプの画像を読み込むことができます。

■ JPEG (.JPG)

ほとんどのカメラで利用されている画像タイプです。人間の眼の特性を利用して高い圧縮率を実現しています。ただし、圧縮は「不可逆圧縮」(圧縮時にデータの一部を失う圧縮方法)ですので、何回も加工と保存をくり返すと、少し画像が荒れる場合があります。

■ RAW (.CRW/.CR2)

デジタルカメラの撮像素子の出力を、劣化させることなく記録したキヤノン独自の画像タイプです。カメラによって、このタイプで記録できるものと、できないものがあります。

■ Windows ビットマップ (.BMP)

Windows 標準の画像タイプです。Windows 上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

■ TIFF (.TIF)

比較的汎用性の高い画像タイプです。Windows 以外のパソコン (Macintosh など) 用ソフトウェアでも多くが対応しています。

■ PhotoCD (.PCD)

フォト CD で使われている画像タイプです。

■ ビデオクリップ (.AVI)

Windows 標準の動画のタイプです。ZoomBrowser EX のブラウザエリアでは、サムネイルと動画のマークが表示されます。

■ QuickTime (.MOV)

動画です。ブラウザエリアでは、ビデオカメラマークが表示されます。

■ MPEG4 (.ASF)

動画や音声、テキストなどのマルチメディアデータを統合した動画タイプです。主に Windows で使われています。MPEG4 という圧縮技術によりファイルサイズがコンパクトで、ネットワークでの配信も容易です。

環境設定について (1 / 4)

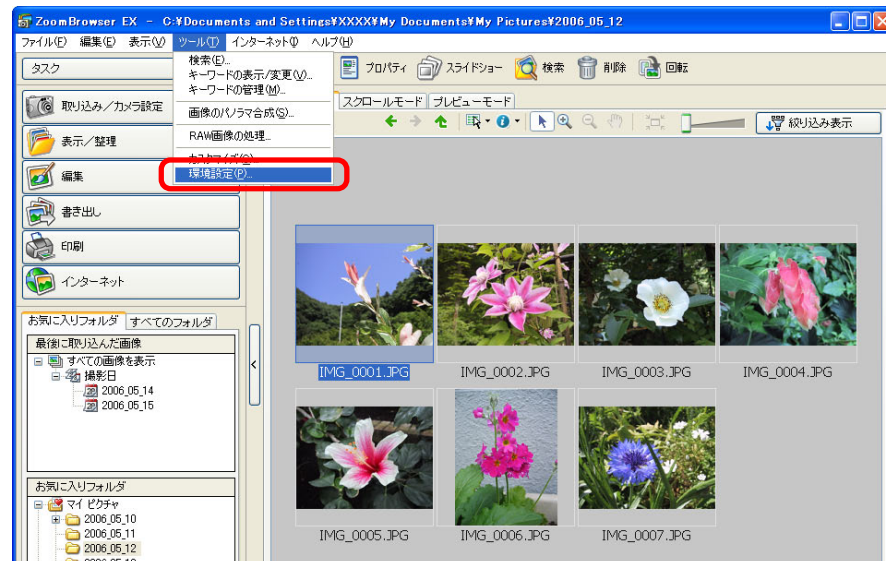
「環境設定」を変更して、ZoomBrowser EXの動作を使いやすいように設定できます。ここでは、環境設定で設定可能な機能を紹介します。

◆ 参考 ◆

- ・ 環境設定の項目は多岐にわたります。実際の設定時には、環境設定のウィンドウで、[ヘルプ] ボタンをクリックし、各項目の内容を確認しながら操作を進めてください。

操作 環境設定の画面を開く

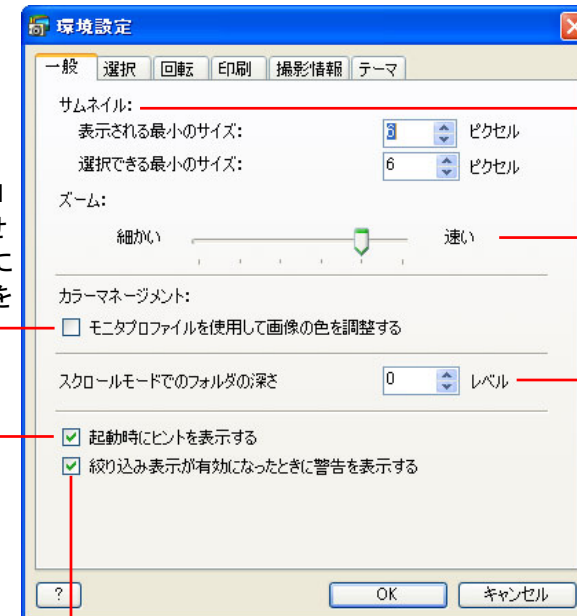
[ツール] メニューから [環境設定] を選択すると環境設定のウィンドウが表示されます。このウィンドウで、任意のタブをクリックして、設定項目を変更します。



解説 [一般] タブ

ブラウザエリアの縮小画像（サムネイル）の扱いや、ズームの動作などについて設定します。

画像の色をモニターの色プロファイルに合わせて調整するときにチェックマークを付けます



ブラウザエリアのサムネイルの扱いについて設定します

ブラウザエリアのズームの動作について設定します（レバーを右側に寄せると画像の表示速度が上がります）

表示する画像を絞り込むときに、確認のメッセージを表示させる場合はチェックマークを付けます

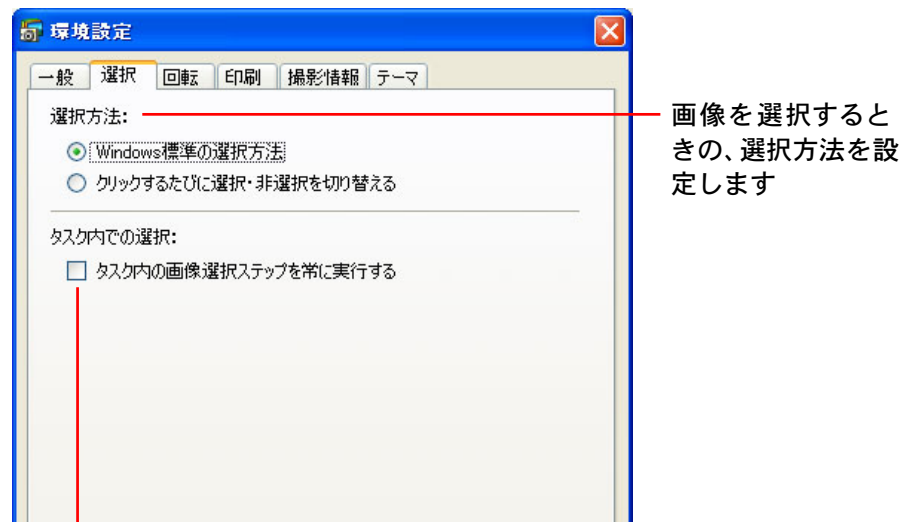
スクロールモードのときに表示するフォルダの深さ（階層レベル）を設定します（初期状態では「0」になっています）

ZoomBrowser EXの起動時に、「使い方のヒント」を表示させる場合はチェックマークを付けます

環境設定について (2 / 4)

解説 [選択] タブ

画像選択の方法や、タスクボタンを使った操作のときの画像選択ステップについて設定します。



画像を選択するときの、選択方法を設定します

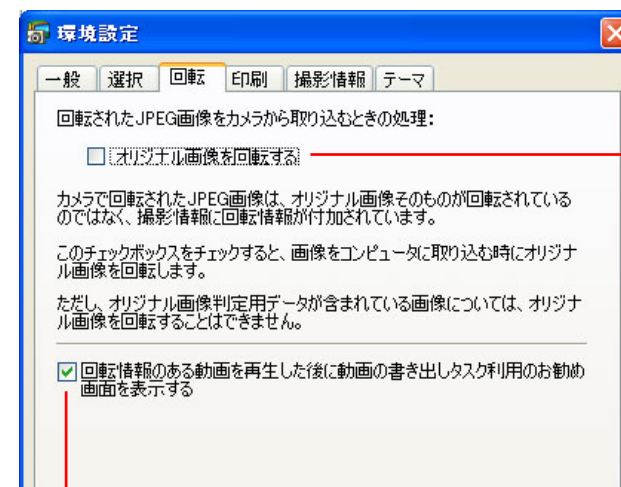
タスクボタンを使って操作を行っているときに、画像選択のステップを常に実行する場合にチェックマークを付けます (チェックマークが付いていない場合、ブラウザエリアですでに画像が選択されていると、画像選択のステップが省略されます)

◆ 参 考 ◆

- ・ [クリックするたびに選択・非選択を切り替える] を選択した場合は、画像をクリックするとその画像が選択されます。選択を解除するときは、選択した画像をもう一度クリックします。別の画像を続けてクリックして、複数の画像を選択できます。

解説 [回転] タブ

ZoomBrowser EXでは、カメラでの表示に合わせて、画像や動画を回転して表示します。ただし、画像や動画データ自体は回転されません。このような画像や動画を、回転表示に対応していないソフトウェアで開くと、横方向の状態が表示されます。この [回転] の設定を変更することで、カメラからの取り込み時に画像データを縦方向に回転することができます。動画は [書き出し] タスクを使って、回転して保存することができます。



縦方向で撮影された動画を再生した後に表示されるメッセージの表示/非表示を設定します

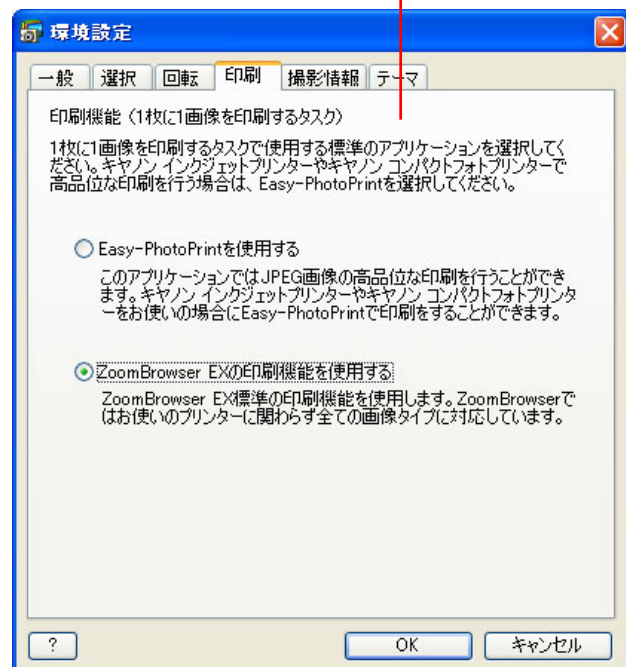
縦方向で撮影された画像を、縦方向の画像データに変換して取り込むときにチェックマークを付けます

環境設定について (3 / 4)

解説 [印刷] タブ

印刷に関して設定します。

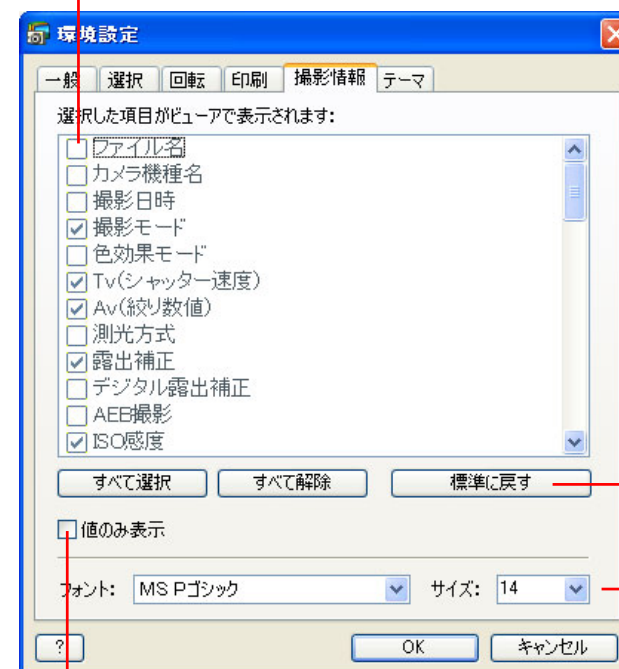
キヤノン製プリンター付属のソフトウェア「Easy-PhotoPrint」がインストールされている場合、[1枚に1画像を印刷する] タスクで「Easy-PhotoPrint」を使うか、ZoomBrowser EXの印刷機能を使うかを選択します



解説 [撮影情報] タブ

画像の情報について設定します。

画像の情報で表示する項目にチェックマークを付けます



まとめて選択/選択解除をしたり、初期状態に戻したりすることができます

項目名を表示せず、情報の値だけを表示したい場合にチェックマークを付けます

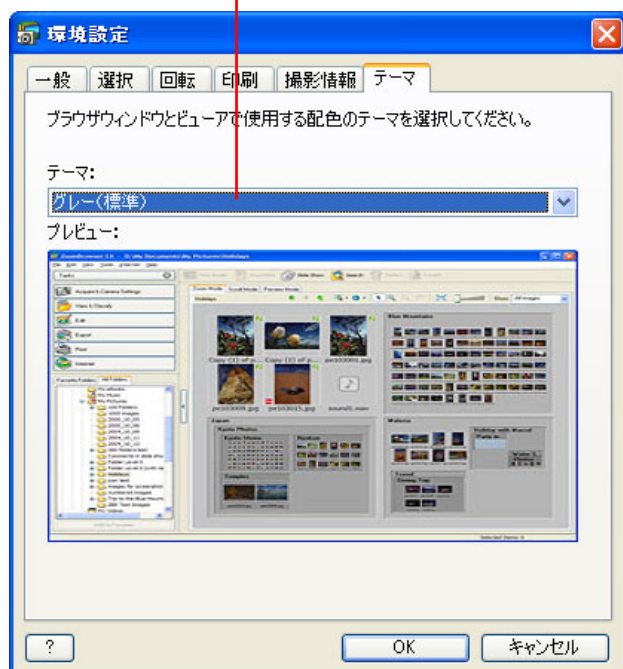
プレビュー画面で表示する情報の文字のフォントとサイズを設定します

環境設定について (4 / 4)

解説 [テーマ] タブ

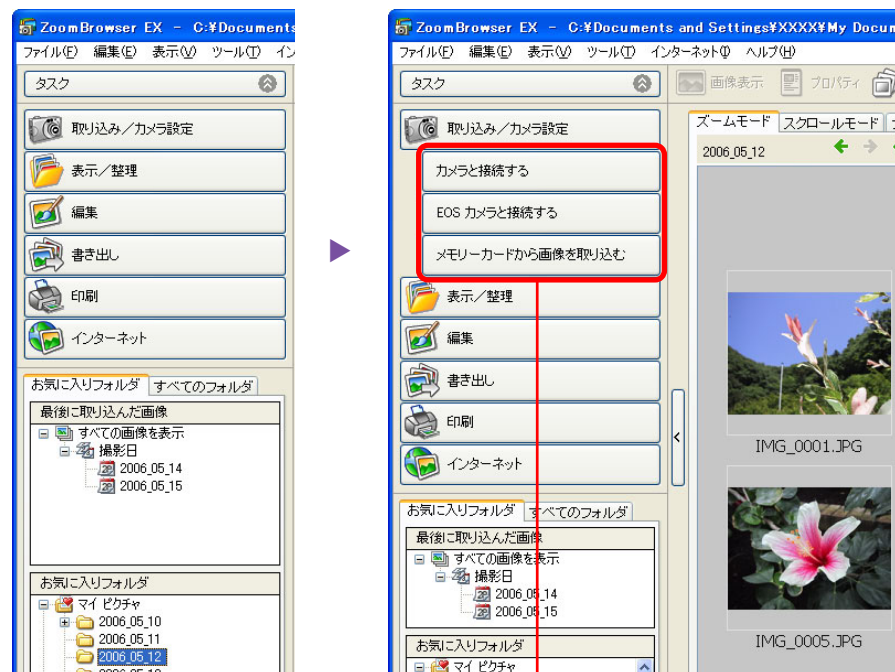
ZoomBrowser EX全体のテーマ（背景色や選択色など）に関して設定します。

テーマを選択します



メニューのカスタマイズ

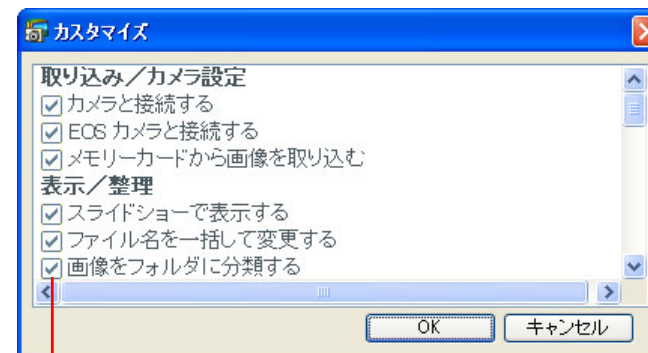
メインウィンドウのタスクボタンをクリックしたときに表示されるメニュー項目の表示／非表示を設定します。



このメニューに表示される項目を設定します

[ツール]メニューから[カスタマイズ]を選択すると次のようなウィンドウが表示されます。

このウィンドウで、表示する項目を設定し、[OK] をクリックします。



非表示にしたいメニュー項目のチェックマークを外します

◆ 参 考 ◆

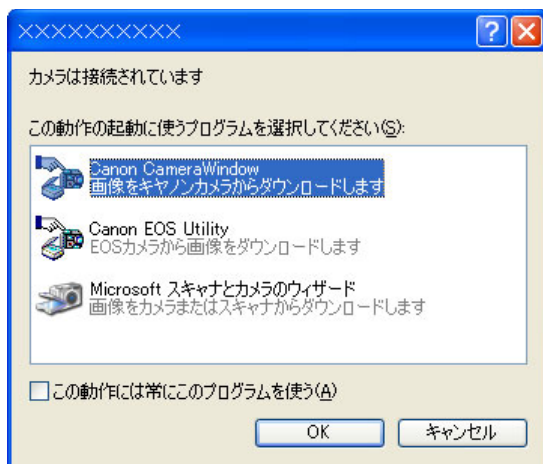
- ・ 日頃使わない項目を非表示にして、スッキリしたメニューにしたいときや、スクロールの必要のないメニューにしたいときなどにご利用ください。

困ったときには (1 / 5)

ここでは、ソフトウェアのトラブルに対する対処法を説明します。
カメラや無線接続のトラブルに対する対処法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

解説 イベントダイアログが表示されない

- カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続して、通信できる状態にしたのに、下のような画面が表示されない。



解説 カメラが検出されない・認識されない

- カメラから画像を取り込もうとしたときなどに「カメラが検出されません」などとメッセージが表示された。
- イベントダイアログで「Canon CameraWindow」を指定してあるにもかかわらず、カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、通信できる状態にしても、カメラコントロールウィンドウが表示されない。

このような場合は、次の順番に状況を確認し、対処してください。

重要

- Windowsのバージョンによっては、パソコンを起動してから最初の接続時に限って、このウィンドウが表示されないことがあります。(2度目からは表示されます)
この場合は、[スタート]メニューの[すべてのプログラム]または[プログラム] ▶ [Canon Utilities] ▶ [CameraWindow] ▶ [PowerShot - IXY - IXUS - DV 6] ▶ [CameraWindow] を選択してください。

パソコンの確認

お使いのパソコンが次の条件を満たしているか、確認してください。
下記以外のパソコンでのご使用はサポート外となります。

- USBポートを搭載したWindows XP (Service Pack 1、Service Pack 2を含む) / Windows 2000 Service Pack 4 / Windows Me / Windows 98 SE プリインストール機。

カメラとパソコンの接続の確認

カメラとパソコンが、インターフェースケーブルで正しく接続されているかどうか確認してください。接続方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

困ったときには (2 / 5)

■ カメラの状態の確認

カメラがパソコンと通信できる状態になっているか確認してください。カメラとパソコンを通信できる状態にする方法についてはカメラによって異なりますので、お使いのカメラの説明書をご覧ください。(カメラの機種によっては、再生モードなどにしないとパソコンと通信できない場合があります)

■ バッテリーの確認

カメラをパソコンに接続する場合、カメラの電源には、家庭用電源をお使いになることをおすすめします。

家庭用電源がお使いになれない場合は、必ずフル充電されたバッテリーをお使いください。

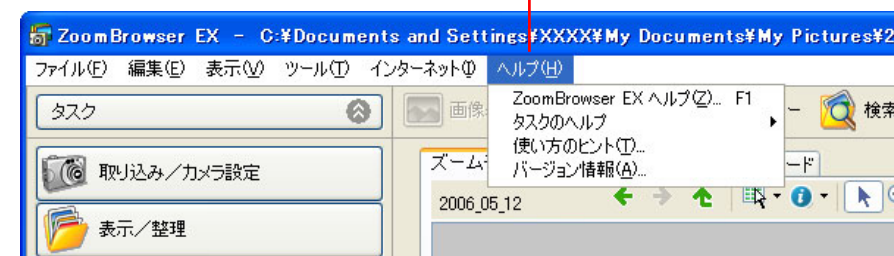
上記の4つの項目に問題がない場合は、ドライバが正常にインストールされていないことが考えられます。ドライバをいったんアンインストールしてから、再度インストールしてみてください。ドライバのアンインストール、インストールの操作については、ソフトウェアの説明書をご覧ください。

解説 操作方法がわからなくなったら

ZoomBrowser EXには、さまざまな「ヘルプ機能」が用意されています。操作方法がわからなくなってしまった場合や、どんな機能があるか知りたい場合などにご活用ください。

ヘルプは、[ヘルプ]メニューや、「？」マークの[ヘルプ]ボタンを使って表示させることができます。

[ヘルプ]メニュー



[ヘルプ] ボタン

困ったときには (3 / 5)

解説 ZoomBrowser EXバージョン2または3をお使いだった場合

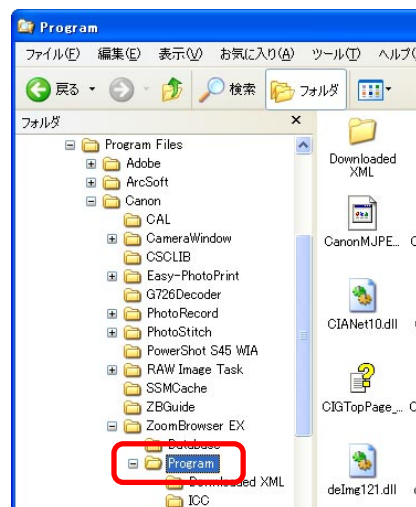
■ 画像にタイトル、コメントを付けていた場合

ZoomBrowser EX 2/3 で入力していたタイトルやコメントを ZoomBrowser EX 5 で表示させたい場合は、以下の操作を行ってください。

1 [スタート]メニューの [すべてのプログラム] ▶ [アクセサリ] ▶ [エクスプローラ] を選択して、Windows エクスプローラを起動します。

Windows 2000/Windows Me/Windows 98 SE の場合は、[マイ コンピュータ] を右クリックして、表示されたメニューから [エクスプローラ] を選択します。

2 ZoomBrowser EX 5 をインストールしたフォルダの下の Program フォルダを開きます。例えば、C:\Program Files\Canon\ZoomBrowser EX\Program フォルダの場合は、右のように開きます。

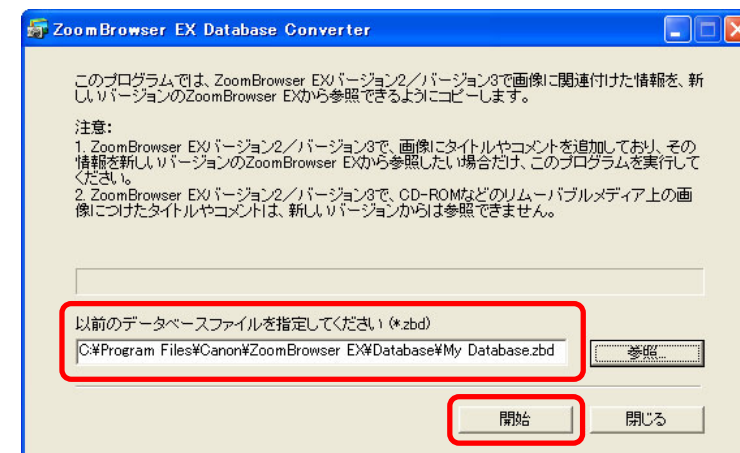


3 そのフォルダ内にある、dbconverter.exe (または dbconverter) をダブルクリックして起動します。



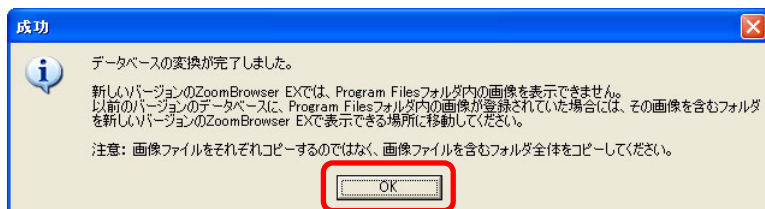
4 今まで使用していたデータベースファイルを指定して [開始] ボタンをクリックします。

例えば、データベースファイルが C:\Program Files\Canon\ZoomBrowser EX\Database\My Database.zbd にある場合は、次のように指定します。



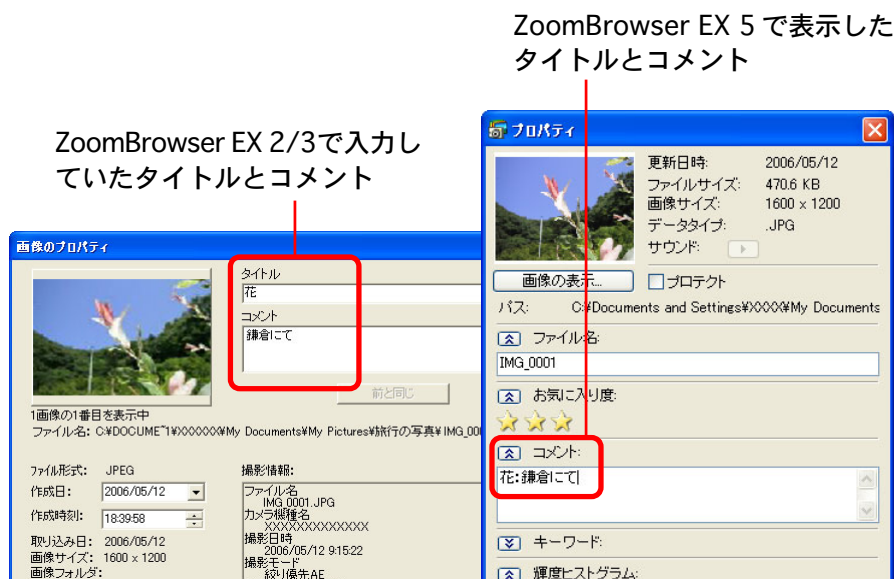
困ったときには (4 / 5)

5 次のような画面が表示されたら、[OK] をクリックします。



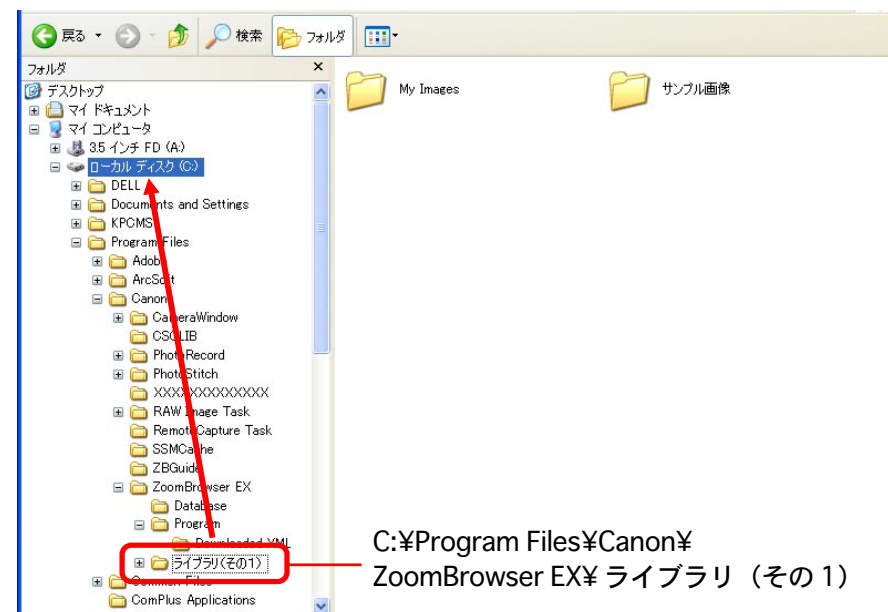
6 手順4の画面に戻ったら、[閉じる] をクリックします。

これで、ZoomBrowser EX 2/3で入力していたタイトルやコメントが、ZoomBrowser EX 5で表示できます。ZoomBrowser EX 5では、タイトルとコメントがコメント欄と一緒に表示されます。



■ Program Filesフォルダの下に画像を保存していた場合
ZoomBrowser EX 5では、Program Files フォルダの下の画像ファイルは表示できません。この画像ファイルを表示させるには、前々ページから前ページの手順1～6の操作を行った後、以下の処理を行ってください。

1 Windowsエクスプローラで、Program Filesフォルダの下の画像フォルダを、フォルダごと別の場所にコピーします。例えば、Program Files フォルダの下に「ライブラリ (その1)」という画像フォルダを保存していた場合は、「ライブラリ (その1)」を別の場所 (例：C:¥ など) にコピーします。

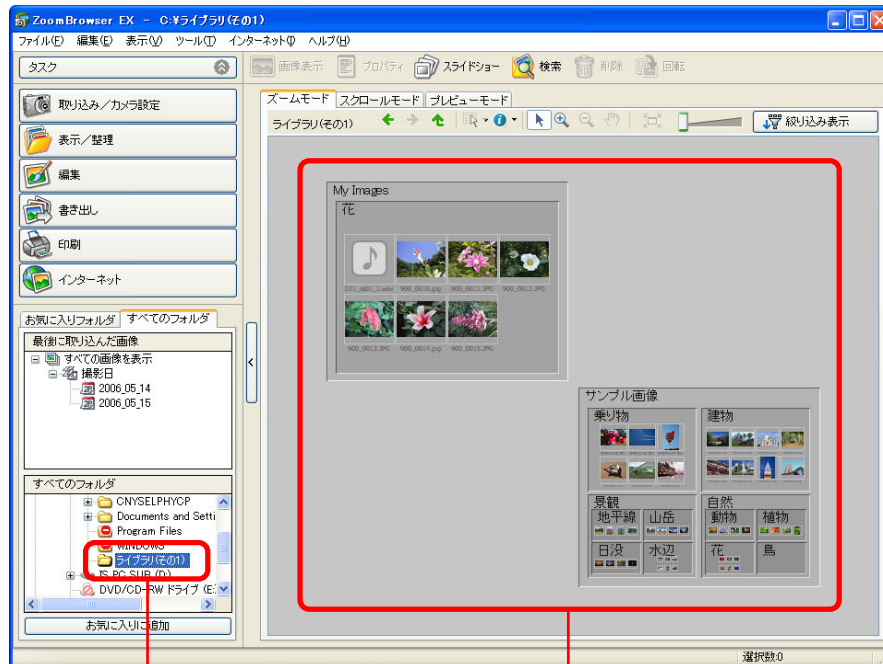


困ったときには (5 / 5)

重要

- ・ 画像を個別にコピーするのではなく、画像が入っているフォルダごと別の場所にコピーしてください。

これで、ZoomBrowser EX 5 でコピーしたフォルダを指定すると、フォルダ内の画像がブラウザエリアに表示されます。



コピーしたフォルダをクリックすると、ブラウザエリアにフォルダ内の画像が表示されます

索引 (1 / 2)

英数字

1枚に1画像を印刷	20
AF フレーム枠の表示	72
CANON IMAGE GATEWAY	141
CD-R/RW ディスクに保存	140
Easy-PhotoPrint	20, 155
JPEG	152
MPEG4	152
PhotoCD	152
PhotoStitch	139
QuickTime	124, 125, 152
RAW	73, 133, 152
RGB (赤緑青) の濃淡	101
TIFF	152
WAV	32
Windows ビットマップ	152
ZoomBrowser EX の終了	19

ア行

赤目補正	97, 98
明るさ	100
アルバムの表示	148
イーザーダイレクトボタン	15
移動	85
イベントダイアログ	13, 158
色と明るさの調整	97, 100
印刷 (カメラ内の画像)	36
印刷 (カメラブラウザウィンドウ)	35

印刷 (ビューアウィンドウ)	74
印刷 (メインウィンドウ)	20, 117, 118
インターバルタイマー撮影	53
インデックスを印刷	118
オートフォーカスのフレーム表示	72
お気に入り度	76, 92, 93
お気に入りフォルダへの登録	56
音声ファイルの秒数の目安	46

カ行

会員登録	142
回転	91
画像のアップロード	145
画像の回転	91
画像の書き出し	110
画像の検索	83
画像の選択	75
画像の取り込み	12, 24, 26, 29
画像の表示	69
画像の分類	80
画像の編集	97
画像の保存先	30
画像をカメラに書き込む	49
画像を開く	69
壁紙	110, 113
カメラコントロールウィンドウ	6, 13, 17, 22
カメラの設定	48
カメラブラウザウィンドウ	29, 31, 32, 35, 39
カラーマネージメント	153

サ行

環境設定	153
キーワード	78, 92, 93
起動	12, 19
機能ボタン	10
検索	83
コピー	85
コメント	92, 93
コントラスト	100

最後に取り込んだ画像	16, 18, 55
再生 (画像に付けたサウンド)	116
再生 (サウンドファイル)	74, 123
彩度	100
サウンド (画像)	116
サウンドファイルの再生	74, 123
サウンドファイルの取り込み	32
サウンドファイルの保存先	34
サウンドレコーダー	32, 74, 123
削除	89
削除 (カメラ内の画像)	31
撮影情報	72, 92, 93, 94
サムネイル	57
サムネイルに表示する情報	64
サムネイルの並べ替え	64
サムネイル表示サイズの変更	65
自動起動の設定	13
自動取り込みの設定	24, 26
自動補正	97, 99

索引 (2 / 2)

絞り込み表示	63
シャープネス	97, 103
終了	19
上位の階層	61
情報表示パネル	59
情報を見る	92
所有者名	48
新規フォルダ	95
ズームイン/ズームアウト	66
ズームモード	57
スクリーンセーバー	110, 112
スクロールモード	58
スティッチアシストモード	139
スライドショー	114
セット	41
全画像の選択/解除	75

タ行

タイマー撮影	53
ダイレクト転送機能	22, 24
ダイレクト転送メニュー	15, 24, 25
タスクエリア	6
タスクエリアとタスクボタン	8
タスクエリアを隠す	67
タスク画面の使い方	9
電子メール用画像の作成	108
トーンカーブ補正	102
動画から静止画の取り出し	73, 131
動画の書き出し	129
動画の再生	73, 124

動画の編集	125
取り込み (画像)	12, 24, 26, 29
取り込み (サウンドファイル)	32
取り込みマーク	16, 18, 55
トリミング (切り抜き)	97, 104

ナ行

ナビゲータウィンドウ	66, 70
名前の変更	81

ハ行

パソコン経由プリント	25
ヒストグラム	92, 93, 101
ビデオクリップ	152
ビューアウィンドウ	70, 97
表示コントロールパネル	10
表示の変更	63
表示倍率 (ビューアウィンドウ)	70
表示倍率 (メインウィンドウ)	66
表示フォルダの変更	60
表示モード	10, 57
ファイル名の変更	82
フォトスティッチ	139
フォルダエリア	6, 55
フォルダエリアを隠す	67
フォルダの更新	96
フォルダの作成	95
フォルダの選択	55
フォルダの深さ (階層レベル)	58

複数の画像を表示	71
ブラウザエリア	6, 7, 55
フルスクリーン表示	70
プレビューモード	59, 93
プロパティウィンドウ	92
別名で保存	106
ヘルプ	159
編集	97

マ行

マイカメラウィンドウ	41
マイカメラコンテンツ	40
マイカメラコンテンツのダウンロード	45, 150
マイカメラコンテンツ用ファイルの作成	46
マイカメラメーカー	45, 120
マイカラー	137
マウスオーバーウィンドウ	68
右クリック	7
メインウィンドウ	6, 16
メニューのカスタマイズ	157
文字の挿入	97, 105
モニターのカラープロファイル	153

ラ行

リモート撮影	51
レベル補正	101
連動	71
録音	121

ZoomBrowser EX ソフトウェアガイド

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
 2. 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
 3. 本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたら、最寄りのお客様相談センターまでご連絡ください。
 4. このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・ QuickTime は、米国および他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
 - ・ Microsoft®、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。本書では、Microsoft® Windows® 98、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® Millennium Edition、Microsoft® Windows® XP を、それぞれ Windows 98、Windows 2000、Windows Me、Windows XP、または Windows と略して記載しています。